

埋蔵文化財 ニュース

全国木簡出土遺跡・報告書綜覧

第V章 遺物

今回報告する 6ABO 区の発掘調査において出土した遺物は、土塊・溝・柱穴さらに盛土中から発見されたもので、最も顕著な木簡をはじめとして、各種類にわたる多量の瓦類や土器類があり、他に少量ながら、金属・織物・漆・木の各製品と自然遺物類がある。これら遺物の整理はなお未完了であり、今後の調査にまたねばならない点が多いが、これまでに知りえたところを報告する。

1 木簡

木簡はすべて SK 219 から出土した。細片を含めて 41 点あり、形態によって 7 型式に分けられる。*以下、木簡に遺物番号をつけ、各型式にまとめて記述する。

A 601 型式 (PL. 29-31)

短冊形のもので、表裏ともに墨書のあるものが多く 9 点ある。

木簡1 (PL. 29) 表 寺請 小豆一斗 醴一十五升 大塚所 酢末 醴等
裏 右四種物竹波命御所 三月六日

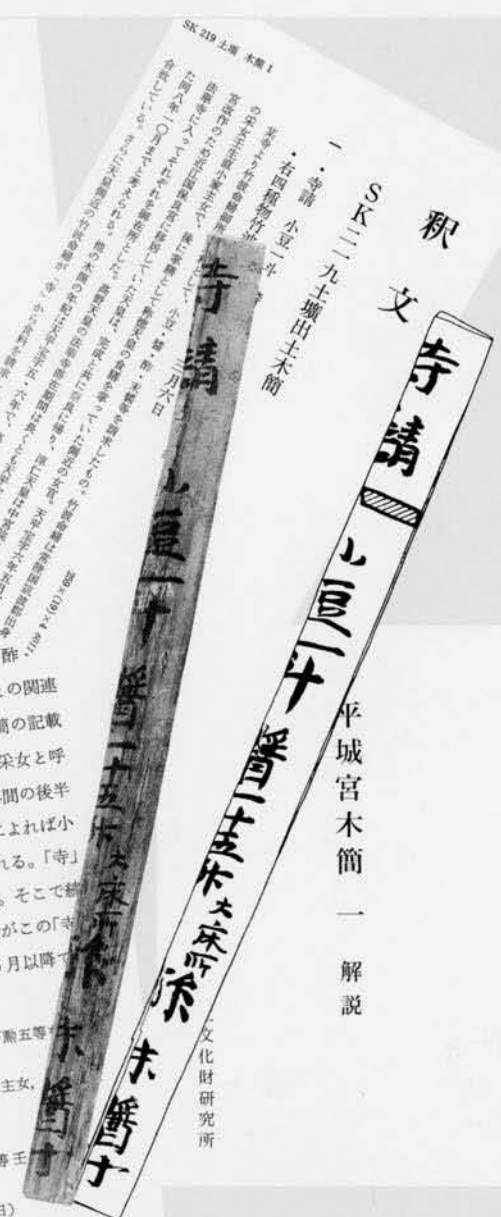
長さ 25.9cm・幅 (1.9cm)**・厚さ 0.4cm で下部がわずかに薄くなり、裏面下端部に食料の請求。左辺は割れている。表裏ともに同筆で、某寺より竹波命御所の用料として小豆・醴・酢等***の支給を請うたものである。この木簡には紀年を欠いているが後述する他の木簡との関連で、宝字 6 年 (762) をあまりへだたらないものと思われる。この事を前提にして、この木簡の記載事項を検討してみよう。「竹波命」とについては、『統紀』に常陸国筑波郡の出身で筑波采女と呼ばれている壬生氏の小家主なる人がみられる。この事を前提にして、この木簡の記載には外位ながら従五位下にあり、おそらくこの木簡の竹波命と同一人であろう。統紀によれば小家主は神護景雲 2 年には掌膳であり、高野天皇 (孝謙上皇) の側近に侍したものと考えられる。「寺」はこの竹波命の名とともに書かれているから、高野天皇に関連して求むべきであろう。そこで統紀によつて宝字 6 年 5 月、高野天皇が近江国保良宮より、平城京に遷り入られた法華寺がこの「寺」と考えられる。いいかえると、高野天皇が法華寺に留まつておられたのは、宝字 6 年 5 月以降である。

* 材質は木簡 20、21 のスギの他はヒノキである。
** カッコ内の数字は現存部の最大寸法である。

*** 吉原精行「豆味噌と醋」(日本醸造協会雑誌 56-1) に、正倉院文書に「末醬」とあるのは古代の醸造法が粉末仕込であったことによるもので、「末醬」と記すようになったのは奈良時代末から平安時代初期のことという。

**** 『統紀』にみえる小家主の記録を以下に記す。
○宝字 5 年 (761) 正月戊子 (2 日)
下下壬生直小家主女、外従五位下を受く。

○神護元年 (765) 正月己亥 (7 日)
外従五位下壬生直小家主女、従五位下勲五等受く。
○景雲元年 (768) 3 月癸亥 (14 日)
常陸国筑波郡人従五位下壬生直小家主女、受く。
○同 2 年 (769) 6 月戊寅 (7 日)
掌膳常陸国筑波采女従五位下勲五等壬生直小家主、本国国造に任ぜられる。
○宝龜 7 年 (776) 4 月丙子 (19 日)
従五位上壬生直小家主、正五位下を受く。



平城宮木簡 一 解説

文化財研究所

全国木简出土遺跡・報告書綜覧

2004年2月

表 紙

平城宮木簡第1号（保存処理後）

平城宮木簡第1号実測図

奈良国立文化財研究所編『平城宮発掘調査報告Ⅱ—官衙地域の調査—』（奈良国立文化財研究所学報第15冊）1962年

奈良国立文化財研究所編『平城宮木簡1解説—平城宮発掘調査報告Ⅴ—』（奈良国立文化財研究所史料第5冊別冊）1969年

目 次

目 次	1	滋 賀 県	99
凡 例	2	京 都 府	107
		大 阪 府	130
北 海 道	5	兵 庫 県	148
青 森 県	6	奈 良 県	163
岩 手 県	7	和 歌 山 県	208
宮 城 県	11	鳥 取 県	209
秋 田 県	18	島 根 県	211
山 形 県	23	岡 山 県	214
福 島 県	27	広 島 県	217
茨 城 県	30	山 口 県	227
栃 木 県	31	徳 島 県	231
群 馬 県	33	香 川 県	234
埼 玉 県	35	愛 媛 県	236
千 葉 県	37	高 知 県	237
東 京 都	38	福 岡 県	238
神 奈 川 県	48	佐 賀 県	246
新 潟 県	53	長 崎 県	248
富 山 県	61	熊 本 県	249
石 川 県	66	大 分 県	250
福 井 県	74	宮 崎 県	251
山 梨 県	77	鹿 児 島 県	252
長 野 県	78	沖 縄 県	253
岐 阜 県	81		
静 岡 県	82	索 引	
愛 知 県	91	木 簡 出 土 遺 跡 所 在 地 索 引	255
三 重 県	96	遺 跡 名 索 引	260

凡 例

一、『全国木簡出土遺跡・報告書綜覧』（以下、本書と称する）は、全国の木簡出土遺跡とその報告書等の刊行情報を集成するものである。

一、本書は、2002年末までに公表された木簡出土遺跡を収録対象としたが、それ以降に公表された遺跡についても管見の限り掲載した。

一、本書の掲載内容は、次の項目である。

遺跡名〔ふりがな〕	所在地（市区・郡町村名）	遺跡（出土木簡）の時代・遺跡の種類	調査期間	出土点数	調査機関
○編集発行機関名		『報告書等名』			出版年（西暦）
○著者名		「論文名」（『木簡研究』掲載号数）			出版年（西暦）

一、遺跡名は原則として調査機関の付した名称により、遺跡の排列は都道府県・市区町村コード順、調査期間の古い順とした。同一の遺跡が複数の市町村にまたがって存在する場合は、調査地の所在地にかかわらず、その遺跡において最初に木簡が出土した市区町村に排列した。同一遺跡から複数次数の調査で木簡が出土している場合は、発掘次数別による掲載を原則としたが、一項目に統一した場合もある。

一、遺跡名、調査期間、木簡出土点数などのデータは、最新の報告書等に拠るよう努めた。

一、遺跡の所在地は、2003年12月現在のもので排列した。

一、遺跡の時代・遺跡の種類は、報告書等および木簡学会編『木簡研究』に基づくが、適宜統一をはかり、あるいはその後の知見によりあらためた場合がある。

一、調査機関名のうち財団法人・宗教法人などは省略に従い、埋蔵文化財は埋文、教育委員会は教委など、適宜略称を用いた場合がある。

一、調査期間のうち戦後のものは次の如く略記した。（例）1999年12月～2000年1月→99.12 - 00.1

一、本書が収録の対象とした報告書等は、各調査機関の発行する遺跡の調査報告書・概報・略報の類を基本とするが、一部年報・紀要等の刊行物も含む場合がある。加えて、参照の便に鑑み、次の文献は報告書等に準じて掲載対象とした。

奈良国立文化財研究所『木簡研究集会記録 第1回～第3回』（1976～79年）

木簡学会編『木簡研究』創刊号～25号（1979年～2003年）

（『木簡研究』未掲載の遺跡は、ふりがなの後に「※」を付した）

木簡学会編『日本古代木簡選』（岩波書店、1990年）

沖森卓也・佐藤信編『上代木簡資料集成』（おうふう（桜楓社）、1994年）

木簡学会編『日本古代木簡集成』（東京大学出版会、2003年）

自治体史の類は原則として収録の対象としないが、報告書が未刊の場合や釈文の訂正がある場合管見の限りで収録したものもある。また、正報告が刊行されている場合には、それ以前に刊行された年報・紀要などの掲載を省略したことがある。

一、本書に掲載される木簡出土遺跡及び報告書等のデータは、寺崎保広「木簡出土遺跡一覧」「木簡出土遺跡報告書等目録」(『木簡研究』10号、1988年)を参照し、その後に公表された情報を蒐集したものである。原則として刊行報告書に拠るが、別掲の方々から寄せられた多くの情報を併せている。協力者各位のご好意に心からお礼申し上げる次第である。

一、本書は、奈良文化財研究所(平城宮跡発掘調査部史料調査室)と木簡学会が協力して作成したもので、奈良文化財研究所埋蔵文化財センター『埋文ニュース』第114号及び、木簡学会発行『全国木簡出土遺跡・報告書総覧』としてそれぞれ刊行するものである。本書のデータ入力には、中岡泰子・南島真理子両氏の、編集に際して小池綾子、芝華恵、服部源憲、松本大輔各氏の助力を得た。

一、本書の編集は、山本崇(奈良文化財研究所)と寺崎保広(奈良大学・木簡学会委員)が行い、掲載した出土情報の蒐集・データの確認作業は山本が担当した。

一、本書は、科学研究費補助金基盤研究(S)「推論機能を有する木簡など出土文字資料の文字自動認識システムの開発」(研究代表者・渡辺晃宏)の成果を盛り込んでいる。

一、近年における木簡出土遺跡・出土点数の増加状況に鑑みるならば、なお遺漏も多いと思われる。諸賢のご批評、さらなる情報提供を得て、より完全なものを目指した増補を続ける所存である。お気づきの点は、下記までご一報いただければ幸いである。

連絡先

〒630-8577 奈良市二条町2-9-1

奈良文化財研究所平城宮跡発掘調査部史料調査室

Tel 0742-30-6837 Fax 0742-30-6830

E-mail shiryo@nabunken.go.jp

情報提供者・協力者（順不同、敬称略）

赤星雄一・天谷賢一・網伸也・新井重行・荒井秀規・五十嵐貴久・猪狩みち子・池田善文・池野正男
・石田明夫・市澤英利・伊藤邦弘・稲原昭嘉・井上幸治・氏家敏之・内田律雄・及川司・大熊厚志・
大澤伸啓・太田万喜子・大谷輝彦・大西素行・大橋信弥・大林達夫・大平茂・岡田博・岡田雅人・岡
本芳明・押山雄三・小俣悟・加賀見省一・勝浦康守・鐘江宏之・亀谷弘明・河村健史・岸本雅敏・北
山育美・木村淳一・京嶋覚・栗野克己・小嶋芳孝・小寺誠・小林昌二・小林義孝・近藤大典・斎木秀
雄・斎藤邦雄・酒井芳司・坂上康俊・坂口圭太郎・桜井芳彦・佐藤亜聖・佐藤圭・佐藤宗諄・佐藤直
子・重松敏彦・篠原豊一・篠原芳秀・芝香寿人・柴田昌児・渋谷啓一・庄司高子・陣内高志・吹田直
子・菅波正人・菅原計二・菅原章太・鈴木徳雄・鈴木正貴・妹尾周三・善端直・高島英之・高橋徹・
高橋学・田熊清彦・竹内直章・竹内靖長・武田和哉・武田賢一・立石泰久・館野和己・田中信・田中
広明・田中靖・谷川章雄・谷口俊治・玉城安明・千野浩・千葉孝弥・趙哲済・塚田良道・塚本和弘・
鶴見泰寿・出越茂和・徳網克己・土橋誠・永井宏幸・中西克宏・中野良一・永松実・長宗繁一・中村
弘・中村豊・新野一浩・西健一郎・西川雄大・西山良平・仁藤敦史・額田政男・野島稔・橋詰清孝・
長谷川健一・馬場昌一・原田諭・坂野和信・樋口麻子・姫野健太郎・平川南・福田敬・福持昌之・藤
川智之・藤田忠彦・藤田秀臣・降矢順子・古市晃・古尾谷知浩・古川淳一・牧飛鳥・松尾史子・水谷
芳春・水戸部秀樹・宮崎泰史・宮田栄二・宮田健一・宮本一輝・毛利憲一・望月精司・森内秀造・山
崎清和・山田清彦・吉川真司・吉崎伸・吉田浩一・吉野武・和田龍介

北海道

- 開陽丸座礁沈没遺物包蔵地（77年度調査B地区）〔かいようまるざしょうちんぼついでつほうぞうち〕※
 近代遺物包蔵地 77.4 - 77.6、77.8 - 77.10 1点 江差町教育委員会 檜山郡江差町
- 江差町教委 : 『開陽丸 第3次調査報告』 : 1978年
- 上之国勝山館跡〔かみのくにかつやまたて〕※ 檜山郡上ノ国町
 近世城館 99.5 - 99.11 1点 上ノ国町教育委員会
- 上ノ国町・上ノ国町教委 : 『勝山館跡発掘調査20周年記念 上ノ国シンポジウム資料』 : 1999年
- 上ノ国町教委 : 『史跡 上之国勝山館跡XXI—平成11年度発掘調査環境整備事業概報』 : 2000年

青森県

高間（六）遺跡〔たかまかっころく〕 青森市

- 古代以降集落 01.10 - 01.11 1点 青森市教育委員会
- 青森市教委 : 『市内遺跡発掘調査報告書 平成13年度』（青森市埋蔵文化財調査報告書64） : 2002年
 - 木村淳一 : 「青森・高間（六）遺跡」（『木簡研究』24） : 2002年

新城平岡（四）遺跡〔しんじょうひらおかっこよん〕 青森市

- 近世自然流路 02.7 - 02.11 54点 青森市教育委員会
- 青森市教委 : 『市内遺跡発掘調査報告書11 平成14年度』（青森市埋蔵文化財調査報告書69） : 2003年
 - 木村淳一 : 「青森・新城平岡（四）遺跡」（『木簡研究』25） : 2003年

堀越城跡〔ほりこしじょう〕※ 弘前市

- 近世城郭 77.6 - 78.3 1点 堀越城跡発掘調査委員会
- 堀越城跡発掘調査委員 : 『史跡 堀越城跡一国道7号線石川バイパス遺跡発掘調査報告書』 : 1978年
 - 会・弘前市・弘前市教委 :

津軽氏城跡（弘前城北の郭）〔つがるししろあとひろさきじょうきたのくるわ〕※ 弘前市

- 近世城郭 99.7 - 01.12 5点 弘前市教育委員会
- 弘前市教委 : 『史跡 津軽氏城跡（弘前城跡）弘前城北の郭発掘調査報告書一北の郭整備事業に伴う発掘調査』 : 2003年

津軽氏城跡（長勝寺構）（02年度調査）〔つがるししろあとちょうしょうじかまえ〕※ 弘前市

- 近世城郭 02.9 - 02.10 5点 弘前市教育委員会
- 弘前市教委 : 『史跡 津軽氏城跡（弘前城跡）長勝寺構 長勝寺発掘調査報告書一住宅及び位牌堂改築に伴う遺跡発掘調査』 : 2003年

根城跡〔ねじょう〕 八戸市

- 近世城郭 85.5 - 85.11 1点 八戸市教育委員会
- 八戸市教委 : 『史跡 根城跡発掘調査報告書IX』（八戸市埋蔵文化財調査報告書18） : 1987年
 - 佐々木浩一 : 「青森・根城跡」（『木簡研究』9） : 1987年

浪岡城跡（84年度調査）〔なみおかじょう〕 南津軽郡浪岡町

- 中世城館 84.4 - 84.12 1点 浪岡町教育委員会
- 浪岡町教委 : 『浪岡城跡一主要地方道青森浪岡線特殊改良一種工事に伴う発掘調査』 : 1986年
 - 木村浩一 : 「青森・浪岡城跡」（『木簡研究』8） : 1986年

浪岡城跡（85年度調査）〔なみおかじょう〕 南津軽郡浪岡町

- 中世城館 85.6 - 85.7 2点 浪岡町教育委員会
- 浪岡町教委 : 『浪岡城跡Ⅷ 昭和59年度浪岡城跡発掘調査報告書』 : 1986年
 - 木村浩一 : 「青森・浪岡城跡」（『木簡研究』8） : 1986年

大光寺新城跡遺跡（4次）〔だいこうじしんじょう〕 南津軽郡平賀町

- 中世居館 95.7 - 95.12 70点 平賀町教育委員会
- 平賀町教委 : 『大光寺新城跡遺跡 第4・5次発掘調査』（平賀町埋蔵文化財報告書24） : 1999年
 - 渡辺学 : 「青森・大光寺新城跡遺跡」（『木簡研究』20） : 1998年

十三湊遺跡（76次）〔とさみなと〕 北津軽郡市浦村

- 中世集落 97.8 - 97.12 1点 市浦村教育委員会
- 市浦村教委 : 『十三湊遺跡一第18・76次発掘調査概報（遺構・遺物図版編）』（市浦村埋蔵文化財調査報告書10） : 2000年
 - 榊原滋高・綾村宏 : 「青森・十三湊遺跡」（『木簡研究』22） : 2000年

岩手県

- 胆沢城跡（20次）**〔いさわじょう〕 水沢市
 古代官衙 75.7 - 75.10 3点 水沢市教育委員会
- 水沢市教委 : 『岩手県水沢市佐倉河 胆沢城跡一昭和50年度発掘調査概報』 1976年
 - 奈文研 : 『第1回木簡研究集会記録』（各遺跡出土の木簡（追加）の項） 1976年
 - 平川南 : 「東北地方出土の木簡一弘田柵跡・胆沢城跡一」（奈文研『第3回木簡研究集会記録』） 1979年
 - 平川南 : 「東北地方出土の木簡について」（『木簡研究』1） 1979年
- 胆沢城跡（25次）**〔いさわじょう〕 水沢市
 古代官衙 76.10 - 76.12 8点 水沢市教育委員会
- 水沢市教委 : 『岩手県水沢市佐倉河 胆沢城跡一昭和51年度発掘調査概報』 1977年
 - 平川南 : 「東北地方出土の木簡一弘田柵跡・胆沢城跡一」（奈文研『第3回木簡研究集会記録』） 1979年
 - 平川南 : 「東北地方出土の木簡について」（『木簡研究』1） 1979年
- 胆沢城跡（39次）**〔いさわじょう〕 水沢市
 古代官衙 81.4 - 81.11 1点 水沢市教育委員会
- 水沢市教委 : 『岩手県水沢市佐倉河 胆沢城跡一昭和56年度発掘調査概報』 1982年
 - 佐久間賢 : 「岩手・胆沢城跡」（『木簡研究』4） 1982年
- 胆沢城跡（49次）**〔いさわじょう〕 水沢市
 古代官衙 85.4 - 85.8 8点 水沢市教育委員会
- 水沢市教委 : 『岩手県水沢市佐倉河 胆沢城跡一昭和60年度発掘調査概報』 1986年
 - 佐久間賢 : 「岩手・胆沢城跡」（『木簡研究』8） 1986年
- 胆沢城跡（52次）**〔いさわじょう〕 水沢市
 古代官衙 86.4 - 86.9、86.10 - 86.12 4点 水沢市教育委員会
- 水沢市教委 : 『岩手県水沢市佐倉河 胆沢城跡一昭和61年度発掘調査概報』 1987年
 - 佐久間賢 : 「岩手・胆沢城跡」（『木簡研究』9） 1987年
 - 木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 1990年
- 胆沢城跡（59次）**〔いさわじょう〕 水沢市
 古代官衙 89.4 - 89.8 2点 水沢市教育委員会
- 水沢市教委 : 『岩手県水沢市佐倉河 胆沢城跡一平成元年度発掘調査概報』 1990年
 - 佐久間賢 : 「岩手・胆沢城跡」（『木簡研究』12） 1990年
 - 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 2003年
- 仙人西遺跡**〔せんんににし〕 水沢市
 中世城館 95.10 - 96.8 8点 水沢市埋蔵文化財調査センター
- 水沢市文化振興財団・水沢市埋文調査センター : 『仙人西遺跡』（水沢市埋蔵文化財調査センター調査報告書8） 1997年
 - 伊藤博幸 : 「岩手・仙人西遺跡」（『木簡研究』24） 2002年
- 下谷地B遺跡**〔しもやち〕※ 北上市（旧、和賀郡江釣子村）
 古代官衙カ 74.6 - 74.8 1点 岩手県教育委員会
- 岩手県教委 : 『東北縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書Ⅷ（北上地区）』（岩手県文化財調査報告書72） 1977年
- 落合Ⅱ遺跡**〔おちあい〕 江刺市
 古代河川 74.4 - 74.8 3点 岩手県教育委員会
- 岩手県教委 : 『東北新幹線関係埋蔵文化財調査報告書Ⅵ』（岩手県文化財調査報告書50） 1980年
 - 平川南 : 「東北地方出土の木簡について」（『木簡研究』1） 1979年
- 高水寺城跡**〔こうすいじじょう〕※ 紫波郡紫波町
 中世城館 80.8 1点 紫波町教育委員会
- 岩手県埋文センター : 『岩手の遺跡』 1985年

- 比爪館遺跡（6次）**〔ひづめだて〕 紫波郡紫波町
 中世集落・城館 82.7 - 82.9 1点 紫波町教育委員会
- 紫波町教委 『比爪館遺跡 第6次発掘調査報告書』（紫波町文化財調査報告書11） 1983年
 - 花籠博文・鎌田裕二 『岩手・比爪館遺跡』（『木簡研究』7） 1985年
- 中尊寺境内伝三重池跡**〔ちゅうそんじけいだいでんさんじゅういけ〕 西磐井郡平泉町
 古代寺院 60.7 - 67.7 2点 平泉遺跡調査会
- 平泉遺跡調査会 『中尊寺 発掘調査の記録』 1983年
 - 中尊寺 『中尊寺所蔵の出土遺物整理報告書』 2000年
 - 荒木伸介 『岩手・中尊寺伝三重池跡』（『木簡研究』8） 1986年
- 中尊寺境内金剛院**〔ちゅうそんじけいだいこんごういん〕 西磐井郡平泉町
 古代寺院 91.7 - 92.2 20点 平泉町教育委員会
- 平泉町教委 『特別史跡 中尊寺境内金剛院発掘調査報告書』（岩手県平泉町文化財調査報告書53） 1994年
 - 及川司 『岩手・中尊寺境内金剛院』（『木簡研究』17） 1995年
- 中尊寺境内大池跡（64次）**〔ちゅうそんじけいだいおおいけ〕 西磐井郡平泉町
 古代寺院 01.11 - 02.3 1点 平泉町教育委員会
- 平泉町教委 『平泉遺跡群発掘調査略報』（岩手県平泉町文化財調査報告書78） 2002年
 - 及川司 『岩手・中尊寺境内大池跡』（『木簡研究』25） 2003年
- 観自在王院（2次）**〔かんじざいおういん〕※ 西磐井郡平泉町
 中世寺院 73.10 - 73.11 1点 平泉町教育委員会
- 平泉町教委編、平泉町 『特別史跡 観自在王院跡整備報告書』 1979年
 発行
- 柳之御所跡（21次）**〔やなぎのごしょ〕※ 西磐井郡平泉町
 古代居館 88.4 - 88.11 9点 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
- 岩手県文化振興事業団 『柳之御所跡 姿を現した居館跡』 1991年
 埋文センター
 - 岩手県文化振興事業団 『柳之御所跡（本文・図版編）（写真図版編）（考察編）——閑遊水池事業・平泉バイパス建設関連第21・23・28・31・36・41次発掘調査報告』（岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書228） 1995年
 埋文センター
- 柳之御所跡（23次）**〔やなぎのごしょ〕※ 西磐井郡平泉町
 古代居館 89.4 - 89.11 2点 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
- 岩手県文化振興事業団 『柳之御所跡 姿を現した居館跡』 1991年
 埋文センター
 - 岩手県文化振興事業団 『柳之御所跡（本文・図版編）（写真図版編）（考察編）——閑遊水池事業・平泉バイパス建設関連第21・23・28・31・36・41次発掘調査報告』（岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書228） 1995年
 埋文センター
- 柳之御所跡（28次）**〔やなぎのごしょ〕 西磐井郡平泉町
 古代居館 90.4 - 90.11 20点 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
- 岩手県文化振興事業団 『岩手県埋蔵文化財発掘調査略報（平成2年度分）』 1991年
 埋文センター
 - 岩手県文化振興事業団 『柳之御所跡 姿を現した居館跡』 1991年
 埋文センター
 - 岩手県文化振興事業団 『柳之御所跡（本文・図版編）（写真図版編）（考察編）——閑遊水池事業・平泉バイパス建設関連第21・23・28・31・36・41次発掘調査報告』（岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書228） 1995年
 埋文センター
 - 三浦謙一 『岩手・柳之御所跡』（『木簡研究』13） 1991年
 - 木簡学会編 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 2003年
- 柳之御所跡（31次）**〔やなぎのごしょ〕※ 西磐井郡平泉町
 古代居館 91.4 - 91.12 6点 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
- 岩手県文化振興事業団 『柳之御所跡（本文・図版編）（写真図版編）（考察編）——閑遊水池事業・平泉バイパス建設関連第21・23・28・31・36・41次発掘調査報告』（岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書228） 1995年
 埋文センター

- 柳之御所跡 (41次) [やなぎのごしよ] ※ 西磐井郡平泉町
 古代居館 93.4 - 93.12 3点 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
 ○岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター 『柳之御所跡 (本文・図版編) (写真図版編) (考察編) —— 閑遊水池事業・平泉バイパス建設関連第21・23・28・31・36・41次発掘調査報告』 (岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書228) 1995年
- 柳之御所遺跡 (49次) [やなぎのごしよ] 西磐井郡平泉町
 古代居館 98.5 - 98.10 1点 岩手県教育委員会
 ○岩手県教委 『平泉遺跡群発掘調査報告書 柳之御所遺跡一第47・48・49次発掘調査概報』 (岩手県文化財調査報告書104) 1999年
 ○斎藤邦雄 『「岩手・柳之御所遺跡」』 (『木簡研究』21) 1999年
- 柳之御所遺跡 (50次) [やなぎのごしよ] 西磐井郡平泉町
 古代居館 99.5 - 99.10 10点 岩手県教育委員会
 ○岩手県教委 『平泉遺跡群発掘調査報告書 柳之御所遺跡第50次発掘調査概報』 (岩手県文化財調査報告書107) 2000年
 ○斎藤邦雄 『「岩手・柳之御所遺跡」』 (『木簡研究』22) 2000年
- 柳之御所遺跡 (52次) [やなぎのごしよ] 西磐井郡平泉町
 古代居館 00.5 - 00.10 6点 岩手県教育委員会
 ○岩手県教委 『平泉遺跡群発掘調査報告書 柳之御所遺跡一第52次発掘調査概報』 (岩手県文化財調査報告書111) 2001年
 ○斎藤邦雄 『「岩手・柳之御所遺跡」』 (『木簡研究』23) 2001年
- 柳之御所遺跡 (53次) [やなぎのごしよ] ※ 西磐井郡平泉町
 古代居館 00.4 - 00.5 3点 平泉町教育委員会
 ○平泉町・平泉観光推進実行委員会 『柳之御所資料館 第1回特別展図録』 2000年
 ○平泉町教委 『平泉遺跡群発掘調査略報』 (岩手県平泉町文化財調査報告書77) 2001年
- 柳之御所遺跡 (55次) [やなぎのごしよ] ※ 西磐井郡平泉町
 古代居館 01.5 - 01.11 1点 岩手県教育委員会
 ○岩手県教委 『平泉遺跡群発掘調査報告書 柳之御所遺跡一第55次発掘調査概報』 (岩手県文化財調査報告書113) 2002年
- 毛越寺跡 (12次) [もうつじ] ※ 西磐井郡平泉町
 中世寺院 88.8 - (終了時不明) 6点 岩手県教育委員会
 ○平泉町教委 『毛越寺庭園発掘調査報告書 第12次調査』 (岩手県平泉町文化財調査報告書14) 1989年
- 毛越寺跡 (13次) [もうつじ] ※ 西磐井郡平泉町
 中世寺院 90.7 - 90.10 6点 岩手県教育委員会
 ○平泉町教委 『毛越寺庭園発掘調査報告書 第13次調査』 (岩手県平泉町文化財調査報告書26) 1991年
- 花立Ⅱ遺跡 (1次) [はなだて] ※ 西磐井郡平泉町
 中世集落 90.10 - 90.12 1点 平泉町教育委員会
 ○平泉町教委 『平泉遺跡群発掘調査報告書』 (岩手県平泉町文化財調査報告書25) 1991年
- 花立Ⅱ遺跡 (3次) [はなだて] 西磐井郡平泉町
 中世集落 93.10 - 93.12 2点 平泉町教育委員会
 ○平泉町教委 『平泉遺跡群発掘調査報告書』 (岩手県平泉町文化財調査報告書43) 1994年
 ○菅原計二 『「岩手・花立Ⅱ遺跡」』 (『木簡研究』17) 1995年
- 志羅山遺跡 (21次) [しらやま] 西磐井郡平泉町
 古代集落 92.11 - 93.1 1点 平泉町教育委員会
 ○平泉町教委 『平泉遺跡群発掘調査報告一泉屋遺跡第8次・無量光院第1次・佐野原遺跡第1次・志羅山遺跡第21次』 (岩手県平泉町文化財調査報告書34) 1993年
 ○菅原計二 『「岩手・志羅山遺跡」』 (『木簡研究』18) 1996年

- 志羅山遺跡 (28次)** [しらやま] 西磐井郡平泉町
 中世集落 93.11 2点 平泉町教育委員会
- 平泉町教委 : 『平泉遺跡群発掘調査報告書—片岡2遺跡第1次、伽羅之御所跡第6次、毛越5遺跡第1・2次、志羅山遺跡第24・28次、新山権現社遺跡第3次、瀬原2遺跡第1次、月館1遺跡2次、月館2遺跡第1次、花立1遺跡第6次、柳之御所跡第43次』(岩手県平泉町文化財調査報告書40)
 - 菅原計二 : 「岩手・志羅山遺跡」(『木簡研究』17) 1995年
- 志羅山遺跡 (61次)** [しらやま] 西磐井郡平泉町
 古代集落 96.6 - 96.7 2点 平泉町教育委員会
- 平泉町教委 : 『平泉遺跡群発掘調査報告書』(岩手県平泉町文化財調査報告書63) 未刊
 - 菅原計二 : 「岩手・志羅山遺跡」(『木簡研究』19) 1997年
- 志羅山遺跡 (62次)** [しらやま] 西磐井郡平泉町
 古代集落 96.6 1点 平泉町教育委員会
- 平泉町教委 : 『平泉遺跡群発掘調査報告書』(岩手県平泉町文化財調査報告書64) 未刊
 - 菅原計二 : 「岩手・志羅山遺跡」(『木簡研究』19) 1997年
- 志羅山遺跡 (66次)** [しらやま] 西磐井郡平泉町
 古代集落 97.4 - 97.8、99.4 - 99.8 48点 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
- 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター : 『志羅山遺跡第46・66・74次発掘調査報告書—閑遊水地事業関連遺跡発掘調査』(岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書312) 2000年
 - 高橋実央・羽柴直人 : 「岩手・志羅山遺跡」(『木簡研究』20) 1998年
- 志羅山遺跡 (77次)** [しらやま] 西磐井郡平泉町
 中世集落 98.6 - 98.8 6点 平泉町教育委員会
- 平泉町教委 : 『志羅山遺跡第77・78次発掘調査報告書—毛越寺線都市計画街路整備に伴う調査』(岩手県平泉町文化財調査報告書71) 未刊
 - 鈴木江利子 : 「岩手・志羅山遺跡」(『木簡研究』21) 1999年
- 志羅山遺跡 (80次)** [しらやま] 西磐井郡平泉町
 古代集落 99.4 - 99.8、99.11 - 00.3 2点 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター
- 岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター : 『志羅山遺跡発掘調査報告書(第47・56・67・73・80次調査)—都市計画街路毛越寺線整備事業関連遺跡発掘調査』(岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書352) 2001年
 - 酒井宗孝 : 「岩手・志羅山遺跡(1)」(『木簡研究』22) 2000年
- 志羅山遺跡 (82次)** [しらやま] 西磐井郡平泉町
 古代集落 99.9 - 99.10 3点 平泉町教育委員会
- 平泉町教委 : 『平泉遺跡群発掘調査報告書』(岩手県平泉町文化財調査報告書75) 2001年
 - 及川司 : 「岩手・志羅山遺跡(2)」(『木簡研究』22) 2000年
- 志羅山遺跡 (88次)** [しらやま] 西磐井郡平泉町
 中世集落 01.11 - 02.1 10点 平泉町教育委員会
- 平泉町教委 : 『平泉遺跡群発掘調査略報』(岩手県平泉町文化財調査報告書78) 2002年
 - 菅原計二 : 「岩手・志羅山遺跡」(『木簡研究』25) 2003年
- 無量光院跡 (4次)** [むりょうこういん] 西磐井郡平泉町
 古代寺院 94.12 7点 平泉町教育委員会
- 平泉町教委 : 『平泉遺跡群発掘調査報告書—泉屋遺跡第14次・伽羅之御所跡第7次・祇園1遺跡第1次・毛越6遺跡第1次・志羅山遺跡第33・34・36次・鈴沢の池跡第1次・花立1遺跡第8次・花立2遺跡第4次・無量光院跡第4次・柳之御所跡第46次』(岩手県平泉町文化財調査報告書47) 1995年
 - 菅原計二 : 「岩手・無量光院跡」(『木簡研究』19) 1997年

宮城県

- 今泉城跡**〔いまいずみじょう〕 仙台市
 中世城館 81.4 - 81.8 5点 仙台市教育委員会
- 仙台市教委 : 『今泉城跡一名取川下流域における中世城館跡の調査』（仙台市文化財調査報告書58） 1983年
 - 佐藤洋 : 「宮城・今泉城跡」（『木簡研究』8） 1986年
- 郡山遺跡（15次）**〔こおりやま〕 仙台市
 古代官衙 81.10 - 81.12 3点 仙台市教育委員会
- 仙台市教委 : 『郡山遺跡Ⅱ一昭和56年度発掘調査概報』（仙台市文化財調査報告書38） 1982年
 - 木村浩二・平川南 : 「宮城・郡山遺跡」（『木簡研究』4） 1982年
 - 木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 1990年
- 仙台城三の丸跡**〔せんだいじょうさんのまる〕 仙台市
 近世城郭 83.8 - 83.12 6点 仙台市教育委員会
- 仙台市教委 : 『仙台城三ノ丸跡発掘調査報告書』（仙台市文化財調査報告書76） 1985年
 - 結城慎一 : 「宮城・仙台城三ノ丸跡」（『木簡研究』7） 1985年
- 仙台城二の丸跡（第4地点）**〔せんだいじょうにのまる〕※ 仙台市
 近世城郭 87.7 - 89.9 1点 東北大学埋蔵文化財調査委員会
- 東北大学埋蔵文化財調査委員会 : 『東北大学埋蔵文化財調査年報4・5』 1992年
- 仙台城二の丸跡（第5地点）（3次）**〔せんだいじょうにのまる〕 仙台市
 近世城郭 88.3 - 89.4 26点 東北大学埋蔵文化財調査委員会
- 東北大学埋蔵文化財調査委員会 : 『東北大学埋蔵文化財調査年報6』 1993年
 - 佐久間光平・山田しゅう・田中秀和 : 「宮城・仙台城二の丸跡（第五地点）」（『木簡研究』11） 1989年
- 仙台城二の丸跡（第12地点）**〔せんだいじょうにのまる〕※ 仙台市
 近世城郭 93.6 - 93.10 74点 東北大学埋蔵文化財調査委員会
- 東北大学埋蔵文化財調査委員会 : 『東北大学埋蔵文化財調査年報11』 1999年
- 仙台城二の丸跡（第17地点）**〔せんだいじょうにのまる〕※ 仙台市
 近世城郭 00.3 - 00.12 7点 東北大学埋蔵文化財調査委員会
 :（文献なし）
- 仙台城本丸跡**〔せんだいじょうほんまる〕 仙台市
 近世城郭 97.7 - 00.12 29点 仙台市教育委員会
- 仙台市教委 : 『仙台城本丸跡の発掘 改訂版』（仙台市文化財パンフレット43） 2000年
 - 金森安孝 : 「宮城・仙台城本丸跡」（『木簡研究』23） 2001年
- 仙台城跡二の丸北方武家屋敷地区（第7地点）**〔せんだいじょうあとにのまるほっぽうぶけやしきちく〕 仙台市
 近世武家屋敷 01.5 - 01.11 590点以上 東北大学埋蔵文化財調査研究センター
- 佐竹輝昭・兼平賢治・大藤修・藤沢敦・京野恵子・高木暢亮 : 「宮城・仙台城跡（二の丸北方武家屋敷地区）」（『木簡研究』25） 2003年
- 富沢水田遺跡**〔とみざわすいでん〕 仙台市
 中世水田 85.3 - 86.7 4点 仙台市教育委員会
- 渡部弘美 : 「宮城・富沢水田遺跡」（『木簡研究』8） 1986年
- 富沢遺跡（77次）**〔とみざわ〕 仙台市
 中世集落・水田 91.8 - 92.1 3点 仙台市教育委員会
- 仙台市教委 : 『富沢・泉崎浦・山口遺跡（4）・下ノ内遺跡一富沢遺跡第70・75・77・79次発掘調査報告書 第5次発掘調査報告書』（仙台市文化財調査報告書163） 1992年

- 五十嵐康洋 : 「宮城・富沢遺跡」(『木簡研究』14) : 1992年
- 若林城跡(3次)**〔わかばやしじょう〕※ 仙台市
近世城郭 99.8 - 99.10 5点 仙台市教育委員会
- 仙台市教委 : 『若林城跡 第3次発掘調査報告書』(仙台市文化財調査報告書256) : 2002年
- 洞ノ口遺跡(4次)**〔どうのくち〕 仙台市
中世城館 00.4 - 00.12 1点 仙台市教育委員会
- 平間亮輔・吉田和正 : 「宮城・洞ノ口遺跡」(『木簡研究』23) : 2001年
- 中野高柳遺跡(00年度調査)**〔なかのたかやなぎ〕 仙台市
中世屋敷 00.7 - 00.9 1点 宮城県教育委員会
- 宮城県教委・宮城県土 : 『中野高柳遺跡Ⅰ—宮城県仙台港背後地土地区画整理事業関連調査報告書Ⅰ』 : 2003年
木部 (宮城県文化財調査報告書194)
- 高橋栄一・吉野武 : 「宮城・中野高柳遺跡」(『木簡研究』23) : 2001年
- 中野高柳遺跡(01年度調査)**〔なかのたかやなぎ〕 仙台市
古代集落 01.4 - 01.11 1点 宮城県教育委員会
- 宮城県教委・宮城県土 : 『中野高柳遺跡Ⅰ—宮城県仙台港背後地土地区画整理事業関連調査報告書Ⅰ』 : 2003年
木部 (宮城県文化財調査報告書194)
- 村田晃一・吉野武 : 「宮城・中野高柳遺跡」(『木簡研究』24) : 2002年
- 田道町遺跡C地点**〔たみちちょう〕 石巻市
古代集落 91.10 - 92.1 1点 石巻市教育委員会
- 石巻市教委 : 『田道町遺跡 B・C地点発掘調査概報』(石巻市文化財調査報告書5) : 1993年
- 石巻市教委 : 『田道町遺跡』(石巻市文化財調査報告書7) : 1995年
- 岡道夫・平川南 : 「宮城・田道町遺跡C地点」(『木簡研究』14) : 1992年
- 三輪田遺跡(2次)**〔みわだ〕 古川市
古代官衙 97.5 - 97.9 1点 古川市教育委員会
- 鈴木勝彦 : 「宮城・三輪田遺跡」(『木簡研究』20) : 1998年
- 多賀城跡外郭南面中央部(8次)**〔たがじょう〕 多賀城市(旧、宮城郡多賀城町)
古代官衙 70.4 - 70.6 2点 宮城県多賀城跡調査研究所
- 宮城県多賀城跡調査研 : 『多賀城跡 昭和45年度発掘調査概報—宮城県多賀城跡調査研究所年報1970』 : 1971年
究所
- 平川南 : 「多賀城跡出土の木簡」(奈文研『第1回木簡研究集会記録』) : 1976年
- 平川南 : 「東北地方出土の木簡について」(『木簡研究』1) : 1979年
- 多賀城跡外郭東南隅(11次)**〔たがじょう〕 多賀城市(旧、宮城郡多賀城町)
古代官衙 71.3 2点 宮城県多賀城跡調査研究所
- 宮城県多賀城跡調査研 : 『多賀城跡 昭和45年度発掘調査概報—宮城県多賀城跡調査研究所年報1970』 : 1971年
究所
- 平川南 : 「多賀城跡出土の木簡」(奈文研『第1回木簡研究集会記録』) : 1976年
- 平川南 : 「東北地方出土の木簡について」(『木簡研究』1) : 1979年
- 多賀城跡外郭南辺中央部(20次)**〔たがじょう〕 多賀城市
古代官衙 73.7 - 73.8 1点 宮城県多賀城跡調査研究所
- 宮城県多賀城跡調査研 : 『多賀城跡 昭和48年度発掘調査概報—宮城県多賀城跡調査研究所年報1973』 : 1974年
究所
- 平川南 : 「多賀城跡出土の木簡」(奈文研『第1回木簡研究集会記録』) : 1976年
- 平川南 : 「東北地方出土の木簡について」(『木簡研究』1) : 1979年
- 多賀城跡外郭東南部地区(24次)**〔たがじょう〕 多賀城市
古代官衙 74.8 - 74.12 55点 宮城県多賀城跡調査研究所
- 宮城県多賀城跡調査研 : 『多賀城跡 昭和49年度発掘調査概報—宮城県多賀城跡調査研究所年報1974』 : 1975年
究所
- 平川南 : 「多賀城跡出土の木簡」(奈文研『第1回木簡研究集会記録』) : 1976年
- 平川南 : 「東北地方出土の木簡について」(『木簡研究』1) : 1979年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年

多賀城跡雀山地区南低湿地 (34次) [たがじょう] 多賀城市		
古代官衙 79.4 - 79.10 3点 宮城県多賀城跡調査研究所		
○宮城県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡 昭和54年度発掘調査概報—宮城県多賀城跡調査研究所年報1979』	1980年
○平川南	「宮城・多賀城跡」(『木簡研究』3)	1981年
多賀城跡外郭南辺南方 (37次) [たがじょう] 多賀城市		
古代官衙 80.9 - 80.11 1点 宮城県多賀城跡調査研究所		
○宮城県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡 昭和55年度発掘調査概報—宮城県多賀城跡調査研究所年報1980』	1981年
○平川南	「宮城・多賀城跡」(『木簡研究』3)	1981年
多賀城跡外郭東地域南部 (38次) [たがじょう] 多賀城市		
古代官衙 81.4 - 81.6 1点 宮城県多賀城跡調査研究所		
○宮城県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡 昭和56年度発掘調査概報—宮城県多賀城跡調査研究所年報1981』	1982年
○佐藤則之	「宮城・多賀城跡」(『木簡研究』4)	1982年
多賀城跡外郭東地域南部 (40次) [たがじょう] 多賀城市		
古代官衙 81.1 2点 宮城県多賀城跡調査研究所		
○宮城県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡 昭和57年度発掘調査概報—宮城県多賀城跡調査研究所年報1982』	1983年
○佐藤則之	「宮城・多賀城跡」(『木簡研究』4)	1982年
多賀城跡外郭東辺地区 (41次) [たがじょう] 多賀城市		
古代官衙 82.6 - 82.12 3点 宮城県多賀城跡調査研究所		
○宮城県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡 昭和57年度発掘調査概報—宮城県多賀城跡調査研究所年報1982』	1983年
○後藤秀一・佐藤和彦	「宮城・多賀城跡」(『木簡研究』5)	1983年
多賀城跡外郭中央地区南部 (44次) [たがじょう] 多賀城市		
古代官衙 83.8 - 83.12 283点 宮城県多賀城跡調査研究所		
○宮城県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡 昭和58年度発掘調査概報—宮城県多賀城跡調査研究所年報1983』	1984年
○佐藤和彦	「宮城・多賀城跡」(『木簡研究』6)	1984年
○木簡学会編	『日本古代木簡選』岩波書店	1990年
多賀城跡外郭線西辺中央部 (47次) [たがじょう] 多賀城市		
古代官衙 84.9 - 84.12 9点 宮城県多賀城跡調査研究所		
○宮城県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡 昭和59年度発掘調査概報—宮城県多賀城跡調査研究所年報1984』	1985年
○高野芳宏・佐藤和彦	「宮城・多賀城跡」(『木簡研究』7)	1985年
多賀城跡 (大畑地区) (60次) [たがじょう] 多賀城市		
古代官衙 91.5 - 91.12 43点 宮城県多賀城跡調査研究所		
○宮城県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡—宮城県多賀城跡調査研究所年報1991』	1992年
○鈴木拓也	「宮城・多賀城跡」(『木簡研究』14)	1992年
多賀城跡 (鴻ノ池地区) (61次) [たがじょう] 多賀城市		
古代官衙 91.10 - 91.11 4点 宮城県多賀城跡調査研究所		
○宮城県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡—宮城県多賀城跡調査研究所年報1991』	1992年
○鈴木拓也	「宮城・多賀城跡」(『木簡研究』14)	1992年
市川橋遺跡 (水入地区) [いちかわばし] 多賀城市		
古代都市 84.1 - 84.2 1点 多賀城市教育委員会		
○多賀城市教委	『市川橋遺跡調査報告書 昭和58年度発掘調査報告書』(多賀城市文化財調査報告書5)	1984年
○高倉敏明	「宮城・市川橋遺跡」(『木簡研究』7)	1985年

<p>市川橋遺跡（8次）〔いちかわぼし〕 多賀城市 古代都市 89.5 - 89.7 1点 多賀城市埋蔵文化財調査センター</p>		
○多賀城市埋文調査センター	『市川橋遺跡 平成元年度発掘調査報告書』（多賀城市文化財調査報告書21）	1990年
○滝川ちかこ	「宮城・市川橋遺跡」（『木簡研究』18）	1996年
○木簡学会編	『日本古代木簡集成』東京大学出版会	2003年
<p>市川橋遺跡（10次）〔いちかわぼし〕 多賀城市 古代都市 92.7 - 92.11 1点 多賀城市埋蔵文化財調査センター</p>		
○多賀城市埋文調査センター	『多賀城市埋蔵文化財調査センター年報7』	1994年
○滝川ちかこ	「宮城・市川橋遺跡」（『木簡研究』18）	1996年
<p>市川橋遺跡（24次）〔いちかわぼし〕 多賀城市 古代都市 98.4 - 98.6、98.12 1点 多賀城市埋蔵文化財調査センター</p>		
○多賀城市埋文調査センター編、多賀城市教委発行	『市川橋遺跡 第23・24次発掘調査報告書』（多賀城市文化財調査報告書55）	1999年
○多賀城市埋文調査センター編、多賀城市教委発行	『市川橋遺跡一城南土地区画整理事業に伴う発掘調査報告書Ⅰ』（多賀城市文化財調査報告書60）	2001年
○武田健市	「宮城・市川橋遺跡」（『木簡研究』22）	2000年
<p>市川橋遺跡（25次）〔いちかわぼし〕 多賀城市 古代都市 98.6 - 98.12 1点 多賀城市埋蔵文化財調査センター</p>		
○多賀城市埋文調査センター編、多賀城市教委発行	『市川橋遺跡』（多賀城市文化財調査報告書57）	1999年
○多賀城市埋文調査センター編、多賀城市教委発行	『市川橋遺跡一城南土地区画整理事業に伴う発掘調査報告書Ⅰ』（多賀城市文化財調査報告書60）	2001年
○武田健市	「宮城・市川橋遺跡」（『木簡研究』22）	2000年
<p>市川橋遺跡（26次）〔いちかわぼし〕 多賀城市 古代都市 99.4 - 00.2 3点 多賀城市埋蔵文化財調査センター</p>		
○多賀城市埋文調査センター編、多賀城市教委発行	『市川橋遺跡一城南土地区画整理事業に伴う発掘調査略報2』（多賀城市文化財調査報告書59）	2000年
○多賀城市埋文調査センター編、多賀城市教委発行	『市川橋遺跡一城南土地区画整理事業に伴う発掘調査報告書Ⅱ』（多賀城市文化財調査報告書70）	2003年
○千葉孝弥・鈴木孝行	「宮城・市川橋遺跡」（『木簡研究』23）	2001年
<p>市川橋遺跡（27次）〔いちかわぼし〕 多賀城市 古代都市 00.4 - 01.3 10点 多賀城市埋蔵文化財調査センター</p>		
○多賀城市埋文調査センター編、多賀城市教委発行	『市川橋遺跡一城南土地区画整理事業に伴う発掘調査略報3』（多賀城市文化財調査報告書64）	2001年
○多賀城市埋文調査センター編、多賀城市教委発行	『市川橋遺跡一城南土地区画整理事業に伴う発掘調査報告書Ⅱ』（多賀城市文化財調査報告書70）	2003年
○千葉孝弥・鈴木孝行	「宮城・市川橋遺跡」（『木簡研究』23）	2001年
<p>市川橋遺跡（28次）〔いちかわぼし〕 多賀城市 古代都市 01.4 - 01.12 64点 多賀城市埋蔵文化財調査センター</p>		
○多賀城市埋文調査センター編、多賀城市教委発行	『市川橋遺跡一城南土地区画整理事業に伴う発掘調査略報4』（多賀城市文化財調査報告書67）	2002年
○多賀城市埋文調査センター編、多賀城市教委発行	『市川橋遺跡一城南土地区画整理事業に伴う発掘調査報告書Ⅱ』（多賀城市文化財調査報告書70）	2003年

行			
○千葉孝弥・鈴木孝行	「宮城・市川橋遺跡」(『木簡研究』24)		2002年
市川橋遺跡(29次) [いちかわぼし]	多賀城市		
古代都市	02.4 - 02.5、02.7 - 02.10 10点	多賀城市埋蔵文化財調査センター	
○多賀城市埋文調査セン	『市川橋遺跡一城南土地区画整理事業に伴う発掘調査略報5』(多賀城市文化		2003年
ター編、多賀城市教委発	財調査報告書68)		
行			
○多賀城市埋文調査セン	『市川橋遺跡一城南土地区画整理事業に伴う発掘調査報告書Ⅱ』(多賀城市文		2003年
ター編、多賀城市教委発	化財調査報告書70)		
行			
○千葉孝弥・廣瀬真理子	「宮城・市川橋遺跡」(『木簡研究』25)		2003年
市川橋遺跡(95年度調査)(1次) [いちかわぼし]	多賀城市		
古代河川	95.7 - 95.12 2点	宮城県教育委員会	
○宮城県教委	『市川橋遺跡の調査一県道『泉・塩釜線』関連調査報告Ⅲ(第1部 本文編)(第		2001年
	2部 遺物図版編)』(宮城県文化財調査報告書184)		
○古川一明・吉野武	「宮城・市川橋遺跡」(『木簡研究』21)		1999年
市川橋遺跡(97年度調査)(3次) [いちかわぼし]	多賀城市		
古代河川	97.4 - 97.11 1点	宮城県教育委員会	
○宮城県教委	『市川橋遺跡の調査一県道『泉・塩釜線』関連調査報告Ⅲ(第1部 本文編)(第		2001年
	2部 遺物図版編)』(宮城県文化財調査報告書184)		
○古川一明・吉野武	「宮城・市川橋遺跡」(『木簡研究』21)		1999年
市川橋遺跡(98年度調査)(4次) [いちかわぼし]	多賀城市		
古代河川、中世集落(道路)	98.4 - 98.11 4点	宮城県教育委員会	
○宮城県教委	『市川橋遺跡の調査一県道『泉・塩釜線』関連調査報告Ⅲ(第1部 本文編)(第		2001年
	2部 遺物図版編)』(宮城県文化財調査報告書184)		
○古川一明・吉野武	「宮城・市川橋遺跡」(『木簡研究』21)		1999年
○木簡学会編	『日本古代木簡集成』東京大学出版会		2003年
新田遺跡(5次) [にいだ]	多賀城市		
中世集落・居館	86.9 - 87.4 2点	多賀城市教育委員会	
○多賀城市教委	『年報Ⅰ』(多賀城市文化財調査報告書14)		1987年
○千葉孝弥	「宮城・新田遺跡」(『木簡研究』22)		2000年
新田遺跡(6次) [にいだ]	多賀城市		
中世集落・居館	87.4 - 87.12 1点	多賀城市教育委員会	
○多賀城市教委	『年報Ⅱ』(多賀城市文化財調査報告書16)		1988年
○千葉孝弥	「宮城・新田遺跡」(『木簡研究』22)		2000年
新田遺跡(8次) [にいだ]	多賀城市		
中世集落・居館	88.4 - 88.9 1点	多賀城市教育委員会	
○多賀城市教委	『年報Ⅲ』(多賀城市文化財調査報告書18)		1989年
○千葉孝弥	「宮城・新田遺跡」(『木簡研究』22)		2000年
山王遺跡(八幡地区)(89年度調査) [さんのう] ※	多賀城市		
古代都市	89.6 - 89.12 1点	宮城県教育委員会	
○宮城県教委	『山王遺跡一仙塩道路建設関係遺跡八幡地区概要』(宮城県文化財調査報告書		1990年
	138)		
山王遺跡(八幡地区)(93年度調査) [さんのう] ※	多賀城市		
古代都市	93.3 - 93.12 2点	宮城県教育委員会	
○宮城県教委	『山王遺跡Ⅴ(第1分冊 八幡地区)(第2分冊 伏石地区・考察)』(宮城県文化		1997年
	財調査報告書174)		
山王遺跡(多賀前地区)(2次)(93年度調査) [さんのう]	多賀城市		
古代都市	93.3 - 93.12 11点	宮城県教育委員会	
○宮城県教委	『山王遺跡Ⅱ(多賀前地区 遺構編)』(宮城県文化財調査報告書167)		1995年

- 宮城県教委 : 『山王遺跡Ⅲ(多賀前地区 遺物編)』(宮城県文化財調査報告書170) : 1996年
- 宮城県教委 : 『山王遺跡Ⅳ(多賀前地区 考察編)』(宮城県文化財調査報告書171) : 1996年
- 吉野武 : 「宮城・山王遺跡」(『木簡研究』16) : 1994年

山王遺跡(多賀前地区)(3次)(94年度調査)[さんのう] 多賀城市

- 古代都市 94.4 - 94.11 3点 宮城県教育委員会
- 宮城県教委 : 『山王遺跡—多賀前地区調査概報』 : 1993年
 - 宮城県教委 : 『山王遺跡Ⅱ(多賀前地区 遺構編)』(宮城県文化財調査報告書167) : 1995年
 - 宮城県教委 : 『山王遺跡Ⅲ(多賀前地区 遺物編)』(宮城県文化財調査報告書170) : 1996年
 - 宮城県教委 : 『山王遺跡Ⅳ(多賀前地区 考察編)』(宮城県文化財調査報告書171) : 1996年
 - 吉野武 : 「宮城・山王遺跡」(『木簡研究』17) : 1995年

山王遺跡(伏石地区)(93年度調査)[さんのう] 多賀城市

- 古代都市 93.4 - 93.12 1点 宮城県教育委員会
- 宮城県教委 : 『山王遺跡Ⅴ(第2分冊 伏石地区・考察)』(宮城県文化財調査報告書174) : 1997年
 - 吉野武 : 「宮城・山王遺跡」(『木簡研究』16) : 1994年

山王遺跡(町地区)(96年度調査)[さんのう] 多賀城市

- 近世集落 96.4 - 96.12 2点 宮城県教育委員会
- 宮城県教委 : 『山王遺跡 町地区の調査—県道泉塩釜線関連調査報告書Ⅱ』(宮城県文化財調査報告書175) : 1998年
 - 村田晃一・吉野武・八嶋伸明 : 「宮城・山王遺跡」(『木簡研究』19) : 1997年

山王遺跡(9次)[さんのう] 多賀城市

- 古代都市 90.4 - 90.8 1点 多賀城市埋蔵文化財調査センター
- 多賀城市埋文調査センター : 『山王遺跡 第9次発掘調査報告書』(多賀城市文化財調査報告書26) : 1991年
 - 多賀城市埋文調査センター : 『山王遺跡ほか 発掘調査報告書』(多賀城市文化財調査報告書34) : 1993年
 - 千葉孝弥 : 「宮城・山王遺跡」(『木簡研究』18) : 1996年
 - 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 : 2003年

山王遺跡(10次)[さんのう] 多賀城市

- 古代都市 90.4 - 90.12 3点 多賀城市埋蔵文化財調査センター
- 多賀城市埋文調査センター : 『山王遺跡 第10次発掘調査概報(仙塩道路建設に伴う八幡地区調査)』(多賀城市文化財調査報告書27) : 1991年
 - 多賀城市埋文調査センター : 『山王遺跡 第12次調査概報(仙塩道路建設に伴う八幡地区調査)』(多賀城市文化財調査報告書30) : 1992年
 - 多賀城市埋文調査センター : 『山王遺跡ほか 発掘調査報告書』(多賀城市文化財調査報告書34) : 1993年
 - 多賀城市埋文調査センター : 『山王遺跡Ⅰ—仙塩道路建設に係る発掘調査報告書』(多賀城市文化財調査報告書45) : 1997年
 - 千葉孝弥 : 「宮城・山王遺跡」(『木簡研究』18) : 1996年

山王遺跡(12次)[さんのう] 多賀城市

- 古代都市 91.4 - 91.12 2点 多賀城市埋蔵文化財調査センター
- 多賀城市埋文調査センター : 『山王遺跡 第12次調査概報(仙塩道路建設に伴う八幡地区調査)』(多賀城市文化財調査報告書30) : 1992年
 - 多賀城市埋文調査センター : 『山王遺跡ほか 発掘調査報告書』(多賀城市文化財調査報告書34) : 1993年
 - 多賀城市埋文調査センター : 『山王遺跡Ⅰ—仙塩道路建設に係る発掘調査報告書』(多賀城市文化財調査報告書45) : 1997年
 - 千葉孝弥 : 「宮城・山王遺跡」(『木簡研究』18) : 1996年
 - 鈴木孝行 : 「宮城・山王遺跡」(『木簡研究』22) : 2000年

山王遺跡(17次)[さんのう] 多賀城市

- 古代都市 92.4 - 93.2 1点 多賀城市埋蔵文化財調査センター
- 多賀城市埋文調査センター : 『山王遺跡Ⅰ—仙塩道路建設に係る発掘調査報告書』(多賀城市文化財調査報告書45) : 1997年

- 鈴木孝行 : 「宮城・山王遺跡」(『木簡研究』22) : 2000年
- 大日南遺跡(1次)** [だいにちみなみ] 多賀城市
中世屋敷 95.4 - 95.8 3点 多賀城市埋蔵文化財調査センター
- 武田健市 : 「宮城・大日南遺跡」(『木簡研究』18) : 1996年
- 大日南遺跡(5次)** [だいにちみなみ] 多賀城市
中世屋敷 99.11 - 99.12 3点 多賀城市埋蔵文化財調査センター
- 斎藤稔 : 「宮城・大日南遺跡」(『木簡研究』22) : 2000年
- 大古町遺跡** [おおふるまち] 伊具郡丸森町
中世集落 02.6 - 03.1 1点 丸森町教育委員会
- 丸森町教委・宮城県大 : 『大古町遺跡—国道113号線館矢間バイパス工事に伴う発掘調査報告書Ⅰ』(丸森町文化財調査報告書17) : 2003年
河原土木事務所
- 丸森町教委・宮城県大 : 『大古町遺跡・丸山城跡—国道113号線館矢間バイパス工事に伴う発掘調査報告書Ⅱ』(丸森町文化財調査報告書18) : 2004年
河原土木事務所
- 伊藤博道 : 「宮城・大古町遺跡」(『木簡研究』25) : 2003年
- 瑞巖寺境内遺跡(第1回試掘)(旧・円福寺遺跡)** [ずいがんじけいだい] 宮城郡松島町
中世近世寺院 91.3 - 91.4 1点 瑞巖寺博物館
- 瑞巖寺博物館 : 『瑞巖寺境内遺跡試掘調査概報(平成3・4年度)』 : 1993年
○新野一浩 : 「宮城・円福寺遺跡」(『木簡研究』14) : 1992年
- 瑞巖寺境内遺跡(本調査)** [ずいがんじけいだい] 宮城郡松島町
中世近世寺院 92.6 - 93.10 372点 瑞巖寺博物館
- 新野一浩 : 「宮城・瑞巖寺境内遺跡」(『木簡研究』15) : 1993年
- 舟場遺跡** [ふなば] 志田郡三本木町
中世集落・屋敷 96.4 - 96.9 1点 宮城県教育委員会
- 宮城県教委 : 『舟場遺跡ほか』(宮城県文化財調査報告書173) : 1997年
○吉野武 : 「宮城・舟場遺跡」(『木簡研究』19) : 1997年
- 一本柳遺跡(1次)** [いっぽんやなぎ] ※ 遠田郡小牛田町
中世近世集落 95.8 - 95.12 3点 小牛田町教育委員会
- 宮城県教委 : 『一本柳遺跡Ⅰ』(宮城県文化財調査報告書178) : 1998年
- 一本柳遺跡(2次)** [いっぽんやなぎ] ※ 遠田郡小牛田町
中世近世集落 96.4 - 96.12 2点 宮城県教育委員会
- 宮城県教委 : 『一本柳遺跡Ⅰ』(宮城県文化財調査報告書178) : 1998年
- 一本柳遺跡(3次)** [いっぽんやなぎ] 遠田郡小牛田町
中世集落 97.4 - 98.1 1点 宮城県教育委員会
- 宮城県教委 : 『一本柳遺跡Ⅱ』(宮城県文化財調査報告書185) : 2001年
○菅原弘樹・吉野武 : 「宮城・一本柳遺跡」(『木簡研究』20) : 1998年
- 一本柳遺跡(4次)** [いっぽんやなぎ] 遠田郡小牛田町
中世集落・屋敷 98.6 - 98.12 1点 宮城県教育委員会
- 宮城県教委 : 『一本柳遺跡Ⅱ』(宮城県文化財調査報告書185) : 2001年
○菅原弘樹・吉野武 : 「宮城・一本柳遺跡」(『木簡研究』21) : 1999年
- 赤井遺跡(農業集落排水に伴う工事立合)** [あかい] 桃生郡矢本町
古代官衙 00.5 - 01.3 1点 矢本町教育委員会
- 矢本町教委 : 『赤井遺跡Ⅰ 牡鹿柵・郡家推定地—県道石巻鹿島台大衝線全区改良工事に伴う発掘調査報告』(矢本町文化財調査報告書14) : 2001年
○佐藤敏幸 : 「宮城・赤井遺跡」(『木簡研究』23) : 2001年

秋 田 県

秋田城跡（25次）〔あきたじょう〕 秋田市

古代官衙 78.8 - 78.12 11点	秋田城跡発掘調査事務所	
○秋田城跡事務所	『昭和53年度 秋田城跡発掘調査概報』	1979年
○秋田城跡調査事務所	『秋田城出土文字資料集Ⅱ』（秋田城跡調査事務所研究紀要2）	1992年
○秋田市教委・秋田城跡調査事務所	『秋田城跡—政庁跡』	2002年
○小松正夫	『秋田・秋田城跡』（『木簡研究』1）	1979年
○木簡学会編	『日本古代木簡選』岩波書店	1990年
○沖森卓也・佐藤信編	『上代木簡資料集成』おうふう	1994年

秋田城跡（39次）〔あきたじょう〕 秋田市

古代官衙 84.4 - 84.7 6点	秋田城跡発掘調査事務所	
○秋田城跡事務所	『昭和59年度 秋田城跡発掘調査概報』	1985年
○秋田城跡調査事務所	『秋田城出土文字資料集Ⅱ』（秋田城跡調査事務所研究紀要2）	1992年
○日野久	『秋田・秋田城跡』（『木簡研究』8）	1986年
○木簡学会編	『日本古代木簡選』岩波書店	1990年

秋田城跡（54次）〔あきたじょう〕 秋田市

古代官衙 89.4 - 89.12 296点	秋田城跡調査事務所	
○秋田城跡調査事務所	『秋田城跡—平成元年度 秋田城跡発掘調査概報』	1990年
○秋田城跡調査事務所	『秋田城跡—平成2年度 秋田城跡発掘調査概報』	1991年
○秋田城跡調査事務所	『秋田城跡—平成3年度 秋田城跡発掘調査概報』	1992年
○秋田城跡調査事務所	『秋田城出土文字資料集Ⅱ』（秋田城跡調査事務所研究紀要2）	1992年
○秋田市教委・秋田城跡調査事務所	『秋田城跡—政庁跡』	2002年
○沖森卓也・佐藤信編	『上代木簡資料集成』おうふう	1994年
○日野久	『秋田・秋田城跡』（『木簡研究』12）	1990年
○木簡学会編	『日本古代木簡集成』東京大学出版会	2003年

藩校明德館跡（01年度調査）〔はんこうめいとくかん〕 秋田市

近世武家屋敷 01.6 - 01.11 4点	秋田市教育委員会	
○秋田市教委	『藩校明德館跡』	2002年
○伊藤武士	『秋田・藩校明德館跡』（『木簡研究』25）	2003年

金沢柵跡〔かなざわのさく〕※ 横手市

中世城館 71.8 3点	秋田県教育委員会・横手市教育委員会	
○秋田県教委・横手市教委	『昭和46年度 金沢柵跡発掘調査概報』（秋田県文化財調査報告書25）	1972年

手取清水遺跡〔てどりしみず〕 横手市

古代～近世集落 87.4 - 87.8 7点	秋田県埋蔵文化財センター	
○秋田県埋蔵文化財センター編、秋田県教委発行	『東北横断自動車道秋田線発掘調査報告書5 手取清水遺跡』（秋田県文化財調査報告書190）	1990年
○山崎文幸	『秋田・手取清水遺跡』（『木簡研究』10）	1988年

十二牲B遺跡〔じゅうにしゅう〕 横手市

古代生産遺跡、年代性格不詳遺構 98.5 - 98.10 2点	秋田県埋蔵文化財センター	
○秋田県埋蔵文化財センター編、秋田県教委発行	『秋田県埋蔵文化財センター年報17 平成10年度』	1999年
○高橋学	『十二牲B遺跡—県営ほ場整備事業（金沢地区）に係る埋蔵文化財発掘調査報告書』（秋田県文化財調査報告書304）	2000年
	『秋田・十二牲B遺跡』（『木簡研究』24）	2002年

本荘城跡（3次）〔ほんじょうじょう〕 本荘市

近世城館 01.10 - 01.12 39点以上	本荘市教育委員会	
○長谷川潤一	『秋田・本荘城跡』（『木簡研究』24）	2002年

- 小谷地遺跡**〔こやち〕※ 男鹿市
古代集落 発掘年月不詳 2点 秋田県教育委員会
- 秋田県教委 『脇本埋没家屋 第1次調査概報』(秋田県文化財調査報告書5) 1965年
 - 奈良修介・豊島昂 『秋田県の考古学』吉川弘文館 1967年
- 怒遺跡**〔いかり〕※ 大曲市
古代官衙カ 1914 - 15年 2点 高階六郎左衛門氏による採集
- 高橋健治 『藤木墨書土器出土状況報告書1~8』(『秋田民報』1974年7月27日~8月20日) 1974年
 - 新野直吉・船木義勝 『払田柵の研究』文献出版 1990年
- 胡桃館遺跡(1次)(2次)**〔くるみだて〕※ 北秋田郡鷹巣町
古代集落・寺院 67.7 - 67.8、68.8 2点 秋田県教育委員会・鷹巣町教育委員会
- 秋田県教委 『胡桃館埋没建物発掘調査概報』(秋田県文化財調査報告書14) 1968年
 - 秋田県教委 『胡桃館埋没建物 第2次発掘調査概報—秋田県鷹巣町所在』(秋田県文化財調査報告書19) 1969年
 - 秋田県教委 『胡桃館埋没建物 第3次発掘調査報告書』(秋田県文化財調査報告書22) 1970年
 - 秋田県立博物館 『秋田県立博物館ニュース』 1994年
- 盤若台遺跡**〔はんにゃだい〕 山本郡琴丘町
中世集落・墓域・生産地 98.11、99.5 - 99.10、00.4 2点 秋田県埋蔵文化財センター
- 秋田県埋蔵文化財センター編、秋田県教委発行 『盤若台遺跡—一般国道7号琴丘能代道路建設に係る埋蔵文化財発掘調査報告書8』(秋田県文化財調査報告書319) 2001年
 - 宇田川浩一 『秋田・盤若台遺跡』(『木簡研究』24) 2002年
- 北遺跡**〔きた〕 南秋田郡五城目町
中世集落・遺物散布地 99.5 - 99.8 1点 秋田県埋蔵文化財センター
- 秋田県埋蔵文化財センター 『秋田県埋蔵文化財センター年報17 平成10年度』 1999年
 - 秋田県埋蔵文化財センター編、秋田県教委発行 『北遺跡—日本海沿岸東北自動車道建設事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書6』(秋田県文化財調査報告書315) 2001年
 - 加藤竜 『北遺跡』(『木簡研究』24) 2002年
- 洲崎遺跡**〔すざき〕 南秋田郡井川町
中世集落 98.5 - 98.10 12点 秋田県埋蔵文化財センター
- 秋田県埋蔵文化財センター 『秋田県埋蔵文化財センター年報17 平成10年度』 1999年
 - 秋田県埋蔵文化財センター編、秋田県教委発行 『洲崎遺跡』(秋田県文化財調査報告書303) 2000年
 - 工藤直子 『秋田・洲崎遺跡』(『木簡研究』21) 1999年
 - 工藤直子・高橋学 『秋田・洲崎遺跡(第二号)・釈文の訂正と追加』(『木簡研究』22) 2000年
- 払田柵跡**〔ほったのさく〕 仙北郡仙北町・千畑町
古代官衙 1930年 2点 藤井東一・上田三平氏による採集
- 秋田県教委払田柵跡事務所編、秋田県教委発行 『払田柵跡 第49 - 2~3・53・54次発掘調査概要—払田柵跡調査事務所年報1983』(秋田県文化財調査報告書113) 1984年
 - 秋田県教委払田柵跡事務所編、秋田県教委発行 『払田柵跡 I—政庁跡』(秋田県文化財調査報告書122) 1985年
 - 秋田県教委払田柵跡事務所編、秋田県教委発行 『払田柵跡 第60~64次発掘調査概要—払田柵跡調査事務所年報1985』(秋田県文化財調査報告書139) 1985年
 - 平川南 『東北地方出土の木簡—払田柵跡・胆沢城跡—』(奈文研『第3回木簡研究集会記録』) 1978年
 - 柴原永遠男 『秋田・払田柵』(『木簡研究』1) 1979年
 - 平川南 『東北地方出土の木簡について』(『木簡研究』1) 1979年
 - 木簡学会編 『日本古代木簡選』岩波書店 1990年
 - 新野直吉・船木義勝 『払田柵の研究』文献出版 1990年
- 払田柵跡**〔ほったのさく〕 仙北郡仙北町・千畑町
古代官衙 72.10 1点 表面採取
- 秋田県教委払田柵跡事務所編、秋田県教委発行 『払田柵跡 第49 - 2~3・53・54次発掘調査概要—払田柵跡調査事務所年報1983』(秋田県文化財調査報告書113) 1984年
 - 秋田県教委払田柵跡事務所編、秋田県教委発行 『払田柵跡 I—政庁跡』(秋田県文化財調査報告書122) 1985年

○秋田県教委弘田柵跡事務所編、秋田県教委発行	『弘田柵跡 第60～64次発掘調査概要—弘田柵跡調査事務所年報1985』(秋田県文化財調査報告書139)	1985年
○奈文研	『第1回木簡研究会記録』(各遺跡出土の木簡(追加)の項)	1976年
○平川南	『東北地方出土の木簡—弘田柵跡・胆沢城跡—』(奈文研『第3回木簡研究会記録』)	1979年
○栄原永遠男	『秋田・弘田柵』(『木簡研究』1)	1979年
○平川南	『東北地方出土の木簡について』(『木簡研究』1)	1979年
○新野直吉・船木義勝	『弘田柵の研究』文献出版	1990年

弘田柵跡(7次)〔ほったのさく〕※ 仙北郡仙北町・千畑町

古代官衙 75.10 - 75.12 3点 秋田県教育委員会弘田柵跡調査事務所

○秋田県教委弘田柵跡事務所編、秋田県教委発行	『弘田柵跡 昭和50年度発掘調査概要—弘田柵跡調査事務所年報1975』(秋田県文化財調査報告書40)	1976年
○秋田県教委弘田柵跡事務所編、秋田県教委発行	『弘田柵跡 I—政庁跡』(秋田県文化財調査報告書122)	1985年
○奈文研	『第1回木簡研究会記録』(各遺跡出土の木簡(追加)の項)	1976年
○平川南	『東北地方出土の木簡—弘田柵跡・胆沢城跡—』(奈文研『第3回木簡研究会記録』)	1979年
○新野直吉・船木義勝	『弘田柵の研究』文献出版	1990年

弘田柵跡(10次)〔ほったのさく〕※ 仙北郡仙北町・千畑町

古代官衙 76.10 - 76.12 3点 秋田県教育委員会弘田柵跡調査事務所

○秋田県教委弘田柵跡事務所編、秋田県教委発行	『弘田柵跡 第9・10次発掘調査概要—弘田柵跡調査事務所年報1976』(秋田県文化財調査報告書44)	1977年
○秋田県教委弘田柵跡事務所編、秋田県教委発行	『弘田柵跡 I—政庁跡』(秋田県文化財調査報告書122)	1985年
○平川南	『東北地方出土の木簡—弘田柵跡・胆沢城跡—』(奈文研『第3回木簡研究会記録』)	1979年
○新野直吉・船木義勝	『弘田柵の研究』文献出版	1990年

弘田柵跡(30次)〔ほったのさく〕 仙北郡仙北町・千畑町

古代官衙 79.4 - 79.12 1点 秋田県教育委員会弘田柵跡調査事務所

○秋田県教委弘田柵跡事務所編、秋田県教委発行	『弘田柵跡 第23～30次発掘調査概要—弘田柵跡調査事務所年報1979』(秋田県文化財調査報告書75) 1980年	1980年
○秋田県教委弘田柵跡事務所編、秋田県教委発行	『弘田柵跡 I—政庁跡』(秋田県文化財調査報告書122)	1985年
○秋田県教委弘田柵跡事務所編、秋田県教委発行	『弘田柵跡 第60～64次発掘調査概要—弘田柵跡調査事務所年報1985』(秋田県文化財調査報告書139)	1985年
○船木義勝	『秋田・弘田柵跡』(『木簡研究』2)	1980年
○新野直吉・船木義勝	『弘田柵の研究』文献出版	1990年

弘田柵跡(ホイド清水)〔ほったのさく〕※ 仙北郡仙北町・千畑町

古代官衙 80.12 1点 富樫泰時氏による表面採集

○秋田県教委弘田柵跡事務所編、秋田県教委発行	『弘田柵跡 第49-2～3・53・54次発掘調査概要—弘田柵跡調査事務所年報1983』(秋田県文化財調査報告書113)	1984年
○秋田県教委弘田柵跡事務所編、秋田県教委発行	『弘田柵跡 I—政庁跡』(秋田県文化財調査報告書122)	1985年
○秋田県教委弘田柵跡事務所編、秋田県教委発行	『弘田柵跡 第60～64次発掘調査概要—弘田柵跡調査事務所年報1985』(秋田県文化財調査報告書139)	1985年
○新野直吉・船木義勝	『弘田柵の研究』文献出版	1990年

弘田柵跡(49-2、49-3次)〔ほったのさく〕 仙北郡仙北町・千畑町

古代官衙 83.4 - 83.5、83.10 - 83.11 2点 秋田県教育委員会弘田柵跡調査事務所

○秋田県教委弘田柵跡事務所編、秋田県教委発行	『弘田柵跡 第49-2～3・53・54次発掘調査概要—弘田柵跡調査事務所年報1983』(秋田県文化財調査報告書113)	1984年
○秋田県教委弘田柵跡事務所編、秋田県教委発行	『弘田柵跡 I—政庁跡』(秋田県文化財調査報告書122)	1985年
○秋田県教委弘田柵跡事務所編、秋田県教委発行	『弘田柵跡 第60～64次発掘調査概要—弘田柵跡調査事務所年報1985』(秋田県文化財調査報告書139)	1985年
○船木義勝	『秋田・弘田柵跡』(『木簡研究』5)	1983年

- 新野直吉・船木義勝 : 『払田柵の研究』 文献出版 : 1990年
- 払田柵跡 (55次)** [ほったのさく] 仙北郡仙北町・千畑町
 古代官衙 84.4 - 84.8 5点 秋田県教育委員会払田柵跡調査事務所
- 秋田県教委払田柵跡事 : 『払田柵跡 第55～59次調査概要—払田柵跡調査事務所年報1984』 (秋田県文 1985年
 務所編、秋田県教委発行 : 化財調査報告書121)
- 秋田県教委払田柵跡事 : 『払田柵跡Ⅰ—政庁跡』 (秋田県文化財調査報告書122) 1985年
 務所編、秋田県教委発行
- 秋田県教委払田柵跡事 : 『払田柵跡 第60～64次発掘調査概要—払田柵跡調査事務所年報1985』 (秋田 1985年
 務所編、秋田県教委発行 : 県文化財調査報告書139)
- 船木義勝 : 「秋田・払田柵跡」 (『木簡研究』 7) 1985年
- 新野直吉・船木義勝 : 『払田柵の研究』 文献出版 : 1990年
- 払田柵跡 (65次)** [ほったのさく] 仙北郡仙北町・千畑町
 古代官衙 86.4 - 86.9 4点 秋田県教育庁払田柵跡調査事務所
- 秋田県教育庁払田柵跡 : 『払田柵跡 第65～67次発掘調査概要—払田柵跡調査事務所年報1986』 (秋田 1987年
 事務所編、秋田県教委発 : 県文化財調査報告書154)
- 行
- 船木義勝 : 「秋田・払田柵跡」 (『木簡研究』 9) 1987年
- 新野直吉・船木義勝 : 『払田柵の研究』 文献出版 : 1990年
- 払田柵跡 (94次)** [ほったのさく] 仙北郡仙北町・千畑町
 古代官衙 93.4 - 93.7 1点 秋田県教育庁払田柵跡調査事務所
- 秋田県教育庁払田柵跡 : 『払田柵跡 第94次～第97次調査概要—払田柵跡調査事務所年報1993』 (秋田 1994年
 調査事務所編、秋田県教 : 県文化財調査報告書250)
- 委発行
- 秋田県教育庁払田柵跡 : 『払田柵跡Ⅱ—一区画施設—』 (秋田県文化財調査報告書289) 1999年
 調査事務所編、秋田県教 :
- 委発行
- 児玉準 : 「秋田・払田柵跡」 (『木簡研究』 16) 1994年
- 払田柵跡 (107次)** [ほったのさく] 仙北郡仙北町・千畑町
 古代官衙 96.4 - 96.7 49点 秋田県教育庁払田柵跡調査事務所
- 秋田県教育庁払田柵跡 : 『払田柵跡 第107次～109次調査概要—払田柵跡調査事務所年報1996』 (秋田 1997年
 調査事務所編、秋田県教 : 県文化財調査報告書269)
- 委発行
- 秋田県教育庁払田柵跡 : 『払田柵跡Ⅱ—一区画施設』 (秋田県文化財調査報告書289) 1999年
 調査事務所編、秋田県教 :
- 委発行
- 児玉準 : 「秋田・払田柵跡」 (『木簡研究』 19) 1997年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』 東京大学出版会 : 2003年
- 払田柵跡 (111次)** [ほったのさく] 仙北郡仙北町・千畑町
 古代官衙 97.6 - 97.7 1点 秋田県教育庁払田柵跡調査事務所
- 秋田県教育庁払田柵跡 : 『払田柵跡 第110次～第112次調査概要—払田柵跡調査事務所年報1997』 (秋 1998年
 調査事務所編、秋田県教 : 田県文化財調査報告書280)
- 委発行
- 秋田県教育庁払田柵跡 : 『払田柵跡Ⅱ—一区画施設』 (秋田県文化財調査報告書289) 1999年
 調査事務所編、秋田県教 :
- 委発行
- 児玉準 : 「秋田・払田柵跡」 (『木簡研究』 20) 1998年
- 払田柵跡 (112次)** [ほったのさく] 仙北郡仙北町・千畑町
 古代官衙 97.8 - 97.10 7点 秋田県教育庁払田柵跡調査事務所
- 秋田県教育庁払田柵跡 : 『払田柵跡 第110次～第112次調査概要—払田柵跡調査事務所年報1997』 (秋 1998年
 調査事務所編、秋田県教 : 田県文化財調査報告書280)
- 委発行
- 秋田県教育庁払田柵跡 : 『払田柵跡Ⅱ—一区画施設』 (秋田県文化財調査報告書289) 1999年
 調査事務所編、秋田県教 :
- 委発行

- 児玉準 : 「秋田・弘田柵跡」(『木簡研究』20) : 1998年
- 厨川谷地遺跡**〔くりやがわやち〕※ 仙北郡千畑町
年代性格不詳 01.5 - 01.11 1点 秋田県教育庁弘田柵跡調査事務所
: (文献なし) :
- 観音寺廃寺跡**〔かんのんじはいじ〕 平鹿郡大森町
中世近世寺院 99.5 - 99.11 4点 秋田県埋蔵文化財センター
- 秋田県埋蔵文化財センター編、: 『観音寺廃寺跡—土地改良総合整備事業(緊急生産調整型)に係る埋蔵文化財』2001年
秋田県教委発行 : 『発掘調査報告書』(秋田県文化財調査報告書321)
- 五十嵐一治 : 「秋田・観音寺廃寺跡」(『木簡研究』24) : 2002年

山形県

今塚遺跡 〔いまづか〕 山形市		
古代集落 93.5 - 93.11 3点 山形県埋蔵文化財センター		
○山形県埋文センター	『今塚遺跡発掘調査報告』(山形県埋蔵文化財センター調査報告書7)	1994年
○山形県の古代文字資料 を考える会	『山形県内出土古代文字資料集成』	1998年
○須賀井新人	「山形・今塚遺跡」(『木簡研究』16)	1994年
山形城跡 〔やまがたじょう〕 山形市		
近世城郭 99.7 - 99.11 1点 山形市教育委員会		
○五十嵐貴久	「山形・山形城跡」(『木簡研究』23)	2001年
石田遺跡 〔いしだ〕 山形市		
古代集落 00.4 - 00.8 1点 山形県埋蔵文化財センター		
○吉田江美子・山口博之	「山形・石田遺跡」(『木簡研究』23)	2001年
笹原遺跡 〔ささはら〕 米沢市		
古代集落 81.7 - 81.10 3点 まんぎり会		
○まんぎり会	『笹原遺跡発掘調査報告書』(米沢市埋蔵文化財調査報告書7)	1981年
○山形県の古代文字資料 を考える会	『山形県内出土古代文字資料集成』	1998年
○手塚孝	「山形・笹原遺跡」(『木簡研究』4)	1982年
大浦C遺跡 〔おおうら〕 米沢市		
古代集落 84.6 - 84.7 1点 米沢市教育委員会		
○米沢市教委	『大浦一大浦A遺跡・大浦C遺跡発掘調査報告書』(米沢市埋蔵文化財調査報告書18)	1987年
○山形県の古代文字資料 を考える会	『山形県内出土古代文字資料集成』	1998年
○菊地政信	「山形・大浦遺跡」(『木簡研究』7)	1985年
古志田東遺跡(99年度調査) 〔ふるしだひがし〕※ 米沢市		
古代居館カ 99.4 - 99.8 61点 米沢市教育委員会		
○米沢市教委	『古志田東遺跡一林泉寺住宅団地造成予定地内埋蔵文化財調査報告書』(米沢市埋蔵文化財調査報告書73)	2001年
馳上遺跡 〔はせがみ〕 米沢市		
古代集落 00.5 - 00.10 1点 山形県埋蔵文化財センター		
○山形県埋文センター	『馳上遺跡発掘調査報告書』(山形県埋蔵文化財センター調査報告書101)	2002年
○須賀井新人	「山形・馳上遺跡」(『木簡研究』23)	2001年
洪江遺跡(4次) 〔しぶえ〕※ 米沢市		
近世近代墓地 01.4 - 02.3 6点 山形県埋蔵文化財センター		
○山形県埋文センター	『洪江遺跡 第4次発掘調査報告書』(山形県埋蔵文化財センター調査報告書106)	2002年
後田遺跡(1次)(旧、月記遺跡) 〔うしろだ〕 鶴岡市		
中世近世流路 89.9 3点 山形県教育委員会		
○山形県埋文センター	『大道下・月記・大車遺跡発掘調査報告書』(山形県埋蔵文化財調査報告書153)	1990年
○野尻侃	「山形・後田(旧月記)遺跡」(『木簡研究』21)	1999年
後田遺跡(2次) 〔うしろだ〕 鶴岡市		
中世集落 94.5 - 94.9 23点 山形県埋蔵文化財センター		
○山形県埋文センター	『後田遺跡・大道下遺跡 第2次発掘調査報告書』(山形県埋蔵文化財センター調査報告書49)	1997年
○丸山晶子	「山形・後田遺跡」(『木簡研究』19)	1997年

山田遺跡（97年度調査） 〔やまだ〕 鶴岡市		
古代河道 97.4 - 97.12 2点 鶴岡市教育委員会		
○ 鶴岡市教委	『市内遺跡分布調査報告書 山田遺跡 平成8・9年度発掘調査概報』（山形県鶴岡市埋蔵文化財調査報告書8）	1998年
○ 鶴岡市教委	『市内遺跡分布調査報告書 山田遺跡 平成10年度発掘調査概報』（山形県鶴岡市埋蔵文化財調査報告書9）	1999年
○ 鶴岡市教委	『山田遺跡発掘調査報告書（I～K・M1区）』（山形県鶴岡市埋蔵文化財調査報告書21）	2003年
○ 眞壁建・松田亜紀子	「山形・山田遺跡」（『木簡研究』20）	1998年
○ 木簡学会編	『日本古代木簡集成』東京大学出版会	2003年
山田遺跡（99年度調査） 〔やまだ〕 鶴岡市		
古代集落 99.5 - 99.12 1点 山形県埋蔵文化財センター		
○ 山形県埋文センター	『山田遺跡発掘調査報告書』（山形県埋蔵文化財センター調査報告書83）	2001年
○ 須賀井新入	「山形・山田遺跡」（『木簡研究』22）	2000年
鶴ヶ岡城跡（1次） 〔つるがおかじょう〕※ 鶴岡市		
近世集落 99.7 - 00.12 6点 山形県埋蔵文化財センター		
○ 山形県埋文センター	『鶴ヶ城跡発掘調査報告』（山形県埋蔵文化財センター調査報告書99）	2002年
鶴ヶ岡城跡（2次） 〔つるがおかじょう〕※ 鶴岡市		
近世集落 00.4 - 00.11 2点 山形県埋蔵文化財センター		
○ 山形県埋文センター	『鶴ヶ城跡発掘調査報告』（山形県埋蔵文化財センター調査報告書99）	2002年
鶴ヶ岡城跡（二の丸南辺地点）（99年度調査） 〔つるがおかじょう〕※ 鶴岡市		
近世集落・城館 99.8 - 99.11 3点 鶴岡市教育委員会		
○ 鶴岡市教委	『鶴ヶ城発掘調査報告書 二ノ丸南辺地点』（山形県鶴岡市埋蔵文化財調査報告書14）	2001年
城輪柵遺跡（16次） 〔きのわのさく〕 酒田市		
古代官衙 76.9 - 77.3 4点 酒田市教育委員会		
○ 酒田市教委	『史跡城輪柵跡 昭和51年度発掘調査概要』	1977年
○ 小野忍	「山形・城輪柵遺跡」（『木簡研究』1）	1979年
○ 平川南	「東北地方出土の木簡について」（『木簡研究』1）	1979年
明成寺遺跡 〔みょうじょうじ〕 酒田市		
年代不詳・集落 79.6 - 79.7 4点 山形県教育委員会		
○ 山形県教委	『若王寺遺跡・明成寺遺跡・三田遺跡発掘調査報告書』（山形県埋蔵文化財調査報告書32）	1980年
○ 佐藤庄一	「山形・明成寺遺跡」（『木簡研究』4）	1982年
安田遺跡 〔やすだ〕 酒田市		
中世集落 81.6 - 81.7 2点 山形県教育委員会		
○ 山形県教委	『安田遺跡発掘調査報告書』（山形県埋蔵文化財調査報告書56）	1982年
○ 佐藤庄一	「山形・安田遺跡」（『木簡研究』4）	1982年
新青渡遺跡 〔にいあおど〕 酒田市		
古代集落 83.7 - 83.9 1点 山形県教育委員会		
○ 山形県教委	『新青渡遺跡 第2次発掘調査報告書』（山形県埋蔵文化財調査報告書79）	1984年
○ 安部実	「山形・新青渡遺跡」（『木簡研究』9）	1987年
生石Ⅱ遺跡 〔おいし〕 酒田市		
中世集落 85.7 - 85.9 1点 山形県教育委員会		
○ 山形県教委	『生石Ⅱ遺跡発掘調査報告書（2）』（山形県埋蔵文化財調査報告書99）	1986年
○ 山形県教委	『生石Ⅱ遺跡発掘調査報告書（3）』（山形県埋蔵文化財調査報告書117）	1987年
○ 山形県の古代文字資料を 考える会	『山形県内出土古代文字資料集成』	1998年
○ 安部実	「山形・生石2遺跡」（『木簡研究』9）	1987年

手蔵田10遺跡 〔てくらだ〕※ 酒田市		
古代集落 88.7 - 88.8 1点 山形県教育委員会		
○山形県教委	『手蔵田10・11遺跡発掘調査報告書』(山形県埋蔵文化財調査報告書124)	1988年
○山形県の古代文字資料 を考える会	『山形県内出土古代文字資料集成』	1998年
熊野田遺跡(88年度調査) 〔くまのだ〕 酒田市		
古代集落 88.7 - 88.8 1点 山形県教育委員会		
○山形県教委	『熊野田遺跡 第3次発掘調査報告書』(山形県埋蔵文化財調査報告書146)	1987年
○山形県の古代文字資料 を考える会	『山形県内出土古代文字資料集成』	1998年
○野尻侃	「山形・熊野田遺跡」(『木簡研究』11)	1989年
亀ヶ崎城跡(3次) 〔かめがさきじょう〕 酒田市		
近世城館 94.6 - 94.8 1点 山形県埋蔵文化財センター		
○山形県埋文センター	『亀ヶ崎城跡 第3次発掘調査報告書』(山形県埋蔵文化財センター調査報告書28)	1995年
○小関真司	「山形・亀ヶ崎城跡」(『木簡研究』19)	1997年
三条遺跡(3次) 〔さんじょう〕 寒河江市		
古代集落・河道 96.4 - 96.11 1点 山形県埋蔵文化財センター		
○山形県埋文センター	『三条遺跡 第2・3次発掘調査報告書』(山形県埋蔵文化財センター調査報告書93)	2001年
○水戸弘美	「山形・三条遺跡」(『木簡研究』20)	1998年
道伝遺跡(1次) 〔どうでん〕 東置賜郡川西町		
古代官衙 79.6 - 79.8 5点 川西町教育委員会		
○川西町教委	『道伝遺跡発掘調査報告書 山形県川西町』(川西町埋蔵文化財調査報告書2)	1981年
○川西町教委	『道伝遺跡発掘調査報告書—置賜郡衙推定地』(川西町埋蔵文化財調査報告書8)	1984年
○山形県の古代文字資料 を考える会	『山形県内出土古代文字資料集成』	1998年
○藤田有宣・平川南	「山形・道伝遺跡」(『木簡研究』2)	1980年
○木簡学会編	『日本古代木簡選』岩波書店	1990年
道伝遺跡(2次) 〔どうでん〕 東置賜郡川西町		
古代官衙 81.6 - 81.11 1点 川西町教育委員会		
○川西町教委	『道伝遺跡 第2次重要遺跡確認調査概報』(川西町埋蔵文化財調査報告書4)	1982年
○川西町教委	『道伝遺跡発掘調査報告書—置賜郡衙推定地』(川西町埋蔵文化財調査報告書8)	1984年
○山形県の古代文字資料 を考える会	『山形県内出土古代文字資料集成』	1998年
○藤田有宣	「山形・道伝遺跡」(『木簡研究』4)	1982年
○木簡学会編	『日本古代木簡選』岩波書店	1990年
平形遺跡 〔ひらかた〕 東田川郡藤島町		
古代集落 77.4 - 77.10 1点 山形県教育委員会		
○山形県教委	『平形遺跡・周辺遺跡発掘調査報告書』(山形県埋蔵文化財調査報告書26)	1980年
○尾形典典	「山形・平形遺跡」(『木簡研究』1)	1979年
○平川南	「東北地方出土の木簡について」(『木簡研究』1)	1979年
大橋遺跡(1次) 〔おおだて〕 飽海郡遊佐町		
中世城館 87.4 - 87.8 7点 山形県教育委員会		
○山形県教委	『大橋遺跡』(山形県埋蔵文化財調査報告書121)	1988年
○伊藤邦弘	「山形・大橋遺跡」(『木簡研究』10)	1988年
大橋遺跡(2次) 〔おおだて〕 飽海郡遊佐町		
中世城館 88.5 - 88.9 2点 山形県教育委員会		
○山形県教委	『大橋遺跡 第2次発掘調査報告書』(山形県埋蔵文化財調査報告書139)	1989年
○伊藤邦弘	「山形・大橋遺跡」(『木簡研究』19)	1997年

大坪遺跡（2次） 〔おおつぼ〕 飽海郡遊佐町		
古代集落 94.4 - 95.3 1点 山形県埋蔵文化財センター		
○山形県埋文センター	『大坪遺跡 第2次発掘調査報告書』（山形県埋蔵文化財センター調査報告書23）	1995年
○山形県の古代文字資料を 考える会	『山形県内出土古代文字資料集成』	1998年
○斎藤俊一	「山形・大坪遺跡」（『木簡研究』17）	1995年
上高田遺跡（2次） 〔かみたかだ〕 飽海郡遊佐町		
古代集落・河川 96.5 - 96.9 10点 山形県埋蔵文化財センター		
○山形県埋文センター	『上高田遺跡 第2・3次発掘調査報告書』（山形県埋蔵文化財センター調査報告書57）	1998年
○斎藤健	「山形・上高田遺跡」（『木簡研究』19）	1997年
上高田遺跡（3次） 〔かみたかだ〕 飽海郡遊佐町		
中世集落・河道 97.5 - 97.7 12点 山形県埋蔵文化財センター		
○山形県埋文センター	『上高田遺跡 第2・3次発掘調査報告書』（山形県埋蔵文化財センター調査報告書57）	1998年
○斎藤健	「山形・上高田遺跡」（『木簡研究』20）	1998年
宮ノ下遺跡 〔みやのした〕 飽海郡遊佐町		
古代集落 95.5 - 95.9 1点 山形県埋蔵文化財センター		
○山形県埋文センター	『宮ノ下遺跡発掘調査報告書』（山形県埋蔵文化財センター調査報告書32）	1996年
○斎藤俊一	「山形・宮ノ下遺跡」（『木簡研究』19）	1997年
堂の前遺跡（9次） 〔どうのまえ〕 飽海郡八幡町		
古代寺院カ 78.8 - 78.9 3点 山形県教育委員会		
○山形県教委	『堂の前遺跡 昭和53・54年度調査略報』（山形県埋蔵文化財調査報告書30）	1980年
○山形県の古代文字資料を 考える会	『山形県内出土古代文字資料集成』	1998年
○尾形與典	「山形・堂の前遺跡」（『木簡研究』1）	1979年
○平川南	「東北地方出土の木簡について」（『木簡研究』1）	1979年
俵田遺跡（2次） 〔たわらだ〕 飽海郡八幡町		
古代集落 83.4 - 83.6 7点 山形県教育委員会		
○山形県教委	『俵田遺跡 第2次発掘調査報告書』（山形県埋蔵文化財調査報告書77）	1984年
○佐藤庄一	「山形・俵田遺跡」（『木簡研究』8）	1986年

福島県

- 鎌田館跡 (95年度調査) [かまたたて] ※ 福島市**
 中世城館 95.9 - 95.12 3点 福島市教育委員会・福島市振興公社
 ○福島市教委・福島市 『鎌田館跡』(福島市埋蔵文化財調査報告書90) 1996年
- 門田条里制跡 (89年度調査) [もんでんじょうりせい] 会津若松市**
 古代条里 89.6 - 89.12 1点 会津若松市教育委員会
 ○会津若松市教委編、会 『門田条里制跡試掘調査報告書—中小河川改良工事(湯川筋・支川古川)に伴う試掘調査』 1990年
 津若松建設事務所発行
 ○平野幸信 『福島・門田条里制跡』(『木簡研究』12) 1990年
- 門田条里制跡 (92年度調査) [もんでんじょうりせい] ※ 会津若松市**
 古代条里 92.4 - 92.12 1点 会津若松市教育委員会
 ○会津若松市教委編、会 『門田条里制跡発掘調査報告書Ⅳ—県道会津若松裏磐梯線緊急地方道路整備発掘調査』(会津若松市文化財調査報告書35) 1994年
 津若松建設事務所発行
- 矢玉遺跡 [やだま] 会津若松市**
 古代集落 92.7 - 93.1、94.8 - 94.12 15点 会津若松市教育委員会
 ○会津若松市教委 『若松北部地区県営ほ場整備事業発掘調査概報Ⅲ(平成6年度)—トウセントウ遺跡・西木流A遺跡・西木流B遺跡・矢玉遺跡』(会津若松市文化財調査報告書43) 1995年
 ○会津若松市教委 『若松北部地区県営ほ場整備事業発掘調査概報Ⅳ(平成7年度)—木流遺跡・西木流遺跡・東高久遺跡・付、矢玉遺跡出土木簡解説』(会津若松市文化財調査報告書46) 1996年
 ○会津若松市教委 『矢玉遺跡—若松北部地区県営ほ場整備発掘調査報告書Ⅰ』(会津若松市文化財調査報告書61) 1999年
 ○会津若松市教委編、会 『若松北部地区県営ほ場整備発掘調査報告書Ⅱ』(会津若松市文化財調査報告書66) 2000年
 津若松市教委・福島県会
 津農林事務所発行
 ○石田明夫 『福島・矢玉遺跡』(『木簡研究』17) 1995年
 ○石田明夫 『福島・矢玉遺跡(第一七号)・釈文の訂正と追加』(『木簡研究』22) 2000年
 ○木簡学会編 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 2003年
- 安子島城跡 [あこがしまじょう] 郡山市**
 中世城館 92.5 - 93.2 5点 郡山市教育委員会・郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団
 ○郡山市教委・郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団 『安子島城跡—安子島地区土地改良関連発掘調査報告書4』 1993年
 ○郡山市教委・郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団 『郡山の埋蔵文化財 ふるさと歴史展 安積野のバイオニアたち』 1993年
 ○高橋博志 『福島・安子島城跡』(『木簡研究』16) 1994年
- 南A遺跡 [みなみ] 郡山市**
 中世居館 92.6 - 93.10 約100点 郡山市教育委員会・郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団
 ○郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団 『郡山埋文ニュース』84 1994年
 ○押山雄三・佐藤重幸 『福島・南A遺跡』(『木簡研究』16) 1994年
- 荒井猫田遺跡 (13次) [あらいねこた] 郡山市**
 中世居館 99.4 - 00.3 50点 郡山市教育委員会・郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団
 ○郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団 『郡山埋文ニュース』155 2000年
 ○郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団編、郡山市教委発行 『郡山南拠点土地地区画整理事業関連 荒井猫田遺跡(Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ区)—第12・13次発掘調査報告』 2001年
 ○郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団編、郡山市教委発行 『荒井猫田遺跡(Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ区)付図—第12・13次発掘調査報告』 2001年
 ○高田勝 『福島・荒井猫田遺跡』(『木簡研究』22) 2000年
 ○押山雄三 『福島・荒井猫田遺跡(第二号)・釈文の訂正と追加』(『木簡研究』23) 2001年

荒井猫田遺跡（14次） 〔あらいねこた〕 郡山市		
中世城館 00.11 - 01.3 13点 郡山市教育委員会・郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団		
○郡山市埋文発掘調査事	『郡山南拠点土地区画整理事業関連 荒井猫田遺跡（Ⅱ区）—第14次発掘調査	2002年
業団編、郡山市教委発行	報告』	
○押山雄三	「福島・荒井猫田遺跡」（『木簡研究』23）	2001年
荒井猫田遺跡（15次） 〔あらいねこた〕※ 郡山市		
中世城館 01.5 - 02.3 6点 郡山市教育委員会・郡山市埋蔵文化財発掘調査事業団		
○郡山市埋文発掘調査事	『郡山南拠点土地区画整理事業関連 荒井猫田遺跡（Ⅱ区）—第15次発掘調査	2003年
業団編、郡山市教委発行	報告』	
荒田目条里制遺構 〔あつためじょうりせいこう〕 いわき市		
古代官衙・水田 89.5 - 90.10 1点 いわき市教育文化事業団		
○いわき市教育文化事業	『荒田目条里制遺構・砂畑遺跡 古代陸奥国磐城郡官衙関連遺跡の調査—一般	2002年
団編、いわき市教委発行	国道6号常磐バイパス遺跡発掘調査報告（第1分冊）（第2分冊）（第3分冊）（第	
	4分冊）』（いわき市埋蔵文化財調査報告84）	
○榎村友延	「福島・荒田目条里制遺構」（『木簡研究』13）	1991年
荒田目条里制遺構・砂畑遺跡 〔あつためじょうりせいこう・すなはた〕 いわき市		
中世集落 89.5 - 90.11 10点 いわき市教育文化事業団		
○いわき市教育文化事業	『荒田目条里制遺構・砂畑遺跡 古代陸奥国磐城郡官衙関連遺跡の調査—一般	2002年
団編、いわき市教委発行	国道6号常磐バイパス遺跡発掘調査報告（第1分冊）（第2分冊）（第3分冊）（第	
	4分冊）』（いわき市埋蔵文化財調査報告84）	
○猪狩みち子	「福島・荒田目条里制遺構・砂畑遺跡」（『木簡研究』24）	2002年
荒田目条里遺跡 〔あつためじょうり〕 いわき市		
古代河川・祭祀 93.3 - 93.7 34点 いわき市教育文化事業団		
○いわき市教委	『木簡が語る古代のいわき—荒田目条里遺跡木簡調査略報』	1996年
○いわき市教育文化事業	『荒田目条里遺跡—古代河川跡の調査』（いわき市埋蔵文化財調査報告75）	2001年
団編、いわき市教委発行		
○吉田生哉	「福島・荒田目条里遺跡」（『木簡研究』17）	1995年
○岩宮隆司	「福島・荒田目条里遺跡（第一七号）・釈文の訂正と追加」（『木簡研究』24）	2002年
○木簡学会編	『日本古代木簡集成』東京大学出版会	2003年
小茶円遺跡（90年度調査） 〔こちゃえん〕 いわき市		
中世集落・水田 90.11 - 91.3 5点 いわき市教育文化事業団		
○いわき市教育文化事業	『小茶円遺跡 古代集落跡の調査（第1篇）（第2篇）—一般国道6号常磐バイパ	2001年
団編、いわき市教委発行	ス遺跡発掘調査報告Ⅷ』（いわき市埋蔵文化財調査報告76）	
○吉田生哉	「福島・小茶円遺跡」（『木簡研究』14）	1992年
小茶円遺跡（92年度調査） 〔こちゃえん〕 いわき市		
古代集落・水田 92.4 - 92.7 6点 いわき市教育文化事業団		
○いわき市教育文化事業	『小茶円遺跡 古代集落跡の調査（第1篇）（第2篇）—一般国道6号常磐バイパ	2001年
団編、いわき市教委発行	ス遺跡発掘調査報告Ⅷ』（いわき市埋蔵文化財調査報告76）	
○吉田生哉	「福島・小茶円遺跡」（『木簡研究』15）	1993年
番匠地遺跡 〔ばんじょうち〕 いわき市		
古代水田・河川 91.4 - 92.10 2点 いわき市教育文化事業団		
○いわき市教育文化事業	『発掘ニュース』38	1993年
団		
○いわき市教育文化事業	『番匠地遺跡 水田跡の調査』（いわき市埋蔵文化財調査報告書42）	1996年
団編、いわき市教委発行		
○矢島敏之	「福島・番匠地遺跡」（『木簡研究』15）	1993年
根岸遺跡（9次） 〔ねぎし〕 いわき市		
古代郡衙 96.11 - 97.1 10点 いわき市教育文化事業団		
○いわき市教育文化事業	『根岸遺跡 平成8年度範囲確認発掘調査概報』	1997年
団		
○いわき市教育文化事業	『根岸遺跡』（いわき市埋蔵文化財調査報告72）	2000年
団編、いわき市教委発行		

- 猪狩忠雄 : 「福島・根岸遺跡」(『木簡研究』19) : 1997年
- 大猿田遺跡(1次)** [おおさんだ] いわき市
古代集落 95.4 - 95.9 1点 福島県教育委員会・福島県文化センター
- 福島県文化センター編、 : 『常磐自動車道遺跡調査報告6 大猿田遺跡(第1次調査)』(福島県文化財調査 : 1996年
福島県教委発行 : 報告書329)
- 大越道正・平川南 : 「福島・大猿田遺跡」(『木簡研究』18) : 1996年
- 大猿田遺跡(2次)** [おおさんだ] いわき市
古代集落 96.4 - 96.12 9点 福島県教育委員会・福島県文化センター
- 福島県文化センター編、 : 『常磐自動車道遺跡調査報告11 大猿田遺跡(第2次調査)』(福島県文化財調査 : 1997年
福島県教委発行 : 査報告書341)
- 今野徹・平川南 : 「福島・大猿田遺跡」(『木簡研究』19) : 1997年
- 三上喜孝・氏家浩子・ : 「福島・大猿田遺跡(第一九号)・釈文の訂正と追加」(『木簡研究』23) : 2001年
大越道正
- 泉平館跡(2次)** [いずみひらだて] 原町市
近世居館 95.8 - 96.3 17点 原町市教育委員会
- 原町市教委 : 『県営高平地区ほ場整備事業関連遺跡発掘調査報告書一町遺跡・法幢寺跡・泉 : 2001年
平館跡』(原町市埋蔵文化財調査報告書26)
- 堀耕平 : 「福島・泉平館跡」(『木簡研究』19) : 1997年
- 泉麿寺跡(10次)** [いずみはいじ] 原町市
古代官衙 98.6 - 98.8 1点 原町市教育委員会
- 原町市教委 : 『原町市内遺跡発掘調査報告書4 平成10年度試掘調査一竹花A遺跡(第3次調 : 1999年
査)泉麿寺(第8次調査)泉麿寺(第10次調査)前屋敷遺跡(第3次調査)新橋
横穴墓群』(原町市埋蔵文化財調査報告書18)
- 荒淑人 : 「福島・泉麿寺跡」(『木簡研究』25) : 2003年
- 泉麿寺跡(陸奥国行方郡衙)(16次)** [いずみはいじ] 原町市
古代官衙 01.5 - 01.11 1点 原町市教育委員会
- 原町市教委 : 『原町市内遺跡発掘調査報告書7 平成13年度試掘調査一泉麿寺(第16・17次調 : 2002年
査)・丁田条里跡・丸山館跡・北山横穴墓群・北山古墳群・無線塔跡』(原町
市埋蔵文化財調査報告書28)
- 荒淑人 : 「福島・泉麿寺跡(陸奥国行方郡衙)」(『木簡研究』24) : 2002年
- 南古館遺跡** [みなみふるだて] 岩瀬郡長沼町
中世城館 87.5 - 88.3 約40点 長沼町教育委員会
- 長沼町教委 : 『南古館I一昭和62年度県営圃場整備関連遺跡調査発掘調査概要』(長沼町文 : 1988年
化財調査報告書13)
- 市川一秋 : 「福島・南古館遺跡」(『木簡研究』10) : 1988年
- 御前清水遺跡** [ごぜんしみず] 耶麻郡山都町
中世遺物散布地 84.9 2点 山都町教育委員会
- 山都町教委 : 『御前清水遺跡・金山遺跡一中世初頭の呪術・信仰資料 縄文時期の調査』(山 : 1985年
都町文化財調査報告書7)
- 芳賀英一 : 「福島・御前清水遺跡」(『木簡研究』7) : 1985年
- 江平遺跡** [えだいら] 石川郡玉川村
古代集落 99.5 - 00.10 1点 福島県教育委員会・福島県文化センター
- 福島県文化振興事業団 : 『福島空港・あぶくま南道路遺跡発掘調査報告12 江平遺跡(第3分冊)』(福 : 2002年
編、福島県教委・福島県 : 島県文化財調査報告書394)
- 福島県文化振興事業団・福島県 : 土木部発行
- 福田秀生・平川南 : 「福島・江平遺跡」(『木簡研究』22) : 2000年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 : 2003年

茨 城 県

鹿島湖岸北部条里遺跡（宮中条里遺跡爪木Ⅰ地区）〔かしまこがんほくぶじょうり〕※
鹿島市（旧、鹿島郡鹿島町）

古代官衙・水田 82.10 - 83.3 2点 鹿島町教育委員会
○鹿島町教委 : 『鹿島湖岸北部条里遺跡Ⅳ 宮中条里遺跡爪木Ⅰ地区・豊郷条里遺跡須賀Ⅱ地区・坂田遺跡』（鹿島町の文化財38） : 1984年

鹿島湖岸北部条里遺跡（宮中条里遺跡爪木Ⅱ地区）〔かしまこがんほくぶじょうり〕
鹿島市（旧、鹿島郡鹿島町）

古代官衙・水田 83.6 - 84.2、84.4 - 84.9 4点 鹿島町教育委員会
○鹿島町教委 : 『鹿島湖岸北部条里遺跡Ⅴ 宮中条里遺跡爪木Ⅱ地区』（鹿島町の文化財39） : 1984年
○田口崇 : 「茨城・鹿島湖岸北部条里遺跡」（『木簡研究』6） : 1984年

鹿島湖岸北部条里遺跡（豊郷条里遺跡沼尾Ⅰ地区）〔かしまこがんほくぶじょうり〕
鹿島市（旧、鹿島郡鹿島町）

古代官衙・水田 84.4 - 84.9 1点 鹿島町教育委員会
○鹿島町教委 : 『鹿島湖岸北部条里遺跡Ⅶ 豊郷条里遺跡沼尾Ⅰ地区』（鹿島町の文化財48） : 1985年
○田口崇 : 「茨城・鹿島湖岸北部条里遺跡」（『木簡研究』8） : 1986年

鉢形地区条里遺跡〔はちがたちくじょうり〕 鹿島市（旧、鹿島郡鹿島町）

中世水田 88.12 - 89.9、89.4 - 90.3 5点 鹿島町教育委員会
○鹿島町教委 : 『鉢形地区条里遺跡発掘調査報告書』（鹿島町の文化財66） : 1990年
○橋本久雄 : 「茨城・鉢形地区条里遺跡」（『木簡研究』13） : 1991年

堀ノ内遺跡〔ほりのうち〕※ 真壁郡明野町

中世・性格不詳 83.（月不詳） 2点 国立歴史民俗博物館
:（文献なし）

羽黒遺跡〔はぐろ〕 猿島郡総和町

中世以降集落 00.11 - 01.2、01.10 - 01.12 1点 茨城県教育財団
○茨城県教育財団 : 『羽黒遺跡——級河川女沼川河川改修工事事業地内埋蔵文化財調査報告書1』（茨城県教育財団文化財調査報告202） : 2003年
○駒澤悦郎 : 「茨城・羽黒遺跡」（『木簡研究』25） : 2003年

栃木県

権崎寺跡（旧、法界寺跡）（2次） 〔かばさきでら〕 足利市			
中世寺院	84.5 - 86.4	約1800点	足利市遺跡調査団（足利市教育委員会）
○足利市教委	『昭和60年度 埋蔵文化財発掘調査年報』（足利市埋蔵文化財調査報告14）		1986年
○足利市教委	『法界寺跡発掘調査概要』（足利市埋蔵文化財調査報告29）		1995年
○前沢輝政	「栃木・法界寺跡」（『木簡研究』8）		1986年
権崎寺跡（旧、法界寺跡）（7次） 〔かばさきでら〕※ 足利市			
中世寺院	90.10 - 91.3	150点以上	足利市遺跡調査団（足利市教育委員会）
○足利市教委	『平成3年度 埋蔵文化財発掘調査年報』（足利市埋蔵文化財調査報告25）		1993年
○足利市教委	『法界寺跡発掘調査概要』（足利市埋蔵文化財調査報告29）		1995年
権崎寺跡（16次） 〔かばさきでら〕※ 足利市			
中世寺院	99.6 - 99.9	約50点	足利市教育委員会
○足利市教委	『平成11年度 文化財保護年報』（足利市埋蔵文化財調査報告44）		2002年
権崎寺跡（保存修理事業第2年次） 〔かばさきでら〕※ 足利市			
近世寺院	02.7 - 03.1	約80点	足利市教育委員会
	（文献なし）		
下野国府跡（寄居地区） 〔しもつけこくふ〕 栃木市			
古代集落	82.4 - 82.7	1点	栃木県教育委員会・栃木県文化振興事業団
○栃木県教委	『栃木県埋蔵文化財行政年報』（栃木県埋蔵文化財調査報告書53）		1983年
○栃木県教委	『下野国府跡寄居地区遺跡一県道小山・都賀線建設に伴う発掘調査』（栃木県埋蔵文化財調査報告書78）		1986年
○栃木県教委	『下野国府跡Ⅶ一木簡・漆紙文書調査報告』（栃木県埋蔵文化財調査報告書74）		1987年
○木村等・岩淵一夫	「栃木・下野国府跡寄居地区遺跡」（『木簡研究』5）		1983年
下野国府跡（6次） 〔しもつけこくふ〕 栃木市			
古代官衙	79.5 - 80.3	1点	栃木県教育委員会・栃木県文化振興事業団
○栃木県教委	『下野国府跡Ⅱ一昭和54年度発掘調査概報』（栃木県埋蔵文化財調査報告書35）		1980年
○栃木県教委	『下野国府跡資料集Ⅰ（木簡・漆紙文書）』		1985年
○栃木県教委	『下野国府跡Ⅶ一木簡・漆紙文書調査報告』（栃木県埋蔵文化財調査報告書74）		1987年
○大金宣亮	「栃木・下野国府跡」（『木簡研究』2）		1980年
下野国府跡（18次） 〔しもつけこくふ〕 栃木市			
古代官衙	82.1 - 83.3	5100点	栃木県教育委員会・栃木県文化振興事業団
○栃木県教委	『栃木県埋蔵文化財行政年報』（栃木県埋蔵文化財調査報告書44）		1982年
○栃木県教委	『下野国府跡Ⅳ一昭和56年度発掘調査概報』（栃木県埋蔵文化財調査報告書50）		1982年
○栃木県教委	『栃木県埋蔵文化財行政年報』（栃木県埋蔵文化財調査報告書53）		1983年
○栃木県教委	『下野国府跡Ⅴ一昭和57年度発掘調査概報』（栃木県埋蔵文化財調査報告書54）		1983年
○栃木県教委	『下野国府跡資料集Ⅰ（木簡・漆紙文書）』		1985年
○栃木県教委・栃木県文化振興事業団	『下野国府跡 木簡記録稿Ⅰ～Ⅳ』		1986年
○大金宣亮・田熊清彦	「栃木・下野国府跡」（『木簡研究』5）		1983年
○田熊清彦	「栃木・下野国府跡」（『木簡研究』6）		1984年
下野国府跡（19次） 〔しもつけこくふ〕 栃木市			
古代官衙	81.10	50点	栃木県教育委員会・栃木県文化振興事業団
○栃木県教委	『下野国府跡Ⅳ一昭和56年度発掘調査概報』（栃木県埋蔵文化財調査報告書50）		1982年
○栃木県教委	『下野国府跡資料集Ⅰ（木簡・漆紙文書）』		1985年
○栃木県教委・栃木県文化振興事業団	『下野国府跡 木簡記録稿Ⅰ～Ⅳ』		1986年
○栃木県教委	『下野国府跡Ⅶ一木簡・漆紙文書調査報告』（栃木県埋蔵文化財調査報告書74）		1987年
○大金宣亮・田熊清彦・木村等	「栃木・下野国府跡」（『木簡研究』4）		1982年

下野国府跡（23次）〔しもつけこくふ〕 栃木市

古代官衙	82.8 - 82.10	10点	栃木県教育委員会・栃木県文化振興事業団	
○ 栃木県教委			『下野国府跡Ⅴ—昭和57年度発掘調査概報』（栃木県埋蔵文化財調査報告書54）	1983年
○ 栃木県教委			『下野国府跡資料集Ⅰ（木簡・漆紙文書）』	1985年
○ 栃木県教委・栃木県文化振興事業団			『下野国府跡 木簡記録稿Ⅰ～Ⅳ』	1986年
○ 栃木県教委			『下野国府跡Ⅶ—木簡・漆紙文書調査報告』（栃木県埋蔵文化財調査報告書74）	1987年
○ 大金宣亮・田熊清彦			「栃木・下野国府跡」（『木簡研究』5）	1983年

長原東遺跡〔ながはらひがし〕 栃木市

古代集落	82.7 - 82.9	1点	栃木県教育委員会	
○ 栃木県教委			『栃木県埋蔵文化財行政年報』（栃木県埋蔵文化財調査報告書53）	1983年
○ 栃木県教委			『下野国府跡資料集Ⅰ（木簡・漆紙文書）』	1985年
○ 栃木県教委			『下野国府跡Ⅶ—木簡・漆紙文書調査報告』（栃木県埋蔵文化財調査報告書74）	1987年
○ 木村等			「栃木・長原東遺跡」（『木簡研究』5）	1983年

佐野城跡（13次）〔さのじょう〕 佐野市

近世城郭・寺院	01.7 - 01.10	1点	佐野市教育委員会	
○ 佐野市教委			『佐野市指定史跡・名勝 佐野城跡（春日岡城）Ⅱ—佐野駅自由通路及び橋上駅舎整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査事業』（佐野市埋蔵文化財発掘調査報告書24）	2002年
○ 山口明良			「栃木・佐野城跡（春日岡城）」（『木簡研究』25）	2003年

群馬県

- 二之宮宮東遺跡**〔にのみやみやひがし〕 前橋市
近世寺院・居館・集落 85.11 - 86.10 16点 群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 群馬県埋文調査事業団 : 『群馬県埋蔵文化財調査事業団 年報5』 1986年
 - 群馬県埋文調査事業団 : 『二之宮宮東遺跡(本文編)(写真図版編)——一般国道17号(上武道路)改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告164) 1993年
 - 坂井隆・高島英之 : 「群馬・二之宮宮東遺跡」(『木簡研究』15) 1993年
- 前橋城遺跡(3次)**〔まえばしじょう〕 前橋市
近世集落・城郭 93.4 - 93.9 1点 群馬県教育委員会
- 群馬県教委 : 『前橋城遺跡Ⅰ—群馬県庁舎建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(第1分冊)』 1997年
 - 片野雄介・高島英之 : 「群馬・前橋城遺跡」(『木簡研究』19) 1997年
- 前橋城遺跡(5次)**〔まえばしじょう〕 前橋市
近世城跡 94.4 - 94.10 16点 群馬県教育委員会
- 群馬県教委 : 『前橋城遺跡Ⅱ—群馬県庁舎建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(第2分冊)』 1999年
 - 桜岡正信 : 「群馬・前橋城遺跡」(『木簡研究』17) 1995年
 - 片野雄介・高島英之 : 「群馬・前橋城遺跡」(『木簡研究』19) 1997年
 - 高島英之 : 「群馬・前橋城遺跡(第一九号)・釈文の訂正と追加」(『木簡研究』22) 2000年
- 元総社寺田遺跡(7次)**〔もとそうじゃてらだ〕 前橋市
古代集落・河道 93.4 - 93.10 3点 群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 群馬県埋文調査事業団 : 『群馬県埋蔵文化財調査事業団 年報13』 1994年
 - 群馬県埋文調査事業団 : 『元総社寺田遺跡Ⅲ 木器編——一級河川牛池川河川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告書208) 1996年
 - 藤巻幸男・高島英之 : 「群馬・元総社寺田遺跡」(『木簡研究』16) 1994年
- 上植木寺町田遺跡(旧、鯉沼東Ⅱ遺跡)**〔かみうえきいっちょうだ〕 伊勢崎市
中世集落 84.1 - 84.5 2点 群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 群馬県埋文調査事業団 : 『群馬県埋蔵文化財調査事業団 年報3』 1984年
 - 群馬県埋文調査事業団 : 『書上下吉祥寺遺跡 書上上原之城遺跡 上植木寺町田遺跡』(群馬県埋蔵文化財発掘調査報告書73) 1988年
 - 飯塚誠 : 「群馬・鯉沼東Ⅱ遺跡」(『木簡研究』6) 1984年
- 薬師遺跡(96年度調査)**〔やくし〕 藤岡市
中世集落 96.3 - 96.11 約400点 藤岡市教育委員会・山武考古学研究所
- 藤岡市教委・山武考古学研究所 : 『F28a東平井中道遺跡・F28b薬師遺跡—前橋長湊線道路改良事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』 1998年
 - 志村哲 : 「群馬・薬師遺跡」(『木簡研究』25) 2003年
- 内匠日向周地遺跡**〔たくみひなたしゅうち〕 富岡市
古代水田 90.5 - 91.3 3点 群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 群馬県埋文調査事業団 : 『内匠日向周地遺跡・下高瀬山寺遺跡・下高瀬前田遺跡—関越自動車道(上越線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書31』(群馬県埋蔵文化財発掘調査報告書188) 1995年
 - 津金澤吉茂 : 「群馬・内匠日向周地遺跡」(『木簡研究』14) 1992年
- 国分境遺跡(3次)**〔こくぶさかい〕 群馬郡群馬町
古代集落 83.12 - 84.3 1点 群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 群馬県埋文調査事業団 : 『群馬県埋蔵文化財調査事業団 年報3』 1984年
 - 群馬県埋文調査事業団 : 『国分境遺跡—群馬県埋文事業団報・関越道(新潟線)報34』(群馬県埋蔵文化財発掘調査報告書104) 1990年
 - 麻生敏隆・高島英之 : 「群馬・国分境遺跡」(『木簡研究』12) 1990年
- 三ツ寺Ⅱ遺跡**〔みつでら〕 群馬郡群馬町
中世集落・官衙 81.8 2点 群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 群馬県埋文調査事業団 : 『群馬県埋蔵文化財調査事業団 年報1』 1982年
 - 群馬県埋文調査事業団 : 『上越新幹線関係埋蔵文化財発掘調査報告 三ツ寺遺跡(資料編1)(資料編2)』 1990年

- (群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告93)
- 群馬県埋蔵文化財調査事業団 『上越新幹線関係埋蔵文化財発掘調査報告 三ツ寺Ⅱ遺跡(本文編)(写真図版編)』(群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告93) 1991年
 - 女屋和志雄 「群馬・三ツ寺Ⅱ遺跡」(『木簡研究』4) 1982年
- 白根山湯釜**〔しらねさんゆがま〕※ 吾妻郡草津町
 中世・性格不詳 55. (月不詳) 24点現存 硫黄堆積土中から採掘
- 尾崎喜左雄 「草津白根山湯釜出土の笹塔婆」(『信濃』18-1) 1966年
 - 堀正一 「草津白根山湯釜出土笹塔婆の年代について」(『信濃』18-4) 1966年
 - 時枝務 「草津白根山湯釜出土柿経の再検討」(『立正大学考古学研究室彙報』23) 1986年
 - 唐澤至朗 「群馬の経塚一本県ゆかりの経塚と出土品」(『群馬県立歴史博物館紀要』19) 1998年
- 世良田諏訪下遺跡**〔せらだすわした〕 新田郡尾島町
 中世集落・墓地・生産地 91.10 - 93.6 439点 尾島第二工業団地埋蔵文化財発掘調査団
- 尾島町教委 『世良田諏訪下遺跡—尾島第二工業団地造成に伴う発掘調査概要報告書』(尾島町埋蔵文化財発掘調査報告書7) 1994年
 - 三浦京子 「群馬・世良田諏訪下遺跡」(『木簡研究』15) 1993年
- 中江田本郷遺跡**〔なかえだほんごう〕 新田郡新田町
 近世集落 87.10 - 92.7 1点 新田町教育委員会
- 新田町教委 『中江田遺跡群・中江田宿通遺跡・中江田本郷遺跡・中江田原遺跡・課江田A遺跡—国道354号線バイパス道路建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書2(第1分冊)(第2分冊)』(新田町文化財調査報告書16) 1997年
 - 小宮俊久 「群馬・中江田本郷遺跡」(『木簡研究』11) 1989年
- 安養寺森西遺跡(第3年度調査)**〔あんようじもりにし〕 新田郡尾島町
 近世集落・畑 88.4 - 88.10 6点 群馬県埋蔵文化財調査事業団
- 群馬県埋蔵文化財調査事業団 『群馬県埋蔵文化財調査事業団 年報8』 1989年
 - 群馬県埋蔵文化財調査事業団 『安養寺森西遺跡・大館馬場遺跡・阿久津宮内遺跡—一般国道17号(上武道路)改築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(群馬県埋蔵文化財調査事業団報告書190) 1995年
 - 飯田陽一 「群馬・安養寺森西遺跡」(『木簡研究』15) 1993年
- 前六供遺跡**〔まえろくく〕 新田郡新田町
 古代集落 98.10 - 99.12 1点 新田町教育委員会
- 新田町教委 『前六供遺跡・後谷遺跡・西田遺跡—県道伊勢崎新田線道路整備に伴う発掘調査報告書』(新田町文化財調査報告書25) 2000年
 - 小宮俊久 「群馬・前六供遺跡」(『木簡研究』22) 2000年
- 牛之塔**〔うしのとう〕※ 新田郡藪塚本町
 古代集落 64.11 1点 群馬県
- 唐澤至朗 「『牛之塔』再考—“竹経”に関する覚え書き」(『群馬県立歴史博物館紀要』16) 1995年
 - 唐澤至朗 「群馬の経塚一本県ゆかりの経塚と出土品」(『群馬県立歴史博物館紀要』19) 1998年

埼玉県

- 八幡前・若宮遺跡（1次）**〔はちまんまえ・わかみや〕 川越市
 古代集落（駅家カ） 93.10 - 93.12 1点 川越市遺跡調査会
 ○田中信 : 「埼玉・八幡前・若宮遺跡」（『木簡研究』16） : 1994年
- 元町二丁目遺跡**〔もともちにちようめ〕※ 川越市
 近世城下町 96.6 - 97.7 2点 川越市教育委員会
 ○田中信・天ヶ嶋岳 : 「川越城下の町屋」（江戸遺跡研究会『江戸遺跡研究会第11回大会 江戸と周辺地域』） : 1998年
- 北島遺跡（第19地点）**〔きたじま〕※ 熊谷市
 古代集落 99.4 - 00.12 1点 埼玉県埋蔵文化財調査事業団
 ○埼玉県・埼玉県埋文調 : 『北島遺跡Ⅴ 熊谷スポーツ文化公園建設事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書』 2002年
 査事業団 (第1分冊) (第2分冊) (埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書278)
 ○埼玉県・埼玉県埋文調 : 『北島遺跡Ⅸ 熊谷スポーツ文化公園建設事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書』 2003年
 査事業団 (第1分冊) (第2分冊) (埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書293)
- 小敷田遺跡**〔こしきだ〕 行田市
 古代集落 83.7 - 84.3 10点 埼玉県埋蔵文化財調査事業団
 ○埼玉県埋文調査事業団 : 『埼玉県埋蔵文化財調査事業団 年報4』 : 1984年
 ○埼玉県埋文調査事業団 : 『小敷田遺跡 第1分冊（遺構遺物編） 第3分冊（写真図版編）——一般国道17号熊谷バイパス関係埋蔵文化財発掘調査報告』（埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書95） : 1991年
 ○田中正夫 : 「埼玉・小敷田遺跡」（『木簡研究』7） : 1985年
 ○木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年
 ○著者不明 : 「小敷田遺跡（埼玉県行田市）出土の出挙関係木簡」（『木簡研究』13） : 1991年
 ○著者不明 : 「小敷田遺跡（埼玉県行田市）から最古級の呪符木簡出土」（『木簡研究』14） : 1992年
 ○沖森卓也・佐藤信編 : 『上代木簡資料集成』おうふう : 1994年
- 忍城跡（2次）**〔おしじょう〕 行田市
 近世城郭 87.7 - 87.10 1点 行田市教育委員会
 ○行田市郷土博物館 : 「忍城跡の発掘調査」（行田市郷土博物館研究報告1） : 1989年
 ○塚田良道 : 「埼玉・忍城跡」（『木簡研究』13） : 1991年
- 忍城跡（3次）**〔おしじょう〕 行田市
 近世城郭 90.5 - 90.7 1点 行田市教育委員会
 ○行田市教委 : 「忍城二ノ丸西堀跡の発掘調査」（行田市郷土博物館研究報告3） : 1995年
 ○塚田良道 : 「埼玉・忍城跡」（『木簡研究』13） : 1991年
- 神明遺跡（4次）**〔しんめい〕※ 行田市
 中世集落 94.11 - 95.9 約500点 行田市教育委員会
 ○行田市教委 : 『行田市文化財年報 平成7年度』 : 1997年
- 新倉館跡**〔しんくらやかた〕 児玉郡美里町（旧、美里村）
 中世居館 77.11 - 78.3 3点 美里村教育委員会
 ○美里村教委 : 『武蔵新倉館』 : 1978年
 ○美里村教委 : 『木簡出土 武蔵新倉館一埼玉県営美里團場整備事業地内遺跡』 : 1980年
 ○菅谷浩之 : 「埼玉・新倉館跡」（『木簡研究』2） : 1980年
- 山崎上ノ南遺跡B地点**〔やまざきかみのみなみ〕 児玉郡児玉町
 古代集落 97.4 - 97.11 1点 児玉町教育委員会
 ○大熊季広 : 「埼玉・山崎上ノ南遺跡B地点」（『木簡研究』20） : 1998年
- 岡部条里遺跡**〔おかべじょうり〕 大里郡岡部町
 古代集落 96.1 - 96.3 1点 埼玉県埋蔵文化財調査事業団
 ○埼玉県埋文調査事業団 : 『岡部条里 戸森前一福川河川改修関係埋蔵文化財発掘調査報告Ⅱ』（埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書217） : 1999年
 ○福田聖 : 「埼玉・岡部条里遺跡」（『木簡研究』19） : 1997年

- 騎西城武家屋敷 (KB4区)** [きさいじょうぶけやしき] 北埼玉郡騎西町
 近世城下町 85.1 - 85.9 1点 騎西町教育委員会
- 騎西町教委 : 『騎西町史 考古史料編1』 : 2001年
 - 嶋村英之 : 「埼玉・騎西城武家屋敷跡」(『木簡研究』25) : 2003年
- 騎西城武家屋敷 (42次)** [きさいじょうぶけやしき] 北埼玉郡騎西町
 近世城下町 94.5 - 94.9 1点 騎西町教育委員会
- 騎西町教委 : 『騎西町史 考古史料編1』 : 2001年
 - 嶋村英之 : 「埼玉・騎西城武家屋敷跡」(『木簡研究』25) : 2003年
- 騎西城武家屋敷 (48次)** [きさいじょうぶけやしき] 北埼玉郡騎西町
 近世城下町 95.5 - 95.11 1点 騎西町教育委員会
- 騎西町教委 : 『騎西町史 考古史料編1』 : 2001年
 - 嶋村英之 : 「埼玉・騎西城武家屋敷跡」(『木簡研究』25) : 2003年
- 騎西城武家屋敷 (55次)** [きさいじょうぶけやしき] 北埼玉郡騎西町
 近世城下町 01.12 - 02.1 1点 騎西町教育委員会
- 騎西町教委 : 『騎西町史 考古史料編1』 : 2001年
 - 嶋村英之 : 「埼玉・騎西城武家屋敷跡」(『木簡研究』25) : 2003年
- 騎西城跡 (KB19区)** [きさいじょう] 北埼玉郡騎西町
 近世城郭 91.3 - 92.3 2点 騎西町教育委員会
- 騎西町教委 : 『騎西町史 考古史料編1』 : 2001年
 - 嶋村英之 : 「埼玉・騎西城武家屋敷跡」(『木簡研究』25) : 2003年
- 騎西城跡 (11次)** [きさいじょう] 北埼玉郡騎西町
 近世城郭 94.12 - 95.2 2点 騎西町教育委員会
- 騎西町教委 : 『騎西町史 考古史料編1』 : 2001年
 - 嶋村英之 : 「埼玉・騎西城武家屋敷跡」(『木簡研究』25) : 2003年

千葉県

浜野川遺跡 〔はまのがわ〕 千葉市		
中世遺物包含層 85.6 - 86.3 1点 千葉県文化財センター		
○千葉県文化財センター	『千葉市 浜野川遺跡群一都市小河川改修事業（促進浜野川）及び都市計画道	1988年
編、千葉県土木部河川課	路3・4・42号線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』	
発行		
○金丸誠	「千葉・浜野川遺跡」(『木簡研究』9)	1987年
大崎城跡 〔おおさきじょう〕 佐原市		
中世城郭 99.4 - 99.11 13点 香取郡市文化財センター		
○香取郡市文化財センタ	『大崎城跡』(香取郡市文化財センター調査報告書78)	2001年
一		
○鬼澤昭夫	「千葉・大崎城跡」(『木簡研究』23)	2001年
市原条里制遺跡(市原地区・上層本調査) 〔いちはらじょうりせい〕 市原市		
古代水田・条里 90.4 - 91.3 1点 千葉県文化財センター		
○千葉県文化財センター	『市原市 市原条里制遺跡一東関東自動車道（千葉富津線）、市原市道80号線	1999年
	埋蔵文化財調査報告書』(千葉県文化財センター調査報告354)	
○大谷弘幸	「千葉・市原条里制遺跡」(『木簡研究』13)	1991年
市原条里制遺跡(実信地区・下層本調査) 〔いちはらじょうりせい〕※ 市原市		
古代水田・条里 90.6 - 91.3 1点 千葉県文化財センター		
○千葉県文化財センター	『市原市 市原条里制遺跡一東関東自動車道（千葉富津線）、市原市道80号線	1999年
	埋蔵文化財調査報告書』(千葉県文化財センター調査報告354)	
西原遺跡(確認調査) 〔さいばら〕 袖ヶ浦市		
古代集落 96.9 - 96.11 1点 君津郡市文化財センター		
○君津郡市文化財センタ	『平成8年度 袖ヶ浦市内遺跡発掘調査報告書一西原遺跡』	1997年
一編、袖ヶ浦市教委発行		
○君津郡市文化財センタ	『西原遺跡一ほ場整備事業（県営担い手）浮戸川上流2期地区に伴う埋蔵文化	1997年
一	財発掘調査報告書』(君津郡市文化財センター発掘調査報告書124)	
○桐村久美子	「千葉・西原遺跡」(『木簡研究』20)	1998年
大慈恩寺遺跡(2次) 〔だいじおんじ〕 香取郡大栄町		
近世寺院 92.7 - 92.8 1点 香取郡市文化財センター		
○香取郡市文化財センタ	『千葉県香取郡大栄町 大慈恩寺遺跡』	1993年
一編、大栄町教委発行		
○黒沢哲郎	「千葉・大慈恩寺遺跡」(『木簡研究』25)	2003年

東京都

都立一橋高校地点〔とりつひとつばしこうこうちてん〕※ 千代田区

近世屋敷 75.2 - 75.4 15点 都立一橋高校内遺跡調査団
 ○都立一橋高校内遺跡調査団 『江戸一都立一橋高校地点発掘調査報告書』 1985年

丸の内三丁目遺跡〔まるのうちさんちょうめ〕 千代田区

近世武家屋敷 92.1 - 92.10 187点 東京都教育文化財団東京都埋蔵文化財センター
 ○東京都教育文化財団東京都埋蔵文化財センター編、東京国際フォーラム建設予定地の江戸遺跡の調査』(東京都埋蔵文化財センター調査報告17) 1994年
 京都生活文化局総務部国際フォーラム事業調整室発行
 ○小林裕 『東京・丸の内三丁目遺跡』(『木簡研究』19) 1997年

溜池遺跡(92年度～94年度調査)〔ためいけ〕※ 千代田区

近世城館・大名屋敷 92.11 - 95.1 48点 地下鉄7号線溜池・駒込間遺跡調査会
 ○帝都高速度交通営団、地下鉄7号線溜池・駒込間遺跡発掘調査報告書7-1、7-2) 1997年
 地下鉄7号線溜池・駒込間遺跡調査会

溜池遺跡(95年度調査)〔ためいけ〕※ 千代田区

近世屋敷・社家地 95.5 - 95.11 63点 都内遺跡調査会・永田町二丁目地内調査団
 ○都内遺跡調査会・永田町二丁目地内調査団編、溜池遺跡一総理大臣官邸整備に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書(第1分冊)(第2分冊) 1996年
 総理府発行

飯田町遺跡〔いいだまち〕※ 千代田区

近世大名屋敷 92.12 - 93.7 11点 飯田町遺跡調査会
 ○飯田町遺跡調査会 『飯田町遺跡』 1995年

江戸城跡和田倉遺跡〔えどじょうあとわだくら〕※ 千代田区

近世城館 94.8 - 94.10 21点 千代田区教育委員会
 ○千代田区教委 『江戸城跡 和田倉遺跡』(千代田区文化財調査報告書7) 1995年

江戸城跡北の丸公園地区遺跡〔えどじょうあときたのまるこうえんちく〕※ 千代田区

近世城館 98.1 - 99.3 1点 千代田区江戸城跡北の丸公園地区遺跡調査会
 ○江戸城跡北の丸公園地区遺跡調査会、建設省・警視庁 『江戸城跡 北の丸公園地区遺跡』 1999年

明治大学記念館前遺跡(1次)〔めいじだいがくきねんかんまえ〕 千代田区

近世城下町 95.11 - 96.3 9点 明治大学記念館前遺跡調査団
 ○明治大学記念館前遺跡調査団 『江戸駿河台の旗本屋敷 明治大学記念館前遺跡発掘調査概報』 1998年
 ○明治大学記念館前遺跡調査団編、明治大学考古学博物館発行 『明治大学記念館前遺跡』 2000年
 ○追川吉生 『東京・明治大学記念館前遺跡』(『木簡研究』20) 1998年

外神田一丁目遺跡〔そとかんだいっちょうめ〕※ 千代田区

近世城下町 97.7 - 99.3 5点 千代田区外神田一丁目遺跡調査会・警視庁
 ○千代田区外神田一丁目遺跡調査会・千代田区教委編、警視庁発行 『千代田区 外神田一丁目遺跡』 1999年

岩本町二丁目遺跡〔いわもとちょうにちょうめ〕※ 千代田区

近世城下町 99.10 - 01.3 4点 千代田区教育委員会

- 千代田区教委 : 『岩本町二丁目遺跡』(千代田区文化財調査報告書13) : 2001年
- 東京駅八重洲北口遺跡** [とうきょうえきやえすきたぐち] ※ 千代田区
近世武家屋敷 00.7 - 01.6 39点 千代田区東京駅八重洲北口遺跡調査会
- 千代田区東京駅八重洲北口遺跡調査会編、森トラスト株式会社・千代田区東京駅八重洲北口遺跡調査会発行 : 『東京駅八重洲北口遺跡(第1分冊)(第2分冊)』 : 2003年
- 八丁堀三丁目遺跡(1次)** [はっちょうぼりさんちょうめ] ※ 中央区
近世寺院 86.2 - 86.3 28点以上 八丁堀三丁目遺跡調査会
- 中央区教委編、長岡不動産株式会社・中央区教委発行 : 『八丁堀三丁目遺跡』 : 1988年
- 八丁堀三丁目遺跡(2次)** [はっちょうぼりさんちょうめ] ※ 中央区
近世寺院 01.9 - 01.12、02.2 約1317点 八丁堀三丁目遺跡(第2次)調査会
- 八丁堀三丁目遺跡(第2次)調査会編、山万株式会社・八丁堀三丁目遺跡(第2次)調査会発行 : 『東京都中央区 八丁堀三丁目遺跡Ⅱ—中央区八丁堀三丁目20番宿泊施設建設に伴う緊急発掘調査報告書』 : 2003年
- 京葉線八丁堀遺跡** [けいようせんはっちょうぼり] ※ 中央区
近世城下町 87.5、87.9 - 87.12 9点 京葉線八丁堀遺跡調査会
- 京葉線八丁堀遺跡調査会 : 『京葉線八丁堀遺跡』 : 1990年
- 日本橋二丁目遺跡** [にほんばしにちょうめ] ※ 中央区
近世屋敷 99.11 - 00.2 26点 日本橋二丁目遺跡調査会
- 日本橋二丁目遺跡調査会 : 『東京都中央区 日本橋二丁目遺跡—中央区日本橋二丁目7番駐車場建設に伴う緊急発掘調査報告書』 : 2001年
- 日本橋一丁目遺跡** [にほんばしいちちょうめ] ※ 中央区
近世城下町 00.12 - 01.7 17点 日本橋一丁目遺跡調査会
- 日本橋一丁目遺跡調査会編、三井不動産株式会社・東京急行電鉄株式会社・東急不動産株式会社・日本橋一丁目遺跡調査会発行 : 『東京都中央区 日本橋一丁目遺跡—中央区日本橋一丁目4番及び6番土地開発事業に伴う緊急発掘調査報告書』 : 2003年
- 旧芝離宮庭園(1次)(2次)** [きゅうしばりきゅうていえん] ※ 港区
近世大名屋敷 82.5 - 82.6、82.12 39点以上 旧芝離宮庭園調査団
- 旧芝離宮庭園調査団 : 『旧芝離宮庭園—浜松町駅高架歩行者道架設工事に伴う発掘調査報告』 : 1988年
- 増上寺子院群** [ぞうじょうじしいんぐん] ※ 港区
近世寺院 84.7 - 85.3、85.4 - 85.10 53点 港区教育委員会
- 港区教委 : 『芝公園一丁目 増上寺院群 光学院・定松院跡・源興院—港区役所新庁舎建設に伴う発掘調査報告書』 : 1988年
- 芝神谷町町屋跡遺跡** [しばかみやちょうまちやあと] ※ 港区
近世城下町 85.5 - 85.7 10点 港区教育委員会
- 港区教委編、森ビル開発株式会社・港区教委発行 : 『虎ノ門五丁目所在 芝神谷町町屋跡遺跡』 : 1987年
- 港区No.19遺跡** [みなとく] ※ 港区
近世城下町・大名屋敷 85.9 - 86.2 14点 港区西新橋二丁目遺跡調査団・港区教育委員会
- 港区西新橋二丁目遺跡 : 『西新橋二丁目 港区No.19遺跡』 : 1989年

調査団		
天徳寺寺域第3遺跡（浄品院跡遺跡） 〔てんとくじじいき〕※ 港区		
近世墓地 89.1 - 89.4 27点 天徳寺寺域第3遺跡調査団		
○天徳寺寺域第3遺跡調査団編、天徳寺寺域第3遺跡調査会発行	『天徳寺寺域第3遺跡発掘調査報告書—浄品院跡の考古学的調査』	1992年
港区No. 91遺跡 〔みなとく〕 港区		
近世城下町 89.7 - 90.1 1点 南麻布福祉施設建設用地内遺跡調査団		
○南麻布福祉施設建設用地内遺跡調査会発行	『南麻布一丁目 港区No. 91遺跡—高齢者在宅サービスセンター等建設に伴う発掘調査報告書』	1991年
○松本健	「東京・港区No. 91遺跡」(『木簡研究』22)	2000年
汐留遺跡（91年度・92年度調査） 〔しおどめ〕 港区		
近世大名屋敷 91.6 - 93.7 8点以上 汐留地区遺跡調査会		
○汐留地区遺跡調査会	『汐留』	1995年
○汐留地区遺跡調査会	『汐留遺跡—汐留遺跡埋蔵文化財発掘調査報告書』	1996年
○新里康・長井光彦	「東京・汐留遺跡」(『木簡研究』23)	2001年
汐留遺跡（92年度・93年度調査） 〔しおどめ〕 港区		
近世大名屋敷、近代鉄道施設 92.5 - 94.3 約700点 東京都教育文化財団東京都埋蔵文化財センター		
○汐留地区遺跡調査会	『汐留遺跡』(汐留遺跡埋蔵文化財発掘調査概報)	1994年
○汐留地区遺跡調査会	『汐留遺跡—汐留遺跡埋蔵文化財発掘調査報告書』	1996年
○石崎俊哉	「東京・汐留遺跡」(『木簡研究』19)	1997年
汐留遺跡（94年度・95年度調査） 〔しおどめ〕 港区		
近世城下町、近代都市 94.4 - 96.3 約800点 東京都教育文化財団東京都埋蔵文化財センター		
○東京都埋文センター	『汐留遺跡—旧汐留貨物駅跡地内遺跡発掘調査概要Ⅱ』	1996年
○東京都埋文センター	『汐留遺跡—旧汐留貨物駅跡地内遺跡発掘調査概要Ⅲ』	1997年
○東京都教育文化財団編、東京都埋文センター発行	『汐留遺跡Ⅱ—旧汐留貨物駅跡地内の調査（第1分冊）（第2分冊）（第3分冊）（第4分冊）（第5分冊）（付図）』(東京都埋蔵文化財センター調査報告79)	2000年
○斎藤進	「東京・汐留遺跡」(『木簡研究』21)	1999年
汐留遺跡（96年度・97年度・98年度、00年度調査） 〔しおどめ〕※ 港区		
近世城下町、近代都市 96.4 - 98.12、00.4 - 00.12 813点 東京都教育文化財団東京都埋蔵文化財センター		
○東京都埋文センター	『汐留遺跡—旧汐留貨物駅跡地内遺跡発掘調査概要Ⅳ』	1998年
○東京都埋文センター	『汐留遺跡—旧汐留貨物駅跡地内遺跡発掘調査概要Ⅴ』	1999年
○東京都埋文センター	『汐留遺跡—旧汐留貨物駅跡地内遺跡発掘調査概要Ⅵ』	2000年
○東京都埋文センター	『汐留遺跡—旧汐留貨物駅跡地内遺跡発掘調査概要Ⅶ』	2001年
○東京都生涯学習文化財団編、東京都埋文センター発行	『汐留遺跡Ⅲ—旧汐留貨物駅跡地内の調査（第1分冊）（第2分冊）（第3分冊）（第4分冊）（第5分冊）』(東京都埋蔵文化財センター調査報告125)	2003年
發昌寺跡（新宿区No. 46遺跡）（1次） 〔ほっしょうじ〕※ 新宿区		
近世寺院 87.9 - 88.11 18点 新宿区發昌寺跡遺跡調査会		
○新宿区發昌寺跡遺跡調査会	『發昌寺跡—公明新聞新館建設に伴う緊急発掘調査報告書』	1991年
發昌寺跡（新宿区No. 46遺跡）（2次） 〔ほっしょうじ〕※ 新宿区		
近世寺院 88.12 136点 新宿区南元町遺跡調査会		
○新宿区南元町遺跡調査会	『發昌寺—社団法人金融財政事情研究会新館建設に伴う第2次緊急発掘調査報告書』	1991年
細工町遺跡 〔さいくまち〕※ 新宿区		
近世城下町 89.12 - 90.3 13点 新宿区厚生部遺跡調査会		

- 新宿区厚生部遺跡調査会 『細工町遺跡一（仮称）新宿区立細工町高齢者住宅サービスセンター建設に伴う緊急発掘調査報告書』 1992年

江戸城外堀跡（四谷御門外橋詰・御堀端通・町屋跡）

〔えどじょうそとぼり よつやごもんがいはしづめ・おほりばたどおり・まちや〕 新宿区
近世城下町 90.9 - 94.9 4点 地下鉄7号線溜池・駒込間遺跡調査会

- 地下鉄7号線溜池・駒込 『江戸城外堀跡 四谷御門外橋詰・御堀端通・町屋跡』（地下鉄7号線溜池・駒込間遺跡調査会編、帝都高速交通営団発行） 1996年
○池田悦夫 『東京・江戸城外堀跡（四谷御門外橋詰・御堀端通・町屋跡）』（『木簡研究』21） 1999年

江戸城外堀跡（牛込御門外橋詰）〔えどじょうそとぼり うしごめぐもんがいはしづめ〕 新宿区

近世都市 90.10 - 90.12 2点 地下鉄7号線溜池・駒込間遺跡調査会

- 地下鉄7号線溜池・駒込 『江戸城外堀跡 牛込御門外橋詰』（地下鉄7号線溜池・駒込間遺跡発掘調査報告書2） 1994年
○棚木真 『東京・江戸城外堀跡 牛込御門外橋詰』（『木簡研究』19） 1997年

江戸城外堀跡（市ヶ谷駅舎地点）〔えどじょうそとぼり いちがやえきしゃちてん〕 新宿区

近世都市 91.5 - 93.4 2点 地下鉄7号線溜池・駒込間遺跡調査会

- 地下鉄7号線溜池・駒込 『江戸城外堀跡 市ヶ谷御門外橋詰・御堀端（第1分冊）』（地下鉄7号線溜池・駒込間遺跡調査会編、帝都高速交通営団発行） 1996年
○棚木真 『東京・江戸城外堀跡 牛込御門外橋詰』（『木簡研究』19） 1997年

圓應寺跡〔えんおうじ〕※ 新宿区

近世寺院 91.5 - 91.6 36点 新宿区厚生部遺跡調査会

- 新宿区厚生部遺跡調査会 『圓應寺跡一新宿区若葉高齢者住宅サービスセンター建設に伴う緊急発掘調査報告書』 1993年

尾張藩上屋敷跡遺跡（第4地点）〔おわりはんかみやしき〕 新宿区

近世大名屋敷 92.6 - 92.11 17点 東京都教育文化財団東京都埋蔵文化財センター

- 東京都教育文化財団編、東京都埋蔵文化財センター発行 『尾張藩上屋敷跡遺跡発掘調査概要Ⅱ 1992（平成4）年度』 1994年
○東京都教育文化財団編、東京都埋蔵文化財センター発行 『尾張藩上屋敷跡遺跡Ⅱ』（東京都埋蔵文化財センター調査報告40） 1997年
○東京都教育文化財団編、東京都埋蔵文化財センター発行 『尾張藩上屋敷跡遺跡Ⅹ』（東京都埋蔵文化財センター調査報告114） 2002年
○並木仁 『東京・尾張藩上屋敷跡遺跡』（『木簡研究』19） 1997年

尾張藩上屋敷跡遺跡（第44地点）〔おわりはんかみやしき〕※ 新宿区

近世大名屋敷 98.4 - 98.8、98.9 - 99.3 42点
東京都生涯学習文化財団東京都埋蔵文化財センター

- 東京都生涯学習文化財団編、東京都埋蔵文化財センター発行 『尾張藩上屋敷跡遺跡Ⅸ』（東京都埋蔵文化財センター調査報告113） 2002年

法光寺跡（1次）〔ほうこうじ〕 新宿区

近世寺院 94.3 44点 新宿区教育委員会・新宿区法光寺跡調査団

- 新宿区法光寺跡調査団編、日本電信電話株式会社・新宿区法光寺跡調査団発行 『東京都新宿区 法光寺跡—N T T電話線地下埋設工事荒木線No.3マンホール改修工事に伴う緊急発掘調査報告書』 1995年
○成田涼子 『東京・法光寺跡』（『木簡研究』21） 1999年

法光寺跡（2次）〔ほうこうじ〕※ 新宿区

近世寺院 97.12 - 98.1 1点 新宿区法光寺跡遺跡調査団

- 東京都下水道局・新宿区法光寺跡遺跡調査団編 『法光寺跡Ⅱ—東京都下水道局による荒木町付近再構築工事に伴う緊急発掘調査報告書』 1999年

- 旗本田中家屋敷跡遺跡**〔はたもとたなかかけやしきあと〕※ 新宿区
 近世武家屋敷 96.9 - 96.10 13点 港区教育委員会
 ○港区遺跡調査事務局：『旗本 田中家屋敷跡遺跡発掘調査報告書』（港区内近世都市江戸関連遺跡発掘調査報告25） 1998年
 編、港区教委・株式会社長谷工コーポレーション発行
- 住吉町南遺跡（A地点）**〔すみよしちょうみなみ〕※ 新宿区
 近世城下町 97.4 - 97.7 10点 放射第六号線遺跡調査団
 ○東京都建設局・放射第六号線遺跡調査団：『住吉町南遺跡・市谷台町遺跡・住吉町西遺跡Ⅱ一都市計画道路放射第六号線整備事業の伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』 1998年
- 四谷一丁目遺跡（3次）**〔よつやいっちょうめ〕※ 新宿区
 近世城下町 98.2 - 98.9 1点 新宿区生涯学習財団
 ○新宿生涯学習財団編、東京都建設局・新宿生涯学習財団発行：『東京都新宿区 四谷一丁目遺跡Ⅲ一都市計画道路環状第2号線西部事業に伴う埋蔵文化財発掘調査』 2000年
- 信濃町遺跡（創価世界女性会館地点）**〔しなのまち〕※ 新宿区
 近世武家屋敷 98.4 - 98.6 1点 新宿区信濃町遺跡調査団
 ○創価学会・新宿区信濃町遺跡調査団：『信濃町遺跡一創価世界女性会館地点一創価世界女性会館新築事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』 1999年
- 水野原遺跡（新宿区No.110遺跡）**〔みずのはら〕※ 新宿区
 近世大名屋敷 99.12 - 00.11 1点 新宿区水野原遺跡調査団
 ○東京女子医科大学・新宿区生涯学習財団：『東京都新宿区 水野原遺跡（第1分冊）（第2分冊）』 2002年
- 市谷田町一丁目遺跡**〔いちがやたまちいっちょうめ〕※ 新宿区
 近世城下町 99.12 - 01.3 2点 新宿区市谷田町一丁目遺跡調査団・新宿区生涯学習財団
 ○学生援護会・新宿区生涯学習財団：『市谷田町一丁目遺跡一（仮称）市谷田ビル工事事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』 2001年
- 行元寺跡**〔ぎょうがんじ〕※ 新宿区
 近世城下町 00.6 - 00.10 1点 新宿区生涯学習財団
 ○新宿生涯学習財団編、藤和不動産株式会社・新宿区生涯学習財団発行：『東京都新宿区所在 行元寺跡一（仮称）藤和神楽坂5丁目プロジェクト計画用地に係る埋蔵文化財発掘調査報告書』 2003年
- 馬場下町遺跡**〔ばばしたまち〕※ 新宿区
 近世城下町 01.2 - 01.3 4点 大成エンジニアリング株式会社埋蔵文化財調査室
 ○大成エンジニアリング株式会社埋蔵文化財調査室：『東京都新宿区 馬場下町遺跡一早稲田高等学校新2号館建築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』 2001年
- 天龍寺門前遺跡**〔てんりゅうじもんぜん〕※ 新宿区
 近世寺院 02.4 - 02.5 2点以上 新宿区生涯学習財団
 ○新宿区生涯学習財団新編、新宿歴史博物館：『新発見遺跡速報展2003 新宿の遺跡』 2003年
- 内藤町遺跡**〔ないとうちょう〕※ 新宿区
 近代都市 02.10 - 01.3 1点 東京都生涯学習文化財団東京都埋蔵文化財センター
 ○東京都生涯学習文化財団東京都埋蔵文化財センター：『東京都新宿区 内藤町遺跡』（東京都埋蔵文化財センター調査報告118） 2002年
- 東京大学構内遺跡**〔とうきょうだいがくこうない〕 文京区
 近世屋敷 84.10 - 85.12 13点 東京大学遺跡調査室
 ○東京大学遺跡調査室：『東京大学本郷構内の遺跡一医学部附属病院地点 医学部附属病院中央診療棟・設備管理棟・給水設備棟・共同溝建設地点』（東京大学遺跡調査室発掘調査報告書3） 1990年
 ○藤本強・宮崎勝美・萩原：『東京・東京大学構内遺跡』（『木簡研究』9） 1987年

尾昌枝		
本郷元町遺跡〔ほんごうもとまち〕※	文京区	
近世武家屋敷 90.7 - 91.3 29点	都立学校遺跡調査会	
○都立学校遺跡調査会	『本郷元町Ⅲ一都立工芸高等学校内（グラウンド地点）埋蔵文化財発掘調査報告書（近世・近代編）』	1999年
○都立学校遺跡調査会	『本郷元町Ⅳ一都立工芸高等学校内（グラウンド地点）埋蔵文化財発掘調査報告書（分析・各論編）』	2000年
春日町遺跡Ⅲ・Ⅳ地点〔かすがちょう〕※	文京区	
近世城下町 91.8 - 91.12、96.4 - 96.8 12点	文京区遺跡調査会	
○文京区遺跡調査会編、 文京区遺跡調査会・文京 区役所発行	『春日町遺跡 Ⅲ・Ⅳ地点一文京区役所庁舎等建設に伴う発掘調査報告書』（文京区埋蔵文化財調査報告書20）	2000年
春日町遺跡Ⅶ地点〔かすがちょう〕※	文京区	
近世城下町 00.11 - 04.3 2点	文京区遺跡調査会	
○文京区遺跡調査会編、 文京区教委発行	『春日町遺跡 Ⅶ地点一（株）東京ドーム第3遊園地ラ・クーア建設に伴う発掘調査報告書』（文京区埋蔵文化財調査報告書31）（刊行予定）	2004年
新諏訪町遺跡〔しんすわちょう〕※	文京区	
近世城下町 92.2 - 92.4 3点	文京区遺跡調査会	
○文京区遺跡調査会編、 文京区教委発行	『新諏訪町遺跡一興和不動産ホテル棟新築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』（文京区埋蔵文化財調査報告書4）	1993年
水戸藩徳川家小石川屋敷跡（諏訪町遺跡）〔みとはんとくがわけこいしかわやしき〕	文京区	
近世城下町 92.6 - 96.3 11点	文京区遺跡調査会（文京区教育委員会）	
○文京区遺跡調査会・鹿 島建設株式会社	『諏訪町遺跡一鹿島建設（株）自社ビル等建設に伴う埋蔵文化財調査報告書』（文京区埋蔵文化財調査報告書9）	1996年
○加藤元信	「東京・水戸藩徳川家小石川屋敷跡（諏訪町遺跡）」（『木簡研究』22）	2000年
元浅草遺跡（旧、白鷗遺跡）（87年度調査）〔もとあさくさ〕	台東区	
近世城下町 87.8 - 87.10 70点	都立学校遺跡調査会	
○都立学校遺跡調査会	『白鷗一都立白鷗高校内埋蔵文化財発掘調査報告書（本文編）（図版編）』	1990年
○台東区教委	『台東区の遺跡 第3改訂版』	2002年
○小日置晴展	「東京・白鷗遺跡」（『木簡研究』21）	1999年
浅草寺遺跡〔せんそうじ〕	台東区	
近世寺院 93.8 - 93.9 5点以上	台東区文化財調査会	
○台東区教委	『台東区の遺跡 第3改訂版』	2002年
○小俣悟	「東京・浅草寺遺跡」（『木簡研究』21）	1999年
池之端七軒町遺跡（慶安寺跡）〔いけのはたしちけんちょう〕	台東区	
近世寺院 93.8 - 94.3 20点以上	台東区池之端七軒町遺跡調査会	
○台東区池之端七軒町遺 跡調査会	『池之端七軒町遺跡（慶安寺跡） 警視庁上野警察署単身待機宿舍上野寮建設工事に伴う事前発掘調査報告書』	1997年
○台東区教委	『台東区の遺跡 第3改訂版』	2002年
○小俣悟	「東京・池之端七軒町遺跡」（『木簡研究』21）	1999年
浅草芝崎町遺跡〔あさくさしばざきちょう〕	台東区	
近世城下町 98.8 - 99.2 6点	台東区文化財調査会	
○台東区教委	『台東区文化財百五展考古リーフレット』	1999年
○台東区教委	『台東区の文化財保護 第3集』	1999年
○台東区教委	『台東区の遺跡 第3改訂版』	2002年
○小俣悟	「東京・浅草芝崎町遺跡」（『木簡研究』22）	2000年
西町遺跡〔にしまち〕	台東区	
近世城下町・近代都市 99.8 - 00.4 6点	台東区文化財調査会	
○台東区文化財調査会	『西町遺跡一永寿病院建設工事に伴う緊急発掘調査報告書』（台東区埋蔵文化財発掘調査報告書11）	2001年

- 台東区教委 『台東区の遺跡 第3改訂版』 2002年
 ○小侯悟 『東京・西町遺跡』(『木簡研究』22) 2000年
- 入谷遺跡(下谷2-2地点)[いりや] 台東区**
 近世寺院・町屋 99.10 4点 台東区文化財調査会
- 台東区教委 『台東区の遺跡 第3改訂版』 2002年
 ○小侯悟 『東京・入谷遺跡』(『木簡研究』22) 2000年
- 入谷遺跡(下谷2-1地点)[いりや] ※ 台東区**
 近世寺院・町屋 00.10 7点以上 台東区文化財調査会
- 台東区教委 『台東区の遺跡 第3改訂版』 2002年
- 上車坂町遺跡(東上野4-9地点)[かみくるまざかまち] ※ 台東区**
 近世武家地 01.8-01.9 7点 台東区文化財調査会
- 台東区教委 『台東区の遺跡 第3改訂版』 2002年
 ○台東区文化財調査会 『上車坂町遺跡』(台東区埋蔵文化財発掘調査報告書19) 2002年
- 上車坂町遺跡(東上野4-8地点)[かみくるまざかまち] ※ 台東区**
 近世武家地 02.8-02.10 5点 台東区文化財調査会
- 台東区教委 『台東区の遺跡 第3改訂版』 2002年
- 錦糸町駅北口遺跡(1次)[きんしちょうえききたぐち] 墨田区**
 近世武家屋敷 93.4-93.6 約50点 墨田区錦糸町駅北口遺跡調査団
- 墨田区錦糸町駅北口遺跡調査団編、錦糸町駅北口地区市街地再開発組合・墨田区錦糸町駅北口遺跡調査団発行 『東京都墨田区 錦糸町駅北口遺跡Ⅰ—錦糸町駅北口地区再開発に伴う緊急発掘調査報告書』 1996年
 ○玉木博史 『東京・錦糸町駅北口遺跡』(『木簡研究』17) 1995年
- 錦糸町駅北口遺跡(2次)[きんしちょうえききたぐち] ※ 墨田区**
 近世武家屋敷 95.9 7点 墨田区錦糸町駅北口遺跡調査団
- 墨田区錦糸町駅北口遺跡調査団編、錦糸町駅北口地区市街地再開発組合・墨田区錦糸町駅北口遺跡調査団発行 『東京都墨田区所在 錦糸町駅北口遺跡Ⅱ—錦糸町駅北口地区再開発に伴う緊急発掘調査報告書』 1996年
- 江東橋二丁目遺跡(1次)[こうとうばしにちょうめ] ※ 墨田区**
 近世武家屋敷 95.2-95.6 20点 墨田区江東橋二丁目遺跡調査団
- 墨田区江東橋二丁目遺跡調査団編、雇用促進事業団・墨田区江東橋二丁目遺跡調査団発行 『東京都墨田区所在 江東橋二丁目遺跡—生涯職業能力開発センター建設に伴う緊急調査報告書』 1997年
- 江東橋二丁目遺跡(2次)[こうとうばしにちょうめ] ※ 墨田区**
 近世武家屋敷、近代都市 01.8-01.10 4点 墨田区教育委員会
- 墨田区教委編、国土交通省関東地方整備局・墨田区 『東京都墨田区 江東橋二丁目遺跡—墨田公共職安建設・アビリティガーデン別館(仮称)建設に伴う事前調査報告書』 2002年
 田区教委発行
- 横川一丁目遺跡[よこかわいっちょうめ] ※ 墨田区**
 近世屋敷 97.6-97.8 11点 墨田区横川一丁目遺跡調査会
- 東京都住宅供給公社・墨田区横川一丁目遺跡調査会 『東京都墨田区 横川一丁目遺跡—墨田区横川一丁目都民住宅(仮称)建設に伴う発掘調査報告書』 1999年
- 本所御蔵跡・陸軍被服廠跡[ほんじょおくち・りくぐんひふくしょう] ※ 墨田区**
 近世武家屋敷、近代都市 01.3-01.5 102点 墨田区横網一丁目埋蔵文化財調査会
- 墨田区横網一丁目埋蔵文化財調査会 『東京都墨田区 本所御蔵跡・陸軍被服廠跡—NTT-G墨田ビル(仮称)建設に伴う発掘調査報告書』 2002年

調査会編、株式会社NTT Tドコモ東日本電信電話 株式会社・株式会社NTT Tファシリティーズ・墨 田区横網一丁目埋文調査 会発行	設に伴う横網一丁目遺跡第二地点発掘調査報告書』	
太平四丁目遺跡〔たいへいよんちょうめ〕※ 墨田区 近代都市 02.6 - 02.7 5点 墨田区太平四丁目埋蔵文化財調査会 ○墨田区太平四丁目埋文 調査会編、東京建物株式 会社・墨田区太平四丁目 埋文調査会発行	『太平四丁目遺跡—旧精工舎跡地における埋蔵文化財発掘調査報告書』	2003年
青山学院構内遺跡〔あおやまがくいんこうない〕 渋谷区 近世大名屋敷 91.11 - 92.5 5点 青山学院構内遺跡調査会 ○青山学院構内遺跡遺跡 調査委員会 ○池田治	『青山学院構内遺跡（青学会館増改築地点）—伊予西條藩松平家上屋敷跡の調査』 『東京・青山学院構内遺跡』（『木簡研究』19）	1994年 1997年
千駄ヶ谷五丁目遺跡（新宿四丁目遺跡）（1次）〔せんだがやごちょうめ〕 渋谷区・新宿区 近世城下町 93.4 - 94.6 39点 渋谷区千駄ヶ谷五丁目遺跡調査会 ○レールシティ東開発株 式会社・千駄ヶ谷五丁目 遺跡調査団 ○レールシティ東開発株 式会社・千駄ヶ谷五丁目 遺跡調査団 ○千駄ヶ谷五丁目遺跡調 査会 ○及川登	『平成5年度 千駄ヶ谷五丁目遺跡発掘調査概要報告書』 『平成6年度 千駄ヶ谷五丁目遺跡発掘調査概要報告書Ⅱ』 『東京都渋谷区 千駄ヶ谷五丁目遺跡—新宿新南口RCビル（高島屋タイムズスクエアほか）の建設工事に伴う緊急発掘調査報告書（本文編 第1分冊）（遺構編 第2分冊）（遺物編 第3 - 1分冊・第3 - 2分冊）（文献編 第4分冊）』 『東京・千駄ヶ谷五丁目遺跡』（『木簡研究』20）	1994年 1995年 1997年 1998年
千駄ヶ谷五丁目遺跡（2次）〔せんだがやごちょうめ〕※ 渋谷区 近世大名屋敷 96.3 - 97.9 1点 千駄ヶ谷五丁目遺跡調査会 ○千駄ヶ谷五丁目遺跡調 査会	『千駄ヶ谷五丁目遺跡 2次調査報告書—新宿駅貨物跡地再開発に伴う事前調査』	1998年
中里遺跡〔なかざと〕 北区 古代官衙、近世集落 83.6 - 84.10 100点 中里遺跡調査会 ○中里遺跡調査団編、東 北新幹線中里遺跡調査会 発行 ○中里遺跡調査団編、東 北新幹線中里遺跡調査会 発行 ○中里遺跡調査団編、東 北新幹線中里遺跡調査会 発行 ○中里遺跡調査団編、東 北新幹線中里遺跡調査会 発行 ○中里遺跡調査団編、東 北新幹線中里遺跡調査会 発行 ○古泉弘・河村三枝子	『中里遺跡—発掘調査の概要Ⅰ』 『中里遺跡 遺跡と古環境1』（東北新幹線建設に伴う発掘調査1） 『中里遺跡 遺跡と古環境2』（東北新幹線建設に伴う発掘調査2） 『中里遺跡 遺構』（東北新幹線建設に伴う発掘調査3） 『中里遺跡 遺物2』（東北新幹線建設に伴う発掘調査5） 『東京・中里遺跡』（『木簡研究』11）	1984年 1987年 1987年 1989年 1989年 1989年
中里遺跡〔なかざと〕※ 北区 近代都市 90.12 - 91.10 1点 北区教育委員会 ○北区教委	『中里遺跡—東日本旅客鉄道株式会社東京地域本社ビル地点』（北区埋蔵文化財	1993年

- (財調査報告書11)
- 板橋山之上遺跡** [いたばしやまのうえ] ※ 板橋区
 近代都市 00.11、00.12 - 01.3 1点 東京都埋蔵文化財センター
 ○ 東京都埋蔵文化財センター : 『板橋山之上遺跡』(東京都埋蔵文化財センター調査報告17) : 2002年
- 伊興遺跡 (94年度調査)** [いこう] 足立区
 古代集落 94.4 - 95.1 4点 足立区伊興遺跡調査会
 ○ 足立区伊興遺跡調査会 : 『伊興遺跡一下水道敷設工事に伴う発掘調査』 : 1997年
 ○ 佐々木彰 : 『東京・伊興遺跡』(『木簡研究』17) : 1995年
- 伊興遺跡 (95年度調査)** [いこう] 足立区
 古代集落 95.4 - 96.3 4点 足立区伊興遺跡調査会
 ○ 足立区伊興遺跡調査会 : 『伊興遺跡Ⅱ一保木間堀親水路整備工事に伴う発掘調査』 : 1999年
 ○ 佐々木彰 : 『東京・伊興遺跡』(『木簡研究』19) : 1997年
 ○ 大崎美鈴 : 『東京・伊興遺跡(第一九号)・釈文の訂正と追加』(『木簡研究』21) : 1999年
- 若宮八幡神社遺跡(Ⅰ-c区)** [わかみやはちまんじんじゃ] ※ 足立区
 近世集落 97.6 - 97.7 1点 足立区伊興遺跡調査会
 ○ 足立区伊興遺跡調査会 : 『若宮八幡神社遺跡Ⅱ一下水道敷設工事に伴う発掘調査』 : 2000年
- 葛西城址(2次予備調査)** [かさいじょう] ※ 葛飾区
 中世城館 73.7 - 74.3 1点 葛飾城址調査会
 ○ 葛飾城址調査会 : 『青戸・葛西城址調査報告Ⅱ一東京都・葛飾区・青戸』 : 1974年
- 葛西城址(3次予備調査Ⅳ区)** [かさいじょう] ※ 葛飾区
 中世城館 74.6 - 74.11 5点 葛飾城址調査会
 ○ 葛飾城址調査会 : 『青戸・葛西城址調査報告Ⅲ一東京都・葛飾区・青戸』 : 1975年
- 葛西城址(3次予備調査Ⅱ区)** [かさいじょう] ※ 葛飾区
 中世城館 74.11 - 75.9 3点 葛飾城址調査会
 ○ 葛飾城址調査会 : 『青戸・葛西城址Ⅱ区調査報告一東京都・葛飾区・青戸』 : 1976年
- 葛西城址(4次予備調査)** [かさいじょう] ※ 葛飾区
 中世城館 75.7 - 75.12 5点 葛飾城址調査会
 ○ 葛飾城址調査会 : 『青戸・葛西城址調査報告Ⅳ一東京都・葛飾区・青戸』 : 1976年
- 葛西城址(6次)** [かさいじょう] ※ 葛飾区
 中世城館 80.9 - 81.11 2点 葛飾城址調査会
 ○ 葛飾城址調査会 : 『葛西城一葛西城址調査報告』 : 1983年
- 葛西城址(下水道西地区)** [かさいじょう] ※ 葛飾区
 中世城館 86.5 - 87.4 1点 葛飾城址調査会
 ○ 葛飾城址調査会 : 『葛西城一葛西城Ⅻ(第2分冊)』(葛飾区遺跡調査会調査報告5) : 1992年
- 葛西城址(下水道東地区)** [かさいじょう] ※ 葛飾区
 中世城館 87.5 - 87.10 3点 葛飾城址調査会
 ○ 葛飾城址調査会 : 『葛西城一葛西城Ⅻ(第2分冊)』(葛飾区遺跡調査会調査報告5) : 1992年
- 上千葉遺跡** [かみちば] 葛飾区
 近世集落 93.3 - 93.5 1点 葛飾区遺跡調査会
 ○ 葛飾区遺跡調査会 : 『上千葉遺跡』(葛飾区遺跡調査会調査報告書35) : 1996年
 ○ 永越信吾 : 『東京・上千葉遺跡』(『木簡研究』21) : 1999年
- 多摩ニュータウン遺跡群(No.107遺跡)** [たまにゅーたうん] 八王子市
 古代集落 89.10 - 89.12 25点 東京都教育文化財団東京都埋蔵文化財センター
 ○ 東京都教育文化財団東 : 『多摩ニュータウンNo.107遺跡 古代編』(東京都埋蔵文化財センター調査報 : 1999年
 告64)
 ○ 石井則孝・竹花宏之 : 『東京・多摩ニュータウン遺跡群(No.107遺跡)』(『木簡研究』12) : 1990年

下宅部遺跡 (01年度調査)〔しもやけべ〕 東村山市
中世祭祀遺跡 01.4 - 02.3 1点 下宅部遺跡調査団
○ 東村山市遺跡調査会 編 『下宅部遺跡 2001年度調査概報』
下宅部遺跡調査団編、東
村山市遺跡調査会発行
○ 千葉敏朗 「東京・下宅部遺跡」(『木簡研究』25)

2002年

2003年

神奈川県

- 覚園寺開山塔**〔かくおんじかいざんとう〕※ 鎌倉市
 中世寺院 1923年9月 59点 (関東大震災ニ際シ開山塔破損ニヨリ取り出サル)
 ○覚園寺 : 『重要文化財覚園寺開山塔・大燈塔修理工事報告書』 : 1966年
- 千葉地遺跡**〔ちばち〕 鎌倉市
 中世都市 80.3 - 80.9 4点 千葉地遺跡発掘調査団
 ○千葉地遺跡発掘調査団 : 『神奈川県鎌倉市 千葉地遺跡—鎌倉市御成町15-5番地所在中世市街地遺跡の発掘調査』 : 1983年
 ○手塚直樹 : 『神奈川・千葉地遺跡』(『木簡研究』7) : 1985年
- 鶴岡八幡宮境内研修道場用地遺跡**〔つるがおかはちまめぐうけいだいけんしゅうどうじょうようち〕 鎌倉市
 中世寺院 81.8 - 82.9 21点 鶴岡八幡宮境内発掘調査団
 ○研修道場用地発掘調査 : 『鶴岡八幡宮境内発掘調査報告書 研修道場用地発掘調査報告書—鶴岡八幡宮 1983年
 団編・鎌倉市鶴岡八幡宮境内の中世遺跡発掘調査報告書』
 発行 : 1983年
 ○斎木秀雄 : 『神奈川・鶴岡八幡宮境内研修道場用地遺跡』(『木簡研究』8) : 1986年
- 蔵屋敷遺跡**〔くらやしき〕 鎌倉市
 中世都市 82.8 - 82.12 4点 鎌倉駅舎改築にかかる遺跡調査会
 ○鎌倉駅舎改築にかかる : 『蔵屋敷遺跡—日本国有鉄道鎌倉駅舎改築に伴う鎌倉市小町所在遺跡の調査』 : 1984年
 遺跡調査会 : 『神奈川・蔵屋敷遺跡』(『木簡研究』7) : 1985年
 ○服部実喜 : 『神奈川・蔵屋敷遺跡』(『木簡研究』7) : 1985年
- 北条泰時・時頼邸跡(雪の下一丁目371番1地点)**〔ほうじょうやすとき・ときよりてい〕 鎌倉市
 中世居館 84.2 - 84.3 4点 北条泰時・時頼邸跡発掘調査団
 ○北条泰時・時頼邸跡発掘調査団 : 『北条泰時・時頼邸跡—雪ノ下1丁目371-1番地点発掘調査報告書』 : 1985年
 ○神奈川県教委 : 『神奈川県埋蔵文化財調査報告27』 : 1985年
 ○馬淵和雄 : 『神奈川・北条泰時・時頼邸跡』(『木簡研究』7) : 1985年
- 北条泰時・時頼邸跡(雪の下一丁目395番地点)**〔ほうじょうやすとき・ときよりてい〕※ 鎌倉市
 中世居館 88.6 - 88.7 1点 北条小町邸跡発掘調査団・鎌倉市教育委員会
 ○鎌倉市教委 : 『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書5 昭和63年度発掘調査報告』 : 1989年
- 北条泰時・時頼邸跡(雪の下一丁目432番2地点)**〔ほうじょうやすとき・ときよりてい〕※ 鎌倉市
 中世居館 88.8 - 88.9 1点 北条小町邸跡発掘調査団・鎌倉市教育委員会
 ○鎌倉市教委 : 『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書5 昭和63年度発掘調査報告』 : 1989年
- 北条泰時・時頼邸跡(雪の下一丁目369番地点)(2次)**〔ほうじょうやすとき・ときよりてい〕 鎌倉市
 中世居館 90.7 - 90.8 2点 鎌倉市教育委員会
 ○鎌倉市教委 : 『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書7 平成2年度発掘調査報告』 : 1991年
 ○瀬田哲夫 : 『神奈川・北条泰時・時頼邸跡』(『木簡研究』23) : 2001年
- 北条小町邸跡(泰時・時頼邸)(雪の下一丁目377番7地点)**〔ほうじょうこまちてい〕 鎌倉市
 中世居館 94.12 - 95.2 4点 北条小町邸跡発掘調査団・鎌倉市教育委員会
 ○鎌倉市教委 : 『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書12 平成7年度発掘調査報告(第2分冊)』 : 1996年
 ○岡陽一郎 : 『神奈川・北条小町邸跡』(『木簡研究』18) : 1996年
- 北条小町邸跡(雪の下一丁目370番1地点)**〔ほうじょうこまちてい〕※ 鎌倉市
 中世居館 96.4 - 96.5 7点 北条小町邸跡発掘調査団・鎌倉市教育委員会
 ○鎌倉市教委 : 『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書14 平成9年度発掘調査報告(第1分冊)』 : 1998年
- 北条小町邸跡(雪の下一丁目369番地点)**〔ほうじょうこまちてい〕 鎌倉市
 中世居館 96.8 - 96.10 5点 北条小町邸跡発掘調査団・鎌倉市教育委員会
 ○鎌倉市教委 : 『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書12 平成7年度発掘調査報告(第2分冊)』 : 1996年
 ○原廣志 : 『神奈川・北条小町邸跡』(『木簡研究』19) : 1997年

北条小町邸跡（雪の下一丁目369番1地点・368番1地点）〔ほうじょうこまちてい〕	鎌倉市
中世居館 99.10 - 00.1 1点 北条小町邸跡発掘調査団	
○北条小町邸跡発掘調査団	『北条小町邸跡（泰時・時頼邸）発掘調査報告書』 2000年
○森孝子	「神奈川・北条小町邸跡」（『木簡研究』23） 2001年
北条小町邸跡（雪の下一丁目400番1地点）〔ほうじょうこまちてい〕※	鎌倉市
中世居館 00.10 - 00.11 1点 北条小町邸跡発掘調査団・鎌倉市教育委員会	
○鎌倉市教委	『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書18 平成13年度発掘調査報告（第2分冊）』 2002年
千葉地東遺跡〔ちばちひがし〕	鎌倉市
中世都市 84.4 - 84.10 7点 神奈川県埋蔵文化財センター	
○神奈川県埋蔵文化財センター	『神奈川県立埋蔵文化財センター年報4』 1985年
○神奈川県埋蔵文化財センター	『千葉地東遺跡―鎌倉県税務所建設工事にともなう鎌倉市御成町所在遺跡の調査』（神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告10） 1986年
○服部実喜	「神奈川・千葉地東遺跡」（『木簡研究』7） 1985年
今小路西遺跡（御成小学校内）（1次）（旧、今小路周辺遺跡）〔いまこうじにし〕	鎌倉市
古代・中世官衙 84.5 - 85.1 5点 今小路西遺跡発掘調査団	
○今小路西遺跡発掘調査団	『今小路西遺跡（御成小学校内）発掘調査概報』 1988年
○今小路西遺跡発掘調査団編、鎌倉市教委発行	『鎌倉市 今小路西遺跡（御成小学校内）発掘調査報告書 本文篇』 1990年
○河野真知郎	「神奈川・今小路周辺遺跡」（『木簡研究』8） 1986年
○木簡学会編	『日本古代木簡選』岩波書店 1990年
今小路西遺跡（福祉センター用地・1期）〔いまこうじにし〕	鎌倉市
中世都市 87.11 - 88.5 1点 今小路西遺跡発掘調査団	
○鎌倉市教委	『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書5 昭和63年度発掘調査報告』 1989年
○今小路西遺跡発掘調査団編、鎌倉市教委発行	『神奈川県鎌倉市 今小路西遺跡発掘調査報告書（社会福祉センター用地・御成町625番2地点）』 1993年
○河野真知郎	「神奈川・今小路西遺跡（福祉センター用地）」（『木簡研究』11） 1989年
北条時房・顕時邸跡（雪の下一丁目233番9他地点）〔ほうじょうときふさ・あきときてい〕※	鎌倉市
中世居館 86.5 - 86.8 1点 鎌倉市教育委員会	
○鎌倉市教委	『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書3 昭和61年度発掘調査報告』 1990年
北条時房・顕時邸跡（雪の下一丁目265番3地点）〔ほうじょうときふさ・あきときてい〕※	鎌倉市
中世居館 88.4 - 88.7 4点 鎌倉市教育委員会	
○鎌倉市教委	『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書6 平成元年度発掘調査報告』 1990年
北条時房・顕時邸跡（雪の下一丁目272番地点）〔ほうじょうときふさ・あきときてい〕※	鎌倉市
中世居館 96.4 - 96.7 2点 北条時房・顕時邸跡発掘調査団	
○北条時房・顕時邸跡発掘調査団	『神奈川県鎌倉市 北条時房・顕時邸跡―雪の下一丁目272番地点』 1997年
北条時房・顕時邸跡（雪の下一丁目273番イ地点）〔ほうじょうときふさ・あきときてい〕※	鎌倉市
中世居館 97.3 - 97.6 1点 北条時房・顕時邸跡発掘調査団	
○北条時房・顕時邸跡発掘調査団・鎌倉遺跡調査会	『神奈川県鎌倉市 北条時房・顕時邸跡7』（鎌倉遺跡調査会調査報告12） 1999年
若宮大路周辺遺跡群（小町一丁目106番1他地点）（旧、小町一丁目107番地点遺跡）〔わかみやおおじしゅうへん〕	鎌倉市
中世都市 87.2 - 87.7 5点 小町一丁目一〇七番地点遺跡発掘調査団	
○若宮大路周辺遺跡発掘調査団	『神奈川県鎌倉市 若宮大路周辺遺跡群―小町一丁目106番1他地点 第1次、小町一丁目116番4他地点 第2次』 1999年
○手塚直樹・田畑佐和子	「神奈川・小町一丁目一〇七番地点遺跡」（『木簡研究』10） 1988年

- 若宮大路周辺遺跡群（雪の下一丁目210番外地点）**〔わかみやおおじしゅうへん〕 鎌倉市
 中世都市 88.10 - 89.1 6点 若宮大路周辺遺跡群発掘調査団・鎌倉市教育委員会
- 鎌倉市教委 : 『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書6 平成元年度発掘調査報告』 : 1990年
 - 馬淵和雄 : 『神奈川・若宮大路周辺遺跡群』（『木簡研究』23） : 2001年
- 若宮大路周辺遺跡群（御成町868番地点）**〔わかみやおおじしゅうへん〕※ 鎌倉市
 中世都市 90.2 - 90.8 1点 若宮大路周辺遺跡群発掘調査団・鎌倉市教育委員会
- 鎌倉市教委 : 『神奈川県鎌倉市 若宮大路周辺遺跡群発掘調査報告書 鎌倉市御成町868番地 : 1993年
 点一鎌倉駅西口第2自転車駐車場及び（仮称）鎌倉市在宅福祉サービス建設に
 伴う緊急発掘調査報告書』
- 若宮大路周辺遺跡群（小町一丁目198番6地点）**〔わかみやおおじしゅうへん〕※ 鎌倉市
 中世都市 98.6 - 98.9 1点 若宮大路周辺遺跡群発掘調査団・鎌倉市教育委員会
- 鎌倉市教委 : 『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書16 平成11年度発掘調査報告（第1分冊）』 : 2000年
- 永福寺（88年度調査）**〔ようふくじ〕※ 鎌倉市
 中世寺院 88.8 - 89.2 2点 鎌倉市教育委員会
- 鎌倉市教委 : 『鎌倉市二階堂 史跡永福寺跡一國指定史跡永福寺跡環境整備事業に係る発掘 : 1989年
 調査概要報告書 昭和63年度』
 - 鎌倉市教委 : 『鎌倉市二階堂 国指定史跡 永福寺跡一國指定史跡永福寺跡環境整備事業に係 : 2002年
 る発掘調査報告書（遺物編・考察編）』
- 永福寺（90年度調査）**〔ようふくじ〕※ 鎌倉市
 中世寺院 90.8 - 90.12 1点 鎌倉市教育委員会
- 鎌倉市教委 : 『鎌倉市二階堂 史跡永福寺跡一國指定史跡永福寺跡環境整備事業に係る発掘 : 1991年
 調査概要報告書 平成2年度』
 - 鎌倉市教委 : 『鎌倉市二階堂 国指定史跡 永福寺跡一國指定史跡永福寺跡環境整備事業に係 : 2002年
 る発掘調査報告書（遺物編・考察編）』
- 永福寺（93年度調査）**〔ようふくじ〕※ 鎌倉市
 中世寺院 93.7 - 93.12 3点 鎌倉市教育委員会
- 鎌倉市教委 : 『鎌倉市二階堂 史跡永福寺跡一國指定史跡永福寺跡環境整備事業に係る発掘 : 1994年
 調査概要報告書 平成5年度』
 - 鎌倉市教委 : 『鎌倉市二階堂 国指定史跡 永福寺跡一國指定史跡永福寺跡環境整備事業に係 : 2002年
 る発掘調査報告書（遺物編・考察編）』
- 永福寺（96年度調査）**〔ようふくじ〕※ 鎌倉市
 中世寺院 96.7 - 97.1 3点 鎌倉市教育委員会
- 鎌倉市教委 : 『鎌倉市二階堂 史跡永福寺跡一國指定史跡永福寺跡環境整備事業に係る発掘 : 1997年
 調査概要報告書 平成8年度（第1分冊）』
 - 鎌倉市教委 : 『鎌倉市二階堂 国指定史跡 永福寺跡一國指定史跡永福寺跡環境整備事業に係 : 2002年
 る発掘調査報告書（遺物編・考察編）』
- 下馬周辺遺跡（鎌倉女学院地点）**〔げばしゅうへん〕※ 鎌倉市
 中世都市 89.5 - 89.8 37点以上 下馬周辺遺跡発掘調査団
- 下馬周辺遺跡発掘調査 : 『神奈川県・鎌倉市 下馬周辺遺跡発掘調査報告書一鎌倉女学院地点』 : 1998年
 団
- 由比ヶ浜中世集団墓地遺跡（由比ヶ浜二丁目番1034番外地点）**〔ゆいがはまちゅうせいしゅうだんぼち〕※ 鎌倉市
 中世墓地 90.10 - 91.9 1点 鎌倉市教育委員会
- 鎌倉市教委 : 『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書9 平成4年度発掘調査報告（第1分冊）』 : 1993年
- 由比ヶ浜南遺跡（由比ヶ浜四丁目番1101番外地点）**〔ゆいがはまみなみ〕※ 鎌倉市
 中世集落・墓地 95.3 - 97.6 3点以上 由比ヶ浜南遺跡発掘調査団
- 鎌倉市教委 : 『由比ヶ浜南遺跡（第1分冊）（本文編）』 : 2002年
- 佐助ヶ谷遺跡**〔さすけがやつ〕※ 鎌倉市
 中世集落 90.10 - 91.11 35点以上 佐助ヶ谷遺跡発掘調査団
- 佐助ヶ谷遺跡発掘調査 : 『神奈川県鎌倉市 佐助ヶ谷遺跡（鎌倉税務署用地）発掘調査報告（第1分冊）』 : 1993年

団	：(第2分冊)』	：
保寧寺跡(山ノ内字東管領屋敷133番3外地点)[ほねいじ]※	鎌倉市	
中世寺院	91.4 - 91.7 1点 鎌倉市教育委員会	
○鎌倉市教委	：『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書9 平成4年度発掘調査報告(第3分冊)』	：1993年
公方屋敷跡(浄明寺三丁目143番地-2地点)[くぼうやしき]※	鎌倉市	
中世寺院	92.1 - 92.4 1点 鎌倉市教育委員会	
○鎌倉市教委	：『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書10 平成5年度発掘調査報告(第1分冊)』	：1994年
横小路周辺遺跡[よここうじしゅうへん]※	鎌倉市	
中世都市	94.9 - 94.11 1点 横小路周辺遺跡発掘調査団	
○横小路周辺遺跡発掘調査団	：『神奈川県鎌倉市 横小路周辺遺跡—二階堂字横小路110番3地点—永福寺跡関連遺跡の調査』	：1996年
宇津宮辻子幕府跡(小町二丁目361番1地点)[うつのみやずしばくふ]※	鎌倉市	
中世官衙	96.2 - 96.4 2点 宇津宮辻子幕府跡発掘調査団	
○鎌倉市教委	：『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書13 平成8年度発掘調査報告(第2分冊)』	：1997年
宇津宮辻子幕府跡(小町二丁目361番地点)[うつのみやずしばくふ]	鎌倉市	
中世官衙	98.6 1点 宇津宮辻子幕府跡発掘調査団	
○原廣志	：「神奈川・宇津宮辻子幕府跡」(『木簡研究』21)	：1999年
円覚寺旧境内遺跡(山ノ内字瑞鹿山509番1地点)[えんがくじきゅうけいだい]※	鎌倉市	
中世寺院	96.5 - 96.7 7点 鎌倉市教育委員会	
○鎌倉市教委	：『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書14 平成9年度発掘調査報告(第1分冊)』	：1998年
史跡建長寺境内[しせきけんちょうじけいだい]	鎌倉市	
中世寺院	00.1 - 00.7 36点 鶴見大学史跡建長寺境内発掘調査団	
○鶴見大学史跡建長寺境内発掘調査団・有限会社博通	：『史跡 建長寺境内—得月楼(客殿)建設に伴う発掘調査報告書(遺物編)』	：2003年
○宮田眞	：「神奈川・史跡建長寺境内」(『木簡研究』24)	：2002年
名越ヶ谷遺跡(大町三丁目1826番9地点)[なごえがやつ]※	鎌倉市	
中世護岸施設	00.8 - 00.9 1点 鎌倉市教育委員会	
○鎌倉市教委	：『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書18 平成13年度発掘調査報告(第2分冊)』	：2002年
米町遺跡[こめまち]※	鎌倉市	
中世町屋	01.1 - 01.6 1点 米町遺跡発掘調査団	
	：(文献なし)	：
武蔵大路周辺遺跡(扇ガ谷二丁目298番イ地点)[むさしおおじしゅうへんいせき]※	鎌倉市	
中世都市	01.8 - 01.11 3点 鎌倉市教育委員会	
○鎌倉市教委	：『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書18 平成13年度発掘調査報告(第1分冊)』	：2002年
五合樹遺跡(仏法寺跡)[ごんごうます]	鎌倉市	
中世城館・寺院	02.6 - 02.10 約1000点 鎌倉市教育委員会	
○鎌倉市教委	：『神奈川県鎌倉市 五合樹遺跡(仏法寺跡)発掘調査報告書』	：2003年
○福田誠	：「神奈川・五合樹遺跡(仏法寺跡)」(『木簡研究』25)	：2003年
下曾我遺跡(國學院1次・2次)[しもそが]※	小田原市	
古代官衙	60.3 - 60.4、61.3 - 61.4 2点 國學院大學考古学研究室	
○國學院大學	：『國學院大學考古学資料室要覧 1973』	：1973年
○下曾我遺跡発掘調査団	：『下曾我遺跡 永塚下り畑遺跡第IV地点』	：2002年
編、鎌倉遺跡調査会発行		
○神奈川県	：『神奈川県史 資料編20』	：1979年
○鈴木靖民	：「下曾我遺跡と出土木簡」(『木簡研究』13)	：1991年

<p>下曾我遺跡（千代廃寺・下曾我遺跡県60年度調査）〔しもそが〕※ 小田原市 古代官衙 60.4、60.6 2点 赤星直忠</p>		
○赤星直忠	「下曾我病院内遺跡調査概報」（『横須賀考古学会年報』6）	1961年
○下曾我遺跡発掘調査団	『下曾我遺跡 永塚下り畑遺跡第Ⅳ地点』	2002年
<p>編、鎌倉遺跡調査会発行</p>		
○神奈川県	『神奈川県史 資料編20』	1979年
○鈴木靖民	「下曾我遺跡と出土木簡」（『木簡研究』13）	1991年
<p>千代南原遺跡第Ⅶ地点（7次）〔ちよみなみはら〕 小田原市 古代遺物包含層 98.12 - 99.3 2点 小田原市千代南原遺跡第Ⅶ地点発掘調査団</p>		
○小田原市千代南原遺跡第Ⅶ地点発掘調査団	『神奈川県小田原市 千代南原遺跡第Ⅶ地点—千代台地南縁部における低湿地遺跡の発掘調査報告書』	2000年
○小池聡	「神奈川・千代南原遺跡第Ⅶ地点」（『木簡研究』22）	2000年
<p>居村B遺跡（本調査）〔いむら〕 茅ヶ崎市 古代生産地 87.10 - 88.5 2点 茅ヶ崎市埋蔵文化財調査会</p>		
○神奈川地域史研究会	『居村「放生木簡」シンポジウムの記録』	1989年
○富永富士雄	「居村遺跡と出土木簡」（茅ヶ崎市史編集委員会『茅ヶ崎市史研究』13）	1989年
○富永富士雄	「神奈川・居村B遺跡」（『木簡研究』11）	1989年
<p>居村B遺跡（3次）〔いむら〕 茅ヶ崎市 古代水田 92.6 1点 茅ヶ崎市埋蔵文化財調査会</p>		
○富永富士雄・三上喜孝	「神奈川・居村B遺跡」（『木簡研究』18）	1996年
<p>香川・下寺尾遺跡群（下寺尾地区北B地点）〔かがわ・しもてらお〕 茅ヶ崎市 古代祭祀遺構・河道 99.7 - 99.8 1点 香川・下寺尾遺跡群発掘調査団</p>		
○中村哲也・大村浩司	「神奈川・香川・下寺尾遺跡群（下寺尾地区北B地点）」（『木簡研究』22）	2000年
<p>宮久保遺跡〔みやくぼ〕 綾瀬市 古代集落 81.10 - 84.2 1点 神奈川県立埋蔵文化財センター</p>		
○神奈川県立埋文センター	『神奈川県立埋蔵文化財センター年報3』	1984年
—		1990年
○神奈川県立埋文センター	『宮久保遺跡Ⅲ（本文編）（土器観察表・図版編）（附図）—県立綾瀬西高等学校建設に伴う調査』（神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告15）	1984年
○神奈川地域史研究会編	『シンポジウム 宮久保木簡と古代の相模』有隣堂	1984年
○國平健三	「神奈川・宮久保遺跡」（『木簡研究』6）	1990年
○木簡学会編	『日本古代木簡選』岩波書店	

新潟県

的場遺跡 (89年度調査) [まとは] 新潟市
 古代官衙・集落 89.7 - 89.11 1点 新潟市教育委員会

- 新潟市教委 : 『1989年度 埋蔵文化財発掘調査報告書』 1991年
- 新潟市教委 : 『新潟市 的場遺跡一的場土地地区画整理事業用地内発掘調査報告書』 1993年
- 石川県埋文保存協会 : 『古代北陸と出土文字資料』 1998年
- 本間桂吉 : 「新潟・的場遺跡」(『木簡研究』13) 1991年
- 小林昌二 : 「八幡林遺跡等新潟県内出土の木簡」(『木簡研究』14) 1992年

的場遺跡 (90年度調査) [まとは] 新潟市
 古代官衙・集落 90.4 - 90.10 6点 新潟市教育委員会

- 新潟市教委 : 『新潟市 的場遺跡一的場土地地区画整理事業用地内発掘調査報告書』 1993年
- 石川県埋文保存協会 : 『古代北陸と出土文字資料』 1998年
- 本間桂吉 : 「新潟・的場遺跡」(『木簡研究』13) 1991年
- 小林昌二 : 「八幡林遺跡等新潟県内出土の木簡」(『木簡研究』14) 1992年

緒立C遺跡 [おたて] 新潟市 (旧、西蒲原郡黒埼町)
 古代官衙・中世集落 89.9 - 89.12、90.4 - 90.11 3点 黒埼町教育委員会

- 黒埼町教委 : 『緒立C遺跡発掘調査概報』 1993年
- 黒埼町教委 : 『緒立C遺跡発掘調査報告書』 1994年
- 石川県埋文保存協会 : 『古代北陸と出土文字資料』 1998年
- 渡辺ますみ : 「新潟・緒立C遺跡」(『木簡研究』13) 1991年
- 小林昌二 : 「八幡林遺跡等新潟県内出土の木簡」(『木簡研究』14) 1992年

山木戸遺跡 (2次) [やまきど] 新潟市
 中世集落 94.5 - 94.8 1点 新潟市教育委員会

- 新潟市教委 : 『平成6年度 新潟市文化財調査概要』 1995年
- 小池邦明 : 「新潟・山木戸遺跡」(『木簡研究』17) 1995年

松葉遺跡 [まつば] ※ 長岡市
 中世集落 93.5 - 93.8 1点 長岡市教育委員会

- 長岡市教委 : 『松葉遺跡一中山間地域農村活性化総合整備事業に伴う発掘調査』 1994年

綾ノ前遺跡 [あやのまえ] 三条市
 中世集落 92.6 - 92.12 2点 三条市教育委員会

- 三条市教委 : 『新潟県三条市 綾ノ前・菖蒲沢遺跡一県道バイパス関係埋蔵文化財発掘調査報告書』(三条市文化財調査報告書7) 1994年
- 金子正典 : 「新潟・綾ノ前遺跡」(『木簡研究』15) 1993年

吉津川遺跡 [よしづがわ] ※ 三条市
 中世以降集落 01.8 - 01.11 1点 三条市教育委員会

- 三条市教委 : 「吉津川遺跡発掘調査現地説明会資料」(2001年10月28日) 2001年

馬場・天神腰遺跡 [ばんば・てんじんごし] 柏崎市
 中世集落 91.8 - 91.10、92.6 - 92.9 9点 柏崎市教育委員会

- 品田高志 : 「新潟・馬場・天神腰遺跡」(『木簡研究』15) 1993年

箕輪遺跡 [みのわ] 柏崎市
 古代官衙関連 99.4 - 99.11 6点 新潟県教育委員会・新潟県埋蔵文化財調査事業団

- 新潟県埋文調査事業団 : 『新潟県埋蔵文化財調査事業団年報 平成11年度』 2000年
- 新潟県埋文調査事業団 : 『箕輪遺跡I一一般国道8号柏崎バイパス関係発掘調査報告書』(新潟県埋蔵文化財調査報告書109) 2002年
- 高橋保 : 「新潟・箕輪遺跡」(『木簡研究』22) 2000年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 2003年

下沖北遺跡 (1次) [しもおききた] 柏崎市
 中世集落 02.4 - 02.10 1点 新潟県埋蔵文化財調査事業団

- 新潟県埋文調査事業団 : 『一般国道8号柏崎バイパス関係発掘調査報告書II 下沖北遺跡I』(新潟県埋蔵文化財調査報告書110) 2003年

北 陸

編、新潟県教委発行	蔵文化財調査報告書125)	
○田中一穂	「新潟・下沖北遺跡」(『木簡研究』25)	2003年
曾根遺跡 〔そね〕	新発田市(旧、北蒲原郡豊浦町)	
古代集落	81.7 - 81.10 4点 豊浦町教育委員会	
○豊浦町教委	『曾根遺跡Ⅱ』(豊浦町文化財調査報告書4)	1982年
○家田順一郎	「新潟・曾根遺跡」(『木簡研究』6)	1984年
新発田城(第8地点) 〔しばたじょう〕	新発田市	
近世城郭	95.10 - 95.12 4点 新発田市教育委員会	
○新発田市教委	『新発田城跡発掘調査報告Ⅱ(第7~10地点)』(新発田市埋蔵文化財調査報告17)	1997年
○鶴巻康志	「新潟・新発田城跡」(『木簡研究』19)	1997年
新発田城(第9地点) 〔しばたじょう〕	新発田市	
近世城郭	96.8 - 96.9 3点 新発田市教育委員会	
○新発田市教委	『新発田城跡発掘調査報告Ⅱ(第7~10地点)』(新発田市埋蔵文化財調査報告17)	1997年
○鶴巻康志	「新潟・新発田城跡」(『木簡研究』19)	1997年
新発田城(第10地点) 〔しばたじょう〕	新発田市	
近世城郭	96.8 - 96.9 26点 新発田市教育委員会	
○新発田市教委	『新発田城跡発掘調査報告Ⅱ(第7~10地点)』(新発田市埋蔵文化財調査報告17)	1997年
○鶴巻康志	「新潟・新発田城跡」(『木簡研究』19)	1997年
妻ノ神遺跡 〔さいのかみ〕	新発田市(旧、北蒲原郡豊浦町)	
中世近代集落	99.4 - 99.6 3点 豊浦町教育委員会	
○豊浦町教委	『県営小坂地区團場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 正尺遺跡・小坂館遺跡・妻ノ神遺跡』(豊浦町文化財調査報告8)	2000年
○山口直子	「新潟・妻ノ神遺跡」(『木簡研究』22)	2000年
馬見坂遺跡 〔うまみざか〕	新発田市	
古代遺物散布地	99.5 - 99.10 1点 新潟県教育委員会・新潟県埋蔵文化財調査事業団	
○新潟県埋文調査事業団	『新潟県埋蔵文化財調査事業団年報 平成11年度』	2000年
○高橋聡	「新潟・馬見坂遺跡」(『木簡研究』22)	2000年
舞臺遺跡 〔ぶたい〕	加茂市	
中世河川	96.3 - 96.6 4点 加茂市教育委員会	
○伊藤秀和	「新潟・舞臺遺跡」(『木簡研究』19)	1997年
馬寄遺跡 〔うまよせ〕	加茂市	
年代不詳・遺物包含地	97.3 1点 加茂市教育委員会	
○加茂市教委	『平成8年度 加茂市内遺跡確認調査報告書 丸瀧遺跡・鬼倉遺跡・馬越遺跡・蚊口太遺跡・寺屋敷遺跡・馬寄遺跡』(加茂市文化財調査報告7)	1997年
○伊藤秀和	「新潟・馬寄遺跡」(『木簡研究』19)	1997年
馬越遺跡 〔うまこし〕	加茂市	
古代集落・官衙	99.8 - 99.12 3点 加茂市教育委員会	
○加茂市教委	『平成10年度 加茂市内遺跡確認調査報告書 たて屋敷遺跡・蚊口太遺跡・草生津遺跡・大塚遺跡・馬越遺跡・鬼倉遺跡』(加茂市文化財調査報告9)	1999年
○伊藤秀和	「新潟・馬越遺跡」(『木簡研究』22)	2000年
岩倉遺跡(2次) 〔いわくら〕	糸魚川市	
中世遺物散布地	01.4 - 01.10 1点 新潟県教育委員会・新潟県埋蔵文化財調査事業団	
○新潟県埋文調査事業団	『新潟県埋蔵文化財調査事業団年報 平成13年度』	2002年
○新潟県埋文調査事業団	『一般国道8号糸魚川バイパス関係発掘調査報告書 岩倉遺跡』(新潟県埋蔵文化財調査報告書114)	2003年
編、新潟県教委発行	化財調査報告書114)	
○田中一穂	「新潟・岩倉遺跡」(『木簡研究』24)	2002年

馬場屋敷遺跡 〔ばばやしき〕 白根市		
中世集落 83.8 - 83.11 52点 白根市教育委員会		
○白根市教委	『馬場屋敷遺跡発掘調査報告書一庄瀬地区』(白根市文化財調査報告書2)	1984年
○川上貞雄	「新潟・馬場屋敷遺跡」(『木簡研究』7)	1985年
○小林昌二	「八幡林遺跡等新潟県内出土の木簡」(『木簡研究』14)	1992年
浦廻遺跡(1次) 〔うらまわり〕 白根市		
中世遺物散布地 01.7 - 01.8 4点 新潟県教育委員会・新潟県埋蔵文化財調査事業団		
○新潟県埋文調査事業団	『新潟県埋蔵文化財調査事業団年報 平成13年度』	2002年
○新潟県埋文調査事業団	『一般国道8号白根バイパス関係発掘調査報告書 浦廻遺跡』(新潟県埋蔵文化財調査報告書126)	2003年
○田中一穂	「新潟・浦廻遺跡」(『木簡研究』24)	2002年
浦廻遺跡(2次本調査) 〔うらまわり〕 白根市		
中世遺物散布地 02.5 - 02.10 62点 新潟県教育委員会・新潟県埋蔵文化財調査事業団		
○新潟県埋文調査事業団	『一般国道8号白根バイパス関係発掘調査報告書 浦廻遺跡』(新潟県埋蔵文化財調査報告書126)	2003年
○田中一穂	「新潟・浦廻遺跡」(『木簡研究』25)	2003年
一之口遺跡東地区(4E地区・83年度調査) 〔いちのくち〕※ 上越市		
中世集落 83.4 - 83.11 1点 新潟県教育委員会・新潟県埋蔵文化財調査事業団		
○新潟県埋文調査事業団	『一之口遺跡東地区(本文編)(図版編)一北陸自動車道上越市・木田地区発掘調査報告書4』(新潟県埋蔵文化財調査報告書60)	1994年
春日山城跡(83年度調査) 〔かすがやまじょう〕※ 上越市		
中世城館 83.6 - 83.12 1点 上越市教育委員会		
○上越市教委	『国指定史跡 春日山城跡発掘調査概報Ⅶ一昭和58年度』	1984年
春日山城跡(84年度調査) 〔かすがやまじょう〕※ 上越市		
中世城館 84.7 - 84.12 1点 上越市教育委員会		
○上越市教委	『国指定史跡 春日山城跡発掘調査概報Ⅷ一昭和59年度』	1985年
伝至徳寺跡(92年度調査) 〔でんしとくじ〕※ 上越市		
中世寺院 発掘年月不詳 2点 上越市教育委員会		
:(文献なし)		
発久遺跡(88年度調査) 〔ほつきゅう〕 北蒲原郡笹神村		
古代寺院 88.10 6点 笹神村教育委員会		
○笹神村教委	『発久遺跡発掘調査報告書』(笹神村文化財調査報告8)	1991年
○石川県埋文保存協会	『古代北陸と出土文字資料』	1998年
○笹神村	『笹神村史資料編1 原始・古代・中世』	2003年
○川上貞雄	「新潟・発久遺跡」(『木簡研究』11)	1989年
○小林昌二	「八幡林遺跡等新潟県内出土の木簡」(『木簡研究』14)	1992年
発久遺跡(99年度調査) 〔ほつきゅう〕 北蒲原郡笹神村		
古代官衙関連 99.7 - 99.8 2点 笹神村教育委員会		
○笹神村	『笹神村史資料編1 原始・古代・中世』	2003年
○中山俊道・小林昌二・相沢央	「新潟・発久遺跡」(『木簡研究』22)	2000年
○木簡学会編	『日本古代木簡集成』東京大学出版会	2003年
壱本杉遺跡 〔いっぽんすぎ〕 北蒲原郡笹神村		
中世集落 97.10 - 98.5 1点 笹神村教育委員会		
○笹神村教委	『前田遺跡・壱本杉遺跡 県営圃場整備事業長起地区に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(笹神村文化財調査報告9)	1999年
○笹神村	『笹神村史資料編1 原始・古代・中世』	2003年
○中山俊道	「新潟・壱本杉遺跡」(『木簡研究』21)	1999年
腰廻遺跡 〔こしまわり〕 北蒲原郡笹神村		
古代中世河川 99.9 - 99.10、00.4 - 00.8 13点 笹神村教育委員会		

北 陸

○笹神村	『笹神村史資料編1 原始・古代・中世』	2003年
○中山俊道	「新潟・腰廻遺跡」(『木簡研究』23)	2001年
小島西遺跡 〔おじまにし〕 北蒲原郡加治川村		
中世集落 83.12 1点 加治川村教育委員会		
○加治川村教委	『小島西遺跡』(加治川村文化財調査報告書2)	1984年
○伊藤敦	「新潟・小島西遺跡」(『木簡研究』8)	1986年
○小林昌二	「八幡林遺跡等新潟県内出土の木簡」(『木簡研究』14)	1992年
砂山中道下遺跡 〔すなやまなかみちした〕 北蒲原郡加治川村		
中世集落 98.5 - 98.8 8点 新潟県教育委員会・新潟県埋蔵文化財調査事業団		
○新潟県埋蔵文化財調査事業団	『新潟県埋蔵文化財調査事業団年報 平成10年度』	1999年
○石田守之	「新潟・砂山中道下遺跡」(『木簡研究』21)	1999年
野中土手付遺跡 〔のなかどてつき〕 北蒲原郡加治川村		
中世集落 98.5 - 98.9 2点 新潟県教育委員会・新潟県埋蔵文化財調査事業団		
○新潟県埋蔵文化財調査事業団	『新潟県埋蔵文化財調査事業団年報 平成10年度』	1999年
○戸根与八郎	「新潟・野中土手付遺跡」(『木簡研究』22)	2000年
下町・坊城遺跡 (A地区) 〔したまち・ぼうじょう〕 北蒲原郡中条町		
古代集落・自然流路 96.6 - 96.11 1点 中条町教育委員会		
○中条町教委	『下町・坊城遺跡Ⅱ—川跡出土の遺物』(中条町埋蔵文化財調査報告12)	1997年
○中条町教委	『下町・坊城遺跡Ⅲ—A地点の調査』(中条町埋蔵文化財調査報告18)	1999年
○水澤幸一	「新潟・下町・坊城遺跡」(『木簡研究』19)	1997年
下町・坊城遺跡 (C地点) 〔したまち・ぼうじょう〕 北蒲原郡中条町		
中世荘園・自然流路 98.4 - 98.11 1点 中条町教育委員会		
○中条町教委	『下町・坊城遺跡Ⅴ—C地点(遺構編・総論編)奥山荘政所』(中条町埋蔵文化財調査報告21)	2001年
○水澤幸一	「新潟・下町・坊城遺跡C地点」(『木簡研究』21)	1999年
中倉遺跡 (3次) 〔なかくら〕 北蒲原郡中条町		
古代集落・河道 97.6 - 97.7 4点 中条町教育委員会		
○中条町教委	『下町・坊城遺跡・中倉遺跡ほか』(中条町埋蔵文化財調査報告9)	1996年
○中条町教委	『中倉遺跡3次—県営湛水防除事業に伴う発掘調査報告Ⅱ』(中条町埋蔵文化財調査報告16)	1999年
○水澤幸一	「新潟・中倉遺跡」(『木簡研究』20)	1998年
中倉遺跡 (6次) 〔なかくら〕 北蒲原郡中条町		
中世集落・流路 99.4 - 99.7 1点 中条町教育委員会		
○中条町教委	『新潟県北蒲原郡中条町 中倉遺跡6次・8次・築地原遺跡2次—主要地方道中条紫雲寺線改築工事に伴う発掘調査報告書Ⅲ』(中条町埋蔵文化財調査報告26)	2003年
○水澤幸一	「新潟・中倉遺跡」(『木簡研究』22)	2000年
野付遺跡 〔のつけ〕※ 北蒲原郡中条町		
古代集落 97.11 2点 中条町教育委員会		
○中条町教委	『新潟県北蒲原郡中条町 町内遺跡Ⅴ—平成9年度町内遺跡確認調査報告書』(中条町埋蔵文化財調査報告17)	1999年
船戸川崎遺跡 (4次) 〔ふなとかわさき〕 北蒲原郡中条町		
古代集落・官衙 98.7 - 98.12 6点 中条町教育委員会		
○中条町教委	『船戸川崎遺跡4次—主要地方道中条紫雲寺線改築工事に伴う発掘調査報告書Ⅱ』(中条町埋蔵文化財調査報告24)	2002年
○水澤幸一	「新潟・船戸川崎遺跡」(『木簡研究』21)	1999年
船戸川崎遺跡 (6次) 〔ふなとかわさき〕 北蒲原郡中条町		
古代近世官衙 01.4 - 01.5 2点 中条町教育委員会		
○中条町教委	『船戸桜田遺跡4・5次 船戸川崎遺跡6次—県営圃場整備事業に伴う発掘調査報告書Ⅳ』(中条町埋蔵文化財調査報告25)	2002年
○水澤幸一	「新潟・船戸川崎遺跡」(『木簡研究』24)	2002年

船戸桜田遺跡 (2次) 〔ふなとさくらだ〕 北蒲原郡中条町 古代集落・祭祀遺跡 99.8 - 00.3 4点 中条町教育委員会		
○中条町教委	『船戸桜田遺跡2次調査—主要地方道中条紫雲寺線改築工事に伴う発掘調査報告書1』(中条町埋蔵文化財調査報告22)	2001年
○水澤幸一	「新潟・船戸桜田遺跡」(『木簡研究』22)	2000年
船戸桜田遺跡 (4次) 〔ふなとさくらだ〕 北蒲原郡中条町 古代集落 00.10 - 00.11 1点 中条町教育委員会		
○中条町教委	『船戸桜田遺跡4・5次 船戸川崎遺跡6次—県営圃場整備事業に伴う発掘調査報告書IV』(中条町埋蔵文化財調査報告25)	2002年
○水澤幸一	「新潟・船戸桜田遺跡」(『木簡研究』23)	2001年
船戸桜田遺跡 (5次) 〔ふなとさくらだ〕 北蒲原郡中条町 古代官衙 01.4 - 01.5 1点 中条町教育委員会		
○中条町教委	『船戸桜田遺跡4・5次 船戸川崎遺跡6次—県営圃場整備事業に伴う発掘調査報告書IV』(中条町埋蔵文化財調査報告25)	2002年
○水澤幸一	「新潟・船戸桜田遺跡」(『木簡研究』24)	2002年
蔵ノ坪遺跡 (1次) 〔くらのつぼ〕 北蒲原郡中条町 古代集落 99.9 - 99.12 1点 新潟県教育委員会・新潟県埋蔵文化財調査事業団		
○新潟県埋文調査事業団	『新潟県埋蔵文化財調査事業団年報 平成12年度』	2001年
○新潟県埋文調査事業団 編、新潟県教委発行	『蔵ノ坪遺跡—一般国道7号中条黒川線バイパス関係発掘調査報告書』(新潟県埋蔵文化財調査報告書115)	2002年
○高橋保	「新潟・蔵ノ坪遺跡」(『木簡研究』23)	2001年
蔵ノ坪遺跡 (2次) 〔くらのつぼ〕 北蒲原郡中条町 古代集落 00.4 - 00.11 4点 新潟県教育委員会・新潟県埋蔵文化財調査事業団		
○新潟県埋文調査事業団	『新潟県埋蔵文化財調査事業団年報 平成12年度』	2001年
○新潟県埋文調査事業団 編、新潟県教委発行	『蔵ノ坪遺跡—一般国道7号中条黒川線バイパス関係発掘調査報告書』(新潟県埋蔵文化財調査報告書115)	2002年
○高橋保	「新潟・蔵ノ坪遺跡」(『木簡研究』23)	2001年
草野遺跡 〔くさの〕 北蒲原郡中条町 古代自然流路 02.6 6点 中条町教育委員会		
○中条町教委	『平成8年度 町内遺跡確認調査報告書—寺前遺跡・草野遺跡・下名倉遺跡・中倉遺跡2次・舟戸川崎遺跡・舟戸桜田遺跡』(中条町埋蔵文化財調査報告11)	1997年
○水澤幸一	「新潟・草野遺跡」(『木簡研究』25)	2003年
屋敷遺跡 〔やしき〕 北蒲原郡中条町 古代旧河道 02.8 - 02.9 4点 中条町教育委員会		
○水澤幸一	「新潟・屋敷遺跡」(『木簡研究』25)	2003年
上郷遺跡 〔かみごう〕 中蒲原郡横越町(旧、横越村) 年代不詳・集落 93.4 - 93.11 2点 新潟県教育委員会・新潟県埋蔵文化財調査事業団		
○新潟県埋文調査事業団	『新潟県埋蔵文化財調査事業団年報 平成5年度』	1994年
○新潟県埋文調査事業団 編、新潟県教委発行	『上郷遺跡II』(新潟県埋蔵文化財調査報告書87)	1997年
○寺崎裕助	「新潟・上郷遺跡」(『木簡研究』17)	1995年
北小脇遺跡 〔きたしょうわき〕 西蒲原郡吉田町 中世集落 00.5 - 00.11 6点 吉田町教育委員会・山武考古学研究所		
○布施智也	「新潟・北小脇遺跡」(『木簡研究』24)	2002年
大坪遺跡 〔おおつぼ〕 南蒲原郡田上町 古代遺物包含地 94.10 - 94.12 1点 田上町教育委員会		
○田上町教委	『大坪遺跡—新潟県営高生産性大区画ほ場整備事業〔田上郷地区〕埋蔵文化財緊急発掘調査報告書』	1997年
○田畑弘	「新潟・大坪遺跡」(『木簡研究』19)	1997年

北 陸

新堀村下遺跡（確認調査）〔にいぼりむらしも〕※ 南蒲原郡栄町
 中世・性格不詳 97.4 - 97.5 1点 栄町教育委員会
 ; (文献なし)

八幡林遺跡（90年度調査）〔はちまんばやし〕 三島郡和島村
 古代官衙 90.8 - 91.3 3点 和島村教育委員会

- 石川県埋文保存協会 ; 『古代北陸と出土文字資料』 ; 1998年
- 田中靖 ; 「新潟・八幡林遺跡」(『木簡研究』13) ; 1991年
- 沖森卓也・佐藤信編 ; 『上代木簡資料集成』おうふう ; 1994年
- 木簡学会編 ; 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 ; 2003年

八幡林遺跡（92年度調査）〔はちまんばやし〕 三島郡和島村
 古代官衙 92.4 - 93.3 19点 和島村教育委員会

- 和島村教委 ; 『八幡林遺跡』(和島村埋蔵文化財調査報告書3) ; 1994年
- 石川県埋文保存協会 ; 『古代北陸と出土文字資料』 ; 1998年
- 田中靖 ; 「新潟・八幡林遺跡」(『木簡研究』15) ; 1993年

八幡林遺跡（93年度調査）〔はちまんばやし〕 三島郡和島村
 古代官衙 93.4 - 94.3 49点 和島村教育委員会

- 和島村教委 ; 『八幡林遺跡』(和島村埋蔵文化財調査報告書3) ; 1994年
- 石川県埋文保存協会 ; 『古代北陸と出土文字資料』 ; 1998年
- 田中靖 ; 「新潟・八幡林遺跡」(『木簡研究』16) ; 1994年
- 木簡学会編 ; 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 ; 2003年

山田郷内遺跡〔やまだごうち〕 三島郡和島村
 中世集落 90.4 - 90.8 6点 和島村教育委員会

- 田中靖 ; 「三島郡和島村山田郷内遺跡」(『新潟県考古学会連絡紙』6) ; 1992年
- 田中靖 ; 「新潟・山田郷内遺跡」(『木簡研究』14) ; 1992年

下ノ西遺跡（2次）〔しものにし〕 三島郡和島村
 古代官衙 97.7 - 97.10 11点 和島村教育委員会

- 和島村教委 ; 『下ノ西遺跡—出土木簡を中心として』(和島村埋蔵文化財調査報告書7) ; 1998年
- 石川県埋文保存協会 ; 『古代北陸と出土文字資料』 ; 1998年
- 田中靖 ; 「新潟・下ノ西遺跡」(『木簡研究』20) ; 1998年
- 木簡学会編 ; 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 ; 2003年

下ノ西遺跡（3次）〔しものにし〕 三島郡和島村
 古代官衙 98.8 - 98.12 4点 和島村教育委員会

- 和島村教委 ; 『下ノ西遺跡Ⅱ』(和島村埋蔵文化財調査報告書9) ; 1999年
- 田中靖 ; 「新潟・下ノ西遺跡」(『木簡研究』21) ; 1999年
- 田中靖 ; 「新潟・下ノ西遺跡（第二号）・釈文の訂正と追加」(『木簡研究』23) ; 2001年
- 木簡学会編 ; 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 ; 2003年

下ノ西遺跡（6次）〔しものにし〕 三島郡和島村
 古代官衙 00.4 - 00.12 22点 和島村教育委員会

- 和島村教委 ; 『下ノ西遺跡Ⅳ—県営圃場整備事業（桐島桐原地区）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(和島村埋蔵文化財調査報告書14) ; 2003年
- 田中靖 ; 「新潟・下ノ西遺跡」(『木簡研究』23) ; 2001年

大武Ⅱ遺跡〔だいぶ〕 三島郡和島村

- 丸山一昭 ; 「新潟・大武Ⅱ遺跡」(『木簡研究』22) ; 2000年

番場遺跡（84年度試掘調査）〔ばんば〕 三島郡出雲崎町
 中世集落 84.4 2点 新潟県教育委員会

- 新潟県教委 ; 『国道116号埋蔵文化財調査報告書 三島郡出雲崎町番場遺跡』(新潟県埋蔵文化財調査報告書48) ; 1987年
- 坂井秀弥 ; 「新潟・番場遺跡」(『木簡研究』8) ; 1986年

- 番場遺跡（本調査）**〔ばんば〕 三島郡出雲崎町
 中世集落 85.5 - 85.9 4点 新潟県教育委員会
- 新潟県教委 : 『国道116号埋蔵文化財調査報告書 三島郡出雲崎町番場遺跡』（新潟県埋蔵文化財調査報告書48） 1987年
 - 坂井秀弥 : 「新潟・番場遺跡」（『木簡研究』8） 1986年
 - 小林昌二 : 「八幡林遺跡等新潟県内出土の木簡」（『木簡研究』14） 1992年
- 寺前遺跡**〔てらまえ〕 三島郡出雲崎町
 中世集落 89.5 - 89.9 3点 新潟県教育委員会
- 赤羽正春 : 「新潟・寺前遺跡」（『木簡研究』12） 1990年
- 小木城下館跡**〔おぎじょうかやかた〕※ 三島郡出雲崎町
 中世城館 発掘年月不詳 1点 出雲崎町教育委員会
- 山武考古学研究所編、出雲崎町教委発行 : 『小木城下館跡発掘調査報告書』 1991年
- 六日町余川地内（余川中道遺跡）（1次）**（旧、六日町余川地内試掘調査地点）
 〔むいかまちよかわちない〕 南魚沼郡六日町
 古代中世遺物散布地 01.7 1点 新潟県埋蔵文化財調査事業団
- 新潟県埋文調査事業団 : 『新潟県埋蔵文化財調査事業団年報 平成13年度』 2002年
 - 田中一穂 : 「新潟・六日町余川地内試掘調査地点」（『木簡研究』24） 2002年
- 榎井A遺跡（2次）**〔えのい〕 中頸城郡頸城村
 古代集落・荘園 97.4 - 97.7 1点 頸城村教育委員会
- 頸城村教委 : 『榎井A遺跡』 1998年
 - 柴繁治・小林昌二 : 「新潟・榎井A遺跡」（『木簡研究』21） 1999年
- 寺町遺跡（1次）**〔てらまち〕 中頸城郡吉川町
 中世集落・官衙カ 93.5 - 93.10 1点 吉川町教育委員会
- 吉川町教委 : 『寺町遺跡 第1次発掘調査報告書』 1993年
 - 柴繁治 : 「新潟・寺町遺跡」（『木簡研究』18） 1996年
- 寺町遺跡（3次）**〔てらまち〕 中頸城郡吉川町
 中世集落・官衙カ 95.8 - 95.10 1点 吉川町教育委員会
- 吉川町教委 : 『寺町遺跡 第3次発掘調査報告書』 1995年
 - 柴繁治 : 「新潟・寺町遺跡」（『木簡研究』18） 1996年
- 竹直神社遺跡**〔たけなおじんじゃ〕 中頸城郡吉川町
 中世流路 97.4 - 97.5 1点 吉川町教育委員会
- 吉川町教委 : 『竹直神社・竹直下片北部遺跡発掘調査報告書』 1999年
 - 新保誠吾 : 「新潟・竹直神社遺跡」（『木簡研究』22） 2000年
- 寺地遺跡（2次）**〔てらじ〕 西頸城郡青梅町
 近世遺物散布地 01.4 - 01.11 2点 新潟県埋蔵文化財調査事業団
- 新潟県埋文調査事業団 : 『新潟県埋蔵文化財調査事業団年報 平成13年度』 2002年
 - 新潟県埋文調査事業団編、新潟県教委発行 : 『北陸新幹線関係発掘調査報告書Ⅰ 寺地遺跡』（新潟県埋蔵文化財調査報告書113） 2002年
 - 新潟県埋文調査事業団 : 『埋文にいがた』38 2002年
 - 田中一穂 : 「新潟・寺地遺跡」（『木簡研究』24） 2002年
- 道端遺跡**〔みちばた〕※ 岩船郡荒川町
 古代遺物散布地 01.11 - 02.3 1点 新潟県埋蔵文化財調査事業団
- 新潟県埋文調査事業団編、新潟県教委発行 : 『日本海沿岸東北自動車道関係発掘調査報告書Ⅲ 道端遺跡Ⅰ』（新潟県埋蔵文化財調査報告書112） 2002年
- 平林城跡**〔ひらばやしじょう〕※ 岩船郡神林村
 中世城館 73.9 約40点 神林村教育委員会
- 神林村教委 : 『史跡 平林城跡保存管理計画書』 1983年
 - 小林昌二 : 「八幡林遺跡等新潟県内出土の木簡」（『木簡研究』14） 1992年

- 牧目館遺跡〔まきのめやかた〕※ 岩船郡神林村**
 中世城館 91.4 - 91.7 1点 神林村教育委員会
 ○神林村教委 『牧目館跡発掘調査報告』（神林村埋蔵文化財報告4） 1992年
- 城田遺跡〔しろでん〕※ 岩船郡神林村**
 中世集落 95.5 - 95.11 2点 神林村教育委員会
 ○神林村教委・山武考古学研究所編、神林村教委発行 『城田遺跡（本文編）（図版編）』（神林村埋蔵文化財報告10） 2001年
- 佐渡金山遺跡・佐渡奉行所跡（95年度調査）〔さどきんざん・さどぶぎょうしょ〕 佐渡郡相川町**
 近世役所 95.7 - 95.11 29点 相川町教育委員会
 ○相川町教委 『佐渡金山遺跡 佐渡奉行所跡（陣屋・役所・役宅・御金蔵・寄勝場）— 国史跡佐渡奉行所跡復元整備事業に伴う発掘調査報告書』（相川町埋蔵文化財調査報告3） 2001年
 ○佐藤俊策 『新潟・佐渡金山遺跡 佐渡奉行所跡』（『木簡研究』18） 1996年
- 佐渡金山遺跡・佐渡奉行所跡（98年度調査）〔さどきんざん・さどぶぎょうしょ〕※ 佐渡郡相川町**
 近世役所 98.4 - 99.3 3点 相川町教育委員会
 ○相川町教委 『佐渡金山遺跡 佐渡奉行所跡（陣屋・役所・役宅・御金蔵・寄勝場）— 国史跡佐渡奉行所跡復元整備事業に伴う発掘調査報告書』（相川町埋蔵文化財調査報告3） 2001年

富山県

- 水橋荒町遺跡**〔みずはしあらまち〕 富山市
中世近世集落・官衙カ 92.4 - 92.11 1点 富山市教育委員会
○小林高範 : 「富山・水橋荒町遺跡」(『木簡研究』17) : 1995年
- 豊田大塚遺跡**〔とよたおおつか〕 富山市
古代祭祀遺跡 95.5 - 95.7 1点 富山市教育委員会
○富山市教委 : 『富山市 豊田大塚遺跡発掘調査概要』 : 1998年
○石川県埋文保存協会 : 『古代北陸と出土文字資料』 : 1998年
○堀沢祐一 : 「富山・豊田大塚遺跡」(『木簡研究』18) : 1996年
- 宮町遺跡**〔みやまち〕 富山市
中世集落 95.5 - 95.12 1点 富山市教育委員会
○古川知明 : 「富山・宮町遺跡」(『木簡研究』18) : 1996年
- 清水堂F遺跡**〔しみずどう〕 富山市
中世カ集落 97.6 - 97.9 1点 富山市教育委員会
○富山市教委 : 『富山市 水橋清水堂E遺跡 清水堂F遺跡一県営低コスト化水田農業大区画ほ : 1998年
場整備事業(清水堂地区)に伴う埋蔵文化財発掘調査概要(3)』
○鹿島昌也 : 「富山・清水堂F遺跡」(『木簡研究』20) : 1998年
- 栃谷南遺跡**〔とちだにみなみ〕 富山市
近世集落 98.4 - 99.1 1点 富山市教育委員会
○富山市教委 : 『富山市 栃谷南遺跡発掘調査報告書Ⅲ』(富山市埋蔵文化財調査報告書124) : 2002年
○鹿島昌也 : 「富山・栃谷南遺跡」(『木簡研究』21) : 1999年
- 願海寺城跡**〔がんかいじじょう〕※ 富山市
中世城館 02.8 1点 富山市教育委員会
○富山市教委 : 『富山市内遺跡発掘調査概要V—水橋二杉遺跡・願海寺城・北代遺跡』(富山 : 2002年
市埋蔵文化財調査報告書129)
- 任海宮田遺跡**〔とうみみやた〕※ 富山市
中世集落 02.5 - 02.12 1点 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所
○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所 : 『埋蔵文化財年報14 平成14年度』 : 2003年
○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所 : 『埋蔵文化財調査概要 平成14年度』 : 2003年
- 麻生谷遺跡(95年度調査)**〔あそうや〕 高岡市
中世集落 95.7 - 95.11 1点 高岡市教育委員会
○高岡市教委 : 『麻生谷遺跡・麻生谷新生園遺跡調査報告 平成4~7年度—主要地方道小矢部 : 1997年
伏木港線道路改良工事に伴う調査』(高岡市埋蔵文化財調査報告1)
○山口辰一・岡田一広 : 「富山・麻生谷遺跡」(『木簡研究』23) : 2001年
- 中保B遺跡(8次)**〔なかほ〕 高岡市
古代官衙 97.4 - 97.12 1点 高岡市教育委員会
○高岡市教委 : 『中保B遺跡 調査報告—中保土地区画整理組合による高岡市中保地区の区画 : 2002年
整理事業に伴う調査』(高岡市埋蔵文化財調査報告8)
○根津明義 : 「富山・中保B遺跡」(『木簡研究』21) : 1999年
- 東木津遺跡(98年度調査)**〔ひがしきづ〕 高岡市
古代官衙・中世集落 98.6 - 99.4 11点 高岡市教育委員会
○高岡市教委 : 『市内遺跡調査概報IX—平成10年度 下佐野遺跡の調査他』(高岡市埋蔵文化 : 1999年
財調査概報41)
○高岡市教委 : 『石塚遺跡・東木津遺跡調査報告—都市計画道路下伏間江福田線築造に伴う平 : 2001年
成9・10年度の調査』(高岡市埋蔵文化財調査報告7)
○荒井隆・岡田一広 : 「富山・東木津遺跡」(『木簡研究』21) : 1999年
○荒井隆・岡田一広 : 「富山・東木津遺跡(第二一号)・釈文の訂正と追加」(『木簡研究』23) : 2001年

東木津遺跡（99年度調査） 〔ひがしきづ〕 高岡市		
古代集落・官衙 99.6 - 99.8 5点 高岡市教育委員会		
○高岡市教委	『市内遺跡調査概報X 平成11年度一出来田南遺跡の調査他』（高岡市埋蔵文化財調査概報45）	2000年
○荒井隆・岡田一広	『富山・東木津遺跡』（『木簡研究』22）	2000年
手洗野赤浦遺跡 〔たらいのあかうら〕 高岡市		
中世集落 99.5 - 99.10 1点 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所		
○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所	『埋蔵文化財年報11 平成11年度』	2000年
○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所	『埋蔵文化財調査概要 平成11年度』	2000年
○町田賢一	『富山・手洗野赤浦遺跡』（『木簡研究』22）	2000年
須田藤の木遺跡（99年度調査） 〔すだふじのき〕 高岡市		
古代官衙・荘園カ 99.7 - 99.10 3点 高岡市教育委員会		
○高岡市教委	『須田藤の木遺跡調査報告 平成11年度—主要地方道小矢部伏木港線の道路建設工事に伴う調査』（高岡市埋蔵文化財調査報告4）	2000年
○根津明義	『富山・須田藤の木遺跡』（『木簡研究』22）	2000年
桜町遺跡（古苗代・鷺場地区） 〔さくらまち〕 小矢部市		
近世集落 81.7 - 81.10 31点 小矢部市教育委員会		
○小矢部市教委	『富山県小矢部市 桜町遺跡（古苗代・鷺場地区）』（小矢部市埋蔵文化財調査報告書9）	1982年
○伊藤隆三	『富山・桜町遺跡』（『木簡研究』5）	1983年
桜町遺跡（中出地区）（87年度調査） 〔さくらまち〕※ 小矢部市		
古代集落 87.5 - 87.11 5点 小矢部市教育委員会		
○小矢部市教委	『富山県小矢部市 桜町遺跡発掘調査報告書—弥生・古墳・古代・中世編Ⅰ（第1分冊）（第2分冊・写真図版）』（小矢部市埋蔵文化財調査報告書51）	2003年
五社遺跡（A地区） 〔ごしゃ〕 小矢部市		
古代集落 92.7 - 93.6 1点 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所		
○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所	『埋蔵文化財年報5 平成5年度』	1993年
○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所	『五社遺跡発掘調査報告—能越自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘報告Ⅰ（第1分冊）（第2分冊）』（富山県文化振興財団埋蔵文化財発掘調査報告9）	1998年
○石川県埋文保存協会	『古代北陸と出土文字資料』	1998年
○横山和美・山元祐人	『富山・五社遺跡』（『木簡研究』18）	1996年
五社遺跡（C1地区） 〔ごしゃ〕 小矢部市		
中世集落 92.9 - 92.11 1点 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所		
○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所	『埋蔵文化財年報4 平成4年度』	1993年
○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所	『五社遺跡発掘調査報告—能越自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘報告Ⅰ（第1分冊）（第2分冊）』（富山県文化振興財団埋蔵文化財発掘調査報告9）	1998年
○石川県埋文保存協会	『古代北陸と出土文字資料』	1998年
○横山和美・山元祐人	『富山・五社遺跡』（『木簡研究』18）	1996年
石名田木舟遺跡（B2区） 〔いしなだきふね〕 小矢部市・西砺波郡福岡町		
中世城下町 94.5 - 94.12 23点 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所		
○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所	『埋蔵文化財年報6 平成6年度』	1995年
○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所	『石名田木舟遺跡発掘調査報告—能越自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘報告Ⅲ（第1分冊・古代以前編）（第2分冊・中世以降編）（第3分冊・自然科学的分析編・写真図版編）（付図）』（富山県文化振興財団埋蔵文化財発掘調査報告14）	2002年
○酒井重洋・中川道子・山元祐人・島田美佐子・三島道子	『富山・石名田木舟遺跡（1）』（『木簡研究』17）	1995年

石名田木舟遺跡 (F2区) [いしなだきふね] 小矢部市・西砺波郡福岡町 中世城下町 94.9 - 95.1 1点 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所		
○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所	『埋蔵文化財年報6 平成6年度』	1995年
○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所	『石名田木舟遺跡発掘調査報告—能越自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘報告Ⅲ (第1分冊 古代以前編) (第2分冊 中世以降編) (第3分冊 自然科学的分析編・写真図版編) (付図)』 (富山県文化振興財団埋蔵文化財発掘調査報告14)	2002年
○酒井重洋・中川道子・山元祐人・島田美佐子・三島道子	「富山・石名田木舟遺跡 (1)」 (『木簡研究』17)	1995年
石名田木舟遺跡 (F3区) [いしなだきふね] 小矢部市・西砺波郡福岡町 中世城下町 94.7 - 95.1 3点 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所		
○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所	『埋蔵文化財年報6 平成6年度』	1995年
○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所	『石名田木舟遺跡発掘調査報告—能越自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘報告Ⅲ (第1分冊 古代以前編) (第2分冊 中世以降編) (第3分冊 自然科学的分析編・写真図版編) (付図)』 (富山県文化振興財団埋蔵文化財発掘調査報告14)	2002年
○酒井重洋・中川道子・山元祐人・島田美佐子・三島道子	「富山・石名田木舟遺跡 (1)」 (『木簡研究』17)	1995年
石名田木舟遺跡 (G区) [いしなだきふね] 小矢部市・西砺波郡福岡町 中世城下町 94.11 - 94.12 14点 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所		
○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所	『埋蔵文化財年報6 平成6年度』	1995年
○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所	『石名田木舟遺跡発掘調査報告—能越自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘報告Ⅲ (第1分冊 古代以前編) (第2分冊 中世以降編) (第3分冊 自然科学的分析編・写真図版編) (付図)』 (富山県文化振興財団埋蔵文化財発掘調査報告14)	2002年
○酒井重洋・中川道子・山元祐人・島田美佐子・三島道子	「富山・石名田木舟遺跡 (1)」 (『木簡研究』17)	1995年
石名田木舟遺跡 (北側地区) [いしなだきふね] 西砺波郡福岡町 中世集落・寺院カ 94.6 - 94.11 2点 福岡町教育委員会・富山県埋蔵文化財センター		
○福岡町教委・富山県埋蔵文化財センター	『富山県福岡町 石名田木舟遺跡発掘調査報告書』	1995年
○橋本正春	「富山・石名田木舟遺跡 (2)」 (『木簡研究』17)	1995年
石名田木舟遺跡 [いしなだきふね] ※ 西砺波郡福岡町 中世城下町 96.9 - 96.11 1点 福岡町教育委員会		
○福岡町教委	『富山県福岡町 石名田木舟遺跡発掘調査報告—県指定史跡木舟城跡隣接地における発掘調査』 (福岡町埋蔵文化財調査報告書6)	1997年
弓庄城跡 (2次) [ゆみのしょうじょう] 中新川郡上市町 中世城館 81.11 - 81.12 1点 上市町教育委員会		
○上市町教委	『富山県上市町 弓庄城跡第2次緊急発掘調査概要』	1982年
○高慶孝	「富山・弓庄城跡」 (『木簡研究』8)	1986年
弓庄城跡 (4次) [ゆみのしょうじょう] ※ 中新川郡上市町 中世城館 83.4 - 83.12 1点 上市町教育委員会		
○上市町教委	『富山県上市町 弓庄城跡第4次緊急発掘調査概要』	1984年
弓庄城跡 (5次) [ゆみのしょうじょう] 中新川郡上市町 中世城館 84.4 - 84.9 1点 上市町教育委員会		
○上市町教委	『富山県上市町 弓庄城跡第5次緊急発掘調査概要』	1985年
○高慶孝	「富山・弓庄城跡」 (『木簡研究』8)	1986年
辻遺跡 (1次本調査) [つじ] 中新川郡立山町 中世集落 86.4 - 86.6 9点 立山町教育委員会		

北 陸

- 立山町教委 : 『辻遺跡・浦田遺跡発掘調査概要』(立山町文化財調査報告書3) : 1987年
 ○北川美佐子 : 「富山・辻遺跡」(『木簡研究』9) : 1987年
- 辻遺跡(2次)**〔つじ〕 中新川郡立山町
 古代河川 89.6 - 89.8 2点 立山町教育委員会
- 立山町教委 : 『辻遺跡 第2次発掘調査報告書』(立山町文化財調査報告書12) : 1990年
 ○石川県埋文保存協会 : 『古代北陸と出土文字資料』 : 1998年
 ○山寄典子 : 「富山・辻遺跡」(『木簡研究』12) : 1990年
- じょうべのま遺跡(1次・3次・5次)**〔じょうべのま〕 下新川郡入善町
 古代荘園 (1次) 70.6、(3次) 72.9 - 72.11、(5次) 74.10 - 74.12 9点
 入善町教育委員会・富山県教育委員会
- 富山県教委 : 『富山県埋蔵文化財調査報告Ⅲ』 : 1974年
 ○入善町教委 : 『入善町 じょうべのま遺跡発掘調査概報』 : 1972年
 ○入善町教委 : 『入善町 じょうべのま遺跡発掘調査概要3』 : 1975年
 ○石川県埋文保存協会 : 『古代北陸と出土文字資料』 : 1998年
 ○榊木謙周 : 「富山・じょうべのま遺跡」(『木簡研究』14) : 1992年
 ○木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年
- 道場Ⅰ遺跡(1次)**〔どうじょう〕 婦負郡婦中町
 中世集落 98.5 - 98.12 1点 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所
- 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所 : 『埋蔵文化財年報10 平成10年度』 : 1999年
 ○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所 : 『埋蔵文化財調査概要 平成10年度』 : 1999年
 ○三島道子 : 「富山・道場Ⅰ遺跡」(『木簡研究』22) : 2000年
- 道場Ⅰ遺跡(2次)**〔どうじょう〕 婦負郡婦中町
 中世集落 99.5 - 99.10 1点 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所
- 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所 : 『埋蔵文化財年報11 平成11年度』 : 2000年
 ○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所 : 『埋蔵文化財調査概要 平成11年度』 : 2000年
 ○三島道子 : 「富山・道場Ⅰ遺跡」(『木簡研究』22) : 2000年
- 中名Ⅵ遺跡(B地区)**〔なかのみょう〕※ 婦負郡婦中町
 中世集落 99.6 - 99.12 2点 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所
- 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所 : 『埋蔵文化財年報11 平成11年度』 : 2000年
 ○富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所 : 『埋蔵文化財調査概要 平成11年度』 : 2000年
- 小杉流通業務団地内No.20遺跡**〔こすぎりゅうつうぎょうむだんちない〕※ 射水郡小杉町
 古代集落 78.6 - 78.7 1点 富山県教育委員会
- 富山県教委 : 『富山県小杉町 流通業務団地No.20遺跡 緊急発掘調査概要』 : 1979年
- 二口五反田遺跡**〔ふたくちごたんだ〕 射水郡大門町
 古代カ集落 93.1 1点 個人による表面採集
- 久々忠義 : 「富山・二口五反田遺跡」(『木簡研究』20) : 1998年
- 北高木遺跡(1次)(A・B区)**〔きたたかぎ〕 射水郡大島町
 古代集落・祭祀遺跡 92.5 - 92.12 1点 大島町教育委員会
- 富山県埋文センター編、大島町教委発行 : 『富山県大島町 北高木遺跡発掘調査報告書』1995年 : 1995年
 ○石川県埋文保存協会 : 『古代北陸と出土文字資料』 : 1998年
 ○安念幹倫 : 「富山・北高木遺跡」(『木簡研究』15) : 1993年
 ○木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 : 2003年
- 北高木遺跡(2次)(C・D区)**〔きたたかぎ〕 射水郡大島町
 古代集落・祭祀遺跡・自然流路 94.4 - 94.12 9点 大島町教育委員会

- 富山県埋文センター編、大島町教委発行『富山県大島町 北高木遺跡発掘調査報告書』1995年
- 石川県埋文保存協会『古代北陸と出土文字資料』1998年
- 高橋真実『富山・北高木遺跡』(『木簡研究』17)1995年
- 八塚C遺跡**〔やつづか〕 射水郡大島町
中世集落 98.4 - 98.11 1点 大島町教育委員会
- 大島町教委『八塚C遺跡 民間分譲宅地造成事業に伴う発掘調査報告(2)』2000年
- 田中明『富山・八塚C遺跡』(『木簡研究』22)2000年
- 高瀬遺跡**〔たかせ〕 東砺波郡井波町
古代荘園カ 71.4 - 71.5 2点 富山県教育委員会
- 富山県教委『高瀬遺跡発掘調査概報』1972年
- 富山県教委『富山県埋蔵文化財調査報告Ⅲ一井波町高瀬遺跡・入善町じょうべのま遺跡発掘調査報告書』1974年
- 石川県埋文保存協会『古代北陸と出土文字資料』1998年
- 榎木謙周『富山・高瀬遺跡』(『木簡研究』14)1992年
- 木簡学会編『日本古代木簡選』岩波書店1990年
- 井口城跡**〔いのくちじょう〕※ 東砺波郡井口村
中世城館 89.9 - 89.11 3点 井口村教育委員会
- 富山県埋文センター編、井口村教委発行『井口城跡発掘調査概要』1990年
- 蛇喰A遺跡**〔じゃばみ〕 東砺波郡井口村
中世集落 97.6 - 97.10 3点 井口村教育委員会
- 井口村教委『県営担い手育成基盤整備(区画整理型)事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 蛇喰A遺跡』1998年
- 神保孝造『富山・蛇喰A遺跡』(『木簡研究』20)1998年
- 田尻遺跡(1次)**〔たじり〕 東砺波郡福野町
中世集落 90.4 - 96.10 1点 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所
- 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所『梅原加賀坊遺跡・久戸遺跡・梅原安丸遺跡・田尻遺跡発掘調査報告一東海北陸自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘報告3(第1分冊)(第2分冊)』(富山県文化振興財団埋蔵文化財発掘調査報告8)1996年
- 三島道子『富山・田尻遺跡』(『木簡研究』19)1997年
- 梅原胡摩堂遺跡**〔うめはらごまどう〕※ 東砺波郡福光町
中世集落 89.5 - 92.6 7点 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所
- 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所『梅原胡摩堂遺跡発掘調査報告(遺構編)一東海北陸自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告Ⅰ』(富山県文化振興財団埋蔵文化財発掘調査報告7)1996年
- 富山県文化振興財団埋蔵文化財調査事務所『梅原胡摩堂遺跡発掘調査報告(遺物編)一東海北陸自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告Ⅱ』(富山県文化振興財団埋蔵文化財発掘調査報告7)1996年

石 川 県

大野川遺跡（仮称）〔おおのがわ〕※ 金沢市

中世集落 1938年（月不詳） 7点現存 工事中に出土

- 戸澗幹夫 : 「加賀出土のこけら経」(『石川県立博物館紀要』5) : 1992年

普正寺遺跡（1次）〔ふしょうじ〕※ 金沢市

中世集落 65.12 1点 石川考古学研究会

- 石川考古学研究会 : 『普正寺』 : 1970年
- 戸澗幹夫 : 「加賀出土のこけら経」(『石川県立博物館紀要』5) : 1992年

普正寺遺跡（2次）〔ふしょうじ〕※ 金沢市

中世集落 82.6 - 82.8 28点 石川県立埋蔵文化財センター

- 石川県立埋文センター : 『石川県立埋蔵文化財センター年報4 昭和57年度』 : 1984年
- 石川県立埋文センター : 『普正寺遺跡—健民海浜公園野鳥飼育園整備事業に伴う緊急発掘調査報告書』 : 1984年
- 戸澗幹夫 : 「加賀出土のこけら経」(『石川県立博物館紀要』5) : 1992年

近岡遺跡〔ちかおか〕 金沢市

古代集落 83.7 - 84.3 1点 石川県立埋蔵文化財センター

- 石川県立埋文センター : 『金沢市 近岡遺跡—金沢港泊地造成事業関係埋蔵文化財発掘調査概要報告書』 : 1984年
- 石川県立埋文センター : 『石川県立埋蔵文化財センター年報5 昭和58年度』 : 1985年
- 石川県立埋文センター : 『近岡遺跡』 : 1986年
- 石川県埋文保存協会 : 『石川県出土文字資料集成』 : 1997年
- 戸澗幹夫 : 「石川・近岡遺跡」(『木簡研究』6) : 1984年

西念・南新保遺跡〔さいねん・みなみしんぼ〕 金沢市

古代集落 84.7 - 89.7 1点 金沢市教育委員会

- 金沢市教委 : 『金沢市 西念・南新保遺跡Ⅱ』(金沢市文化財紀要77) : 1989年
- 石川県埋文保存協会 : 『石川県出土文字資料集成』 : 1997年
- 楠正勝 : 「石川・西念・南新保遺跡」(『木簡研究』16) : 1994年

三小牛ハバ遺跡〔みつこうじはば〕 金沢市

古代寺院 87.4 - 87.12 3点 金沢市教育委員会

- 金沢市教委・毎田建設株式会社 : 『金沢市 三小牛ハバ遺跡調査概報』 : 1988年
- 金沢市教委 : 『三小牛ハバ遺跡』(金沢市文化財紀要112) : 1994年
- 石川県埋文保存協会 : 『石川県出土文字資料集成』 : 1997年
- 南久和 : 「石川・三小牛ハバ遺跡」(『木簡研究』11) : 1989年

本町一丁目遺跡（1次）〔ほんまちいっちょうめ〕 金沢市

近世城下町 90.7 - 90.11 18点 金沢市教育委員会

- 金沢市教委 : 『本町一丁目遺跡』(金沢市文化財紀要117) : 1995年
- 向井裕知 : 「石川・本町一丁目遺跡」(『木簡研究』23) : 2001年

本町一丁目遺跡（2次）〔ほんまちいっちょうめ〕※ 金沢市

近世城下町 94.8 - 94.10 2点 金沢市教育委員会

- 金沢市教委 : 『金沢市 本町一丁目遺跡Ⅱ—鍛冶片原町地点』(金沢市文化財紀要132) : 1997年

本町一丁目遺跡（3次）〔ほんまちいっちょうめ〕※ 金沢市

近世城下町 97.6 - 97.12 24点 金沢市教育委員会

- 金沢市教委 : 『石川県金沢市 本町一丁目遺跡Ⅲ』(金沢市文化財紀要195) : 2003年

上荒屋遺跡（4次）〔かみあちや〕 金沢市

古代荘園 91.4 - 91.12 55点 金沢市教育委員会

- 金沢市教委 : 『金沢市 上荒屋遺跡概報—東大寺領横江庄「東庄」所跡』(金沢市文化財紀要94) : 1991年
- 金沢市教委 : 『東大寺領横江庄推定地 上荒屋遺跡（2）奈良・平安時代1』(金沢市文化財紀要106) : 1993年

- 金沢市教委 : 『石川県金沢市 上荒屋遺跡Ⅳ 中世・馬具・木簡・木製品』(金沢市文化財紀要165) 2000年
- 石川県埋文保存協会 : 『石川県出土文字資料集成』 1997年
- 小西昌志・出越茂和・平川南 : 「石川・上荒屋遺跡」(『木簡研究』13) 1991年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 2003年
- 上荒屋遺跡(5次)** [かみあらや] 金沢市
古代荘園 91.5 - 91.10 2点 金沢市教育委員会
- 金沢市教委 : 『金沢市 上荒屋遺跡概報一東大寺領横江庄「東庄」所跡』(金沢市文化財紀要94) 1991年
- 金沢市教委 : 『東大寺領横江庄推定地 上荒屋遺跡(2) 奈良・平安時代1』(金沢市文化財紀要106) 1993年
- 金沢市教委 : 『石川県金沢市 上荒屋遺跡Ⅳ 中世・馬具・木簡・木製品』(金沢市文化財紀要165) 2000年
- 石川県埋文保存協会 : 『石川県出土文字資料集成』 1997年
- 小西昌志 : 「石川・上荒屋遺跡」(『木簡研究』14) 1992年
- 安江町遺跡(1次)** [やすえちょう] 金沢市
近世城下町 91.9 - 91.12 37点 金沢市教育委員会
- 金沢市教委 : 『安江町遺跡』(金沢市文化財紀要130) 1997年
- 庄田知充 : 「石川・安江町遺跡」(『木簡研究』23) 2001年
- 安江町遺跡(2次)** [やすえちょう] 金沢市
近世城下町 92.5 - 92.9 9点 金沢市教育委員会
- 金沢市教委 : 『安江町遺跡』(金沢市文化財紀要130) 1997年
- 庄田知充 : 「石川・安江町遺跡」(『木簡研究』23) 2001年
- 木ノ新保遺跡(93年度調査)** [きのしんぼ] ※ 金沢市
近世墓地・城下町 93.4 - 93.12 78点 石川県立埋蔵文化財センター
- 石川県立埋蔵文化財センター : 『石川県立埋蔵文化財センター年報15 平成5年度』 1995年
- 石川県教委・石川県埋蔵文化財センター : 『金沢市 木ノ新保遺跡一北陸新幹線金沢駅緊急整備事業に係る埋蔵文化財発掘調査報告書』 2002年
- 戸水大西遺跡(2次)** [とみずおおにし] 金沢市
古代官衙 93.5 - 93.9 9点 金沢市教育委員会
- 金沢市教委 : 『戸水遺跡群Ⅱ 戸水大西遺跡Ⅰ』(金沢市文化財紀要160) 2000年
- 石川県埋文保存協会 : 『石川県出土文字資料集成』 1997年
- 出越茂和 : 「石川・戸水大西遺跡」(『木簡研究』16) 1994年
- 戸水大西遺跡(3次)** [とみずおおにし] 金沢市
古代集落・荘園 96.8 - 96.11 2点 金沢市教育委員会
- 金沢市埋文センター編、金沢市教委発行 : 『金沢市 戸水遺跡群Ⅲ 戸水大西遺跡Ⅱ』(金沢市文化財紀要174) 2001年
- 前田雪恵 : 「石川・戸水大西遺跡」(『木簡研究』20) 1998年
- 戸水大西遺跡(4次)** [とみずおおにし] 金沢市
古代集落・荘園 97.11 - 97.12 1点 金沢市教育委員会
- 金沢市埋文センター : 『平成9年度 金沢市埋蔵文化財調査年報』(金沢市文化財紀要145) 1998年
- 金沢市埋文センター編、金沢市教委発行 : 『金沢市 戸水遺跡群Ⅲ 戸水大西遺跡Ⅱ』(金沢市文化財紀要174) 2001年
- 前田雪恵 : 「石川・戸水大西遺跡」(『木簡研究』20) 1998年
- 金石本町遺跡(5次)** [かないわほんまち] ※ 金沢市
近世近代河川 93.9 - 93.12 3点 金沢市教育委員会
- 金沢市教委 : 『石川県金沢市 金石本町遺跡Ⅰ』(金沢市文化財紀要125) 1996年
- 金石本町遺跡(8次)** [かないわほんまち] 金沢市
古代官衙・河道 95.5 - 95.9 3点 石川県立埋蔵文化財センター
- 石川県立埋蔵文化財センター : 『石川県立埋蔵文化財センター年報17 平成7年度』 1997年

- 石川県立埋文センター : 『金石本町遺跡 銭五記念館(仮称) 建設工事に係る埋蔵文化財発掘調査報告書』 1997年
- 滝川重徳 : 「石川・金石本町遺跡」(『木簡研究』20) 1998年
- 金石本町遺跡(9次)** [かないわほんまち] 金沢市
 古代官衙 96.5 1点 金沢市教育委員会
- 金沢市教委 : 『扇台遺跡・金石本町遺跡・矢木ジワリ遺跡・夕日寺跡遺跡』(金沢市文化財紀要152) 1999年
- 久保有希子 : 「石川・金石本町遺跡」(『木簡研究』19) 1997年
- 大友西遺跡** [おおともにし] 金沢市
 古代集落・荘園・近代溝 94.4 - 94.10 2点 金沢市教育委員会
- 金沢市埋文センター編、金沢市発行 : 『大友西遺跡Ⅰ(航空測量図編)』(金沢市文化財紀要179) 2002年
- 金沢市埋文センター編、金沢市発行 : 『石川県金沢市 大友西遺跡Ⅱ(本文編)』(金沢市文化財紀要180) 2002年
- 金沢市埋文センター編、金沢市発行 : 『石川県金沢市 大友西遺跡Ⅲ』(金沢市文化財紀要196) 2003年
- 石川県埋文保存協会 : 『石川県出土文字資料集成』 1997年
- 出越茂和 : 「石川・大友西遺跡」(『木簡研究』17) 1995年
- 打木東遺跡** [うつきひがし] 金沢市
 近世集落 95.5 - 95.12 10点 金沢市教育委員会
- 金沢市教委 : 『金沢市 打木町東遺跡』(金沢市文化財紀要164) 2000年
- 出越茂和 : 「石川・打木東遺跡」(『木簡研究』23) 2001年
- 磯部カンダ遺跡** [いそべかんだ] 金沢市
 古代集落カ官衙 95.7 - 95.12 5点 金沢市教育委員会
- 金沢市埋文センター : 『磯部カンダ遺跡』(金沢市文化財紀要154) 1999年
- 石川県埋文保存協会 : 『石川県出土文字資料集成』 1997年
- 楠正勝 : 「石川・磯部カンダ遺跡」(『木簡研究』18) 1996年
- 楠正勝 : 「石川・磯部カンダ遺跡(第一八号)・釈文の訂正と追加」(『木簡研究』22) 2000年
- 広坂遺跡(2次)** [ひろさか] 金沢市
 近世城下町 96.4 - 97.3、97.4 - 98.3 8点 金沢市教育委員会
- 金沢市埋文センター : 『平成9年度 金沢市埋蔵文化財調査年報』(金沢市文化財紀要145) 1998年
- 庄田知充 : 「石川・広坂遺跡」(『木簡研究』21) 1999年
- 堅田B遺跡(1次)** [かただ] 金沢市
 中世居館 96.8 - 96.12 11点 金沢市教育委員会
- 金沢市埋文センター : 『堅田B遺跡発掘調査概報』(金沢市文化財紀要151) 1999年
- 金沢市埋文センター : 『石川県金沢市 堅田B遺跡Ⅰ(遺構図版編)』(金沢市文化財紀要199) 2003年
- 谷口宗治 : 「石川・堅田B遺跡」(『木簡研究』20) 1998年
- 堅田B遺跡(2次)** [かただ] 金沢市
 中世居館 97.7 - 98.2 6点 金沢市教育委員会
- 金沢市埋文センター : 『平成9年度 金沢市埋蔵文化財調査年報』(金沢市文化財紀要145) 1998年
- 金沢市埋文センター : 『堅田B遺跡発掘調査概報』(金沢市文化財紀要151) 1999年
- 金沢市埋文センター : 『石川県金沢市 堅田B遺跡Ⅰ(遺構図版編)』(金沢市文化財紀要199) 2003年
- 向井裕知 : 「石川・堅田B遺跡」(『木簡研究』21) 1999年
- 堅田B遺跡(3次)** [かただ] 金沢市
 中世居館 98.8 - 98.12 9点 金沢市教育委員会
- 金沢市埋文センター : 『石川県金沢市 堅田B遺跡Ⅰ(遺構図版編)』(金沢市文化財紀要199) 2003年
- 向井裕知 : 「石川・堅田B遺跡」(『木簡研究』21) 1999年
- 堅田B遺跡(4次)** [かただ] 金沢市
 中世居館 99.8 - 99.10 1点 金沢市教育委員会
- 金沢市埋文センター : 『石川県金沢市 堅田B遺跡Ⅰ(遺構図版編)』(金沢市文化財紀要199) 2003年
- 向井裕知 : 「石川・堅田B遺跡」(『木簡研究』22) 2000年

神野遺跡〔かみの〕 金沢市		
古代集落 97.5 - 97.12 3点 金沢市教育委員会		
○金沢市教委	『金沢市 神野遺跡Ⅱ』（金沢市文化財紀要168）	2001年
○谷口明伸	「石川・神野遺跡」（『木簡研究』21）	1999年
三社町遺跡〔さんしゃまち〕※ 金沢市		
近世集落 97.4 - 97.3 1点 石川県立埋蔵文化財センター		
○石川県埋文センター	『金沢市 三社町遺跡—北陸新幹線西石動信号場・金沢間建設工事に係る埋蔵文化財発掘調査報告書』	2001年
観法寺遺跡〔かんぼうじ〕 金沢市		
古代集落・道路 99.5 - 99.8 1点 石川県埋蔵文化財センター		
○石川県埋文センター	『石川県埋蔵文化財情報3』	2000年
○松浦郁乃	「石川・観法寺遺跡」（『木簡研究』22）	2000年
畝田・寺中遺跡（99年度調査）〔うねだ・じちゅう〕 金沢市		
古代官衙・河道 99.5 - 00.1 2点 石川県埋蔵文化財センター		
○石川県埋文センター	『石川県埋蔵文化財情報3』	2000年
○和田龍介	「畝田・寺中遺跡第一号木簡覚書」（石川県埋文センター『石川県埋蔵文化財情報』4）	2000年
○和田龍介	「石川・畝田・寺中遺跡」（『木簡研究』22）	2000年
○木簡学会編	『日本古代木簡集成』東京大学出版会	2003年
畝田・寺中遺跡（01年度調査）〔うねだ・じちゅう〕 金沢市		
古代官衙・河道 01.5 - 01.12 6点 石川県埋蔵文化財センター		
○石川県埋文センター	『石川県埋蔵文化財情報8』	2002年
○和田龍介	「石川・畝田・寺中遺跡」（『木簡研究』24）	2002年
畝田・寺中遺跡（02年度調査）〔うねだ・じちゅう〕 金沢市		
古代官衙・河道 02.4 - 02.12 2点 石川県埋蔵文化財センター		
○石川県埋文センター	『石川県埋蔵文化財情報10』	2003年
○金山哲哉	「石川・畝田・寺中遺跡」（『木簡研究』25）	2003年
豊穂遺跡（1次）〔とよほ〕※ 金沢市		
中世河道 99.6 - 99.8 1点 金沢市教育委員会		
○石川県教委・石川県埋文センター	『金沢市 豊穂遺跡—主要地方道松任宇ノ気線道路改良工事、及び安原川広域基幹河川改修工事に係る埋蔵文化財発掘調査報告書』	2002年
高岡町遺跡（3次）〔たかおかまち〕 金沢市		
近世集落・屋敷 99.6 - 99.9 6点 金沢市教育委員会		
○金沢市	『石川県金沢市 高岡町遺跡Ⅱ』（金沢市文化財紀要191）	2003年
○谷口明伸	「石川・高岡町遺跡」（『木簡研究』22）	2000年
畝田ナベタ遺跡〔うねだなべた〕 金沢市		
古代官衙・河道 00.4 - 00.12 6点 石川県埋蔵文化財センター		
○石川県埋文センター	『石川県埋蔵文化財情報6』	2001年
○布尾幸恵	「石川・畝田ナベタ遺跡」（『木簡研究』23）	2001年
中屋サワ遺跡（中屋・福増遺跡群）（01年度調査）〔なかやさわ〕 金沢市		
古代集落・荘園 01.6 - 02.3 6点 金沢市教育委員会		
○金沢市教委	『平成13年度 金沢市埋蔵文化財調査年報』（金沢市文化財紀要187）	2002年
○向井裕知	「石川・中屋サワ遺跡」（『木簡研究』25）	2003年
南新保北遺跡〔みなみしんぼきた〕 金沢市		
中世集落 02.6 - 02.7 1点 金沢市教育委員会		
○金沢市教委	『平成14年度 金沢市埋蔵文化財調査年報』（金沢市文化財紀要205）	2003年
○庄田知充・平川南	「石川・南新保北遺跡」（『木簡研究』25）	2003年
能登国分寺跡（S190 - E40地区）〔のとこくぶんじ〕 七尾市		
古代寺院 88.4 - 88.5 1点 七尾市教育委員会		

北 陸

- 七尾市教委 : 『史跡 能登国分寺跡—第5・6・7次発掘調査報告書』(七尾市埋蔵文化財調査報告書10) : 1989年
- 七尾市教委 : 『史跡 能登国分寺跡—第8次発掘調査報告書』(七尾市埋蔵文化財調査報告書11) : 1990年
- 石川県埋文保存協会 : 『石川県出土文字資料集成』 : 1997年
- 土肥富士夫 : 「石川・能登国分寺跡」(『木簡研究』11) : 1989年

- 七尾城下町遺跡 (シッケ地区) [ななおじょうかまち] ※ 七尾市**
 中世城下町 91.9 - 91.11 3点 七尾市教育委員会
- 七尾市教委 : 『七尾城下町跡 七尾城跡シッケ地区遺跡発掘調査報告書』(七尾市埋蔵文化財調査報告15) : 1992年

- 七尾城下町遺跡 [ななおじょうかまち] 七尾市**
 中世城下町 97.8 1点 七尾市教育委員会
- 七尾市教委 : 『七尾市内遺跡発掘調査報告書Ⅱ』(七尾市埋蔵文化財調査報告35) : 2002年
- 善端直 : 「石川・七尾城下町遺跡」(『木簡研究』20) : 1998年

- 高堂遺跡 [たかんだう] 小松市**
 古代官衙 81.5 - 81.11 2点 石川県立埋蔵文化財センター
- 石川県立埋文センター : 『高堂遺跡 第3次発掘調査報告概報』 : 1982年
- 石川県立埋文センター : 『石川県立埋蔵文化財センター年報3 昭和56年度』 : 1983年
- 石川県埋文センター : 『小松市 高堂遺跡—一般国道8号改築事業(金沢西バイパス) 関係埋蔵文化財緊急発掘調査報告書』 : 1990年
- 戸淵幹夫 : 「石川・高堂遺跡」(『木簡研究』4) : 1982年

- 浄水寺跡 [きよみずでら] 小松市**
 古代寺院 84.5 - 85.3 1点 石川県立埋蔵文化財センター
- 石川県立埋文センター : 『石川県立埋蔵文化財センター年報6 昭和59年度』 : 1986年
- 石川県立埋文センター : 『浄水寺墨書資料集』(浄水寺跡発掘調査報告書1) : 1989年
- 石川県埋文保存協会 : 『石川県出土文字資料集成』 : 1997年
- 垣内光次郎 : 「石川・浄水寺跡」(『木簡研究』13) : 1991年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 : 2003年

- 長田南遺跡 [ながたみなみ] 小松市**
 中世集落 96.5 - 96.10 1点 小松市教育委員会
- 小松市教委 : 『長田南遺跡—板津地区体育館建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』 : 1998年
- 小松市教委 : 『こまつ二万年の歩み』 : 2000年
- 石川県埋文保存協会 : 『石川県出土文字資料集成』 : 1997年
- 宮下幸夫 : 「石川・長田南遺跡」(『木簡研究』19) : 1997年

- 漆町西遺跡 [うるしまちにし] 小松市**
 年代不詳・集落 80.4 - 80.12 1点 小松市教育委員会
- 小村茂 : 「石川・漆町西遺跡」(『木簡研究』3) : 1981年

- 漆町遺跡 (C地区) [うるしまち] 小松市**
 古代集落 81.4 - 81.8 2点 小松市教育委員会
- 小村茂 : 「石川・漆町遺跡 (C地区)」(『木簡研究』4) : 1982年

- 三木だいもん遺跡 [みきだいもん] 加賀市**
 中世城館 85.9 - 86.3 1点 加賀市教育委員会
- 加賀市教委 : 『高山寺領加賀国右荘政所跡推定地 三木だいもん遺跡—団体営圃場整備事業(三木地区)に伴う第1次調査略報』 : 1986年
- 加賀市教委 : 『三木だいもん遺跡—三木地区団体営圃場整備事業にかかる埋蔵文化財発掘調査報告書』(加賀市埋蔵文化財調査報告書17) : 1987年
- 小森秀三 : 「石川・三木だいもん遺跡」(『木簡研究』8) : 1986年

- 四柳白山下遺跡 (2次) [よつやなぎはくさんした] 羽咋市**
 中世集落 95.4 - 95.12 1点 石川県埋蔵文化財保存協会
- 石川県埋文保存協会 : 『石川県埋蔵文化財保存協会年報7 平成7年度』 : 1996年
- 加藤克郎 : 「石川・四柳白山下遺跡」(『木簡研究』24) : 2002年

- 四柳白山下遺跡（3次）**〔よつやなぎはくさんした〕※ 羽咋市
 古代水田、中世集落 96.4 - 96.12 6点 石川県埋蔵文化財保存協会
 ○石川県埋文保存協会 、『石川県埋蔵文化財保存協会年報8 平成8年度』 1997年
- 大町ダイジングウ遺跡**〔おおまちだいじんぐう〕※ 羽咋市
 中世・性格不詳 99.9 - 99.12 1点 石川県埋蔵文化財センター
 ○石川県埋文センター 、『石川県埋蔵文化財情報4』 2000年
- 大町ゴンジョガリ遺跡**〔おおまちごんじょがり〕※ 羽咋市
 中世集落 00.4 - 01.2 5点 石川県埋蔵文化財センター
 ○石川県埋文センター 、『石川県埋蔵文化財情報6』 2001年
- 横江荘遺跡（テニスコート地区・85年度調査）**〔よこえのしょう〕 松任市
 古代荘園 85.6 - 85.9 3点 松任市教育委員会
 ○松任市教委・石川考古学研究会 、『東大寺領横江庄遺跡Ⅱ』 1996年
 ○石川県埋文保存協会 、『石川県出土文字資料集成』 1997年
 ○金山弘明 、『石川・横江荘遺跡』（『木簡研究』10） 1988年
- 横江荘遺跡（第2次分布調査・88年度調査）**〔よこえのしょう〕 松任市
 古代庄園・倉庫群 87.11 - 95.3 2点 松任市教育委員会
 ○松任市教委・石川考古学研究会 、『東大寺領横江荘遺跡Ⅱ』 1996年
 ○石川県埋文保存協会 、『石川県出土文字資料集成』 1997年
 ○木田清 、『石川・横江荘遺跡』（『木簡研究』18） 1996年
- 宮永ほじ川遺跡**〔みやながほじがわ〕 松任市
 中世集落・墳墓・館 90.7 - 91.9 1点 松任市教育委員会
 ○松任市教委 、『松任市 宮永ほじ川遺跡（本文・写真編）（遺構・遺物図編）』 1997年
 ○木田清 、『石川・宮永ほじ川遺跡』（『木簡研究』15） 1993年
- 乾遺跡（B地区）**〔いぬい〕 松任市
 近世墓 91.4 - 91.9 1点 石川県埋蔵文化財保存協会
 ○石川県埋文保存協会 、『石川県埋蔵文化財保存協会年報2』 1991年
 ○石川県埋文保存協会 、『石川県埋蔵文化財保存協会年報3』 1992年
 ○藤田邦雄 、『石川・乾遺跡』（『木簡研究』15） 1993年
- 石子遺跡**〔いしこ〕※ 能美郡寺井町
 中世・性格不詳 1907年 約80点（18点現存） 工事中に出土
 ○戸瀧幹夫 、『加賀出土のこけら経』（『石川県立博物館紀要』5） 1992年
- 鶴来別院古銭包蔵地（旧、清水町遺跡）**〔つるぎべついでんこせんほうぞうち〕※ 石川郡鶴来町
 中世寺院 1937年4月 1点 電柱工事中に出土
 ○北国新聞社 、『北国新聞』1937年4月30日付 1937年
 ○石川県立鶴来高等学校歴史部 、『鶴来町の古代中世遺跡』 1963年
- 加茂遺跡（4次）**〔かも〕 河北郡津幡町
 古代官衙・道路 94.4 - 94.12 1点 石川県埋蔵文化財保存協会
 ○石川県埋文保存協会 、『石川県埋蔵文化財保存協会年報6』 1995年
 ○石川県教委・石川県埋文センター 、『シンポジウム古代北陸道に掲げられたお触れ書き』 2001年
 ○石川県埋文センター 、『発見！古代のお触れ書き』大修館書店 2001年
 ○石川県埋文保存協会 、『石川県出土文字資料集成』 1997年
 ○三浦純夫・森田喜久男 、『石川・加茂遺跡』（『木簡研究』18） 1996年
- 加茂遺跡（5次）**〔かも〕 河北郡津幡町
 古代官衙 99.4 - 99.12 2点 石川県埋蔵文化財センター
 ○石川県埋文センター 、『石川県埋蔵文化財情報4』 2000年
 ○石川県教委・石川県埋文センター 、『シンポジウム古代北陸道に掲げられたお触れ書き』 2001年

北 陸

文センター			
○石川県埋文センター	『発見！古代のお触れ書き』大修館書店		2001年
○湯川善一	「石川・加茂遺跡」(『木簡研究』23)		2001年
加茂遺跡(6次) 〔かも〕	河北郡津幡町		
古代官衙 00.4 - 01.3 2点	石川県埋蔵文化財センター		
○石川県埋文センター	『石川県埋蔵文化財情報6』		2001年
○石川県教委・石川県埋文センター	『シンポジウム古代北陸道に掲げられたお触れ書き』		2001年
○石川県埋文センター	『発見！古代のお触れ書き』大修館書店		2001年
○湯川善一	「石川・加茂遺跡」(『木簡研究』23)		2001年
北中条遺跡 〔きたちゅうじょう〕	河北郡津幡町		
中世集落・官衙 00.9 - 00.12 2点	津幡町教育委員会		
○津幡町教委	『北中条遺跡(B区)』		2002年
○中嶋徹郎	「石川・北中条遺跡」(『木簡研究』24)		2002年
指江B遺跡 〔さしえ〕	河北郡宇ノ気町		
古代集落 98.9 - 98.12、99.6 - 00.1 10点	石川県埋蔵文化財センター		
○石川県埋文センター	『石川県埋蔵文化財情報2』		1999年
○石川県埋文センター	『石川県埋蔵文化財情報4』		2000年
○石川県埋文センター	『年報1』		2000年
○石川県埋文センター	『宇ノ気町 指江遺跡・指江B遺跡—農村活性化住環境整備事業(宇ノ気南部地区)に係る埋蔵文化財発掘調査報告書』		2002年
○大西顕	「石川・指江B遺跡」(『木簡研究』24)		2002年
田中遺跡 〔たなか〕	羽咋郡富来町		
古代集落 86.7 - 86.8 1点	富来町教育委員会		
○富来町教委	『田中遺跡—団体営圃場整備事業に係る田中遺跡緊急発掘調査報告』		1988年
○石川県埋文保存協会	『石川県出土文字資料集成』		1997年
○平田天秋	「石川・田中遺跡」(『木簡研究』13)		1991年
南吉田葛山遺跡 〔みなみよしだくずやま〕	羽咋郡押水町		
中世・性格不詳 81.6 - 81.10 1点	石川県立埋蔵文化財センター		
○石川県立埋文センター	『石川県立埋蔵文化財センター年報3 昭和56年度』		1983年
○石川県立埋文センター	『竹生野遺跡』		1988年
○浜野伸雄	「石川・南吉田葛山遺跡」(『木簡研究』4)		1982年
吉田C遺跡 〔よしだ〕	鹿島郡田鶴浜町		
古代集落 00.8 - 00.9 3点	石川県埋蔵文化財センター		
○石川県埋文センター	『石川県埋蔵文化財情報5』		2001年
○西田昌弘	「石川・吉田C遺跡」(『木簡研究』23)		2001年
上町カイダ遺跡 〔かんまちかいだ〕※	鹿島郡中島町		
古代中世集落 88.6 - 88.12 8点	石川県立埋蔵文化財センター		
○石川県立埋文センター	『石川県立埋蔵文化財センター年報10 昭和63年度』		1990年
○石川県立埋文センター	『石川県鹿島郡中島町 上町カイダ遺跡—農免農道整備事業(中島北部地区)に係る緊急発掘調査』		1991年
桜町遺跡 〔さくらちょう〕	鳳至郡穴水町		
中世集落 78.2 - 78.3 1点	穴水町教育委員会・穴水町埋蔵文化財調査委員会		
○穴水町教委	『西川島1—穴水盆地における中世遺跡群の調査』		1980年
○西川島遺跡群発掘調査団編・穴水町教委発行	『西川島—能登における中世村落の発掘調査』		1987年
○四柳嘉章	「石川・桜町遺跡」(『木簡研究』3)		1981年
御館遺跡 〔おたち〕	鳳至郡穴水町		
中世集落 78.7 - 78.8 5点	穴水町教育委員会・穴水町埋蔵文化財調査委員会		
○穴水町教委	『西川島1—穴水盆地における中世遺跡群の調査』		1980年
○西川島遺跡群発掘調査	『西川島—能登における中世村落の発掘調査』		1987年

団編、穴水町教委発行	:	:
○四柳嘉章	「石川・御館遺跡」(『木簡研究』3)	1981年
白山橋遺跡 〔しらやまばし〕 鳳至郡穴水町		
中世集落 79.10 - 80.3 3点 穴水町教育委員会・穴水町埋蔵文化財調査委員会		
○穴水町教委	『西川島1-穴水盆地における中世遺跡群の調査』	1980年
○西川島遺跡群発掘調査	『西川島一能登における中世村落の発掘調査』	1987年
団編、穴水町教委発行	:	:
○四柳嘉章	「石川・白山橋遺跡」(『木簡研究』3)	1981年
美麻奈比古神社前遺跡(4次) 〔みまなひこじんじゃまえ〕 鳳至郡穴水町		
近世集落 95.5 - 95.8 4点 穴水町教育委員会		
○穴水町教委	『美麻奈比古神社前遺跡一能登・西川島遺跡群における古代集落の調査一緊急 地方道路整備(七尾-輪島線)事業に伴う埋蔵文化財調査報告書』	1997年
○四柳嘉章	「石川・美麻奈比古神社前遺跡」(『木簡研究』23)	2001年

福 井 県

- 福井城跡（北陸銀行福井支店新築工事）（FJ1993 - 4）**〔ふくいじょう〕 福井市
近世城郭 93.6 - 94.2 1点 福井市教育委員会
- 福井市教委 : 『福井城跡Ⅱ—北陸銀行福井支店新築工事に伴う発掘調査報告書』 : 1994年
 - 坂靖志・佐藤圭 : 「福井・福井城跡」(『木簡研究』16) : 1994年
- 福井城跡（本町明里線地下駐車場建設工事）（FJ1994 - 3）**〔ふくいじょう〕 福井市
中世・近世城郭 94.9 - 95.4 10点 福井市教育委員会
- 長谷川健一 : 「福井・福井城跡」(『木簡研究』17) : 1995年
- 福井城跡（福井市歴史博物館移転新築工事）（FJ1997 - 4）**〔ふくいじょう〕 福井市
近世城郭 97.5 - 98.3 6点 福井市教育委員会
- 長谷川健一 : 「福井・福井城跡(2)」(『木簡研究』21) : 1999年
- 福井城跡（福井市歴史博物館移転新築工事）（FJ1998 - 1）**〔ふくいじょう〕 福井市
近世城郭 98.6 - 99.3 6点 福井市教育委員会
- 長谷川健一 : 「福井・福井城跡(2)」(『木簡研究』21) : 1999年
- 福井城跡（市道宝永清川道路改良工事）（FJ1999 - 3）**〔ふくいじょう〕 福井市
近世城郭 99.4 - 99.7 1点 福井市教育委員会
- 長谷川健一 : 「福井・福井城跡(1)」(『木簡研究』22) : 2000年
- 福井城跡（福井市歴史博物館移転新築工事）（FJ1999 - 1）**〔ふくいじょう〕 福井市
近世城郭、近代都市 99.4 - 00.3 約33点 福井市教育委員会
- 長谷川健一 : 「福井・福井城跡(1)」(『木簡研究』22) : 2000年
- 福井城跡（福井市歴史博物館移転新築工事）（FJ2000 - 1）**〔ふくいじょう〕 福井市
近世城郭 00.4 - 01.6 24点 福井市教育委員会
- 長谷川健一 : 「福井・福井城跡」(『木簡研究』24) : 2002年
- 福井城跡（国際交流会館地点）（FKJ94）**〔ふくいじょう〕 福井市
近世城郭・武家屋敷 94.6 - 94.9 44点 福井県教育庁埋蔵文化財調査センター
- 福井県教育庁埋蔵文化財調査センター : 『年報 10—平成6年度』 : 1996年
 - 本多達哉・河村健史 : 「福井・福井城跡(2)」(『木簡研究』22) : 2000年
- 福井城跡（高架側道4号線地点）（FKJ96 - 2・96 - 4・97 - 1・98 - 1）**〔ふくいじょう〕 福井市
近世城郭・城下町、近代都市 96.9 - 98.9 108点 福井県教育庁埋蔵文化財調査センター
- 福井県教育庁埋蔵文化財調査センター : 『年報 12—平成8年度』 : 1998年
 - 本多達哉・河村健史 : 「福井・福井城跡」(『木簡研究』20) : 1998年
 - 本多達哉・河村健史 : 「福井・福井城跡(1)」(『木簡研究』21) : 1999年
 - 本多達哉・河村健史 : 「福井・福井城跡(第二〇号)・釈文の訂正と追加」(『木簡研究』22) : 2000年
- 一乗谷朝倉氏遺跡（68年度調査）**〔いちじょうだにあさくらし〕※ 福井市
中世城館 68.6 - 68.10 2点 福井県教育委員会朝倉氏遺跡調査研究所
- 足羽町教委 : 『一乗谷朝倉氏遺跡Ⅰ』 : 1969年
 - 福井県教委・朝倉氏遺跡調査研究所 : 『特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘調査報告Ⅰ 朝倉館跡の調査』 : 1976年
- 一乗谷朝倉氏遺跡（9次）**〔いちじょうだにあさくらし〕 福井市
中世城下町 73.8 - 73.9 289点 福井県教育委員会朝倉氏遺跡調査研究所
- 福井県教委・朝倉氏遺跡調査研究所 : 『特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡Ⅴ—昭和48年度発掘調査整備事業概報』 : 1974年
 - 福井県教委・朝倉氏遺跡調査研究所 : 『特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘調査報告Ⅰ 朝倉館跡の調査』 : 1976年
 - 佐藤圭 : 「福井・一乗谷朝倉氏遺跡(第九次)」(『木簡研究』15) : 1993年

一乗谷朝倉氏遺跡（17次）〔いちじょうだにあさくらし〕※ 福井市 中世城館 75.9 - 76.3 3点 福井県教育委員会朝倉氏遺跡調査研究所		
○福井県教育委員会・朝倉氏遺跡調査研究所	『特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡Ⅶ—昭和50年度発掘調査整備事業発掘調査概報』	1976年
○福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館	『特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘調査報告Ⅶ—第44次 第17次調査』	2001年
一乗谷朝倉氏遺跡（40次）〔いちじょうだにあさくらし〕※ 福井市 中世城館 80.11 - 80.12、81.4 - 81.7 1点 福井県立朝倉氏遺跡資料館		
○福井県教育委員会・朝倉氏遺跡調査研究所	『特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡Ⅷ—昭和51年度発掘調査整備事業発掘調査概報』	1977年
一乗谷朝倉氏遺跡（44次）〔いちじょうだにあさくらし〕※ 福井市 中世城館 82.10 - 88.12 2点 福井県立朝倉氏遺跡資料館		
○福井県立朝倉氏遺跡資料館	『特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡ⅩⅤ—昭和57年度発掘調査整備事業発掘調査概報』	1983年
○福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館	『特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡発掘調査報告Ⅷ—第44次 第17次調査』	2001年
一乗谷朝倉氏遺跡（46次）〔いちじょうだにあさくらし〕 福井市 中世城館 83.6 - 83.12 4点+約20000点 福井県立朝倉氏遺跡資料館		
○福井県立朝倉氏遺跡資料館	『特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡ⅩⅤ—昭和58年度発掘調査整備事業発掘調査概報』	1984年
○清田善樹	「福井・一乗谷朝倉氏遺跡」（『木簡研究』6）	1984年
一乗谷朝倉氏遺跡（49次）〔いちじょうだにあさくらし〕※ 福井市 中世城館 84.5 - 84.8 8点 福井県立朝倉氏遺跡資料館		
○福井県立朝倉氏遺跡資料館	『特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡ⅩⅥ—昭和59年度発掘調査整備事業発掘調査概報』	1985年
一乗谷朝倉氏遺跡（52次）〔いちじょうだにあさくらし〕 福井市 中世城館 85.8 - 85.12 2点 福井県立朝倉氏遺跡資料館		
○福井県立朝倉氏遺跡資料館	『特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡ⅩⅦ—昭和60年度発掘調査整備事業発掘調査概報』	1986年
○佐藤圭	「福井・一乗谷朝倉氏遺跡」（『木簡研究』8）	1986年
一乗谷朝倉氏遺跡（61次・62次）〔いちじょうだにあさくらし〕 福井市 中世城館 88.4 - 88.12 5点 福井県立朝倉氏遺跡資料館		
○福井県立朝倉氏遺跡資料館	『特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡ⅩⅩ—昭和63年度発掘調査整備事業概報』	1989年
○福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館	『特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡 発掘調査報告Ⅶ—第35次 第56・85次 第61・62次調査』	1999年
○佐藤圭	「福井・一乗谷朝倉氏遺跡」（『木簡研究』11）	1989年
一乗谷朝倉氏遺跡（68次）〔いちじょうだにあさくらし〕 福井市 中世城館・城下町 90.4 - 90.12 2点 福井県立朝倉氏遺跡資料館		
○福井県立朝倉氏遺跡資料館	『特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡 1990—平成2年度発掘調査環境整備事業概要』	1991年
○佐藤圭	「福井・一乗谷朝倉氏遺跡」（『木簡研究』13）	1991年
一乗谷朝倉氏遺跡（84次）〔いちじょうだにあさくらし〕 福井市 中世城館・城下町 93.11 - 93.12 2点 福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館		
○佐藤圭	「福井・一乗谷朝倉氏遺跡」（『木簡研究』16）	1994年
一乗谷朝倉氏遺跡（104次）〔いちじょうだにあさくらし〕 福井市 中世城下町 99.4 - 99.12 1点 福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館		
○福井県立朝倉氏遺跡資料館	『特別史跡一乗谷朝倉氏遺跡 1999—平成11年度発掘調査環境整備事業概要31』	2000年
○佐藤圭	「福井・一乗谷朝倉氏遺跡」（『木簡研究』22）	2000年

- 九十九橋**〔つくもばし〕 福井市
 近世城下町 84.12 - 85.2 2点 福井県埋蔵文化財センター
 ○清田善樹 : 「福井・九十九橋」(『木簡研究』8) : 1986年
- 石盛遺跡(石丸城跡)**(石森2001-4)〔いしもり〕 福井市
 中世城館跡 02.7 - 03.3 2点 福井市教育委員会
 ○長谷川健一 : 「福井・石盛遺跡」(『木簡研究』25) : 2003年
- 高塚遺跡**〔たかつか〕 小浜市
 古代官衙 99.3 - 99.10 1点 小浜市教育委員会
 ○松川雅弘 : 「福井・高塚遺跡」(『木簡研究』22) : 2000年
- 西太郎丸遺跡**〔にしたろうまる〕 坂井郡春江町
 古代集落 93.9 - 93.11 1点 春江町教育委員会・福井県教育庁埋蔵文化財調査センター
 ○中臣順 : 「福井・西太郎丸遺跡」(『木簡研究』18) : 1996年
- 大森鐘島遺跡**〔おおもりかねしま〕 丹生郡清水町
 古代集落・官衙 81.9 1点 福井県埋蔵文化財センター
 ○清水町教委 : 『清水町大森 明寺山遺跡調査概要』 : 1983年
 ○福井県 : 『福井県史 資料編1 古代』 : 1987年
 ○仁科章 : 「福井・大森鐘島遺跡」(『木簡研究』4) : 1982年
- 日野川朝宮橋下流**〔ひのがわあさみやばしかりゅう〕 丹生郡清水町
 不詳 82.3 1点 表面採集
 ○清水町教委 : 『清水町大森 明寺山遺跡調査概要』 : 1983年
 ○福井県 : 『福井県史 資料編1 古代』 : 1987年
 ○田村満夫 : 「福井・日野川朝宮橋下流」(『木簡研究』5) : 1983年
 ○(編集子) : 「福井・日野川朝宮橋下流出土の木簡補訂」(『木簡研究』8) : 1986年
- 曾万布遺跡**〔そんぼ〕 三方郡三方町
 中世集落 72.8 - 72.12、73.3 - 73.10 1点 三方町教育委員会
 ○福井県 : 『福井県史 資料編』13 : 1986年
 ○中司照世 : 「福井・曾万布遺跡」(『木簡研究』9) : 1987年
- 田名遺跡**〔たな〕 三方郡三方町
 古代集落 86.9 - 87.3 3点 三方町教育委員会
 ○三方町教委 : 『田名遺跡』(三方町文化財調査報告書8) : 1988年
 ○福井県 : 『福井県史 資料編1 古代』 : 1987年
 ○田辺常博 : 「福井・田名遺跡」(『木簡研究』9) : 1987年
 ○木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年
- 角谷遺跡(1次範囲確認調査)**〔かどや〕 三方郡三方町
 古代集落 88.3 1点 三方町教育委員会
 ○三方町教委 : 『角谷遺跡・仏浦遺跡・江端遺跡・牛谷遺跡』(三方町文化財調査報告書10) : 1991年
 ○田辺常博 : 「福井・角谷遺跡」(『木簡研究』10) : 1988年
- 角谷遺跡(2次本調査)**〔かどや〕※ 三方郡三方町
 古代集落 88.5 - 88.6 1点 三方町教育委員会
 ○三方町教委 : 『角谷遺跡・仏浦遺跡・江端遺跡・牛谷遺跡』(三方町文化財調査報告書10) : 1991年

山梨県

- 甲斐国埋没条里遺構**〔かいのくにまいぼつじょうり〕※ 甲府市
 古代条里遺構 72.11 - 72.12 2点 山梨県教育委員会
- 山梨県考古学会 : 『勝沼バイパス道路建設に伴う 甲斐国埋没条里遺構等の調査』(山梨県考古学会学報1) 1975年
- 甲府城関係遺跡**〔こうふじょうかんけい〕 甲府市
 近世城下町・武家屋敷、近代都市 94.9 - 95.2 6点 甲府市遺跡調査会
- 平塚洋一 : 「山梨・甲府城関係遺跡」(『木簡研究』18) 1996年
- 大坪遺跡**〔おおつぼ〕 甲府市
 古代集落 00.5 - 00.9 1点 大坪遺跡発掘調査会
- 大坪遺跡発掘調査会 : 『大坪遺跡—平成12年度調査地点』 2002年
- 榎原功一 : 「山梨・大坪遺跡」(『木簡研究』23) 2001年
- 二本柳遺跡(2次)**〔にほんやなぎ〕 南アルプス市(旧、中巨摩郡若草町)
 中世水田・寺院 92.4 - 92.12 10点 山梨県埋蔵文化財センター
- 山梨県埋蔵文化財センター編、山梨県教委・建設省甲府工事事務所・日本道路公団東京建設局 : 『二本柳遺跡—一般国道52号(甲西道路)改築工事・中部横断自動車道建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(山梨県埋蔵文化財センター調査報告書183) 2000年
- 小林健二 : 「山梨・二本柳遺跡」(『木簡研究』15) 1993年
- 大師東丹保遺跡**〔だいしひがしたんぼ〕 南アルプス市(旧、中巨摩郡甲西町)
 中世集落・水田・祭祀遺跡 94.5 - 94.12 1点 山梨県埋蔵文化財センター
- 山梨県埋蔵文化財センター編、山梨県教委・建設省甲府工事事務所・日本道路公団東京建設局 : 『大師東丹保遺跡2—一般国道52号(甲西道路)改築工事・中部横断自動車道建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(山梨県埋蔵文化財センター調査報告書102) 1995年
- 山梨県埋蔵文化財センター編、山梨県教委・建設省甲府工事事務所・日本道路公団東京建設局 : 『大師東丹保遺跡IV区—一般国道52号(甲西道路)改築工事・中部横断自動車道建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(山梨県埋蔵文化財センター調査報告書133) 1997年
- 小林健二 : 「山梨・大師東丹保遺跡」(『木簡研究』18) 1996年

長 野 県

石川条里遺跡〔いしかわじょうり〕 長野市

- 中世集落・水田 89.4 - 89.10 6点 長野県埋蔵文化財センター
- 長野県埋文センター : 『長野県埋蔵文化財センター年報6 1989年』 1990年
 - 長野県教委・長野県埋文センター : 『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書15 石川条里遺跡—長野市内その3 (第1分冊) (第3分冊)』 (長野県埋蔵文化財センター発掘調査報告書25) 1997年
 - 臼居直之 : 『長野・石川条里遺跡』 (『木簡研究』 14) 1992年

榎田遺跡 (92年度調査)〔えのきだ〕 長野市

- 古代集落、年代不詳・流路 92.4 - 92.12 2点 長野県埋蔵文化財センター
- 長野県埋文センター : 『榎田遺跡—上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書12—長野市内その10 (第1分冊 本文編1) (第2分冊 本文編2) (第3分冊 遺物図版編) (第4分冊 写真図版編)』 (長野県埋蔵文化財センター発掘調査報告書37) 1999年
 - 広田和穂 : 『長野・榎田遺跡』 (『木簡研究』 21) 1999年

南條遺跡 (綿内遺跡群)〔みなみじょう〕※ 長野市

- 古代集落 96.9 - 98.10 3点以上 (整理中) 長野市埋蔵文化財センター
 (文献なし)

松本城三の丸跡土居尻 (1次)〔まつもとじょうさんのまるあとどいじり〕 松本市

- 近世城下町・武家屋敷 91.4 - 91.7 16点 松本市教育委員会
- 松本市教委 : 『松本城三の丸跡—土居尻武家屋敷跡の発掘調査概報』 1993年
 - 松本市教委 : 『松本城三の丸跡土居尻 第1次調査報告書 (木簡編)』 2004年
 - 松本市 : 『松本市史 第2巻 歴史編Ⅱ』 1995年
 - 竹内靖長 : 『長野・松本城三の丸跡土居尻』 (『木簡研究』 19) 1997年

松本城三の丸跡小柳町 (1次)〔まつもとじょうさんのまるあとこやなぎまち〕 松本市

- 近世城下町 97.3 4点 松本市教育委員会
- 荒木龍 : 『長野・松本城三の丸跡小柳町』 (『木簡研究』 20) 1998年

松本城下町跡伊勢町 (1次)〔まつもとじょうかまちあといせまち〕 松本市

- 近世城下町 95.2 - 95.3 16点 松本市教育委員会
- 松本市教委 : 『松本城下町跡伊勢町—近世・町屋敷の発掘調査』 (松本市文化財調査報告122) 1996年
 - 松本市 : 『松本市史 第2巻 歴史編Ⅱ』 1995年
 - 竹内靖長 : 『長野・松本城下町跡伊勢町』 (『木簡研究』 19) 1997年

松本城下町跡伊勢町 (10次)〔まつもとじょうかまちあといせまち〕 松本市

- 近世城下町 96.11 - 97.3 4点 松本市教育委員会
- 荒木龍 : 『長野県・松本城下町跡伊勢町』 (『木簡研究』 20) 1998年

松本城下町跡伊勢町 (11次)〔まつもとじょうかまちあといせまち〕※ 松本市

- 近世城下町 96.12 - 97.1 8点 松本市教育委員会
- 松本市教委 : 『松本城下町跡 伊勢町第8・9・12次 本町1・2次—平成8年度試掘調査報告書』 (松本市文化財調査報告129) 1996年

松本城下町跡伊勢町 (13次)〔まつもとじょうかまちあといせまち〕 松本市

- 近世城下町 97.2 - 97.3 4点 松本市教育委員会
- 荒木龍 : 『長野県・松本城下町跡伊勢町』 (『木簡研究』 20) 1998年

松本城下町跡伊勢町 (14次)〔まつもとじょうかまちあといせまち〕※ 松本市

- 近世城下町 97.6 - 97.7 2点 松本市教育委員会
- 松本市教委 : 『松本城下町跡 本町第3・4次 伊勢町第14~17次—平成9年度試掘調査報告書』 (松本市文化財調査報告132) 1998年

松本城下町跡伊勢町 (16次)〔まつもとじょうかまちあといせまち〕※ 松本市

- 近世城下町 97.8 - 97.10 7点 松本市教育委員会
- 松本市教委 : 『松本城下町跡 本町第3・4次 伊勢町第14~17次—平成9年度試掘調査報告書』 (松本市文化財調査報告132) 1998年

- 松本城下町跡伊勢町 (21次)** [まつもとじょうかまちあといせまち] ※ 松本市
近世城下町 00.1 - 00.2 1点 松本市教育委員会
- 松本市教委 : 『松本城下町跡 本町5次 伊勢町19・21・22次 中町1・2次 宮村町1次試掘調査報告書』(松本市文化財調査報告149) : 2000年
- 松本城下町跡本町 (3次)** [まつもとじょうかまちあとほんまち] ※ 松本市
近世城下町 97.7 1点 松本市教育委員会
- 松本市教委 : 『松本城下町跡 本町第3・4次 伊勢町第14～17次—平成9年度試掘調査報告書』(松本市文化財調査報告132) : 1998年
- 松本城下町跡本町 (4次)** [まつもとじょうかまちあとほんまち] ※ 松本市
近世城下町 97.11 - 97.12 1点 松本市教育委員会
- 松本市教委 : 『松本城下町跡 本町第3・4次 伊勢町第14～17次—平成9年度試掘調査報告書』(松本市文化財調査報告132) : 1998年
- 松本城下町跡六九 (4次)** [まつもとじょうかまちあとろくく] ※ 松本市
近世城下町 00.9 - 01.4 5点 松本市教育委員会
- 松本市教委 : 『松本城下町跡 六九第4次緊急発掘調査報告書』(松本市文化財調査報告160) : 2002年
- 松本城下町跡中町 (3次)** [まつもとじょうかまちあとなかまち] 松本市
近世城下町跡 02.4 6点 松本市教育委員会
- 太田万喜子 : 「長野・松本城下町跡中町」(『木簡研究』25) : 2003年
- 塩田城跡 [しおだじょう]** 上田市
中世城郭 75.7 - 77.8 1点 上田市教育委員会
- 上田市教委 : 『塩田城跡 第1次発掘調査概報』 : 1976年
 - 川上元 : 「長野・塩田城跡」(『木簡研究』18) : 1996年
- 膳棚B遺跡 [ぜんだな]** 岡谷市
年代不詳・集落 83.4 - 83.10 1点 長野県教育委員会・長野県埋蔵文化財センター
- 長野県埋蔵文化センター : 『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書—岡谷市大久保B・下り林・西林A・大洞・膳棚A・膳棚B(白山)・膳棚B・中島A・中島B・柳海途(本文編)(写真図版編)』(長野県埋蔵文化財センター発掘調査報告書1) : 1987年
 - 市澤英利 : 「長野・膳棚B遺跡」(『木簡研究』7) : 1985年
- 恒川遺跡 [ごんが]** 飯田市
古代集落・官衙 81.12 - 82.3 1点 飯田市教育委員会
- 長野県 : 『長野県史 考古資料編1-3』 : 1983年
 - 小林正春 : 「長野・恒川遺跡」(『木簡研究』4) : 1982年
- 釜淵遺跡 [かまぶち]** 飯山市
中世集落 87.5 - 87.6 1点 飯山市教育委員会
- 飯山市教委 : 『長野県飯山市 釜淵・北願戸遺跡』(飯山市埋蔵文化財調査報告書16) : 1988年
 - 望月静雄 : 「長野・釜淵遺跡」(『木簡研究』10) : 1988年
- 北稲付遺跡 [きたいなつけ]** 千曲市(旧、更埴市)
古代集落 83.7 - 83.8 1点 更埴市教育委員会
- 更埴市教委 : 『八幡遺跡群 北稲付遺跡—西部沖ほ場整備に伴う発掘調査報告書』 : 1984年
 - 佐藤信之 : 「長野・北稲付遺跡」(『木簡研究』6) : 1984年
- 屋代遺跡群(上信越自動車道関係)(94年度調査)[やしろ]** 千曲市(旧、更埴市)
古代集落・祭祀遺跡・水田 94.4 - 94.12 130点 長野県埋蔵文化財センター
- 長野県埋蔵文化センター : 『長野県 屋代遺跡群出土木簡—上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書23—更埴市内その2』(長野県埋蔵文化財センター発掘調査報告書21) : 1996年
 - 長野県立歴史館 : 『木簡が語る古代の信濃』 : 1996年
 - 長野県埋蔵文化センター : 『更埴条里遺跡・屋代遺跡群 古代1編—上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書26』(長野県埋蔵文化財センター発掘調査報告書42) : 1999年
 - 長野県埋蔵文化センター : 『更埴条里遺跡・屋代遺跡群(含む大境遺跡・窪河原遺跡) 総論編—上信越自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書28—更埴市内その7』(長野県埋蔵文化財センター発掘調査報告書54) : 2000年

- 寺内隆夫 : 「長野・屋代遺跡群」(『木簡研究』18) : 1996年
- 水沢教子・傳田伊史 : 「長野・屋代遺跡群(上信越自動車道関係)(第一八号)・釈文の訂正と追加」(『木簡研究』22) : 2000年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 : 2003年

屋代遺跡群(北陸新幹線関係)(94年度調査)[やしろ] 千曲市(旧、更埴市)

古代集落 94.4 - 94.11 1点 長野県埋蔵文化財センター

- 長野県埋文センター : 『北陸新幹線埋蔵文化財発掘調査報告書3 更埴条里遺跡・屋代遺跡群』(長野県埋蔵文化財センター発掘調査報告書32) : 1998年
- 水沢教子 : 「長野・屋代遺跡群(北陸新幹線関係)」(『木簡研究』21) : 1999年

八幡遺跡群社宮司遺跡[やわたいせきぐんしゃぐうじ] 千曲市(旧、更埴市)

古代集落 01.4 - 01.12 1点 長野県埋蔵文化財センター

- 長野県文化振興事業団、長野県埋文センター : 『長野県埋蔵文化財センター年報18 2001年』 : 2002年
- 寺内貴美子 : 「長野・八幡遺跡群社宮司遺跡」(『木簡研究』24) : 2002年

熊野寺本堂跡[くまのでらほんどう] ※ 上伊那郡宮田村

近世寺院 74.4 - 74.6 53点 長野県教育委員会

- 日本道路公団名古屋建設局・長野県教委 : 『長野県中央道埋蔵文化財包蔵地発掘調査報告書—上伊那郡宮田村その2 昭和49年度』 : 1975年

法明寺遺跡(2次)[ほうみょうじ] ※ 木曾郡山口村

中世寺院 72.8 2点 山口村教育委員会・木曾教育委員会

- 山口村教委・木曾教委 : 『長野県山口村 法明寺遺跡—第1・2次調査概報』 : 1974年

北土井下遺跡[きたどいした] ※ 上水内郡豊野町

古代官衙、中世荘園 83.4 - 83.6 8点 豊野町教育委員会

- 豊野町教委 : 『北土井—豊野町北土井遺跡緊急発掘調査報告書』 : 1984年

岐阜県

- 城之内遺跡（市教委2次）**〔しろのうち〕 岐阜市
 中世集落・居館 92.4 - 92.12 1点 岐阜市教育委員会
 ○岐阜市教委編、岐阜市：『城之内遺跡一長良公園整備事業に伴う緊急発掘調査（第2分冊）』（岐阜市文 2000年
 教育文化振興事業団発行）：『化財報告2000 - 1』
 ○内堀信雄：『岐阜・城之内遺跡』（『木簡研究』15） 1993年
- 高山城三之丸堀跡**〔たかやまじょうさんのまる〕 高山市
 近世城郭 95.8 - 97.11 11点 高山市教育委員会
 ○高山市教委：『高山城跡発掘調査報告書Ⅲ』（高山市埋蔵文化財調査報告書23） 1996年
 ○田中彰：『岐阜・高山城三之丸堀跡』（『木簡研究』19） 1997年
- 弥勒寺西遺跡**〔みろくじにし〕 関市
 古代祭祀遺跡 02.3 - 02.9 5点 関市教育委員会
 ○田中弘志：『岐阜・弥勒寺西遺跡』（『木簡研究』25） 2003年
- 柿田遺跡（99年度調査）**〔かきだ〕 可児市
 古代集落・水田 99.5 - 00.3 1点 岐阜県文化財保護センター
 ○近藤大典：『岐阜・柿田遺跡』（『木簡研究』23） 2001年
- 柿田遺跡（01年度調査）**〔かきだ〕 可児市・可児郡御嵩町
 中世集落 01.5 - 02.3 3点 岐阜県文化財保護センター
 ○近藤大典：『岐阜・柿田遺跡』（『木簡研究』24） 2002年
- 蛇持柿経発見地**〔じやもちこけらきょうはっけんち〕※ 養老郡養老町（旧、養老郡小畑村）
 中世寺院カ 1933年2月 点数不詳 工事中
 ○岐阜県：『岐阜県史蹟名勝天然記念物調査報告書7』 1938年
 ○辻善之助：『日本仏教史 第1巻上世篇』（岩波書店） 1944年
- 墨股廃寺**〔すのまたはいじ〕※ 安八郡墨俣町
 中世寺院カ 1916年頃 点数不詳 発掘機関不詳
 ○辻善之助：『日本仏教史 第1巻上世篇』（岩波書店） 1944年
- 篠脇遺跡（東氏館跡）**〔しのわき〕 郡上郡大和町（旧、大和村）
 中世城館 82.7 - 82.12 1点 大和村教育委員会
 ○大和村教委：『東氏館跡発掘調査報告書』 1984年
 ○波多野寿勝：『岐阜・篠脇遺跡』（『木簡研究』6） 1984年
- 杉崎廃寺（3次）**〔すぎさきはいじ〕 吉城郡古川町
 古代寺院 93.6 - 93.12 1点 古川町教育委員会・杉崎廃寺跡発掘調査団
 ○杉崎廃寺跡発掘調査団：『岐阜県吉城郡古川町 杉崎廃寺跡発掘調査報告書』（古川町埋蔵文化財調査 1998年
 編、古川町教委発行）：報告5）
 ○河合英夫：『岐阜・杉崎廃寺』（『木簡研究』16） 1994年

静 岡 県

神明原・元宮川遺跡（83年度調査）（西大谷2区）〔しんめいばら・もとみやがわ〕 静岡市

古代中世集落 83.4 - 86.3 1点 静岡県埋蔵文化財調査研究所		
○ 駿府博物館付属静岡埋蔵文化財調査研究所	『大谷川Ⅰ一昭和58年度巴川（大谷川）総合治水対策特定河川事業埋蔵文化財発掘調査報告書（神明原・元宮川遺跡）』（静岡埋蔵文化財調査研究所調査報告5）	1984年
○ 静岡県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所年報Ⅰ』	1985年
○ 静岡県埋文調査研究所	『神明原・元宮川遺跡木簡概要』	1985年
○ 静岡県埋文調査研究所	『静岡県神明原・元宮川遺跡・大谷放水路建設に伴う発掘調査概報』	1986年
○ 静岡県埋文調査研究所	『大谷川Ⅲ（遺物編）一巴川（大谷川）総合治水対策特定河川事業埋蔵文化財発掘調査報告書（神明原・元宮川遺跡）3（本文編）（図版編）』（静岡県埋蔵文化財研究所調査報告13）	1988年
○ 静岡県	『静岡県史 資料編4 古代』	1989年
○ 栗野克己	「静岡・神明原・元宮川遺跡」（『木簡研究』7）	1985年
○ 木簡学会編	『日本古代木簡選』岩波書店	1990年

神明原・元宮川遺跡（84年度調査）（西大谷4区）〔しんめいばら・もとみやがわ〕 静岡市

古代中世集落 83.4 - 86.3 2点 静岡県埋蔵文化財調査研究所		
○ 静岡県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所年報Ⅰ』	1985年
○ 静岡県埋文調査研究所	『神明原・元宮川遺跡木簡概要』	1985年
○ 静岡県埋文調査研究所	『静岡県神明原・元宮川遺跡・大谷放水路建設に伴う発掘調査概報』	1986年
○ 静岡県埋文調査研究所	『大谷川Ⅱ（遺構編）一昭和59・60年度巴川（大谷川）総合治水対策特定河川事業埋蔵文化財発掘調査報告書（本文編）（図版編）』（静岡県埋蔵文化財研究所調査報告11）	1987年
○ 静岡県埋文調査研究所	『大谷川Ⅲ（遺物編）一巴川（大谷川）総合治水対策特定河川事業埋蔵文化財発掘調査報告書（神明原・元宮川遺跡）3（本文編）（図版編）』（静岡県埋蔵文化財研究所調査報告13）	1988年
○ 静岡県	『静岡県史 資料編4 古代』	1989年
○ 栗野克己	「静岡・神明原・元宮川遺跡」（『木簡研究』7）	1985年
○ 木簡学会編	『日本古代木簡選』岩波書店	1990年

神明原・元宮川遺跡（85年度調査）（宮川3・4・6区）〔しんめいばら・もとみやがわ〕 静岡市

古代中世集落 83.4 - 86.3 16点 静岡県埋蔵文化財調査研究所		
○ 静岡県埋文調査研究所	『神明原・元宮川遺跡木簡概要』	1985年
○ 静岡県埋文調査研究所	『静岡県神明原・元宮川遺跡・大谷放水路建設に伴う発掘調査概報』	1986年
○ 静岡県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所年報Ⅰ』	1985年
○ 静岡県埋文調査研究所	『大谷川Ⅱ（遺構編）一昭和59・60年度巴川（大谷川）総合治水対策特定河川事業埋蔵文化財発掘調査報告書（本文編）（図版編）』（静岡県埋蔵文化財研究所調査報告11）	1987年
○ 静岡県埋文調査研究所	『大谷川Ⅲ（遺物編）一巴川（大谷川）総合治水対策特定河川事業埋蔵文化財発掘調査報告書（神明原・元宮川遺跡）3（本文編）（図版編）』（静岡県埋蔵文化財研究所調査報告13）	1988年
○ 静岡県	『静岡県史 資料編4 古代』	1989年
○ 栗野克己	「静岡・神明原・元宮川遺跡」（『木簡研究』8）	1986年
○ 木簡学会編	『日本古代木簡選』岩波書店	1990年

駿府城三ノ丸跡（5次）〔すんぷじょうさんのまる〕 静岡市

中世集落 85.10 - 86.11 9点 静岡県教育委員会		
○ 静岡県教委	『駿府城三ノ丸跡発掘調査報告書』（静岡県文化財調査報告書38）	1987年
○ 羽二生保	「静岡・駿府城三ノ丸跡」（『木簡研究』9）	1987年

駿府城跡三ノ丸（6次）〔すんぷじょうあとさんのまる〕 静岡市

近世城郭 87.11 - 88.10 1点 静岡市教育委員会		
○ 静岡市教委	『静岡市の埋蔵文化財発掘調査の概要 昭和62年度一有東樋子遺跡（第3次）・駿府城跡三ノ丸（第5・6次）・池ヶ谷遺跡・谷津山1号墳』	1989年
○ 静岡市教委	『静岡市の埋蔵文化財 発掘調査の概要 昭和63年度』	1990年
○ 佐藤正知	「静岡・駿府城三ノ丸跡」（『木簡研究』18）	1996年

- 駿府城三ノ丸跡（県庁別館建設に伴う調査）**〔すんぷじょうあとさんのまる〕 静岡市
近世城郭 93.2 - 93.6 2点 静岡県教育委員会
- 静岡県教委 : 『駿府城三ノ丸跡・駿府城内遺跡—県庁別館建設用地内埋蔵文化財発掘調査報告書』(静岡県文化財調査報告書47) 1994年
 - 岩田智穂 : 「静岡・駿府城跡」(『木簡研究』18) 1996年
- 駿府城跡本丸（本丸堀Ⅰ区）（90年度調査）**〔すんぷじょうあとほんまる〕 静岡市
近世城郭 90.4 - 91.3 1点 静岡市教育委員会
- 静岡市教委 : 『駿府城跡Ⅰ（遺構編Ⅰ・遺物編Ⅰ）』(静岡市埋蔵文化財調査報告44) 1998年
 - 岩田智穂 : 「静岡・駿府城跡」(『木簡研究』18) 1996年
- 駿府城跡二ノ丸（92年度調査）**〔すんぷじょうあとにのまる〕 静岡市
近世城郭 92.6 - 93.3 1点 静岡市教育委員会
- 静岡市教委 : 『駿府城跡Ⅰ（遺構編Ⅰ・遺物編Ⅰ）』(静岡市埋蔵文化財調査報告44) 1998年
 - 岩田智穂 : 「静岡・駿府城跡」(『木簡研究』18) 1996年
- 池ヶ谷遺跡（88年度調査）**〔いけがや〕 静岡市
古代水田 88.5 - 89.3 2点 静岡県埋蔵文化財調査研究所
- 静岡県埋文調査研究所 : 『池ヶ谷遺跡Ⅰ（遺構編）—昭和63年度～平成2年度静岡バイパス（池ヶ谷地区）埋蔵文化財発掘調査報告書』(静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告38) 1992年
 - 静岡県埋文調査研究所 : 『池ヶ谷遺跡Ⅲ（遺物編）—昭和63年度～平成2年度静岡バイパス（池ヶ谷地区）埋蔵文化財発掘調査報告書』(静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告62) 1995年
 - 志村廣三・佐藤正知 : 「静岡・池ヶ谷遺跡」(『木簡研究』11) 1989年
- 瀬名遺跡（1区）**〔せな〕 静岡市
古代水田・集落 88.4 - 89.3 1点 静岡県埋蔵文化財調査研究所
- 静岡県埋文調査研究所 : 『瀬名遺跡—昭和63年度静岡バイパス埋蔵文化財発掘調査概報』 1989年
 - 静岡県埋文調査研究所 : 『瀬名遺跡Ⅰ（遺構編Ⅰ）—昭和61・62・63・平成元・平成2年度静岡バイパス（瀬名地区）埋蔵文化財発掘調査報告書』(静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告40) 1992年
 - 静岡県埋文調査研究所 : 『瀬名遺跡Ⅴ（遺物編Ⅱ）—静岡バイパス（瀬名地区）埋蔵文化財発掘調査報告書5』(静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告79) 1996年
 - 静岡県 : 『静岡県史 資料編4 古代』 1989年
 - 原秀三郎・山中敏史 : 「静岡県古代史料 追補1」(『静岡県史研究』6) 1990年
 - 原秀三郎・山中敏史・仁藤敦史 : 「静岡県古代史料 追補2」(『静岡県史研究』10) 1994年
 - 栗野克己 : 「静岡・瀬名遺跡」(『木簡研究』11) 1989年
- 瀬名遺跡（6区）**〔せな〕※ 静岡市
中世流路 86.4 - 91.11 1点 静岡県埋蔵文化財調査研究所
- 静岡県埋文調査研究所 : 『瀬名遺跡Ⅰ（遺構編Ⅰ）—昭和61・62・63・平成元・平成2年度静岡バイパス（瀬名地区）埋蔵文化財発掘調査報告書』(静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告40) 1992年
 - 静岡県埋文調査研究所 : 『瀬名遺跡Ⅴ（遺物編Ⅱ）—静岡バイパス（瀬名地区）埋蔵文化財発掘調査報告書5』(静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告79) 1996年
 - 原秀三郎・山中敏史・仁藤敦史 : 「静岡県古代史料 追補2」(『静岡県史研究』10) 1994年
- 瀬名遺跡（9区）**〔せな〕※ 静岡市
古代・近代流路 86.4 - 91.11 2点 静岡県埋蔵文化財調査研究所
- 静岡県埋文調査研究所 : 『瀬名遺跡Ⅰ（遺構編Ⅰ）—昭和61・62・63・平成元・平成2年度静岡バイパス（瀬名地区）埋蔵文化財発掘調査報告書』(静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告40) 1992年
 - 静岡県埋文調査研究所 : 『瀬名遺跡Ⅴ（遺物編Ⅱ）—静岡バイパス（瀬名地区）埋蔵文化財発掘調査報告書5』(静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告79) 1996年
- 瀬名遺跡（10区）**〔せな〕 静岡市
古代水田 89.2 - 90.7 1点 静岡県埋蔵文化財調査研究所
- 静岡県埋文調査研究所 : 『瀬名遺跡Ⅰ（遺構編Ⅰ）—昭和61・62・63・平成元・平成2年度静岡バイパス（瀬名地区）埋蔵文化財発掘調査報告書』(静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告40) 1992年

	査報告40)	
○静岡県埋文調査研究所	『瀬名遺跡Ⅴ(遺物編Ⅱ)―静岡バイパス(瀬名地区)埋蔵文化財発掘調査報告書5』(静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告79)	1996年
○静岡県埋文調査研究所	『瀬名遺跡 平成元年～2年度発掘調査概報』	1991年
○原秀三郎・山中敏史	『静岡県古代史料 追補1』(『静岡県史研究』6)	1990年
○原秀三郎・山中敏史・仁藤敦史	『静岡県古代史料 追補2』(『静岡県史研究』10)	1994年
○栗野克己	『静岡・瀬名遺跡(一〇区)』(『木簡研究』13)	1991年
長崎遺跡(4区) [ながさき] 静岡市(旧、清水市)		
	中世河道 87.4 - 89.3 9点 静岡県埋蔵文化財調査研究所	
○静岡県埋文調査研究所	『長崎遺跡Ⅱ(本文編)(遺構編図版編)』(静岡県埋蔵文化財調査報告39)	1992年
○足立順司	『静岡・長崎遺跡(四区)』(『木簡研究』16)	1994年
川合遺跡(八反田地区) [かわい] 静岡市		
	古代官衙 89.10 - 90.3 1点 静岡県埋蔵文化財調査研究所	
○静岡県埋文調査研究所	『川合遺跡 八反田地区Ⅰ―平成元・2年度県営住宅南沼上団地建替工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告33)	1991年
○原秀三郎・山中敏史・仁藤敦史	『静岡県古代史料 追補2』(『静岡県史研究』10)	1994年
○佐藤正知	『静岡・川合遺跡八反田地区』(『木簡研究』12)	1990年
川合遺跡(志保田地区) [かわい] 静岡市		
	古代官衙 95.12 - 96.10 1点 静岡県埋蔵文化財調査研究所	
○静岡県埋文調査研究所	『川合遺跡 志保田地区―県立静岡東高等学校体育館改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告102)	1998年
○鈴木良孝	『静岡・川合遺跡志保田地区』(『木簡研究』19)	1997年
曲金北遺跡 [まがりかねきた] 静岡市		
	古代道路・水田 94.4 - 95.5 3点 静岡県埋蔵文化財調査研究所	
○静岡県埋文調査研究所	『曲金北遺跡―平成6年度東静岡都市拠点総合整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査概報』	1996年
○静岡県埋文調査研究所	『曲金北遺跡(遺構編)―平成6年度東静岡都市拠点総合整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告68)	1996年
○静岡県埋文調査研究所	『曲金北遺跡(遺物・考察編)―平成6年度東静岡都市拠点総合整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告68)	1996年
○及川司	『静岡・曲金北遺跡』(『木簡研究』17)	1995年
瀬名川遺跡 [せながわ] 静岡市		
	中世集落・水田 97.6 - 98.5 2点 静岡県埋蔵文化財調査研究所	
○静岡県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報ⅩⅤ―平成9年度事業概要』	1998年
○静岡県埋文調査研究所	『瀬名川遺跡』(静岡県埋蔵文化財調査報告115)	1999年
○中川律子	『静岡・瀬名川遺跡』(『木簡研究』20)	1998年
伊場遺跡(3次) [いば] ※ 浜松市		
	古代官衙 69.12 - 70.12 5点 浜松市教育委員会	
○浜松市教委	『伊場遺跡 第3次発掘調査概報』	1971年
○浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行	『伊場遺跡出土文字集成(概報)』	1971年
○浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行	『伊場遺跡出土文字集成2(概報)』	1973年
○浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行	『伊場木簡』(伊場遺跡発掘調査報告書1)	1976年
○浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行	『伊場遺跡 遺構編』(伊場遺跡発掘調査報告書2)	1977年
○浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行	『伊場遺跡 遺物編2』(伊場遺跡発掘調査報告書4)	1980年
○静岡県	『静岡県史 資料編4 古代』	1989年
○藤枝市史編さん委員会	『藤枝市史 資料編2 古代・中世』	2003年
○焼津市史編さん委員会	『焼津市史 資料編2 古代・中世』	2003年

○東野治之	『伊場遺跡出土の木簡』（奈文研『第1回木簡研究集会記録』）	1976年
○木簡学会編	『日本古代木簡選』岩波書店	1990年
伊場遺跡（4次） 〔いば〕※ 浜松市		
古代官衙 71.6 - 72.3 23点 浜松市教育委員会		
○伊場遺跡調査団編、浜松市遺跡調査会発行	『伊場遺跡出土文字集成（概報）』	1971年
○浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行	『伊場 第4次発掘調査月報合本（1～6 調査成果要旨）』	1972年
○浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行	『伊場遺跡出土文字集成2（概報）』	1973年
○浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行	『伊場木簡』（伊場遺跡発掘調査報告書1）	1976年
○浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行	『伊場遺跡 遺構編』（伊場遺跡発掘調査報告書2）	1977年
○浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行	『伊場遺跡 遺物編2』（伊場遺跡発掘調査報告書4）	1980年
○静岡県	『静岡県史 資料編4 古代』	1989年
○藤枝市史編さん委員会	『藤枝市史 資料編2 古代・中世』	2003年
○焼津市史編さん委員会	『焼津市史 資料編2 古代・中世』	2003年
○東野治之	『伊場遺跡出土の木簡』（奈文研『第1回木簡研究集会記録』）	1976年
○沖森卓也・佐藤信編	『上代木簡資料集成』おうふう	1994年
○木簡学会編	『日本古代木簡選』岩波書店	1990年
伊場遺跡（6・7次） 〔いば〕※ 浜松市		
古代官衙 72.10 - 73.6、73.7 - 74.11 48点 浜松市教育委員会		
○浜松市教委	『伊場遺跡出土文字集成2（概報）』	1973年
○浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行	『伊場遺跡 第6・7次発掘調査概報』	1975年
○浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行	『伊場木簡』（伊場遺跡発掘調査報告書1）	1976年
○浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行	『伊場遺跡 遺構編』（伊場遺跡発掘調査報告書2）	1977年
○浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行	『伊場遺跡 遺物編2』（伊場遺跡発掘調査報告書4）	1980年
○静岡県	『静岡県史 資料編4 古代』	1989年
○藤枝市史編さん委員会	『藤枝市史 資料編2 古代・中世』	2003年
○焼津市史編さん委員会	『焼津市史 資料編2 古代・中世』	2003年
○東野治之	『伊場遺跡出土の木簡』（奈文研『第1回木簡研究集会記録』）	1976年
○沖森卓也・佐藤信編	『上代木簡資料集成』おうふう	1994年
○木簡学会編	『日本古代木簡選』岩波書店	1990年
伊場遺跡（9次） 〔いば〕 浜松市		
古代官衙 75.10 - 76.2 13点 浜松市教育委員会		
○浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行	『伊場遺跡 遺物編2』（伊場遺跡発掘調査報告書4）	1980年
○浜松市教委	『伊場遺跡第8～13次発掘調査概報』	1981年
○静岡県	『静岡県史 資料編4 古代』	1989年
○藤枝市史編さん委員会	『藤枝市史 資料編2 古代・中世』	2003年
○焼津市史編さん委員会	『焼津市史 資料編2 古代・中世』	2003年
○川江秀孝	『静岡・伊場遺跡』（『木簡研究』1）	1979年
○沖森卓也・佐藤信編	『上代木簡資料集成』おうふう	1994年
○木簡学会編	『日本古代木簡選』岩波書店	1990年
伊場遺跡（11次） 〔いば〕 浜松市		
古代官衙 77.7 - 77.11 13点 浜松市教育委員会		
○浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行	『伊場遺跡 遺物編2』（伊場遺跡発掘調査報告書4）	1980年
○浜松市教委	『伊場遺跡 第8～13次発掘調査概報』	1981年
○静岡県	『静岡県史 資料編4 古代』	1989年

- 藤枝市史編さん委員会 : 『藤枝市史 資料編2 古代・中世』 : 2003年
- 焼津市史編さん委員会 : 『焼津市史 資料編2 古代・中世』 : 2003年
- 川江秀孝 : 「静岡・伊場遺跡」(『木簡研究』1) : 1979年

伊場遺跡 (12次 - 1期) [いば] 浜松市

古代官衙 78.5 - 78.7 5点 浜松市教育委員会

- 浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行 : 『国鉄東海道線線路敷地内埋蔵文化財発掘調査報告書—伊場遺跡 第12次の1期調査概報』 : 1979年
- 浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行 : 『伊場遺跡 遺物編2』(伊場遺跡発掘調査報告書4) : 1980年
- 浜松市教委 : 『伊場遺跡 第8～13次発掘調査概報』 : 1981年
- 静岡県 : 『静岡県史 資料編4 古代』 : 1989年
- 藤枝市史編さん委員会 : 『藤枝市史 資料編2 古代・中世』 : 2003年
- 焼津市史編さん委員会 : 『焼津市史 資料編2 古代・中世』 : 2003年
- 川江秀孝 : 「静岡・伊場遺跡」(『木簡研究』1) : 1979年

伊場遺跡 (12次 - 2期) [いば] 浜松市

古代官衙 78.9 - 78.11 1点 浜松市教育委員会

- 浜松市郷土博物館編、浜松市教委発行 : 『伊場遺跡 遺物編2』(伊場遺跡発掘調査報告書4) : 1980年
- 浜松市教委 : 『伊場遺跡 第8～13次発掘調査概報』 : 1981年
- 静岡県 : 『静岡県史 資料編4 古代』 : 1989年
- 藤枝市史編さん委員会 : 『藤枝市史 資料編2 古代・中世』 : 2003年
- 焼津市史編さん委員会 : 『焼津市史 資料編2 古代・中世』 : 2003年
- 川江秀孝 : 「静岡・伊場遺跡」(『木簡研究』1) : 1979年
- 沖森卓也・佐藤信編 : 『上代木簡資料集成』おうふう : 1994年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年

城山遺跡 (2次) [しろやま] 浜松市 (旧、浜名郡可美村)

古代官衙 77.11 - 77.12 5点 浜松市博物館・可美村教育委員会

- 可美村教委 : 『静岡県浜名郡可美村 城山遺跡調査報告書』 : 1981年
- 静岡県 : 『静岡県史 資料編4 古代』 : 1989年
- 川江秀孝 : 「静岡・城山遺跡」(『木簡研究』1) : 1979年

城山遺跡 (3次) [しろやま] 浜松市 (旧、浜名郡可美村)

古代官衙 79.12 - 80.3 34点 浜松市博物館・可美村教育委員会

- 可美村教委 : 『静岡県浜名郡可美村 城山遺跡調査報告書』 : 1981年
- 静岡県 : 『静岡県史 資料編4 古代』 : 1989年
- 辰巳均 : 「静岡・城山遺跡」(『木簡研究』2) : 1980年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年
- 沖森卓也・佐藤信編 : 『上代木簡資料集成』おうふう : 1994年

城山遺跡 (4次) [しろやま] 浜松市 (旧、浜名郡可美村)

古代官衙 80.7 - 80.9 1点 浜松市博物館・可美村教育委員会

- 可美村教委 : 『静岡県浜名郡可美村 城山遺跡調査報告書』 : 1981年
- 静岡県 : 『静岡県史 資料編4 古代』 : 1989年
- 辰巳均 : 「静岡・城山遺跡」(『木簡研究』2) : 1980年
- 沖森卓也・佐藤信編 : 『上代木簡資料集成』おうふう : 1994年

梶子遺跡 (6次) [かじこ] 浜松市

古代官衙 82.5 - 82.12 4点 浜松市教育委員会

- 浜松市博物館編、浜松市遺跡調査会発行 : 『国鉄浜松工場内(梶子)遺跡第VI次発掘調査概報』 : 1983年
- 静岡県 : 『静岡県史 資料編4 古代』 : 1989年
- 漆畑敏 : 「静岡・梶子遺跡」(『木簡研究』5) : 1983年

梶子遺跡 (9次) [かじこ] 浜松市

古代集落・官衙 92.7 - 92.12 12点 浜松市文化協会・浜松市博物館

- 浜松市博物館編、浜松市文化協会発行 : 『梶子遺跡IX』 : 1994年

- 原秀三郎・山中敏史・仁藤敦史 : 「静岡県古代史料 追補2」(『静岡県史研究』10) 1994年
- 鈴木敏則・鬼頭清明 : 「静岡・梶子遺跡」(『木簡研究』15) 1993年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 2003年
- 梶子北遺跡**〔かじこきた〕 浜松市
古代官衙 94.4 - 95.7 15点 浜松市文化協会・浜松市博物館
- 浜松市博物館編、浜松市文化協会発行 : 『梶子北遺跡 (遺構編)』 1997年
- 浜松市博物館編、浜松市文化協会発行 : 『梶子北遺跡 (木器編)』 1997年
- 浜松市博物館編、浜松市文化協会発行 : 『梶子北遺跡 (遺構編写真図版)』 1997年
- 浜松市博物館編、浜松市文化協会発行 : 『梶子北遺跡 (遺物編図版)』 1998年
- 鈴木敏則 : 「静岡・梶子北遺跡」(『木簡研究』17) 1995年
- 山の神遺跡 (1次)**〔やまのかみ〕 浜松市
古代末～中世集落 87.8 - 88.8 2点 浜松市教育委員会・浜松市文化協会
- 浜松市教委 : 『浜松市 山の神遺跡発掘調査報告書』 1989年
- 原秀三郎・山中敏史 : 「静岡県古代史料 追補1」(『静岡県史研究』6) 1990年
- 森田香司 : 「静岡・山の神遺跡」(『木簡研究』11) 1989年
- 山の神遺跡 (5次)**〔やまのかみ〕 浜松市
中世集落 00.1 - 00.2 1点 浜松市文化協会・浜松市博物館
- 浜松市博物館編、浜松市文化協会発行 : 『山の神遺跡 第5次』 2000年
- 鈴木一有 : 「静岡・山の神遺跡」(『木簡研究』22) 2000年
- 角江遺跡**〔かくえ〕 浜松市
中世集落 91.4 - 94.3 1点 静岡県埋蔵文化財調査研究所
- 静岡県埋蔵文化財調査研究所 : 『角江遺跡Ⅱ (遺構編) (遺物編2 木製品) —平成3～7年度二級河川新川住宅宅地関連公共施設整備促進 (中小) 工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告69) 1996年
- 中川律子 : 「静岡・角江遺跡」(『木簡研究』19) 1997年
- 中村遺跡 (99年度調査)**〔なかむら〕 浜松市
古代中世官衙関連 99.11 - 00.3 11点 浜松市文化協会・浜松市博物館
- 浜松市博物館編、浜松市文化協会発行 : 『梶子北 (三永)・中村遺跡 (井戸・木製品編)』 2002年
- 浜松市博物館編、浜松市文化協会発行 : 『中村遺跡 (遺構実測図版編)』 2002年
- 浜松市博物館編、浜松市文化協会発行 : 『中村遺跡 (遺構写真図版編)』 2002年
- 鈴木敏則 : 「静岡・中村遺跡」(『木簡研究』22) 2000年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 2003年
- 中村遺跡 (00年度調査)**〔なかむら〕 浜松市
古代官衙 00.4 - 01.3 3点 浜松市文化協会・浜松市博物館
- 浜松市博物館編、浜松市文化協会発行 : 『梶子北 (三永)・中村遺跡 (井戸・木製品編)』 2002年
- 浜松市博物館編、浜松市文化協会発行 : 『中村遺跡 (遺構実測図版編)』 2002年
- 浜松市博物館編、浜松市文化協会発行 : 『中村遺跡 (遺構写真図版編)』 2002年
- 鈴木敏則 : 「静岡・中村遺跡」(『木簡研究』23) 2001年
- 中村遺跡 (02年度調査)**〔なかむら〕 浜松市
古代～近世河川 02.8 - 03.3 7点 浜松市文化協会・浜松市博物館
- 鈴木敏則 : 「静岡・中村遺跡」(『木簡研究』25) 2003年

- 箱根田遺跡**〔はこねだ〕 三島市
 古代河川・集落 99.12 - 00.5 3点 三島市教育委員会
- 三島市教委 『静岡県三島市 箱根田遺跡発掘調査報告書—店舗建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』 2003年
 - 鈴木敏中 「静岡・箱根田遺跡」(『木簡研究』25) 2003年
- 居倉遺跡(3次)**〔いぐら〕 島田市
 古代居館 86.7 - 86.8 5点 島田市教育委員会
- 島田市教委 『居倉遺跡発掘調査報告書』(静岡県島田市埋蔵文化財報告) 1987年
 - 静岡県 『静岡県史 資料編4 古代』 1989年
 - 原秀三郎・山中敏史・仁藤敦史 「静岡県古代史料 追補2」(『静岡県史研究』10) 1994年
 - 藤枝市史編さん委員会 『藤枝市史 資料編2 古代・中世』 2003年
 - 焼津市史編さん委員会 『焼津市史 資料編2 古代・中世』 2003年
 - 澁谷昌彦 「静岡・居倉遺跡」(『木簡研究』9) 1987年
 - 木簡学会編 『日本古代木簡選』岩波書店 1990年
- 御殿・二之宮遺跡(1次)**〔ごてん・にのみや〕 磐田市
 古代中世官衙・近世集落 78.9 - 80.3 9点 磐田市教育委員会
- 磐田市教委 『御殿・二ノ宮遺跡発掘調査報告1』 1981年
 - 静岡県 『静岡県史 資料編4 古代』 1989年
 - 平野和夫 「静岡・二之宮遺跡」(『木簡研究』1) 1979年
 - 中嶋郁夫 「静岡・御殿・二之宮遺跡」(『木簡研究』3) 1981年
 - 木簡学会編 『日本古代木簡選』岩波書店 1990年
- 御殿・二之宮遺跡(6次)**〔ごてん・にのみや〕 磐田市
 中世祭祀遺跡・近世河道 92.5 - 93.5 2点 御殿・二之宮遺跡調査会
- 山武考古学研究所編、御殿・二之宮遺跡調査会・磐田市教委発行 『御殿・二之宮遺跡 第6次発掘調査報告書』 1995年
 - 原秀三郎・山中敏史・仁藤敦史 「静岡県古代史料 追補2」(『静岡県史研究』10) 1994年
 - 折原洋一 「静岡・御殿・二之宮遺跡」(『木簡研究』16) 1994年
- 御殿・二之宮遺跡(34次)**〔ごてん・にのみや〕 磐田市
 古代官衙 96.4 - 96.5 1点 磐田市教育委員会
- 磐田市埋文センター編、磐田市教委発行 『御殿・二之宮遺跡 第28・33・34次発掘調査報告書』 1997年
 - 佐口節司 「静岡・御殿・二之宮遺跡」(『木簡研究』19) 1997年
- 甗塚古墳中世墓**〔こしきづかこふんちゅうせいぼ〕※ 磐田市
 中世墓地 59.(月不詳) 1点 磐田市教育委員会
- 磐田市史編さん委員会 『磐田市史 史料編1 考古・古代・中世』 1992年
 - 静岡県考古学会 『静岡県における中世墓—静岡県考古学会シンポジウム1996年度』 1997年
- 道場田遺跡**〔どうじょうだ〕 焼津市
 中世集落 82.5 - 83.3 28点 焼津市埋蔵文化財調査事務所
- 焼津市教委 『焼津市埋蔵文化財発掘調査概報Ⅲ』 1984年
 - 焼津市教委 『焼津市埋蔵文化財発掘調査概報Ⅳ』 1984年
 - 焼津市歴史民俗資料館編、焼津市教委発行 『道場田・小川城遺跡—昭和60年度小川第2土地区画整理用地内埋蔵文化財発掘調査報告書』(焼津市埋蔵文化財発掘調査報告書2) 1986年
 - 原川宏・山口和夫 「静岡・道場田遺跡」(『木簡研究』5) 1983年
 - 山口和夫・大石佳弘 「静岡・道場田遺跡」(『木簡研究』6) 1984年
- 小川城遺跡**〔こがわじょう〕 焼津市
 中世城郭・館 83.1 - 84.4 41点 焼津市教育委員会・焼津市埋蔵文化財調査事務所
- 焼津市教委 『焼津市埋蔵文化財発掘調査概報Ⅳ』 1984年
 - 焼津市歴史民俗資料館編、焼津市教委発行 『道場田・小川城遺跡—昭和60年度小川第2土地区画整理用地内埋蔵文化財発掘調査報告書』(焼津市埋蔵文化財発掘調査報告書2) 1986年
 - 原川宏・山口和夫 「静岡・小川城遺跡」(『木簡研究』4) 1982年

○原川宏・山口和夫 : 「静岡・小川城遺跡」(『木簡研究』6) : 1984年

御子ヶ谷遺跡〔みこがや〕 藤枝市

古代官衙 77.6 - 78.2 10点 藤枝市教育委員会

○藤枝市教委 : 『藤枝市埋蔵文化財調査概報 昭和52年度』 : 1978年
 ○藤枝市教委 : 『日本住宅公団藤枝地区埋蔵文化財調査報告書Ⅲ 奈良・平安時代編 志太郡衙跡(御子ヶ谷遺跡・秋合遺跡)』 : 1981年
 ○藤枝市教委 : 『国指定史跡 志多郡衙跡出土の文字資料—木簡と墨書土器』 : 1983年
 ○静岡県 : 『静岡県史 資料編4 古代』 : 1989年
 ○藤枝市史編さん委員会 : 『藤枝市史 資料編2 古代・中世』 : 2003年
 ○焼津市史編さん委員会 : 『焼津市史 資料編2 古代・中世』 : 2003年
 ○八木勝行 : 「静岡・御子ヶ谷遺跡」(『木簡研究』1) : 1979年
 ○木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年

秋合遺跡(3次)〔あきあわせ〕 藤枝市

古代官衙 84.11 - 85.1 2点 藤枝市教育委員会

○藤枝市教委 : 『静岡県藤枝市 秋合遺跡発掘調査報告Ⅲ 昭和59年度』 : 1985年
 ○静岡県 : 『静岡県史 資料編4 古代』 : 1989年
 ○藤枝市史編さん委員会 : 『藤枝市史 資料編2 古代・中世』 : 2003年
 ○焼津市史編さん委員会 : 『焼津市史 資料編2 古代・中世』 : 2003年
 ○磯部武男 : 「静岡・秋合遺跡」(『木簡研究』7) : 1985年

郡遺跡(3次・立花F地区)〔こおり〕 藤枝市

古代官衙 84.11 - 85.1 15点 藤枝市教育委員会

○藤枝市教委 : 『静岡県藤枝市 郡遺跡発掘調査概報Ⅲ—昭和59・60年度立花地区の調査』 : 1986年
 ○静岡県 : 『静岡県史 資料編4 古代』 : 1989年
 ○藤枝市史編さん委員会 : 『藤枝市史 資料編2 古代・中世』 : 2003年
 ○焼津市史編さん委員会 : 『焼津市史 資料編2 古代・中世』 : 2003年
 ○八木勝行 : 「静岡・郡遺跡」(『木簡研究』7) : 1985年
 ○木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年

郡遺跡(4次・立花H地区)〔こおり〕 藤枝市

古代官衙 85.11 - 86.3 2点 藤枝市教育委員会

○藤枝市教委 : 『静岡県藤枝市 郡遺跡発掘調査概報Ⅲ 昭和59・60年度立花地区の調査』 : 1986年
 ○静岡県 : 『静岡県史 資料編4 古代』 : 1989年
 ○藤枝市史編さん委員会 : 『藤枝市史 資料編2 古代・中世』 : 2003年
 ○焼津市史編さん委員会 : 『焼津市史 資料編2 古代・中世』 : 2003年
 ○八木勝行 : 「静岡・郡遺跡」(『木簡研究』7) : 1985年
 ○木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年

水守I遺跡(96年度調査)〔みずもり〕 藤枝市

古代官衙・集落 95.10 - 00.9 3点 藤枝市教育委員会

○藤枝市教委 : 『藤枝市文化財年報 平成8年度』 : 1996年
 ○藤枝市史編さん委員会 : 『藤枝市史 資料編2 古代・中世』 : 2003年
 ○焼津市史編さん委員会 : 『焼津市史 資料編2 古代・中世』 : 2003年
 ○八木勝行・岩木智絵 : 「静岡・水守遺跡」(『木簡研究』22) : 2000年

坂尻遺跡(2次)〔さかじり〕 袋井市

古代集落・官衙 81.4 - 82.3 2点 袋井市教育委員会

○袋井市教委 : 『一般国道1号袋井バイパス(袋井地区)埋蔵文化財発掘調査概報 坂尻遺跡第2次調査』 : 1982年
 ○袋井市教委 : 『坂尻遺跡』 : 1985年
 ○吉岡伸夫 : 「静岡・坂尻遺跡」(『木簡研究』4) : 1982年

坂尻遺跡(3次)〔さかじり〕 袋井市

古代集落・官衙 82.4 - 83.3 1点 袋井市教育委員会

○袋井市教委 : 『一般国道1号袋井バイパス(袋井地区)埋蔵文化財発掘調査概報 坂尻遺跡第3次調査』 : 1983年
 ○袋井市教委 : 『坂尻遺跡』 : 1985年
 ○吉岡伸夫 : 「静岡・坂尻遺跡」(『木簡研究』7) : 1985年

- 土橋遺跡 (2次・83年度調査) [つちはし] 袋井市**
 近世集落 82.4 - 85.3 15点 袋井市教育委員会
 ○静岡県教委・袋井市教 、『土橋遺跡 基礎資料編—一般国道1号袋井バイパス (袋井地区) 埋蔵文化財発 1985年
 掘調査報告書』
 ○永井義博 『静岡・土橋遺跡』(『木簡研究』9) 1987年
- 春岡遺跡群 (99年度調査) [はるおか] 袋井市**
 古代中世集落 99.4 - 00.3 4点 袋井市教育委員会
 ○松井一明・白澤 崇 『静岡・春岡遺跡群』(『木簡研究』23) 2001年
- 仁田館遺跡 [にったやかた] 田方郡函南町**
 古代中世居館 01.4 - 01.6 865点 静岡県埋蔵文化財調査研究所
 ○静岡県埋文調査研究所 『こけら経 函南町仁田館遺跡』(『研究所報』95) 2001年
 ○静岡県埋文調査研究所 『こけら経が大量に出土 来光川遺跡群・仁田館遺跡』(『年報』18) 2002年
 ○岩本貴 『静岡・仁田館遺跡』(『木簡研究』24) 2002年
- 葦山反射炉 (88年度調査) [にらやまはんしゃろ] 田方郡葦山町**
 近世製砲施設 88.7 - 88.9 3点 葦山町教育委員会
 ○葦山町教委編、葦山町 『史跡 葦山反射炉保存修理事業報告書』 1989年
 発行
 ○原茂光 『静岡・葦山反射炉』(『木簡研究』18) 1996年
- 御所之内遺跡 (8次) [ごしょのうち] 田方郡葦山町**
 中世居館 89.2 - 89.3 1点 葦山町教育委員会
 ○葦山町教委 『御所之内遺跡 第8次発掘調査概報』(葦山町文化財調査報告書25) 1989年
 ○原茂光 『静岡・御所之内遺跡』(『木簡研究』18) 1996年
- 東中館遺跡 [ひがしなかやかた] 榛原郡相良町**
 中世居館 92.7 1点 相良町教育委員会・加藤学園考古学研究所
 ○加藤学園考古学研究所 『相良町 東中館遺跡—遠江における武家館跡の調査』 1993年
 編、相良町教委発行
 ○小野眞一 『静岡・東中館跡』(『木簡研究』16) 1994年
- 勝間田城跡 [かつまたじょう] 榛原郡榛原町**
 中世城館 85.7 - 85.8 5点 榛原町教育委員会
 ○榛原町教委 『勝間田城跡 I 昭和60年度発掘調査概報』 1986年
 ○及川司 『静岡・勝間田城跡』(『木簡研究』8) 1986年
- 仲島遺跡 [なかじま] ※ 小笠郡菊川町**
 古代居館 77. (月不詳) 1点 菊川町教育委員会
 ○静岡県教委 『静岡県遺跡地名表』 1979年
 ○菊川町教委 『森前遺跡・森前外屋敷遺跡』(菊川町埋蔵文化財報告書10) 1987年
 ○静岡県 『静岡県史 資料編4 古代』 1989年
- 土橋遺跡 [つちはし] ※ 小笠郡菊川町**
 中世集落 96.10 - 97.4 3点 菊川町教育委員会
 ○菊川町教委 『土橋遺跡—静鉄ストア建設に伴う発掘調査』(菊川町埋蔵文化財報告書63) 2001年
- 元島遺跡 [もとじま] 磐田郡福田町**
 中世集落 94.6 - 99.3 8点 静岡県埋蔵文化財調査研究所
 ○静岡県埋文調査研究所 『元島遺跡 I 遺構編—太田川住宅宅地基盤特定治水施設等に伴う埋蔵文化財 1998年
 発掘調査報告書』(静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告109)
 ○静岡県埋文調査研究所 『元島遺跡 I 遺物・考察編1 中世—平成6・7・8・9・10年度太田川住宅宅地 1999年
 基盤特定治水施設等に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』(静岡県埋蔵文化財調
 査研究所調査報告116)
 ○加藤理文 『静岡・元島遺跡』(『木簡研究』22) 2000年

愛知県

- 古渡城遺跡**〔ふるわたりじょう〕※ 名古屋市
近世寺院 91.4 - 92.5 3点 南山大学古渡城発掘調査会
○南山大学古渡城発掘調査会 : 『古渡城遺跡』(南山大学大学院先史考古学研究報告1) : 1993年
- 幅下小学校遺跡(4次)(旧、幅下遺跡)**〔はばしたしょうがっこう〕 名古屋市
近世城下町 95.4 - 95.8 1点 名古屋市教育委員会・見晴台考古資料館
○名古屋市見晴台考古資料館編、名古屋市教委発行 : 『幅下小学校遺跡—第4次発掘調査の概要』 : 1996年
○水野裕之 : 「愛知・幅下遺跡」(『木簡研究』23) : 2001年
- 志賀公園遺跡**〔しがこうえん〕 名古屋市
古代集落・流路、中世集落 96.4 - 99.3 10点 愛知県教育サービスセンター・愛知県埋蔵文化財センター
○愛知県教育サービスセンター・愛知県埋蔵文化財センター : 『志賀公園遺跡』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書90) : 2001年
○永井宏幸・古尾谷知浩 : 「愛知・志賀公園遺跡」(『木簡研究』24) : 2002年
○永井宏幸 : 「愛知・志賀公園遺跡(第二四号)」(『木簡研究』25) : 2003年
- 貞養院遺跡**〔ていよういん〕 名古屋市
近世集落 01.12 - 01.3 6点 名古屋市教育委員会
○朝日航洋株式会社中部支社編、名古屋市教委発行 : 『埋蔵文化財発掘調査報告書 貞養院遺跡』 : 2001年
○水野裕之 : 「愛知・貞養院遺跡」(『木簡研究』25) : 2003年
- 吉田城三ノ丸跡(4次・三の丸会館建設)**〔よしだじょうさんのまる〕 豊橋市
近世城郭・集落 84.12 8点 豊橋市教育委員会
○小畑頼孝 : 「愛知・吉田城三ノ丸跡」(『木簡研究』7) : 1985年
- 吉田城三ノ丸跡(C地区・地下駐車場)**〔よしだじょうさんのまる〕※ 豊橋市
近世城郭 93.10 - 94.1 2点 豊橋市教育委員会
○豊橋市教委、豊橋遺跡調査会 : 『吉田城址(1)』(豊橋市埋蔵文化財調査報告書21) : 1994年
- 苺安賀遺跡**〔かりやすか〕 一宮市
近世集落 72.2 1点 一宮市史編さん室
○一宮市 : 『新編一宮市史 本文編上』 : 1977年
○一宮市 : 『新編一宮市史 資料編補遺2 古代中世編』 : 1980年
○岩野見司 : 「愛知・苺安賀遺跡」(『木簡研究』10) : 1988年
- 苺安賀遺跡(96年度調査)**〔かりやすか〕※ 一宮市
中世集落 96.4 - 97.3 25点 愛知県埋蔵文化財センター
○愛知県教育サービスセンター・愛知県埋蔵文化財センター : 『苺安賀遺跡』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書93) : 2001年
- 山中遺跡(2次)**〔やまなか〕 一宮市
中世集落 81.2 - 81.4 1点 尾張病院山中遺跡発掘調査委員会・一宮市教育委員会
○一宮市教委 : 『尾張病院山中遺跡発掘調査報告書』(一宮市文化財調査報告8) : 1982年
○岩野見司 : 「愛知・山中遺跡」(『木簡研究』10) : 1988年
- 大毛沖遺跡(93A)**〔おおけおき〕※ 一宮市・葉栗郡木曾川町
中世集落 93.4 - 95.9 1点 愛知県埋蔵文化財センター
○愛知県埋蔵文化財センター : 『大毛沖遺跡』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書66) : 1996年

大毛沖遺跡 (94G) [おおけおき] ※ 一宮市・葉栗郡木曾川町		
古代河川 93.4 - 95.9 1点 愛知県埋蔵文化財センター		
○愛知県埋文センター	『大毛沖遺跡』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書66)	1996年
大毛池田遺跡 [おおけいけだ] 一宮市・葉栗郡木曾川町		
中世居館 94.4 - 95.3 1点 愛知県埋蔵文化財センター		
○愛知県埋文センター	『愛知県埋蔵文化財センター年報 平成6年度』	1995年
○愛知県埋文センター	『大毛池田遺跡』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告72)	1996年
○愛知県埋文センター	『埋蔵文化財愛知』40	1995年
○武部真木	『愛知・大毛池田遺跡』(『木簡研究』18)	1996年
勝川遺跡 (苗田地区) [かちがわ] 春日井市		
古代河川 87.4 - 87.9 3点 愛知県埋蔵文化財センター		
○愛知県埋文センター	『愛知県埋蔵文化財センター年報 昭和62年度』	1988年
○愛知県埋文センター	『勝川遺跡Ⅳ』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書29)	1992年
○愛知県史編さん委員会	『愛知県史 資料編6 古代1』	1999年
○樋上昇	『愛知・勝川遺跡』(『木簡研究』10)	1988年
下懸遺跡 [しもかけ] 安城市		
古代集落・流路 00.12 - 01.3 1点 愛知県教育サービスセンター・愛知県埋蔵文化財センター		
○愛知県教育サービスセンター・愛知県埋文センター	『愛知県埋蔵文化財センター年報 平成12年度』	2001年
○池本正明・福岡猛志	『下懸遺跡出土の木簡』(愛知県埋蔵文化財センター『研究紀要』3)	2002年
○池本正明	『愛知・下懸遺跡』(『木簡研究』24)	2002年
上橋下遺跡 [かみはしか] 安城市		
近世遺物散布地 01.10 - 02.3 1点 愛知県教育サービスセンター・愛知県埋蔵文化財センター		
○愛知県埋文センター	『愛知県埋蔵文化財センター年報 平成13年度』	2000年
○池本正明	『愛知・上橋下遺跡』(『木簡研究』25)	2003年
尾張国府跡 [おわりこくふ] 稲沢市		
古代官衙 81.5 - 82.3 1点 稲沢市教育委員会		
○稲沢市教委	『尾張国府跡発掘調査報告書Ⅳ』	1982年
○稲沢市	『新修稲沢市史 資料編6』	1984年
○北条献示	『愛知・尾張国府跡』(『木簡研究』4)	1982年
下津城跡 (79年度調査) [おりづじょう] 稲沢市		
中世城郭 80.2 - 80.3 4点 稲沢市教育委員会		
○稲沢市教委	『下津城跡発掘調査概要報告書Ⅰ』	1980年
○稲沢市	『新修稲沢市史 資料編6』	1984年
○北条献示	『愛知・下津城跡』(『木簡研究』2)	1980年
下津城跡 (81年度調査) [おりづじょう] 稲沢市		
中世城郭 81.7 - 82.3 14点 稲沢市教育委員会		
○稲沢市教委	『下津城跡発掘調査概要報告書Ⅲ』	1982年
○稲沢市	『新修稲沢市史 資料編6』	1984年
○北条献示	『愛知・下津城跡』(『木簡研究』4)	1982年
下津北山遺跡 [おりづきたやま] ※ 稲沢市		
中世集落 97.12 - 98.3 1点 愛知県埋蔵文化財センター		
○愛知県教育サービスセンター・愛知県埋文センター	『下津北山遺跡』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書88)	2000年
印場城跡 (2次) [いんばじょう] 尾張旭市		
中世城館 95.5 - 95.11 2点 尾張旭市教育委員会		
○尾張旭市教委	『尾張旭市印場城跡』	1997年
○七原恵史	『愛知・印場城跡』(『木簡研究』19)	1997年

大山寺 〔たいさんじ〕※ 岩倉市		
中世寺院 1935年11月 3591点 工事中		
○岩倉市教委	『大山寺柿経』(岩倉市文化財調査報告1)	1976年
岩倉城遺跡 (88年度調査)〔いわくらじょう〕 岩倉市		
近世城郭 88.4、88.9 3点 愛知県埋蔵文化財センター		
○愛知県埋蔵文化財センター	『岩倉城遺跡』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告38)	1992年
○松原隆治	「愛知・岩倉城遺跡」(『木簡研究』10)	1988年
沓掛城跡 〔くつかけじょう〕 豊明市		
中世城館 81.12 - 84.12 33点 豊明市沓掛城址発掘調査団		
○豊明市教委	『沓掛城跡』	1986年
○沓掛城跡調査団	『沓掛城跡 第3次発掘調査書』	1984年
○沓掛城跡調査団	『沓掛城跡 第4次発掘調査書』	1985年
○豊明市史編集委員会	『豊明市史資料編 補1原始・古代・中世』	2001年
○伊藤秋男・木村光一	「愛知・沓掛城跡」(『木簡研究』7)	1985年
○木村光一	「愛知・沓掛城跡」(『木簡研究』8)	1986年
大脇城跡 〔おおわきじょう〕 豊明市		
中世居館 96.7 - 97.8 9点 愛知県埋蔵文化財センター		
○愛知県埋蔵文化財センター	『愛知県埋蔵文化財センター年報 平成9年度』	1998年
○愛知県埋蔵文化財センター編、 愛知県教育サービスセンター発行	『大脇城遺跡』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書86)	1999年
○北村和宏	「愛知・大脇城跡」(『木簡研究』20)	1998年
清洲城下町遺跡(59A) 〔きよすじょうかまち〕 西春日井郡清洲町		
近世城郭・都市 84.6 - 84.9 54点 愛知県埋蔵文化財センター		
○愛知県埋蔵文化財センター	『清洲城下町遺跡Ⅱ』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書27)	1992年
○梅本博志	「愛知・清洲城下町遺跡」(『木簡研究』7)	1985年
清洲城下町遺跡(59C) 〔きよすじょうかまち〕 西春日井郡清洲町		
近世城郭・都市 84.6 - 84.9 3点 愛知県埋蔵文化財センター		
○愛知県埋蔵文化財センター	『清洲城下町遺跡Ⅱ』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書27)	1992年
○梅本博志	「愛知・清洲城下町遺跡」(『木簡研究』7)	1985年
清洲城下町遺跡(59D) 〔きよすじょうかまち〕 西春日井郡清洲町		
近世城郭・都市 84.6 - 84.9 5点 愛知県埋蔵文化財センター		
○愛知県埋蔵文化財センター	『清洲城下町遺跡Ⅱ』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書27)	1992年
○梅本博志	「愛知・清洲城下町遺跡」(『木簡研究』7)	1985年
清洲城下町遺跡(61B) 〔きよすじょうかまち〕 西春日井郡清洲町		
近世城郭・都市 86.7 - 86.11 5点 愛知県埋蔵文化財センター		
○愛知県埋蔵文化財センター	『清洲城下町遺跡Ⅴ』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書54)	1995年
○梅本博志	「愛知・清洲城下町遺跡(1)」(『木簡研究』9)	1987年
清洲城下町遺跡(61D) 〔きよすじょうかまち〕 西春日井郡清洲町		
近世城郭・都市 86.11 - 86.12 1点 愛知県埋蔵文化財センター		
○愛知県埋蔵文化財センター	『清洲城下町遺跡Ⅳ』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書53)	1994年
○梅本博志	「愛知・清洲城下町遺跡(1)」(『木簡研究』9)	1987年
清洲城下町遺跡(62C) 〔きよすじょうかまち〕 西春日井郡清洲町		
近世城郭・都市 87.8 - 87.11 5点 愛知県埋蔵文化財センター		
○愛知県埋蔵文化財センター	『清洲城下町遺跡Ⅳ』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書53)	1994年
○鈴木正貴	「愛知・清洲城下町遺跡」(『木簡研究』10)	1988年
清洲城下町遺跡(62E) 〔きよすじょうかまち〕 西春日井郡清洲町		
近世城郭・都市 87.9 - 88.1 1点 愛知県埋蔵文化財センター		
○愛知県埋蔵文化財センター	『清洲城下町遺跡』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書17)	1990年
○鈴木正貴	「愛知・清洲城下町遺跡」(『木簡研究』10)	1988年

- 清洲城下町遺跡 (62G)** [きよすじょうかまち] 西春日井郡清洲町
 近世城郭・都市 87.8 - 87.11 1点 愛知県埋蔵文化財センター
 ○愛知県埋蔵文化財センター : 『清洲城下町遺跡Ⅳ』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書53) : 1994年
 ○鈴木正貴 : 「愛知・清洲城下町遺跡」(『木簡研究』10) : 1988年
- 清洲城下町遺跡 (63K)** [きよすじょうかまち] 西春日井郡清洲町
 近世城郭・都市 88.4 - 89.3 2点 愛知県埋蔵文化財センター
 ○愛知県埋蔵文化財センター : 『清洲城下町遺跡』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書17) : 1990年
 ○鈴木正貴 : 「愛知・清洲城下町遺跡」(『木簡研究』12) : 1990年
- 清洲城下町遺跡 (63E)** [きよすじょうかまち] 西春日井郡清洲町
 近世城郭・都市 88.4 - 89.3 1点 愛知県埋蔵文化財センター
 ○愛知県埋蔵文化財センター : 『清洲城下町遺跡』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書17) : 1990年
 ○鈴木正貴 : 「愛知・清洲城下町遺跡」(『木簡研究』12) : 1990年
- 清洲城下町遺跡 (89G)** [きよすじょうかまち] 西春日井郡清洲町
 近世城郭・都市 90.2 186点以上 愛知県埋蔵文化財センター
 ○愛知県埋蔵文化財センター : 『清洲城下町遺跡Ⅲ』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書50) : 1994年
 ○鈴木正貴 : 「愛知・清洲城下町遺跡」(『木簡研究』12) : 1990年
- 清洲城下町遺跡 (89F)** [きよすじょうかまち] 西春日井郡清洲町
 近世城郭・都市 90.2 - 90.3 1点 愛知県埋蔵文化財センター
 ○愛知県埋蔵文化財センター : 『清洲城下町遺跡Ⅳ』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書53) : 1994年
 ○鈴木正貴 : 「愛知・清洲城下町遺跡」(『木簡研究』12) : 1990年
- 清洲城下町遺跡 (90D)** [きよすじょうかまち] ※ 西春日井郡清洲町
 近世城郭・都市 91.8 - 91.9 158点以上 愛知県埋蔵文化財センター
 ○愛知県埋蔵文化財センター : 『清洲城下町遺跡Ⅳ』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書53) : 1994年
- 清洲城下町遺跡 (92C)** [きよすじょうかまち] ※ 西春日井郡清洲町
 近世城郭・都市 92.11 - 93.1 1点 愛知県埋蔵文化財センター
 ○愛知県埋蔵文化財センター : 『清洲城下町遺跡Ⅳ』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書53) : 1994年
- 清洲城下町遺跡 (93D)** [きよすじょうかまち] ※ 西春日井郡清洲町
 近世城郭・都市 93.7 - 93.9 4点 愛知県埋蔵文化財センター
 ○愛知県埋蔵文化財センター : 『清洲城下町遺跡Ⅵ』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書65) : 1996年
- 清洲城下町遺跡 (94A)** [きよすじょうかまち] ※ 西春日井郡清洲町
 近世城郭・都市 94.10 - 95.2 1点 愛知県埋蔵文化財センター
 ○愛知県埋蔵文化財センター : 『清洲城下町遺跡Ⅶ』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書70) : 1997年
- 清洲城下町遺跡 (96)** [きよすじょうかまち] ※ 西春日井郡清洲町
 近世城郭・都市 96.12 - 97.3 3点 愛知県埋蔵文化財センター
 ○愛知県埋蔵文化財センター : 『清洲城下町遺跡Ⅷ』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書99) : 2002年
- 清洲城下町遺跡 (97C)** [きよすじょうかまち] ※ 西春日井郡清洲町
 近世城郭・都市 97.11 - 98.3 2点 愛知県埋蔵文化財センター
 ○愛知県埋蔵文化財センター : 『清洲城下町遺跡Ⅷ』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告書99) : 2002年
- 清洲城下町遺跡** [きよすじょうかまち] 西春日井郡清洲町
 近世城郭・都市 87.1 - 87.3 3点 清洲町教育委員会
 ○高橋信明 : 「愛知・清洲城下町遺跡(2)」(『木簡研究』9) : 1987年
- 朝日西遺跡 (59A)** [あさひにし] 西春日井郡清洲町
 近世城郭・都市 84.6 - 85.3 17点 愛知県教育サービスセンター
 ○愛知県埋蔵文化財センター : 『朝日西遺跡』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告28) : 1992年
 ○服部哲也 : 「愛知・朝日西遺跡」(『木簡研究』7) : 1985年
- 朝日西遺跡 (59D)** [あさひにし] 西春日井郡清洲町
 近世城郭・都市 84.6 - 85.3 31点 愛知県教育サービスセンター

○愛知県埋文センター	『朝日西遺跡』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告28)	1992年
○服部哲也	「愛知・朝日西遺跡」(『木簡研究』7)	1985年
朝日西遺跡(59B) 〔あさひにし〕 西春日井郡清洲町		
近世城郭・都市	84.6 - 85.3 1点 愛知県教育サービスセンター	
○愛知県埋文センター	『朝日西遺跡』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告28)	1992年
○服部哲也	「愛知・朝日西遺跡」(『木簡研究』7)	1985年
朝日西遺跡(60E) 〔あさひにし〕 西春日井郡清洲町		
近世城郭・都市	85.4 - 85.11 1点 愛知県埋蔵文化財センター	
○愛知県埋文センター	『朝日西遺跡』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告28)	1992年
○佐藤公保	「愛知・朝日西遺跡」(『木簡研究』8)	1986年
大渕遺跡 〔おおぶち〕 海部郡甚目寺町		
古代集落	85.4 - 86.3 1点 愛知県埋蔵文化財センター	
○愛知県埋文センター	『愛知県教育サービスセンター年報 昭和60年度』	1986年
○愛知県埋文センター	『大渕遺跡』(愛知県埋蔵文化財センター調査報告18)	1991年
○愛知県史編さん委員会	『愛知県史 資料編6 古代1』	1999年
○宮腰健司	「愛知・大渕遺跡」(『木簡研究』8)	1986年

三重県

六大B遺跡（I区）〔ろくだい〕 津市

- 古代集落・官衙 92.9 - 92.12 1点 三重県埋蔵文化財センター
- 三重県埋文センター : 『一般国道23号中勢道路 埋蔵文化財発掘調査概報V』 : 1993年
 - 中村光司 : 「三重・六大B遺跡」(『木簡研究』15) : 1993年

六大A遺跡（95年度調査）〔ろくだい〕 津市

- 古代中世集落 95.4 - 96.3 2点 三重県埋蔵文化財センター
- 三重県埋文センター : 『一般国道23号中勢道路（8工区）建設事業に伴う 六大A遺跡発掘調査報告（木製品編）』（三重県埋蔵文化財調査報告115 - 17） : 2000年
 - 三重県埋文センター : 『一般国道23号中勢道路（8工区）建設事業に伴う 六大A遺跡発掘調査報告』（三重県埋蔵文化財調査報告115 - 16） : 2002年
 - 三重県埋文センター : 『一般国道23号中勢道路（8工区）建設事業に伴う 六大A遺跡発掘調査報告（資料分析・遺物観察表・写真図版編）』（三重県埋蔵文化財調査報告115 - 16） : 2003年
 - 穂積裕昌 : 「三重・六大A遺跡」(『木簡研究』21) : 1999年

雲出島貫遺跡（98 - 2次）〔くもづしまぬき〕 津市

- 古代居館 98.7 - 99.2 2点 三重県教育委員会・三重県埋蔵文化財センター
- 三重県埋文センター : 『嶋抜Ⅱ（第1分冊）』（三重県埋蔵文化財調査報告212 - 1） : 2000年
 - 三重県埋文センター : 『嶋抜Ⅱ（第2分冊）』（三重県埋蔵文化財調査報告212 - 2） : 2000年
 - 伊藤裕偉 : 「三重・雲出島貫遺跡」(『木簡研究』22) : 2000年

小判田遺跡〔こばんでん〕 四日市市

- 年代性格不詳 76.9 - 76.11 1点 四日市市教育委員会
- 四日市市教委 : 『小判田遺跡』（四日市市埋蔵文化財調査報告書12） : 1977年
 - 北野保 : 「三重・小判田遺跡」(『木簡研究』1) : 1979年

赤堀城跡〔あかほりじょう〕 四日市市

- 中世城館 84.9 - 84.12 3点 四日市市教育委員会
- 四日市市教委 : 『赤堀城跡一四日市市都市計画道路事業3・4・24堀木日永線に伴う緊急発掘調査』（四日市市埋蔵文化財発掘調査報告16） : 1986年
 - 四日市市遺跡調査会 : 『赤堀城跡2一開発計画に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』（四日市市遺跡調査会文化財調査報告書4） : 1989年
 - 北野保 : 「三重・赤堀城跡」(『木簡研究』7) : 1985年
 - 北野保 : 「三重・赤堀城跡出土の木簡補訂」(『木簡研究』8) : 1986年

赤堀城跡〔あかほりじょう〕 四日市市

- 中世城館 92.1 - 92.2 1点 四日市市遺跡調査会
- 四日市市遺跡調査会 : 『四日市市文化財保護年報3—平成3年度—』 : 1992年
 - 四日市市遺跡調査会 : 『赤堀城跡3 電力供給用地中送電線新設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』（四日市市遺跡調査会文化財調査報告書11） : 1993年
 - 花井千幸 : 「三重・赤堀城跡」(『木簡研究』15) : 1993年

宮の西遺跡〔みやのにし〕 四日市市

- 古代・性格不詳 88.3 - 88.4 4点 四日市市遺跡調査会
- 四日市市遺跡調査会 : 『宮の西遺跡一分譲マンション建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』（四日市市遺跡調査会文化財調査報告書3） : 1988年
 - 春日井恒 : 「三重・宮の西遺跡」(『木簡研究』15) : 1993年

杉垣内遺跡〔すがいと〕 松阪市

- 古代集落・河 86.7 - 86.11 2点 三重県教育委員会
- 三重県教委 : 『昭和61年度農業基盤整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告1』（三重県埋蔵文化財調査報告79） : 1989年
 - 河瀬信幸 : 「三重・杉垣内遺跡」(『木簡研究』10) : 1988年

阿形遺跡〔あがた〕 松阪市

- 中世集落 91.9 - 92.1 1点 三重県埋蔵文化財センター
- 三重県埋文センター : 『ヒタキ廃寺・打田遺跡・阿形遺跡ほか』（三重県埋蔵文化財調査報告99 - 2） : 1991年

- 福田哲也 : 「三重・阿形遺跡」(『木簡研究』16) : 1994年
- 伊勢寺遺跡(寺北地区)** [いせでら] 松阪市
中世集落 90.9 - 90.12 1点 三重県埋蔵文化財センター
- 三重県埋蔵文化財センター : 『伊勢寺遺跡 平成2年度農業基盤整備事業地域埋蔵文化財調査報告(第2分冊)』(三重県埋蔵文化財調査報告94-2) : 1991年
- 福田哲也 : 「三重・伊勢寺遺跡」(『木簡研究』16) : 1994年
- 榑田地区内遺跡群奥ノ垣内地区(旧、奥ノ垣内遺跡)** [くしだちくないいせきぐんおくのがいとちく] 松阪市
近世集落 96.11 - 97.1 1点 三重県埋蔵文化財センター
- 三重県埋蔵文化財センター : 『榑田地区内遺跡群発掘調査報告Ⅱ 奥ノ垣内地区』(三重県埋蔵文化財調査報告146-1・146-2) : 1997年
- 金子智子 : 「三重・榑田地区内遺跡群奥ノ垣内地区」(『木簡研究』21) : 1999年
- 桑名城下町遺跡(伊賀町69地点)** [くわなじょうかまち] ※ 桑名市
近世城下町 98.2 - 98.3 3点以上(整理中) 桑名市教育委員会
: (文献なし)
- 下郡遺跡** [しもごおり] 上野市
古代官衙 78.2 - 78.4 1点 上野市下郡遺跡調査会
- 上野市下郡遺跡調査会・上野市教委 : 『下郡遺跡発掘調査報告書—三重県上野市下郡所在』(上野市文化財調査報告5) : 1978年
- 山田猛 : 「三重・下郡遺跡」(『木簡研究』1) : 1979年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年
- 木津氏館跡** [きづしやかた] 上野市
中世城館 80.1 2点 三重県教育委員会
- 三重県教委 : 『昭和54年度 県営園場整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告』(三重県埋蔵文化財調査報告43) : 1980年
- 森前稔 : 「三重・木津氏館跡」(『木簡研究』2) : 1980年
- 伊賀国府推定地(3次)** [いがこくふ] 上野市
古代官衙・集落 90.9 - 91.2 2点 三重県埋蔵文化財センター
- 三重県埋蔵文化財センター : 『伊賀国府跡(第4次)発掘調査報告』(三重県埋蔵文化財調査報告99-4) : 1992年
- 穂積裕昌 : 「三重・伊賀国府推定地」(『木簡研究』13) : 1991年
- 喜春遺跡** [きしゅん] ※ 上野市
中世城館 80.6 - 80.8 1点 上野市教育委員会・上野市遺跡調査会
- 上野市教委・上野市遺跡調査会 : 『喜春遺跡群発掘調査報告書(遺構編)』(上野市文化財調査報告12) : 1982年
- 辻子遺跡(2次)** [つじこ] 三重郡朝日町
古代集落 99.7 - 00.2 2点 三重県教育委員会・三重県埋蔵文化財センター
- 三重県埋蔵文化財センター : 『近畿自動車道名古屋神戸線(第二名神)愛知県境~四日市JCT埋蔵文化財発掘調査概報Ⅲ—辻子遺跡・山村遺跡・菟上遺跡・東海道想定地・伊坂遺跡・伊坂城跡・西ヶ広遺跡・城ノ谷遺跡』 : 2000年
- 田中久生 : 「三重・辻子遺跡」(『木簡研究』23) : 2001年
- 田村西瀬古遺跡** [たむらにしせこ] ※ 一志郡嬉野町
近世集落 97.9 - 98.1 1点 三重県埋蔵文化財センター
- 三重県埋蔵文化財センター : 『田村西瀬古遺跡発掘調査報告』(三重県埋蔵文化財調査報告179) : 1999年
- 中林・中道遺跡(B地区)** [なかばやし・なかみち] 一志郡三雲町
中世集落 01.10 - 02.1 1点 三重県埋蔵文化財センター
- 三重県埋蔵文化財センター : 『一般国道23号中勢道路埋蔵文化財発掘調査概報ⅩⅦ』 : 2002年
- 東敏義・瀬野弥知世 : 「三重・中林・中道遺跡」(『木簡研究』25) : 2003年
- 柚井遺跡** [ゆい] 多気郡多気町
古代祭祀遺跡 1928年2月 - 1928年7月 3点 (採集)
- 三重県教委 : 『三重考古図録』 : 1954年

- 鈴木敏雄 : 『三重県考古誌考1—桑名郡多度町柚井貝塚考』三重県郷土資料刊行会 : 1971年
- 皇學館大學資料編纂所 : 『皇學館大學史料編纂所蔵 鈴木敏雄氏遺稿・旧蔵資料目録』 : 1991年
- 多度町教委 : 『多度町史 資料編1 考古・古代・中世』 : 2002年
- 柴原永遠男 : 「三重・柚井遺跡」(『木簡研究』1) : 1979年
- 柴原永遠男 : 「柚井遺跡出土の木簡」(『木簡研究』2) : 1980年
- 柴原永遠男 : 「柚井遺跡出土木簡の再検討」(『木簡研究』8) : 1986年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年

内垣外遺跡〔うちがいとう〕 多気郡多気町

中世カ近世集落 96.11 - 97.3 1点 三重県埋蔵文化財センター

- 三重県埋文センター : 『内垣外遺跡発掘調査報告』(三重県埋蔵文化財調査報告159) : 1997年
- 西出孝 : 「三重・内垣外遺跡」(『木簡研究』21) : 1999年

安養寺跡〔あんようじ〕 度会郡二見町

中世寺院 92.5 - 92.12 8点 二見町文化財調査会

- 大西素行 : 「三重・安養寺跡」(『木簡研究』15) : 1993年

西沖遺跡〔にしおき〕 阿山郡大山田村

古代集落 80.7 - 81.2 2点 三重県教育委員会

- 三重県教委 : 『昭和55年度 県営圃場整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告』(三重県埋蔵文化財調査報告44) : 1981年
- 森前稔 : 「三重・西沖遺跡」(『木簡研究』3) : 1981年

滋 賀 県

- 北大津遺跡**〔きたおおつ〕※ 大津市
古代集落 73.9 - 74.3、74.11 - 75.3 1点 滋賀県教育委員会
- 大津市 『新修大津市史』1 1978年
 - 大津市教委 『埋蔵文化財包蔵地分布調査報告書』（大津市埋蔵文化財調査報告書2） 1981年
 - 近藤滋・林紀昭 『北大津遺跡出土の木簡』（奈文研『第3回木簡研究集会記録』） 1979年
 - 木簡学会編 『日本古代木簡選』岩波書店 1990年
 - 沖森卓也・佐藤信編 『上代木簡資料集成』おうふう 1994年
- 穴太遺跡（2次試掘）**〔あのう〕 大津市
中世集落 79.6 - 80.3 2点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
- 林博通 『滋賀・穴太遺跡』（『木簡研究』2） 1980年
- 穴太遺跡（82年度調査）**〔あのう〕 大津市
中世集落 82.5 - 83.3 3点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
- 滋賀県教委・滋賀県文 、『穴太遺跡発掘調査報告書Ⅱ（本文編）（図版編）——一般国道161号（西大津 1997年
化財保護協会 バイパス）建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』
 - 林博通 『滋賀・穴太遺跡』（『木簡研究』5） 1983年
- 野畑遺跡（2次）**〔のばたけ〕 大津市
古代官衙 82.11 - 83.7 1点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
- 滋賀県教委 『平成4年度 滋賀県埋蔵文化財調査年報』 1994年
 - 林博通 『滋賀・野畑遺跡』（『木簡研究』5） 1983年
- 東光寺遺跡**〔とうこうじ〕 大津市
古代官衙 83.1 - 83.8 2点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
- 岡本武憲 『滋賀・東光寺遺跡』（『木簡研究』6） 1984年
- 大津城跡**〔おおつじょう〕 大津市
近世城郭 83.12 - 84.1 約30点 大津市教育委員会
- 松浦俊和 『滋賀・大津城跡』（『木簡研究』7） 1985年
- 南滋賀遺跡**〔みなみしが〕 大津市
古代集落 95.4 - 95.6 1点 大津市教育委員会
- 大津市教委 『大津市遺跡分布地図』（大津市埋蔵文化財調査報告書27） 1996年
 - 青山均 『滋賀・南滋賀遺跡』（『木簡研究』18） 1996年
- 妙楽寺遺跡（3次）**〔みょうらくじ〕 彦根市
中世集落 87.5 - 87.11 11点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
- 滋賀県教委・滋賀県文 、『妙楽寺遺跡3（本文編）（図版編）——宇曾川災害復旧助成事業に伴う』 1986年
化財保護協会
 - 葛野泰樹 『滋賀・妙楽寺遺跡』（『木簡研究』10） 1988年
- 八角堂遺跡**〔はっかくどう〕 長浜市
古代集落 83.10 1点 滋賀県文化財保護協会
- 滋賀県教委・滋賀県文 、『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書XI-1』 1984年
化財保護協会
 - 平井美典 『滋賀・八角堂遺跡』（『木簡研究』24） 2002年
- 神照寺坊遺跡**〔じんしょうじぼう〕 長浜市
古代寺院 86.5 - 86.7 1点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
- 滋賀県教委・滋賀県文 、『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書XV-1』 1987年
化財保護協会
 - 浜崎悟司 『滋賀・神照寺坊遺跡』（『木簡研究』9） 1987年
 - 木簡学会編 『日本古代木簡選』岩波書店 1990年
- 淨琳寺遺跡**〔じょうりんじ〕 長浜市
中世近世寺院・墓 86.7 1870点 長浜市教育委員会

- 中井寛明 : 「滋賀・浄琳寺遺跡」(『木簡研究』9) : 1987年
- 鴨田遺跡(92年度調査)** [かもた] 長浜市
 中世集落 92.9 - 92.12 1点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
- 滋賀県教委・滋賀県文 : 『大戊亥遺跡Ⅰ・鴨田遺跡Ⅲ-2—長浜新川中小河川改修工事に伴う発掘調査報告書4』 : 1996年
 化財保護協会
- 北村圭弘 : 「滋賀・鴨田遺跡」(『木簡研究』15) : 1993年
- 鴨田遺跡(93年度調査)** [かもた] 長浜市
 中世集落 93.10 - 94.3 30点以上 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
- 滋賀県教委・滋賀県文 : 『大戊亥遺跡Ⅱ・鴨田遺跡Ⅳ—長浜新川中小河川改修工事に伴う発掘調査報告書5』 : 1997年
 化財保護協会
- 重田勉 : 「滋賀・鴨田遺跡」(『木簡研究』16) : 1994年
- 大戊亥遺跡** [おおいぬい] 長浜市
 古代祭祀遺跡 93.4 - 93.10 1点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
- 滋賀県教委・滋賀県文 : 『大戊亥遺跡Ⅱ・鴨田遺跡Ⅳ—長浜新川中小河川改修工事に伴う発掘調査報告書5』 : 1997年
 化財保護協会
- 重田勉 : 「滋賀・大戊亥遺跡」(『木簡研究』16) : 1994年
- 金剛寺城跡** [こんごうじじょう] 近江八幡市
 中世城館 82.12 2点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
- 近藤滋 : 「滋賀・金剛寺城跡」(『木簡研究』8) : 1986年
- 勸学院遺跡** [かんがくいん] 近江八幡市
 古代官衙 85.10 - 86.3 1点 滋賀県文化財保護協会
- 滋賀県教委・滋賀県文 : 『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書Ⅻ-2』 : 1986年
 化財保護協会
- 仲川靖 : 「滋賀・勸学院遺跡」(『木簡研究』8) : 1986年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年
- 沖森卓也・佐藤信編 : 『上代木簡資料集成』おうふう : 1994年
- 加茂遺跡(日地区)(91年度調査)** [かも] ※ 近江八幡市
 中世集落 90.6 - 92.2 5点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
- 滋賀県教委・滋賀県文 : 『主要地方道大津・能登川・長浜線改良工事に伴う加茂遺跡・一ノ坪遺跡発掘調査報告書(本文編)(図版編)』 : 1994年
 化財保護協会
- 野路岡田遺跡(80年度-1次調査)** [のじおかだ] 草津市
 中世集落 80.4 - 80.12 1点 草津市教育委員会
- 草津市教委 : 『市内遺跡分布調査報告書』(草津市文化財調査報告書8) : 1984年
- 別所健二 : 「滋賀・野路岡田遺跡」(『木簡研究』3) : 1981年
- 野路岡田遺跡(01年度調査)** [のじおかだ] 草津市
 近世集落 01.5 - 02.3 1点 草津市教育委員会
- 草津市教委 : 『発掘された野路岡田』 : 2002年
- 岡田雅人 : 「滋賀・野路岡田遺跡」(『木簡研究』25) : 2003年
- 北大萱遺跡(1次)** [きたおおがや] 草津市
 中世集落 83.5 - 83.8 1点 草津市教育委員会
- 草津市教委 : 『北大萱・穴村遺跡発掘調査報告書』(草津市文化財調査報告書17) : 1990年
- 藤居朗 : 「滋賀・北大萱遺跡」(『木簡研究』6) : 1984年
- 北萱遺跡** [きたかや] ※ 草津市
 中世河川 84.4 - 86.3 1点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
- 滋賀県教委・滋賀県文 : 『草津川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査概報2—御蔵・北萱地区』 : 1987年
 化財保護協会
- 滋賀県教委・滋賀県文 : 『北萱遺跡発掘調査報告書—草津川改修事業に伴う発掘調査報告書』 : 1994年
 化財保護協会

- 大將軍遺跡（1次）**〔だいしょうぐん〕 草津市
 古代官衙・集落 93.6 - 94.3 1点 草津市教育委員会
- 草津市教委 : 『平成5年度 草津市文化財年報』（草津市文化財調査報告書24） : 1995年
 - 谷口智樹 : 「滋賀・大將軍遺跡」（『木簡研究』22） : 2000年
- 大將軍遺跡（2次）**〔だいしょうぐん〕 草津市
 古代官衙・河道 96.4 - 96.6 4点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
- 滋賀県教委・滋賀県文化財保護協会 : 『襖遺跡・大將軍遺跡発掘調査報告書—草津川改修事業ならびに草津川放水水路事業に伴う発掘調査報告書Ⅲ』 : 1999年
 - 仲川靖 : 「滋賀・大將軍遺跡」（『木簡研究』20） : 1998年
- 柳遺跡**〔やなぎ〕 草津市
 中世集落・水田 00.4 - 01.3 14点 滋賀県文化財保護協会
- 草津市教委 : 『平成11年度 草津市文化財年報』（草津市文化財調査報告書41） : 2001年
 - 草津市教委 : 『草津川改修関連遺跡発掘調査概要報告書Ⅴ—柳遺跡発掘調査概要』（草津市文化財調査報告書42） : 2001年
 - 平井美典 : 「滋賀・柳遺跡」（『木簡研究』24） : 2002年
- 服部遺跡（1次～3次）**〔はっとり〕 守山市
 古代官衙 74.5 - 79.3 5点 滋賀県教育委員会・守山市教育委員会
- 滋賀県教委・守山市教委 : 『服部遺跡発掘調査概報』 : 1979年
 - 滋賀県教委・守山市教委・滋賀県文化財保護協会 : 『服部遺跡発掘調査報告書（本文編）（図版編）』 : 1986年
 - 大橋信弥 : 「滋賀・服部遺跡」（『木簡研究』2） : 1980年
 - 木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年
- 石田三宅遺跡**〔いしだみやけ〕 守山市
 古代集落 87.7 - 88.3 1点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
- 滋賀県教委・滋賀県文化財保護協会 : 『石田三宅遺跡発掘調査報告書Ⅱ』 : 1991年
 - 平井美典 : 「滋賀・石田三宅遺跡」（『木簡研究』13） : 1991年
- 川田川原田遺跡**〔かわたかわはらだ〕 守山市
 古代集落 87.9 - 87.10 1点 守山市教育委員会
- 畑本政美 : 「滋賀・川田川原田遺跡」（『木簡研究』10） : 1988年
 - 木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年
- 大宮遺跡（2次）**〔おおみや〕 守山市
 古代河道 89.4 - 89.11 38点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
- 滋賀県教委・滋賀県文化財保護協会 : 『大宮遺跡発掘調査報告書—守山川中小河川改修事業に伴う』 : 1991年
 - 仲川靖 : 「滋賀・大宮遺跡」（『木簡研究』16） : 1994年
- 蜂屋遺跡**〔はちや〕 栗東市（旧、栗太郡栗東町）
 古代集落 87.4 1点 栗東町教育委員会
- 栗東町史編纂委員会 : 『栗東の歴史4 資料Ⅰ』 : 1994年
 - 大崎隆志 : 「滋賀・蜂屋遺跡」（『木簡研究』23） : 2001年
- 十里遺跡**〔じゅうり〕 栗東市（旧、栗太郡栗東町）
 古代官衙・集落 99.4 - 00.3 3点 栗東町文化体育振興事業団
- 栗東町教委・栗東町文化体育振興事業団 : 『文字資料が語る“律令期の湖南”』 : 2000年
 - 栗東町文化体育振興事業団 : 『栗東町埋蔵文化財調査 1999年度年報』 : 2001年
 - 滋賀県教委 : 『平成11年度 滋賀県埋蔵文化財調査年報』 : 2001年
 - 近藤広 : 「滋賀・十里遺跡」（『木簡研究』22） : 2000年

西河原宮ノ内遺跡（84年度試掘調査） 〔にしがわらみやのうち〕 野洲郡中主町		
古代集落 85.2 - 85.3 1点 中主町教育委員会・中主町埋蔵文化財調査会		
○中主町教委・中主町埋蔵文化財調査会	『県道荒見・上野・近江八幡線単独道路改良工事（木部・八夫工区）に伴う埋蔵文化財試掘調査報告書』（中主町文化財調査報告書14）	1987年
○辻広志	「滋賀・西河原宮ノ内遺跡」（『木簡研究』25）	2003年
西河原宮ノ内遺跡（旧、湯ノ部遺跡） 〔にしがわらみやのうち〕 野洲郡中主町		
古代集落 96.5 - 96.11 57点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会		
○滋賀県教委・滋賀県文化財保護協会	『西河原宮ノ内遺跡 野洲郡中主町西河原一県道荒見上野近江八幡線改良工事に伴う中主町内遺跡（VI）』	2001年
○瀬口眞司・藤田琢司	「滋賀・湯ノ部遺跡」（『木簡研究』19）	1997年
○瀬口眞司	「滋賀・湯ノ部遺跡（第一九号）・釈文の訂正と追加」（『木簡研究』22）	2000年
○木簡学会編	『日本古代木簡集成』東京大学出版会	2003年
西河原森ノ内遺跡（2次） 〔にしがわらもりのうち〕 野洲郡中主町		
古代集落 85.4 - 85.11 4点 中主町教育委員会		
○中主町教委・中主町埋蔵文化財調査会	『西河原森ノ内遺跡 第1・2次発掘調査概要』（中主町文化財調査報告書9）	1987年
○中主町教委・中主町埋蔵文化財調査会	『西河原森ノ内遺跡 第3次発掘調査報告書』（中主町文化財調査報告書12）	1987年
○滋賀県埋蔵文化財センター	『滋賀県埋蔵文化財センター紀要』1	1987年
○徳網克己・山田謙吾	「滋賀・西河原森ノ内遺跡」（『木簡研究』8）	1986年
○山尾幸久	「森ノ内遺跡出土木簡をめぐって」（『木簡研究』12）	1990年
○木簡学会編	『日本古代木簡選』岩波書店	1990年
○沖森卓也・佐藤信編	『上代木簡資料集成』おうふう	1994年
西河原森ノ内遺跡（5次） 〔にしがわらもりのうち〕 野洲郡中主町		
古代集落・官衙 89.4 9点 中主町教育委員会		
○中主町教委	『平成元年度 中主町内遺跡発掘調査年報』（中主町文化財調査報告書30）	1991年
○辻広志	「滋賀・西河原森ノ内遺跡」（『木簡研究』12）	1990年
○山尾幸久	「森ノ内遺跡出土木簡をめぐって」（『木簡研究』12）	1990年
西河原森ノ内遺跡（7次） 〔にしがわらもりのうち〕 野洲郡中主町		
古代集落・官衙 89.4 - 89.8 1点 中主町教育委員会		
○中主町教委	『平成元年度 中主町内遺跡発掘調査年報』（中主町文化財調査報告書30）	1991年
○辻広志	「滋賀・西河原森ノ内遺跡」（『木簡研究』12）	1990年
西河原森ノ内遺跡（13次） 〔にしがわらもりのうち〕 野洲郡中主町		
古代集落・官衙 91.9 - 91.10 1点 中主町教育委員会		
○中主町教委	『平成3年度 中主町内遺跡発掘調査年報』（中主町文化財調査報告書36）	1993年
○辻広志	「滋賀・西河原森ノ内遺跡」（『木簡研究』14）	1992年
西河原森ノ内遺跡（19次） 〔にしがわらもりのうち〕 野洲郡中主町		
古代官衙 94.8 - 94.12 2点 中主町教育委員会		
○中主町教委	『平成6年度 中主町埋蔵文化財発掘調査集報Ⅰ』（中主町文化財調査報告書45）	1995年
○山田謙吾・山尾幸久	「滋賀・西河原森ノ内遺跡」（『木簡研究』18）	1996年
湯ノ部遺跡（1次） 〔ゆのべ〕 野洲郡中主町		
古代集落 91.4 - 92.3 1点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会		
○滋賀県教委・滋賀県文化財保護協会	『湯ノ部遺跡発掘調査報告書Ⅰ一県道荒見上野近江八幡線改良工事に伴う中主町内遺跡（Ⅱ）』	1995年
○濱修	「滋賀・湯ノ部遺跡」（『木簡研究』14）	1992年
○沖森卓也・佐藤信編	『上代木簡資料集成』おうふう	1994年
○木簡学会編	『日本古代木簡集成』東京大学出版会	2003年
西河原遺跡（3次） 〔にしがわら〕 野洲郡中主町		
古代集落 91.11 - 92.2 4点 中主町教育委員会		
○中主町教委	『平成3年度 中主町内遺跡発掘調査年報』（中主町文化財調査報告書36）	1993年
○辻広志	「滋賀・西河原遺跡」（『木簡研究』14）	1992年

- 西河原遺跡（10次）〔にしがわら〕 野洲郡中主町
 古代集落 02.9 - 02.10 2点 中主町教育委員会
 ○徳綱克己 ；「滋賀・西河原遺跡」(『木簡研究』25) ；2003年
- 光相寺遺跡〔こうそうじ〕 野洲郡中主町
 古代集落 86.4 - 86.12 2点 中主町教育委員会
 ○徳綱克己 ；「滋賀・光相寺遺跡」(『木簡研究』9) ；1987年
- 光相寺遺跡（8次）〔こうそうじ〕 野洲郡中主町
 古代集落 87.12 - 88.1 4点 中主町教育委員会
 ○中主町教委 ；『昭和62年度 中主町内遺跡発掘調査年報』(中主町文化財調査報告書18) ；1989年
 ○辻広志 ；「滋賀・光相寺遺跡」(『木簡研究』10) ；1988年
- 吉地薬師堂遺跡〔よしじやくしどう〕 野洲郡中主町
 中世集落 86.4 - 86.12 6点 中主町教育委員会
 ○山田謙吾 ；「滋賀・吉地薬師寺堂遺跡」(『木簡研究』9) ；1987年
- 木部遺跡〔きべ〕 野洲郡中主町
 古代集落 89.4 - 89.7 1点 中主町教育委員会
 ○徳綱克己 ；「滋賀・木部遺跡」(『木簡研究』12) ；1990年
- 虫生遺跡（2次）〔むしゅう〕 野洲郡中主町
 古代集落 89.5 - 90.3 1点 中主町教育委員会
 ○中主町教委 ；『平成元年度 中主町内遺跡発掘調査年報』(中主町文化財調査報告書30) ；1991年
 ○辻広志 ；「滋賀・虫生遺跡」(『木簡研究』12) ；1990年
- 光明寺遺跡（27次）〔こうみょうじ〕 野洲郡中主町
 中世館・寺院カ 91.4 - 91.5 6点(10点カ) 中主町教育委員会
 ○中主町教委 ；『平成3年度 中主町内遺跡発掘調査年報』(中主町文化財調査報告書36) ；1993年
 ○辻広志 ；「滋賀・光明寺遺跡」(『木簡研究』14) ；1992年
- 上永原遺跡〔かみながはら〕 野洲郡野洲町
 近世集落・城 81.4 - 81.7 1点 野洲町教育委員会
 ○進藤武 ；「滋賀・上永原遺跡」(『木簡研究』7) ；1985年
- 野々宮遺跡〔ののみや〕 野洲郡野洲町
 中世集落 84.7 - 85.3 1点 野洲町教育委員会
 ○進藤武 ；「滋賀・野々宮遺跡」(『木簡研究』7) ；1985年
- 三堂遺跡〔さんどう〕 野洲郡野洲町
 中世集落 93.9 - 93.12 1点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
 ○滋賀県教委 ；『平成5年度 滋賀県埋蔵文化財調査年報』 ；1995年
 ○上垣幸徳 ；「滋賀・三堂遺跡」(『木簡研究』16) ；1994年
- 三堂遺跡〔さんどう〕 野洲郡野洲町
 中世集落 96.7 - 96.10 1点 元興寺文化財研究所
 ○元興寺文化財研究所 ；『滋賀県野洲町富波甲所在 三堂遺跡発掘調査報告』 ；1997年
 ○岡本広義 ；「滋賀・三堂遺跡」(『木簡研究』25) ；2003年
- 宮町遺跡（4次）〔みやまち〕 甲賀郡信楽町
 古代宮殿 86.12 - 87.3 6点 信楽町教育委員会
 ○信楽町教委 ；『宮町遺跡発掘調査報告1—紫香楽宮関連遺跡』(信楽町文化財報告書3) ；1989年
 ○信楽町教委 ；『紫香楽宮関連遺跡発掘調査報告』(信楽町文化財報告書8) ；1994年
 ○紫香楽宮跡調査委員会 ；『宮町遺跡出土木簡概報』1 ；1999年
 編、信楽町教委発行
 ○鈴木良章 ；「滋賀・宮町遺跡」(『木簡研究』10) ；1988年
 ○木簡学会編 ；『日本古代木簡選』岩波書店 ；1990年
- 宮町遺跡（12次）〔みやまち〕※ 甲賀郡信楽町
 古代宮殿 92.10 - 93.3 1点 信楽町教育委員会

- 信楽町教委 : 『紫香楽宮関連遺跡発掘調査報告』(信楽町文化財報告書8) : 1994年
- 紫香楽宮跡調査委員会 : 『宮町遺跡出土木簡概報』1 : 1999年
- 編、信楽町教委発行 :

- 宮町遺跡(13次)** [みやまち] 甲賀郡信楽町
 古代宮殿 93.7 - 94.3 364点 信楽町教育委員会
- 信楽町教委 : 『紫香楽宮関連遺跡発掘調査報告』(信楽町文化財報告書8) : 1994年
- 信楽町教委 : 『今よみがえる紫香楽宮』 : 1995年
- 紫香楽宮跡調査委員会 : 『宮町遺跡出土木簡概報』1 : 1999年
- 編、信楽町教委発行 :
- 鈴木良章・栄原永遠男 : 「滋賀・宮町遺跡」(『木簡研究』17) : 1995年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 : 2003年

- 宮町遺跡(16次)** [みやまち] 甲賀郡信楽町
 古代宮殿 94.8 - 95.3 629点 信楽町教育委員会
- 紫香楽宮跡調査委員会 : 『宮町遺跡出土木簡概報』1 : 1999年
- 編、信楽町教委発行 :
- 鈴木良章・栄原永遠男 : 「滋賀・宮町遺跡」(『木簡研究』18) : 1996年

- 宮町遺跡(18次)** [みやまち] 甲賀郡信楽町
 古代宮殿 95.7 - 96.2 2点 信楽町教育委員会
- 紫香楽宮跡調査委員会 : 『宮町遺跡出土木簡概報』1 : 1999年
- 編、信楽町教委発行 :
- 鈴木良章・栄原永遠男 : 「滋賀・宮町遺跡」(『木簡研究』18) : 1996年

- 宮町遺跡(19次)** [みやまち] 甲賀郡信楽町
 古代宮殿 95.11 - 97.3 65点 信楽町教育委員会
- 紫香楽宮跡調査委員会 : 『宮町遺跡出土木簡概報』1 : 1999年
- 編、信楽町教委発行 :
- 鈴木良章・栄原永遠男 : 「滋賀・宮町遺跡」(『木簡研究』18) : 1996年

- 宮町遺跡(20次)** [みやまち] 甲賀郡信楽町
 古代宮殿 96.6 - 97.3 2003点 信楽町教育委員会
- 紫香楽宮跡調査委員会 : 『宮町遺跡出土木簡概報』1 : 1999年
- 編、信楽町教委発行 :
- 鈴木良章・鷲森浩幸 : 「滋賀・宮町遺跡」(『木簡研究』21) : 1999年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 : 2003年

- 宮町遺跡(22次)** [みやまち] 甲賀郡信楽町
 古代宮殿 97.5 - 98.3 135点 信楽町教育委員会
- 紫香楽宮跡調査委員会 : 『宮町遺跡出土木簡概報』2 : 2003年
- 編、信楽町教委発行 :
- 岩宮隆司 : 「滋賀・宮町遺跡」(『木簡研究』22) : 2000年

- 宮町遺跡(23次)** [みやまち] 甲賀郡信楽町
 古代宮殿 98.6 - 98.11 1850点 信楽町教育委員会
- 紫香楽宮跡調査委員会 : 『宮町遺跡出土木簡概報』2 : 2003年
- 編、信楽町教委発行 :
- 岩宮隆司 : 「滋賀・宮町遺跡」(『木簡研究』22) : 2000年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 : 2003年

- 宮町遺跡(24次)** [みやまち] 甲賀郡信楽町
 古代宮殿 98.11 - 99.1 155点 信楽町教育委員会
- 紫香楽宮跡調査委員会 : 『宮町遺跡出土木簡概報』2 : 2003年
- 編、信楽町教委発行 :
- 古市晃 : 「滋賀・宮町遺跡」(『木簡研究』24) : 2002年

- 宮町遺跡(25次)** [みやまち] 甲賀郡信楽町
 古代宮殿 99.5 - 00.3 1890点 信楽町教育委員会
- 紫香楽宮跡調査委員会 : 『宮町遺跡出土木簡概報』2 : 2003年

編、信楽町教委発行 ○古市晃	「滋賀・宮町遺跡」(『木簡研究』24)	2002年
宮町遺跡(28次) 〔みやまち〕※ 甲賀郡信楽町 古代宮殿 00.4 - 01.3 10点以上 信楽町教育委員会 :(文献なし)		
新宮神社遺跡 〔しんぐうじんじゃ〕 甲賀郡信楽町 古代宮都関連 00.4 - 01.3 1点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会 ○畑中英二	「滋賀・新宮神社遺跡」(『木簡研究』23)	2001年
慈恩寺遺跡 〔じおんじ〕※ 蒲生郡安土町 中世寺院 82.9 - 83.2 1点+374点以上 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会 ○滋賀県教委 ○滋賀県教委	『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書X - 5 - 1』 『昭和57年度 滋賀県文化財調査年報』	1982年 1984年
観音寺城下町遺跡 〔かんのんじじょうかまち〕 蒲生郡安土町 中世城下町 96.5 - 96.6、96.11 - 97.2 13点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会 ○滋賀県教委・滋賀県文 化財保護協会 ○岩橋隆浩	『観音寺城下町遺跡・上出B遺跡・老蘇遺跡—ほ場整備関係遺跡調査報告書27 - 3』 「滋賀・観音寺城下町遺跡」(『木簡研究』19)	2000年 1997年
安土城跡 〔あづちじょう〕 蒲生郡安土町・神崎郡能登川町 近世城郭 99.1 - 99.3 1点 滋賀県安土城郭調査研究所 ○滋賀県教委・滋賀県安 土城郭調査研究所 ○岩橋隆浩・松下浩	『特別史跡安土城跡発掘調査報告10—主郭西面・搦手道湖辺部の調査』 「滋賀・安土城跡」(『木簡研究』22)	2000年 2000年
野瀬遺跡(2次) 〔のせ〕 蒲生郡蒲生町 古代集落 84.4 - 85.1 2点 蒲生町教育委員会 ○蒲生町教委 ○北川浩	『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書 野瀬遺跡 堂ノ前遺跡 蒲生堂廃寺(本 文編)(図版編)』(蒲生町文化財資料集7) 「滋賀・野瀬遺跡」(『木簡研究』7)	1989年 1985年
柿堂遺跡 〔かきゅうどう〕 神崎郡能登川町 古代集落 84.4 - 86.9 1点 能登川町教育委員会 ○能登川町教委 ○山本一博 ○木簡学会編	『柿堂遺跡』(能登川町埋蔵文化財調査報告書8) 「滋賀・柿堂遺跡」(『木簡研究』8) 『日本古代木簡選』岩波書店	1987年 1986年 1990年
斗西遺跡(2次) 〔とのにし〕 神崎郡能登川町 古代集落 89.7 - 90.9 1点 能登川町教育委員会 ○能登川町教委 ○植田文雄	『斗西遺跡 2次調査(本文編)(図版編2 木器)』(能登川町埋蔵文化財調査報 告書10) 「滋賀・斗西遺跡」(『木簡研究』13)	1993年 1991年
上山神社遺跡 〔うえやまじんじゃ〕 神崎郡能登川町 古代集落 95.4 - 95.7、96.2 - 96.3 2点 能登川町教育委員会 ○能登川町教委 ○杉浦隆支	『上山神社遺跡・法堂寺遺跡(9次)・横受遺跡(3次)・斗西遺跡(12次)・伊 庭御殿遺跡(2次)』(能登川町埋蔵文化財調査報告書4) 「滋賀・上山神社遺跡」(『木簡研究』19)	1997年 1997年
畑田廃寺跡 〔はたけだはいじ〕 愛知郡愛知川町 古代寺院 78.7 - 79.3 1点 滋賀県教育委員会 ○滋賀県教委 ○滋賀県教委 ○近藤滋 ○木簡学会編	『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書VI - 4』 『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書VI - 5』 「滋賀・畑田廃寺跡」(『木簡研究』2) 『日本古代木簡選』岩波書店	1979年 1979年 1980年 1990年

近 畿

- 北方田中遺跡**〔きたかたたなか〕 坂田郡山東町
 中世集落 84.9 - 84.11 1点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
 ○奈良俊哉 ； 『滋賀・北方田中遺跡』（『木簡研究』7） ； 1985年
- 筑摩佃遺跡**〔ちくまつくだ〕 坂田郡米原町
 古代遺物包含層 89.7 - 89.12 2点 米原町教育委員会
 ○中井均 ； 『滋賀・筑摩佃遺跡』（『木簡研究』12） ； 1990年
- 狐塚遺跡**〔きつねづか〕 坂田郡近江町
 古代集落 87.9 - 88.1 1点 大江町教育委員会
 ○中川通士 ； 『滋賀・狐塚遺跡』（『木簡研究』11） ； 1989年
- 高溝遺跡**〔たかみぞ〕 坂田郡近江町
 古代集落 87.11 - 88.7 1点 大江町教育委員会
 ○中川通士 ； 『滋賀・高溝遺跡』（『木簡研究』11） ； 1989年
- 小谷城城下町遺跡**〔おだにじょうじょうかまち〕 東浅井郡湖北町
 中世集落 84.6 - 84.10 2点 湖北町教育委員会
 ○山崎清和 ； 『滋賀・小谷城城下町遺跡』（『木簡研究』7） ； 1985年
- 小谷城跡（95年度調査）**〔おだにじょう〕 東浅井郡湖北町
 中世末近世城郭 95.10 - 96.3 数十点 湖北町教育委員会
 ○山崎清和 ； 『滋賀・小谷城跡』（『木簡研究』19） ； 1997年
- 小谷城跡（伝知善院跡）（97年度調査）**〔おだにじょう〕 東浅井郡湖北町
 中世城郭 97.9 - 98.3 116点 湖北町教育委員会
 ○山崎清和 ； 『滋賀・小谷城跡（伝知善院跡）』（『木簡研究』21） ； 1999年
- 尾上遺跡**〔おのえ〕 東浅井郡湖北町
 古代湖底遺跡 84.7 - 84.9 2点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
 ○滋賀県教委・滋賀県文 ； 『尾上遺跡発掘調査報告書 東浅井郡湖北町所在』 ； 1985年
 化財保護協会 ； ；
 ○奈良俊哉 ； 『滋賀・尾上遺跡』（『木簡研究』7） ； 1985年
- 尾上浜遺跡**〔おのえはま〕 東浅井郡湖北町
 年代不詳・遺物包含層 89.10 - 90.11 1点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
 ○滋賀県教委・滋賀県文 ； 『文化財調査出土遺物仮収納保管業務 平成元年度発掘調査概要』 ； 1990年
 化財保護協会 ； ；
 ○松室孝樹 ； 『滋賀・尾上浜遺跡』（『木簡研究』21） ； 1999年
- 鴨遺跡**〔かも〕 高島郡高島町
 古代官衙 79.6 - 79.10 5点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会
 ○滋賀県教委編・高島町 ； 『鴨遺跡』（高島町歴史民俗叢書2） ； 1980年
 教委発行 ； ；
 ○丸山竜平 ； 『滋賀・鴨遺跡』（『木簡研究』2） ； 1980年
 ○木簡学会編 ； 『日本古代木簡選』岩波書店 ； 1990年
- 永田遺跡**〔ながた〕 高島郡高島町
 古代集落 84.10 - 85.1 1点 滋賀県教育委員会・滋賀県文化財保護協会・高島町教育委員会
 ○滋賀県教委・滋賀県文 ； 『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書XII - 8』 ； 1985年
 化財保護協会 ； ；
 ○白井忠雄 ； 『滋賀・永田遺跡』（『木簡研究』7） ； 1985年
 ○木簡学会編 ； 『日本古代木簡選』岩波書店 ； 1990年

京 都 府

- 平安宮跡内酒殿・釜所・侍従所跡〔へいあんきゅう〕 京都市
 古代宮殿・官衙、近世都市 95.10 - 96.5 4点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『平成7年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 : 1997年
 - 辻裕司 : 「平安宮の井戸」(京都市埋文研・京都市考古資料館『リーフレット京都』No.100) : 1997年
 - 辻裕司 : 「京都・平安宮内酒殿・釜所・侍従所跡」(『木簡研究』18) : 1996年
 - 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 : 2003年
- 平安京跡左京北辺三坊六町(左京内膳町跡)〔へいあんきょう〕 京都市
 近世都市 78.2 - 78.12 14点 京都府教育委員会
- 京都府教委 : 『埋蔵文化財発掘調査概報1979』 : 1979年
 - 京都府教委 : 『埋蔵文化財発掘調査概報1980 - (3)』 : 1980年
 - 平良泰久 : 「京都・左京内膳町跡」(『木簡研究』2) : 1980年
- 平安京跡左京二条二坊九町〔へいあんきょう〕※ 京都市
 古代都城 88.7 - 88.10 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『昭和63年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 : 1993年
 - 網伸也 : 「木簡」(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) : 1994年
- 平安京跡左京三条一坊十町〔へいあんきょう〕 京都市
 古代カ都城 00.10 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市文化市民局 : 『京都市内遺跡立会調査概報 平成12年度』 : 2001年
 - 菅田薫 : 「京都・平安京跡左京三条一坊十町」(『木簡研究』23) : 2001年
- 三条西殿跡(4次)(平安京跡左京三条二坊十二町)〔さんじょうにしどの〕 京都市
 中世都市 81.2 - 81.5 4点 平安博物館
- 平安博物館編、古代学協会発行 : 『三条西殿跡』(平安京跡研究調査報告7) : 1983年
 - 定森秀夫 : 「京都・三条西殿跡」(『木簡研究』4) : 1982年
- 平安京跡左京三条三坊十一町〔へいあんきょう〕 京都市
 近世都市 80.11 - 81.1 1点 平安博物館
- 古代学協会 : 『押小路殿跡 平安京左京三条三坊十一町』(平安京跡研究調査報告12) : 1984年
 - 寺島孝一 : 「京都・平安京左京三条三坊十一町」(『木簡研究』8) : 1986年
- 平安京跡左京三条三坊十三町(後藤庄三郎家屋敷跡)〔へいあんきょう〕 京都市
 近世都市 91.9 - 92.6 86点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『平成3年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 : 1995年
 - 辻裕司 : 「京都・平安京跡左京三条三坊十三町(後藤庄三郎家屋敷跡)」(『木簡研究』16) : 1994年
- 平安京跡左京三条三坊十五町〔へいあんきょう〕 京都市
 近世都市 95.3 - 95.9 22点 関西文化財調査会
- 関西文化財調査会 : 『平安京跡左京三条三坊十五町発掘調査報告』 : 1999年
 - 吉川義彦 : 「京都・平安京跡左京三条三坊十五町」(『木簡研究』21) : 1999年
- 平安京跡左京三条三坊十六町〔へいあんきょう〕 京都市
 近世都市 88.4 - 88.7 9点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『昭和63年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 : 1993年
 - 長戸満夫 : 「京都・平安京左京三条三坊十六町」(『木簡研究』12) : 1990年
- 平安京跡左京四条一坊一町(2次)〔へいあんきょう〕 京都市
 古代都城 92.11 - 93.4 14点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『平成4年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 : 1995年
 - 網伸也 : 「木簡」(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) : 1994年
 - 南孝雄 : 「京都・平安京跡左京四条一坊一町」(『木簡研究』17) : 1995年
 - 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 : 2003年

- 平安京跡左京四条一坊五・六町（壬生車庫跡）〔へいあんきょう〕※ 京都市
 古代都城・中世都市 74.7 - 74.11 17点 平安京調査会
- 平安京調査会 『平安京跡研究調査報告—左京四条一坊』 1975年
 - 吉川義彦 「壬生車庫跡地—平安京跡の発掘調査短報」（平安京調査会『論集平安京研究』2） 1975年
 - 京都市埋文研 『平安京跡発掘資料選』 1980年
 - 京都市編 『史料京都の歴史 2考古』平凡社 1983年
 - 網伸也 「木簡」（古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店） 1994年
- 平安京跡左京六条一坊八町〔へいあんきょう〕 京都市
 古代都城 83.4 - 83.6 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 『昭和57年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1984年
 - （著者不明） 「市の繁栄」（京都市埋文研・京都市考古資料館『リーフレット京都』No.5） 1990年
 - 網伸也 「木簡」（古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店） 1994年
 - 平尾政幸 「京都・平安京左京六条一坊八町」（『木簡研究』8） 1986年
- 平安京跡左京六条三坊六町〔へいあんきょう〕 京都市
 近世都市 99.12 - 00.2 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市文化市民局 『京都市内遺跡立会調査概報 平成12年度』 2001年
 - 菅田薫 「京都・平安京跡左京六条三坊六町」（『木簡研究』23） 2001年
- 平安京跡左京七条二坊八町及び本圀寺〔へいあんきょう〕 京都市
 近世寺院 95.1 - 95.6 約100点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 『平成6年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1996年
 - 近藤知子 「京都・平安京跡左京七条二坊八町及び本圀寺」（『木簡研究』21） 1999年
- 平安京跡左京八条三坊二町〔へいあんきょう〕 京都市
 近世都市 78.4 - 78.6 2点 京都市埋蔵文化財研究所
- 丸川義広 「京都・平安京左京八条三坊跡」（『木簡研究』1） 1979年
- 平安京跡左京八条三坊二町（2次）〔へいあんきょう〕 京都市
 古代都城 84.7 - 84.11 11点 平安博物館
- 古代学協会 『平安京左京八条三坊二町—第2次調査』（平安京跡研究調査報告16） 1985年
 - 網伸也 「木簡」（古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店） 1994年
 - 定森秀夫 「京都・平安京左京八条三坊二町」（『木簡研究』7） 1985年
 - 木簡学会編 『日本古代木簡選』岩波書店 1990年
- 平安京跡左京八条三坊十四町（4次）〔へいあんきょう〕 京都市
 中世都市 93.4 - 93.7 3点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 『平成6年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1996年
 - 百瀬正恒 「京都・平安京跡左京八条三坊十四町」（『木簡研究』17） 1995年
- 平安京跡左京八条三坊十四町（八条院町）〔へいあんきょう〕 京都市
 中世都市 96.1 - 96.9 28点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 『平成8年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1998年
 - 太田吉男・上村和直 「京都・平安京跡左京八条三坊十四町（八条院町）」（『木簡研究』19） 1997年
- 平安京跡左京九条二坊十三町〔へいあんきょう〕 京都市
 古代都城・近世都市 84.5 - 84.9 約100点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 『平安京跡発掘資料選（二）』 1986年
 - 京都市埋文研 『昭和59年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1987年
 - （著者不明） 「生活の中の木簡」（京都市埋文研・京都市考古資料館『リーフレット京都』No.33） 1991年
 - 梅川光隆 「京都・平安京左京九条二坊十三町」（『木簡研究』7） 1985年
- 平安京跡左京九条二坊十五町（御土居濠跡）（3次）（4次）〔へいあんきょう〕※ 京都市
 近世都市 91.5 - 91.10、91.11 - 92.3 400点以上 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 『平成3年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1995年
- 平安京跡左京九条三坊十四町〔へいあんきょう〕 京都市
 古代都城 84.8 - 84.10 1点 京都市埋蔵文化財研究所

- 京都市埋文研 : 『昭和59年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 : 1987年
 ○小森俊寛 : 「京都・平安京左京九条三坊十四町」(『木簡研究』8) : 1986年
- 平安京跡右京二条二坊四町・西鞠負小路側溝**〔へいあんきょう〕※ 京都市
 古代都城 74.11 - 75.10 1点 平安京調査会
- 伊藤潔・鈴木久男・田辺昭三 : 「下水道工事に伴う平安京跡の立会調査」(平安京調査会『論集平安京研究』2) : 1975年
 ○京都市編 : 『史料京都の歴史 2考古』平凡社 : 1983年
 ○京都市埋文研 : 『平安京跡発掘資料選 (二)』 : 1986年
 ○網伸也 : 「木簡」(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) : 1994年
- 平安京跡右京三条一坊二町(穀倉院跡)**(98年度調査)〔へいあんきょう〕 京都市
 古代官衙 98.12 - 99.3 1点 関西文化財調査会
- 吉川義彦・西山良平 : 「京都・平安京穀倉院跡」(『木簡研究』22) : 2000年
- 平安京跡右京三条一坊二町(穀倉院跡)**(99年度調査)〔へいあんきょう〕 京都市
 古代官衙、近世都市 99.7 - 99.10 22点 関西文化財調査会
- 吉川義彦・西山良平 : 「京都・平安京穀倉院跡」(『木簡研究』22) : 2000年
- 平安京跡右京三条一坊三町**〔へいあんきょう〕 京都市
 古代都城・官衙、近世土取穴 96.10 - 96.12 4点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『平成8年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 : 1998年
 ○伊藤潔 : 「京都・平安京跡右京三条一坊三町」(『木簡研究』20) : 1998年
- 平安京跡右京三条一坊六町(17次)**〔へいあんきょう〕 京都市
 古代都城 02.1 - 02.2 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『平安京右京三条一坊三・六・七町跡』(京都市埋蔵文化財研究所発掘調査概報2001-5) : 2002年
 ○山口真 : 「京都・平安京跡右京三条一坊六町」(『木簡研究』25) : 2003年
- 平安京跡右京三条二坊八町**〔へいあんきょう〕 京都市
 古代都城 86.12 - 87.3 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『昭和61年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 : 1989年
 ○網伸也 : 「木簡」(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) : 1994年
 ○木下保明 : 「京都・平安京右京三条二坊八町」(『木簡研究』9) : 1987年
- 平安京跡右京三条三坊四町・道祖大路西内溝**〔へいあんきょう〕※ 京都市
 古代都城 81.8 - 81.10 3点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市編 : 『史料京都の歴史 2考古』平凡社 : 1983年
 ○京都市埋文研 : 『昭和56年度 京都市埋蔵文化財調査概要(発掘調査篇)』 : 1983年
 ○京都市埋文研 : 『平安京 右京三条三坊』(京都市埋蔵文化財研究所調査報告10) : 1990年
 ○網伸也 : 「木簡」(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) : 1994年
- 平安京跡右京四条二坊四町・西大宮大路西側溝**〔へいあんきょう〕※ 京都市
 古代都城 74.(月不詳) 2点 平安京調査会
- 京都市埋文研 : 『平安京跡発掘資料選』 : 1980年
 ○京都市編 : 『史料京都の歴史 2考古』平凡社 : 1983年
 ○網伸也 : 「木簡」(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) : 1994年
- 平安京跡右京五条一坊三町**〔へいあんきょう〕 京都市
 近世都市 86.9 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市文化観光局 : 『京都市内遺跡試掘立会調査概報 昭和61年度』 : 1986年
 ○久世康博 : 「京都・平安京右京五条一坊三町」(『木簡研究』9) : 1987年
- 平安京跡右京五条一坊六町**〔へいあんきょう〕 京都市
 古代都城 86.3 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市文化市民局 : 『京都市内遺跡試掘立会調査概報 昭和61年度』 : 1986年
 ○久世康博 : 「京都・平安京右京五条一坊六町」(『木簡研究』9) : 1987年
 ○網伸也 : 「木簡」(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) : 1994年

- 平安京跡右京五条一坊六町〔へいあんきょう〕 京都市
 古代都城 99.5 1点以上 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市文化市民局 『京都市内遺跡立会調査概報 平成11年度』 2000年
 - 竜子正彦 『京都・平安京跡右京五条一坊六町』(『木簡研究』22) 2000年
- 平安京跡右京六条一坊十三町〔へいあんきょう〕 京都市
 古代都城、近世都市 89.4・89.6、89.7・90.5 2点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 『平成元年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1994年
 - 梅川光隆 『京都・平安京右京六条一坊十三町』(『木簡研究』12) 1990年
- 平安京跡右京六条三坊七・八・九・十町〔へいあんきょう〕 京都市
 古代都城 00.11・01.10 13点 古代学協会・古代学研究所
- 堀内明博 『京都・平安京右京六条三坊七・八・九・十町』(『木簡研究』24) 2002年
- 平安京跡右京七条二坊十二町(西市外町)〔へいあんきょう〕 京都市
 古代都城 77.10・78.4 4点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 『平安京跡発掘資料選』 1980年
 - 京都市編 『史料京都の歴史 2考古』平凡社 1983年
 - 菅田薫 『東西の市』(京都市埋文研・京都市考古資料館『リーフレット京都』No. 65) 1994年
 - 網伸也 『木簡』(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) 1994年
 - 百瀬正恒 『京都・平安京西市跡』(『木簡研究』1) 1979年
 - 木簡学会編 『日本古代木簡選』岩波書店 1990年
- 平安京跡右京七条二坊十四町〔へいあんきょう〕 京都市
 古代都城 89.4 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市文化観光局 『京都市内遺跡試掘立会調査概報 平成元年度』 1990年
 - 菅田薫 『東西の市』(京都市埋文研・京都市考古資料館『リーフレット京都』No. 65) 1994年
 - 網伸也 『木簡』(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) 1994年
 - 久世康博 『京都・平安京右京七条二坊十四町』(『木簡研究』12) 1990年
- 平安京跡右京八条二坊二町(1次)〔へいあんきょう〕 京都市
 古代都城 83.6・83.8 32点以上 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 『昭和58年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1985年
 - (著者不明) 『生活の中の木簡』(京都市埋文研・京都市考古資料館『リーフレット京都』No. 33) 1991年
 - 菅田薫 『東西の市』(京都市埋文研・京都市考古資料館『リーフレット京都』No. 65) 1994年
 - 網伸也 『木簡』(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) 1994年
 - 菅田薫 『京都・平安京右京八条二坊跡』(『木簡研究』6) 1984年
 - 木簡学会編 『日本古代木簡選』岩波書店 1990年
- 平安京跡右京八条二坊二町(2次)〔へいあんきょう〕 京都市
 古代都城 85.8・85.10 97点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 『昭和60年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1988年
 - 網伸也 『木簡』(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) 1994年
 - 辻裕司 『京都・平安京右京八条二坊二町』(『木簡研究』8) 1986年
 - 木簡学会編 『日本古代木簡選』岩波書店 1990年
 - 沖森卓也・佐藤信編 『上代木簡資料集成』おうふう 1994年
- 平安京跡右京八条二坊二町(立会調査)〔へいあんきょう〕 京都市
 古代都城 86.7 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 『京都市内遺跡試掘立会調査概報 昭和61年度』 1986年
 - 網伸也 『木簡』(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) 1994年
 - 久世康博 『京都・平安京右京八条二坊二町』(『木簡研究』9) 1987年
- 平安京跡右京八条二坊二町(3次)〔へいあんきょう〕 京都市
 古代都城 93.12・94.4 60点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 『平成4年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1995年
 - 網伸也 『木簡』(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) 1994年
 - 辻裕司 『京都・平安京跡右京八条二坊二町』(『木簡研究』17) 1995年
 - 木簡学会編 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 2003年

- 平安京跡右京八条二坊五町**〔へいあんきょう〕 京都市
近世都市 82.10 - 82.11 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『昭和57年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1984年
 - 吉村正親 : 「京都・平安京右京八条二坊五町」(『木簡研究』8) 1986年
- 平安京跡右京八条二坊八町(西市外町)**〔へいあんきょう〕 京都市
古代都城 87.12 - 88.2 4点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市文化観光局・京都市埋文研 : 『平安京跡発掘調査概報 昭和62年度』 1988年
 - 京都市埋文研 : 『昭和62年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1991年
 - 網伸也 : 「木簡」(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) 1994年
 - 菅田薫 : 「京都・平安京西市外町」(『木簡研究』12) 1990年
- 平安京跡右京八条二坊十二町**〔へいあんきょう〕 京都市
古代都城 86.8 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『京都市内遺跡試掘立会調査概報 昭和61年度』 1986年
 - 網伸也 : 「木簡」(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) 1994年
 - 久世康博 : 「京都・平安京右京八条二坊十二町」(『木簡研究』9) 1987年
- 平安京跡・旧二条城跡**〔へいあんきょう・きゅうにじょうじょう〕 京都市
近世町屋 92.6 - 93.6 18点 京都府埋蔵文化財調査研究センター
- 京都府埋文調査研究センター : 『京都府埋蔵文化財情報』50 1993年
 - 京都府埋文調査研究センター : 『京都府遺跡調査概報』59 1994年
 - 土橋誠 : 「京都・平安京跡・旧二条城跡」(『木簡研究』15) 1993年
- 東寺(教王護国寺)旧境内**〔とうじ(きょうおうごこくじ)きゅうけいだい〕 京都市
近世寺院 01.6 - 02.3 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『東寺(教王護国寺)旧境内』(京都市埋蔵文化財研究所発掘調査概報2001-7) 2002年
 - 吉崎伸 : 「京都・東寺(教王護国寺)旧境内」(『木簡研究』25) 2003年
- 延勝寺跡**〔えんしょうじ〕※ 京都市
中世寺院 74.8 - 74.9 2点 六勝寺研究会
- 六勝寺研究会 : 『延勝寺跡隣接地(勸業館構内)試掘調査中間報告』 1974年
 - 京都新聞社 : 『京都新聞』1974年9月3日付朝刊 1974年
- 鳥羽離宮跡(21次)(東殿)**〔とばりきゅう〕 京都市
中世離宮 76.11 - 77.3 4点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『鳥羽離宮跡一区画整理道路予定地内発掘調査概要 昭和51年度』 1976年
 - 京都市埋文研 : 『増補改編 鳥羽離宮跡』 1984年
 - 会下和宏 : 「京都・鳥羽離宮跡」(『木簡研究』15) 1993年
- 鳥羽離宮跡(44次)(東殿)**〔とばりきゅう〕※ 京都市
中世離宮 76.11 - 77.3 4点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『鳥羽離宮跡一國庫補助による発掘調査概要 昭和53年度』 1979年
 - 京都市埋文研 : 『増補改編 鳥羽離宮跡』 1984年
- 鳥羽離宮跡(53次)**〔とばりきゅう〕※ 京都市
中世離宮 79.9 - 79.12 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『鳥羽離宮跡一文化庁国庫補助事業による発掘調査の概要 1979年度』 1980年
 - 京都市埋文研 : 『増補改編 鳥羽離宮跡』 1984年
- 鳥羽離宮跡(54次)(東殿)**〔とばりきゅう〕 京都市
中世離宮 79.12 - 80.4 6点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『鳥羽離宮跡一区画整理道路予定地内発掘調査概要 昭和54年度』 1981年
 - 京都市埋文研 : 『増補改編 鳥羽離宮跡』 1984年
 - 網伸也 : 「木簡」(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) 1994年
 - 会下和宏 : 「京都・鳥羽離宮跡」(『木簡研究』15) 1993年

- 鳥羽離宮跡 (59次) [とばりきゅう] ※ 京都市**
 中世離宮 80.5 - 80.8 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『鳥羽離宮跡発掘調査概要 昭和55年度』 1981年
 - 京都市埋文研 : 『増補改編 鳥羽離宮跡』 1984年
- 鳥羽離宮跡 (70次) [とばりきゅう] ※ 京都市**
 中世離宮 81.6 - 81.7 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『鳥羽離宮跡発掘調査概要 昭和56年度』 1982年
 - 京都市埋文研 : 『昭和56年度 京都市埋蔵文化財調査概要 (発掘調査篇)』 1983年
 - 京都市埋文研 : 『増補改編 鳥羽離宮跡』 1984年
- 鳥羽離宮跡 (72次) [とばりきゅう] 京都市**
 中世離宮 81.10 - 81.12 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『鳥羽離宮跡発掘調査概要 昭和56年度』 1982年
 - 京都市埋文研 : 『昭和56年度 京都市埋蔵文化財調査概要 (発掘調査篇)』 1983年
 - 京都市編 : 『史料京都の歴史 2考古』 平凡社 1983年
 - 京都市埋文研 : 『増補改編 鳥羽離宮跡』 1984年
 - 網伸也 : 『木簡』(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) 1994年
 - 上村和直 : 『京都・鳥羽離宮跡』(『木簡研究』4) 1982年
- 鳥羽離宮跡 (77次) [とばりきゅう] ※ 京都市**
 中世離宮 82.8 - 82.11 11点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『昭和57年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1984年
 - 京都市埋文研 : 『増補改編 鳥羽離宮跡』 1984年
- 鳥羽離宮跡 (96次) [とばりきゅう] ※ 京都市**
 中世離宮 84.2 9点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『鳥羽離宮跡発掘調査概要 昭和59年度』 1985年
 - 京都市埋文研 : 『昭和58年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1985年
 - 京都市埋文研 : 『増補改編 鳥羽離宮跡』 1984年
- 鳥羽離宮跡 (立会調査) (近衛陵突堤状遺構土留) [とばりきゅう] 京都市**
 中世離宮 85.3 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『鳥羽離宮跡発掘調査概要 昭和60年度』 1986年
 - 京都市埋文研 : 『昭和60年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1988年
 - 網伸也 : 『木簡』(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) 1994年
 - 磯部勝・鈴木久男 : 『京都・鳥羽離宮跡』(『木簡研究』8) 1986年
- 鳥羽離宮跡 (124次) (東殿) [とばりきゅう] 京都市**
 中世離宮 87.8 - 87.9 34点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研編、京都市文化観光局発行 : 『鳥羽離宮跡発掘調査概報 昭和62年度』 1988年
 - 京都市埋文研 : 『昭和62年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1991年
 - (著者不明) : 『生活の中の木簡』(京都市埋文研・京都市考古資料館『リーフレット京都』No. 33) 1991年
 - 網伸也 : 『木簡』(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) 1994年
 - 鈴木久男・前田義明 : 『京都・鳥羽離宮跡』(『木簡研究』10) 1988年
 - 会下和宏 : 『京都・鳥羽離宮跡』(『木簡研究』15) 1993年
- 鳥羽離宮跡 (135 - 2次) (南限地区) [とばりきゅう] 京都市**
 中世離宮 89.12 - 90.4 8点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『平成元年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1994年
 - 網伸也 : 『木簡』(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) 1994年
 - 網伸也・鈴木久男 : 『京都・鳥羽離宮跡』(『木簡研究』13) 1991年
- 鳥羽離宮跡 (広域下水工事に伴う立会調査) [とばりきゅう] 京都市**
 中世離宮 90.3 - 91.1 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『平成2年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1994年
 - 網伸也・鈴木久男 : 『京都・鳥羽離宮跡』(『木簡研究』13) 1991年

- 鳥羽離宮跡 (138次) (田中殿) [とばりきゅう]** 京都市
 中世離宮 92.10 - 92.11 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『平成4年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1995年
 - 会下和宏 : 「京都・鳥羽離宮跡」(『木簡研究』15) 1993年
- 鳥羽遺跡・鳥羽離宮跡 (TB034立会) [とば・とばりきゅう]** 京都市
 中世離宮 98.5 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市文化市民局 : 『京都市内遺跡立会調査概報 平成10年度』 1999年
 - 尾藤德行 : 「京都・鳥羽遺跡・鳥羽離宮跡」(『木簡研究』21) 1999年
- 鳥羽離宮跡 (第145次調査) [とばりきゅう]** ※ 京都市
 中世離宮 01.10 - 01.11 10数点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『鳥羽離宮跡・下鳥羽遺跡』(京都市埋蔵文化財研究所発掘調査概報2001-8) 2002年
- 仁和寺南院跡 [にんなじみなみいん]** 京都市
 古代寺院 82.5 - 82.6 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『京都市内遺跡試掘立会調査報告 昭和57年度』 1983年
 - 網伸也 : 「木簡」(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) 1994年
 - 愛知県史編さん委員会 : 『愛知県史 資料編6 古代1』 1999年
 - 家崎孝治 : 「京都・仁和寺南院跡」(『木簡研究』5) 1983年
- 御室仁和寺 (3次) [おむろにんなじ]** 京都市
 近世寺院 00.7 - 00.10 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『平成12年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 2002年
 - 津々池惣一・南出俊彦 : 「京都・御室仁和寺」(『木簡研究』23) 2001年
- 伏見城跡 [ふしみじょう]** ※ 京都市
 近世城館 85.10 - 85.12 14点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『昭和60年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1988年
- 伏見城跡 (金森出雲遺跡・御香宮廃寺) [ふしみじょう]** 京都市
 近世城館 86.1 - 86.2 2点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『平安京跡発掘資料選 (二)』 1986年
 - 京都市埋文研 : 『昭和60年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1988年
 - 原山充志 : 「京都・伏見城跡」(『木簡研究』8) 1986年
- 伏見城下町跡 (旧・伏見城跡) [ふしみじょうかまち]** 京都市
 近世城館 86.10 - 86.11 5点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『平安京跡発掘資料選 (二)』 1986年
 - 京都市埋文研 : 『昭和61年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1989年
 - 平田泰 : 「京都・伏見城跡」(『木簡研究』9) 1987年
- 嵯峨院跡 (史跡大覚寺御所跡) [さかのいん]** 京都市
 古代宮殿・寺院 88.7 - 88.9 25点 大覚寺
- 大覚寺 : 『史跡 大覚寺御所跡発掘調査概報』 1986年
 - 奈文研 : 『奈良国立文化財研究所年報1989』 1990年
 - 旧嵯峨御所大覚寺 : 『史跡 大覚寺御所跡発掘調査報告—大沢池北岸域復原整備事業に伴う調査』 1997年
 - 磯野浩光 : 「京都・嵯峨院跡 (史跡大覚寺御所跡)」(『木簡研究』11) 1989年
 - 網伸也 : 「木簡」(古代学協会・古代学研究所『平安京提要』角川書店) 1994年
- 壬生寺境内遺跡 [みぶでらけいだい]** 京都市
 古代都城 90.7 - 90.9 9点 元興寺文化財研究所
- 岡本広義 : 「壬生寺境内遺跡発掘調査の概要」(『元興寺文化財研究』37) 1991年
 - 岡本広義 : 「壬生寺境内遺跡出土の蘇民将来札」(『元興寺文化財研究』38) 1991年
 - 北野信彦 : 「壬生寺境内遺跡出土の漆器資料」(『元興寺文化財研究』40) 1992年
 - 岡本広義 : 「京都・壬生寺境内遺跡」(『木簡研究』13) 1991年
 - 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 2003年
- 慈照寺境内 [じしょうじけいだい]** 京都市
 中世寺院 93.7 - 93.12、94.2 1点 京都市埋蔵文化財研究所

- 京都市埋文研 : 『平成5年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 : 1996年
- 百瀬正恒 : 「京都・慈照寺境内」(『木簡研究』17) : 1995年

- 大藪遺跡(98年度調査)** [おおやぶ] 京都市
 近世居館 98.7 - 99.4 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『平成10年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 : 2000年
- 吉崎伸 : 「京都・大藪遺跡」(『木簡研究』21) : 1999年

- 六波羅政庁跡** [ろくはらせいちょう] 京都市
 中世邸宅 99.7 - 00.3 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 : 『平成11年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 : 2002年
- 田中利津子 : 「京都・六波羅政庁跡」(『木簡研究』22) : 2000年

- 武者ヶ谷遺跡(2次)** [むしやがたに] 福知山市
 中世祭祀遺構 97.5 - 97.7 1点 福知山市教育委員会
- 福知山市教委 : 『福知山市文化財調査報告書』36 : 1998年
- 永谷隆夫 : 「京都・武者ヶ谷遺跡」(『木簡研究』21) : 1999年

- 久田美遺跡** [くたみ] 舞鶴市
 近世集落 89.11 - 89.12 7点 舞鶴市教育委員会
- 舞鶴市教委 : 『久田美遺跡発掘調査概報及び上漆原城館発掘調査概報』(舞鶴市文化財調査報告14) : 1990年
- 吉岡博之 : 「京都・久田美遺跡」(『木簡研究』12) : 1990年

- 里遺跡(1次・C区)** [さと] 綾部市
 古代集落 90.4 - 90.6 1点 京都府埋蔵文化財調査研究センター
- 京都府埋文調査研究センター : 『京都府遺跡調査概報』41 : 1991年
- 田代弘 : 「京都・里遺跡」(『木簡研究』13) : 1991年

- 平等院庭園(7次)** [びょうどういんていえん] 宇治市
 中世～近代寺院庭園 96.11 - 97.3 約80点 宗教法人平等院・宇治市教育委員会
- 宗教法人平等院 : 『史跡及び名勝 平等院庭園保存整備報告書』 : 2003年
- 吹田直子 : 「京都・平等院庭園」(『木簡研究』20) : 1998年

- 千代川遺跡(13次)(87年度調査)** [ちよかわ] 亀岡市
 古代官衙・集落 87.5 - 88.2 1点 京都府埋蔵文化財調査研究センター
- 京都府埋文調査研究センター : 『京都府埋蔵文化財情報』28 : 1988年
- 土橋誠 : 「千代川遺跡」(『木簡研究』10) : 1988年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年

- 長岡宮跡北辺官衙(宮31次)** [ながおかきゅう] 向日市
 古代宮殿・官衙 70.4 - 70.5 1点 京都府教育委員会
- 京都府教委 : 『埋蔵文化財発掘調査概報1971』 : 1971年
- 向日市教委 : 『長岡京木簡1』 : 1984年
- 清水みき : 「京都・長岡宮跡(北辺官衙)」(『木簡研究』15) : 1993年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年

- 長岡宮跡北辺官衙(宮33次)** [ながおかきゅう] 向日市
 古代宮殿・官衙 70.7 - 70.8 1点 京都府教育委員会
- 京都府教委 : 『埋蔵文化財発掘調査概報1971』 : 1971年
- 向日市教委 : 『長岡京木簡1』 : 1984年
- 清水みき : 「京都・長岡宮跡(北辺官衙)」(『木簡研究』15) : 1993年

- 長岡宮跡東辺官衙(宮87次)** [ながおかきゅう] 向日市
 古代宮殿・官衙 78.10 - 78.12 2点 向日市教育委員会
- 向日市教委 : 『長岡京木簡1』 : 1984年
- 向日市教委 : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』5 : 1979年
- 山中章 : 「京都・長岡宮・京跡」(『木簡研究』1) : 1979年

- 木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年
 ○沖森卓也・佐藤信編 : 『上代木簡資料集成』おうふう : 1994年
- 長岡宮跡東辺官衙（宮125次）**〔ながおかきゅう〕 向日市
 古代宮殿・官衙 82.7 - 82.9 4点 京都府埋蔵文化財調査研究センター
- 京都府埋蔵文化財調査研究センター : 『京都府遺跡調査概報』8 : 1983年
 ○向日市埋蔵文化財センター・向日市教委 : 『長岡京木簡2』 : 1993年
 ○土橋誠 : 「京都・長岡宮跡」(『木簡研究』10) : 1988年
- 長岡宮跡北辺官衙（南部）（推定大蔵）（宮141次）**〔ながおかきゅう〕 向日市
 古代宮殿・官衙 83.11 2点 向日市教育委員会
- 向日市教委・向日市埋蔵文化財センター : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』29 : 1990年
 ○向日市埋蔵文化財センター・向日市教委 : 『長岡京木簡2』 : 1993年
 ○清水みき : 「京都・長岡宮・京跡」(『木簡研究』6) : 1984年
- 長岡宮跡北辺官衙（北部）（宮200次）（殿長遺跡）**〔ながおかきゅう〕 向日市
 古代宮殿・官衙 87.10 - 87.12 4点 向日市教育委員会
- 向日市教委 : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』24 : 1988年
 ○向日市埋蔵文化財センター・向日市教委 : 『長岡京木簡2』 : 1993年
 ○秋山浩三・渡辺博・清水みき : 「京都・長岡宮・京跡」(『木簡研究』10) : 1988年
 ○木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年
 ○木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 : 2003年
- 長岡宮跡東辺官衙・左京二条二坊一町（宮210次）**〔ながおかきゅう〕 向日市
 古代宮殿・官衙・都城 88.5 - 88.8 1点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市教委・向日市埋蔵文化財センター : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』25 : 1989年
 ○向日市埋蔵文化財センター・向日市教委 : 『長岡京木簡2』 : 1993年
 ○中塚良・山中章・國下多美樹・清水みき : 「京都・長岡宮・京跡」(『木簡研究』11) : 1989年
- 長岡宮跡北辺官衙（南部）（推定大蔵）（宮301次）**〔ながおかきゅう〕 向日市
 古代宮殿・官衙 95.5 - 95.7 13点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市埋蔵文化財センター : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』43 : 1996年
 ○松田留美・清水みき : 「京都・長岡宮跡」(『木簡研究』18) : 1996年
- 長岡宮跡東辺官衙（推定春宮坊）（宮329次）**〔ながおかきゅう〕 向日市
 古代官衙・都城 96.8 - 96.10 467点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市埋蔵文化財センター : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』62（第2分冊） : 2003年
 ○中島信親・山口均・清水みき : 「京都・長岡宮跡」(『木簡研究』20) : 1998年
 ○木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 : 2003年
- 長岡宮跡東辺官衙（推定春宮坊）（宮341次）**〔ながおかきゅう〕 向日市
 古代官衙・都城 97.2 - 97.3 667点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市埋蔵文化財センター : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』62（第2分冊） : 2003年
 ○中島信親・清水みき : 「京都・長岡宮跡」(『木簡研究』21) : 1999年
- 長岡宮跡北辺官衙（南部）（宮351次）**〔ながおかきゅう〕 向日市
 古代宮殿・官衙 97.7 - 97.8 1点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市教委・向日市埋蔵文化財センター : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』47 : 1998年
 ○中島信親・山口均・清水みき : 「京都・長岡宮跡」(『木簡研究』20) : 1998年

水みき	⋮	⋮	
長岡宮跡北辺官衙（北部）（宮354次）〔ながおかしゅう〕	向日市		
古代官衙・都城 97.11 2点	向日市埋蔵文化財センター		
○向日市教委・向日市埋蔵文化財センター	『向日市埋蔵文化財調査報告書』49		1999年
○中島信親・清水みき	「京都・長岡宮跡」（『木簡研究』21）		1999年
長岡宮跡東辺官衙（推定春宮坊）（宮357次）〔ながおかしゅう〕	向日市		
古代官衙・都城 98.2 - 98.3 1点	向日市埋蔵文化財センター		
○向日市埋蔵文化財センター	『向日市埋蔵文化財調査報告書』62（第2分冊）		2003年
○中島信親・清水みき	「京都・長岡宮跡」（『木簡研究』21）		1999年
長岡京跡左京北一条二坊一・四町（左京345次）〔ながおかしゅう〕	向日市		
古代都城 94.5 - 94.9 1点	向日市埋蔵文化財センター		
○向日市埋蔵文化財センター	『向日市埋蔵文化財調査報告書』62（第1分冊）		2003年
○梅本康広・中島信親・松崎俊郎・國下多美樹・清水みき	「京都・長岡京跡（1）」（『木簡研究』17）		1995年
長岡京跡左京北一条三坊二町（左京435次）〔ながおかしゅう〕	向日市		
古代都城 99.9 - 00.3 2512点	向日市埋蔵文化財センター		
○向日市埋蔵文化財センター	『向日市埋蔵文化財調査報告書』55		2002年
○梅本康広・國下多美樹・中島信親・清水みき	「京都・長岡京跡（1）」（『木簡研究』23）		2001年
長岡京跡左京一条二坊二・三町（旧東辺官衙）（宮214次）〔ながおかしゅう〕	向日市		
古代都城 88.7 1点	向日市埋蔵文化財センター		
○向日市教委・向日市埋蔵文化財センター	『向日市埋蔵文化財調査報告書』29		1990年
○向日市埋蔵文化財センター・向日市教委	『長岡京木簡2』		1993年
○中塚良・山中章・國下多美樹・清水みき	「京都・長岡宮・京跡」（『木簡研究』11）		1989年
長岡京跡左京一条二坊十三町（旧左京南一条二坊十三町）（左京7201次）〔ながおかしゅう〕※	向日市		
古代都城 72.12 1点（採集）			
○向日市教委	『長岡京木簡1』		1984年
長岡京跡左京一条三坊二・三・六・七町（左京421次）〔ながおかしゅう〕	向日市		
古代都城 98.11 - 99.5 2点	向日市埋蔵文化財センター		
○向日市埋蔵文化財センター	『向日市埋蔵文化財調査報告書』58（第1分冊）		2003年
○山口均・中島信親・松崎俊郎・清水みき	「京都・長岡京跡」（『木簡研究』22）		2000年
長岡京跡左京一条三坊四町（左京285次）〔ながおかしゅう〕	向日市		
古代都城 92.3 15点	向日市埋蔵文化財センター		
○向日市教委・向日市埋蔵文化財センター	『向日市埋蔵文化財調査報告書』36		1993年
○松崎俊郎・清水みき	「京都・長岡京跡（1）」（『木簡研究』14）		1992年
長岡京跡左京一条三坊八町（左京北辺三坊）（左京50A次）〔ながおかしゅう〕※	京都市		
古代都城 80.4 - 80.8 1点	京都市埋蔵文化財研究所		
○京都市埋蔵文化財研究所	『京都市桂川右岸流域下水道管渠布設工事に伴う発掘・立会調査報告 昭和54・55年度』		1981年
○京都市埋蔵文化財研究所	『長岡京左京出土木簡』1（京都市埋蔵文化財調査報告16）		1997年
長岡京跡左京一条三坊八・九町（左京一条三坊六・十一町）（左京203次）〔ながおかしゅう〕	京都市		
古代都城 88.8 - 89.2 3755点	京都市埋蔵文化財研究所		
○六勝寺研究会	『大藪遺跡発掘調査報告』		1973年

- 京都市埋文研 : 『昭和63年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 : 1993年
- 京都市埋文研 : 『長岡京左京出土木簡』1 (京都市埋蔵文化財研究所調査報告16) : 1997年
- 百瀬正恒 : 「京都・長岡京跡 (3)」(『木簡研究』12) : 1990年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 : 2003年

長岡京跡左京一条四坊二町 (左京一条四坊四町) (左京250次) [ながおかきょう] 京都市
古代都城 90.6 - 90.8 1点 京都市埋蔵文化財研究所

- 京都市埋文研 : 『平成2年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 : 1994年
- 京都市埋文研 : 『長岡京左京出土木簡』1 (京都市埋蔵文化財研究所調査報告16) : 1997年
- 鈴木廣司・吉崎伸 : 「京都・長岡京跡 (1)」(『木簡研究』13) : 1991年

長岡京跡左京二条二坊五・六町 (左京381次) [ながおかきょう] 向日市
古代都城 96.7 - 96.11 1点 向日市埋蔵文化財センター

- 向日市埋文センター : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』65 (2004年刊行予定) : 2004年
- 向日市埋文センター : 『都城』9 : 1998年
- 中島信親・國下多美樹・清水みき : 「京都・長岡京跡」(『木簡研究』19) : 1997年

長岡京跡左京二条二坊五・六・十一・十二町・二条条間南小路・東一坊大路交差点 (左京300次) [ながおかきょう] 向日市
古代都城、中世集落 93.2 - 93.3 2点 向日市埋蔵文化財センター

- 向日市埋文センター : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』53 : 2001年
- 山中章・松崎俊郎・秋山浩三・國下多美樹・清水みき : 「京都・長岡京跡 (1)」(『木簡研究』15) : 1993年

長岡京跡左京二条二坊六町 (旧左京二条二坊八町) (左京39次) [ながおかきょう] 向日市
古代都城 79.11 - 79.12 1点 向日市教育委員会

- 向日市教委 : 『長岡京木簡1』 : 1984年
- 長岡京跡研究所・向日市埋文センター : 『長岡京跡発掘調査研究所調査報告書 長岡京跡・東土川西遺跡・修理式遺跡』 : 2003年
- 山中章 : 「京都・長岡京跡」(『木簡研究』2) : 1980年

長岡京跡左京二条二坊八町 (旧左京南一条二坊六町) (左京14次) [ながおかきょう] ※ 向日市
古代都城 77.11 - 78.2 15点 向日市教育委員会・長岡京跡発掘調査研究所

- 向日市教委 : 『長岡京木簡1』 : 1984年
- 長岡京跡研究所・向日市埋文センター : 『長岡京跡発掘調査研究所調査報告書 長岡京跡・東土川西遺跡・修理式遺跡』 : 2003年

長岡京跡左京二条二坊九町 (旧左京南一条二坊十一町) (左京130次) [ながおかきょう] 向日市
古代都城 85.6 - 85.8 8点 向日市教育委員会

- 向日市教委・向日市埋文センター : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』27 : 1989年
- 向日市埋文センター・向日市教委 : 『長岡京木簡2』 : 1993年
- 清水みき : 「京都・長岡京跡 (1)」(『木簡研究』8) : 1986年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 : 2003年

長岡京跡左京二条二坊九・十町 (旧左京二条二坊十町) (左京287次) [ながおかきょう] 向日市
古代都城 92.5 - 92.6 11点 向日市埋蔵文化財センター

- 向日市埋文センター : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』56 : 2003年
- 山中章・松崎俊郎・秋山浩三・國下多美樹・清水みき : 「京都・長岡京跡 (1)」(『木簡研究』15) : 1993年

長岡京跡左京二条二坊十町 (左京328次) [ながおかきょう] 向日市
古代都城 94.4 - 94.7 2点 向日市埋蔵文化財センター

- 向日市埋文センター : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』56 : 2003年
- 梅本康広・中島信親 : 「京都・長岡京跡 (1)」(『木簡研究』17) : 1995年

松崎俊郎・國下多美樹・清水みき

長岡京跡左京二条二坊十二町・三條二坊九町・二条大路（左京298次）〔ながおかしょう〕 向日市
古代都城 92.10 - 92.12 16点 向日市埋蔵文化財センター

- 向日市埋蔵文化財センター 『向日市埋蔵文化財調査報告書』 53 2001年
- 山中章・松崎俊郎・秋山浩三・國下多美樹・清水みき 「京都・長岡京跡（1）」（『木簡研究』15） 1993年

長岡京跡左京二条二坊十三町・二条三坊四町（旧二条条間大路・東二坊大路交差点）（左京290次）〔ながおかしょう〕 向日市

- 古代都城 92.6 2点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市埋蔵文化財センター 『向日市埋蔵文化財調査報告書』 38 1994年
- 向日市教委
- 山中章・松崎俊郎・秋山浩三・國下多美樹・清水みき 「京都・長岡京跡（1）」（『木簡研究』15） 1993年

長岡京跡左京二条二坊十三町・三條二坊十六町（旧左京二条二坊十五町）（左京162次）〔ながおかしょう〕 向日市

- 古代都城 86.10 - 86.12 6点 向日市教育委員会
- 向日市埋蔵文化財センター 『向日市埋蔵文化財調査報告書』 27 1989年
- 向日市教委
- 向日市埋蔵文化財センター 『長岡京木簡2』 1993年
- 向日市教委
- 清水みき・國下多美樹・渡辺博・山中章・松崎俊郎 「京都・長岡京跡（1）」（『木簡研究』9） 1987年

長岡京跡左京二条二坊十三町・三條二坊十六町（二条大路・東二坊大路交差点）（左京296次）〔ながおかしょう〕 向日市

- 古代都城 92.10 - 92.12 1点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市埋蔵文化財センター 『向日市埋蔵文化財調査報告書』 53 2001年
- 梅本康広・國下多美樹・中島信親・清水みき 「京都・長岡京跡（1）」（『木簡研究』23） 2001年

長岡京跡左京二条二坊十四町（二条条間大路・東二坊大路交差点）（旧左京二条二坊十六町）（左京218次）〔ながおかしょう〕 向日市

- 古代都城 89.4 - 89.6 4点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市埋蔵文化財センター 『長岡京木簡2』 1993年
- 向日市教委
- 向日市埋蔵文化財センター 『向日市埋蔵文化財調査報告書』 45 1997年
- 向日市教委
- 國下多美樹・秋山浩三・山中章・清水みき 「京都・長岡京跡（1）」（『木簡研究』12） 1990年

長岡京跡左京二条二坊十四・十五町・二条条間大路（旧左京二条二坊十六町・南一条大路）（左京259次）〔ながおかしょう〕 向日市

- 古代都城 91.1 2点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市埋蔵文化財センター 『向日市埋蔵文化財調査報告書』 33 1992年
- 向日市教委
- 向日市埋蔵文化財センター 『長岡京木簡2』 1993年
- 向日市教委
- 國下多美樹・秋山浩三・清水みき 「京都・長岡京跡（2）」（『木簡研究』13） 1991年

長岡京跡左京二条二坊十五町・三坊二町（左京473次）〔ながおかしょう〕 向日市

- 古代都城 02.6 - 02.12 10点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市埋蔵文化財センター 『都城』15 2003年
- 向日市埋蔵文化財センター 『向日市埋蔵文化財調査報告書』 65（2004年刊行予定） 2004年

○ 國下多美樹・佐藤直子 : 「京都・長岡京跡」(『木簡研究』25) 2003年

長岡京跡左京二条二坊十五町・三坊二・三町(二条条間大路・東二坊大路交差点)
(旧南一条大路・東二坊大路交差点)(左京254次)[ながおきょう] 向日市

古代都城 90.10 - 91.1 1点 向日市埋蔵文化財センター

○ 向日市埋文センター・『長岡京木簡2』 1993年

向日市教委

○ 向日市埋文センター・『向日市埋蔵文化財調査報告書』45 1997年

向日市教委

○ 國下多美樹・秋山浩三・清水みき : 「京都・長岡京跡(2)」(『木簡研究』13) 1991年

長岡京跡左京二条二坊十六町・三坊一町(旧左京南一条三坊三町)(左京89次)
[ながおきょう] 向日市

古代都城 82.5 - 82.6 35点 向日市教育委員会

○ 向日市教委 : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』13 1984年

○ 向日市埋文センター・『長岡京木簡2』 1993年

向日市教委

○ 清水みき : 「京都・長岡京跡(1)」(『木簡研究』5) 1983年

○ 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 2003年

長岡京跡左京二条二坊十六町(旧左京南一条二坊十四町)(左京8449次)[ながおきょう] 向日市

古代都城 84.9 1点 向日市教育委員会

○ 向日市埋文センター・『長岡京木簡2』 1993年

向日市教委

○ 清水みき : 「京都・長岡京跡(1)」(『木簡研究』7) 1985年

長岡京跡左京二条二坊九・十六町(旧左京南一条二坊十四町)(左京166次)[ながおきょう] 向日市

古代都城 86.12 - 87.1 1点 向日市教育委員会

○ 向日市教委・向日市埋文センター : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』30 1990年

○ 向日市埋文センター・『長岡京木簡2』 1993年

向日市教委

○ 清水みき・國下多美樹・渡辺博・山中章・松崎俊郎 : 「京都・長岡京跡(1)」(『木簡研究』9) 1987年

長岡京跡左京二条三坊二町(旧左京南一条三坊四町)(左京112次)[ながおきょう] 向日市

古代都城 84.5 - 84.7 204点 向日市教育委員会

○ 向日市教委・向日市埋文センター : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』27 1989年

○ 向日市埋文センター・『長岡京木簡2』 1993年

向日市教委

○ 清水みき : 「京都・長岡京跡(1)」(『木簡研究』7) 1985年

長岡京跡左京二条三坊二・三町(旧左京南一条三坊四町・二条三坊一町)(左京159次)
[ながおきょう] 向日市

古代都城 86.9 - 86.11 2点 向日市教育委員会

○ 向日市埋文センター・『向日市埋蔵文化財調査報告書』27 1989年

向日市教委

○ 向日市埋文センター・『長岡京木簡2』 1993年

向日市教委

○ 清水みき・國下多美樹・渡辺博・山中章・松崎俊郎 : 「京都・長岡京跡(1)」(『木簡研究』9) 1987年

長岡京跡左京二条三坊六・七町(左京341次)[ながおきょう] 向日市

古代都城 94.5 - 94.12 4点 向日市埋蔵文化財センター

○ 向日市埋文センター・『向日市埋蔵文化財調査報告書』45 1997年

向日市教委

- 梅本康広・中島信親・松崎俊郎・國下多美樹・清水みき 「京都・長岡京跡(1)」(『木簡研究』17) 1995年
- 長岡京跡左京二条三坊十二・十四町・三条三坊九町(旧左京二条三坊十一町)(左京267次)**
[ながおかきょう] 京都市
古代都城 91.6 - 91.12 2点 京都府埋蔵文化財調査研究センター
- 京都府埋文調査研究センター 『京都府遺跡調査概報』51 1992年
- 石尾政信 「京都・長岡京跡(2)」(『木簡研究』14) 1992年
- 長岡京跡左京二条三坊十四・十五・十六町(左京南一条三坊十三町)(左京139次)**
[ながおかきょう] 京都市
古代都城 85.9 - 86.3 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文 『昭和60年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1988年
- 京都市埋文 『長岡京左京出土木簡』1(京都市埋蔵文化財研究所調査報告16) 1997年
- 上村和直 「京都・長岡京跡(2)」(『木簡研究』8) 1986年
- 長岡京跡左京二条三坊十五・十六町(左京363次)[ながおかきょう] 京都市**
古代都城 95.4 - 96.3 9点 京都府埋蔵文化財調査研究センター
- 京都府埋文調査研究センター 『長岡京跡左京二条三・四坊 東土川遺跡』(京都府遺跡調査報告書28) 2000年
- 岩松保 「京都・長岡京跡(1)」(『木簡研究』18) 1996年
- 長岡京跡左京二条四坊二・三町(左京399次)[ながおかきょう] 京都市**
古代都城 97.4 - 97.10 2点 京都府埋蔵文化財調査研究センター
- 京都府埋文調査研究センター 『長岡京跡左京二条三・四坊 東土川遺跡』(京都府遺跡調査報告書28) 2000年
- 野島永・堀大輔 「京都・長岡京跡左京二条四坊三町」(『木簡研究』20) 1998年
- 長岡京跡左京二条四坊六・七町(左京334次)[ながおかきょう] 京都市**
古代都城 94.8 - 95.2 1点 京都府埋蔵文化財センター
- 京都府埋文調査研究センター 『長岡京跡左京二条三・四坊 東土川遺跡』(京都府遺跡調査報告書28) 2000年
- 岸岡貴英・小池寛・土橋誠 「京都・長岡京跡(2)」(『木簡研究』17) 1995年
- 長岡京跡左京三条二坊一・二町(左京425次)[ながおかきょう] 向日市**
古代都城 99.4 255点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市埋文センター 『都城』12 2000年
- 向日市埋文センター 『向日市埋蔵文化財調査報告書』73(2006年刊行予定) 2006年
- 梅本康広・國下多美樹・中島信親・清水みき 「京都・長岡京跡(1)」(『木簡研究』23) 2001年
- 長岡京跡左京三条二坊一・八町(旧左京二条二坊三・六町)(左京8018次)[ながおかきょう] 向日市**
古代都城 80.10 - 80.12 373点 向日市教育委員会
- 向日市埋文センター・向日市教委 『長岡京木簡2』 1993年
- 山中章 「京都・長岡京跡」(『木簡研究』3) 1981年
- 清水みき 「京都・長岡京跡」(『木簡研究』4) 1982年
- 木簡学会編 『日本古代木簡選』岩波書店 1990年
- 木簡学会編 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 2003年
- 長岡京跡左京三条二坊二・三・六・七町(旧二条大路・東二坊第一小路・東二坊坊間小路交差点)(左京120次)[ながおかきょう] 向日市**
古代都城 84.11 - 85.3 23点 向日市教育委員会
- 向日市教委 『向日市埋蔵文化財調査報告書』18 1986年
- 向日市埋文センター・向日市教委 『長岡京木簡2』 1993年
- 清水みき 「京都・長岡京跡(1)」(『木簡研究』8) 1986年

- 木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年
- 長岡京跡左京三条二坊六町（左京356次）**〔ながおきょう〕 向日市
 古代都城 95.1 - 95.7 20点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市埋文センター : 『都城』7 : 1996年
 ○向日市埋文センター : 『都城』8 : 1997年
 ○向日市埋文センター : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』64 (2004年刊行予定) : 2004年
 ○國下多美樹・清水みき : 「京都・長岡京跡 (2)」(『木簡研究』18) : 1996年
 ○清水みき : 「京都・長岡京跡 (第一八号)・釈文の訂正と追加」(『木簡研究』21) : 1999年
- 長岡京跡左京三条二坊七・八町（左京429次）**〔ながおきょう〕 向日市
 古代都城 99.5 - 99.6 176点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市埋文センター・向日市教委 : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』50 : 2000年
 ○山口均・中島信親・松崎俊郎・清水みき : 「京都・長岡京跡」(『木簡研究』22) : 2000年
 ○木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 : 2003年
- 長岡京跡左京三条二坊七・九・十町（旧左京二条二坊十一・十二町）（左京163次）**
 〔ながおきょう〕 向日市
 古代都城 86.12 - 87.1 7点 向日市教育委員会
- 向日市埋文センター・向日市教委 : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』27 : 1989年
 ○向日市埋文センター・向日市教委 : 『長岡京木簡2』 : 1993年
 ○清水みき・國下多美樹・渡辺博・山中章・松崎俊郎 : 「京都・長岡京跡 (1)」(『木簡研究』9) : 1987年
- 長岡京跡左京三条二坊八町（旧左京二条二坊六町）（左京13次）**〔ながおきょう〕※ 向日市
 古代都城 77.6 - 77.7 215点 向日市教育委員会
- 向日市教委 : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』4 : 1978年
 ○向日市教委 : 『長岡京木簡1』 : 1984年
 ○高橋美久二 : 「長岡京跡左京第十三次調査出土の木簡」(奈文研『第3回木簡研究集会記録』) : 1979年
 ○今泉隆雄 : 「長岡京出土木簡補足報告」(奈文研『第3回木簡研究集会記録』) : 1979年
 ○木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年
- 長岡京跡左京三条二坊八町（旧左京二条二坊六町）（左京22次）**〔ながおきょう〕 向日市
 古代都城 78.11 - 79.1、79.2 - 79.3 110点 向日市教育委員会
- 長岡京跡発掘調査研究所・向日市埋文センター : 『長岡京跡発掘調査研究所調査報告書 長岡京跡・東土川西遺跡・修理式遺跡』 : 2003年
 ○向日市教委 : 『長岡京木簡1』 : 1984年
 ○山中章 : 「京都・長岡宮・京跡」(『木簡研究』1) : 1979年
 ○木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年
 ○沖森卓也・佐藤信編 : 『上代木簡資料集成』おうふう : 1994年
 ○木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 : 2003年
- 長岡京跡左京三条二坊八町（旧左京二条二坊六町）（左京8566次）**〔ながおきょう〕 向日市
 古代都城 85.11 383点 向日市教育委員会
- 向日市埋文センター・向日市教委 : 『長岡京木簡2』 : 1993年
 ○清水みき・國下多美樹・渡辺博・山中章・松崎俊郎 : 「京都・長岡京跡 (1)」(『木簡研究』9) : 1987年
 ○木簡学会編 : 『日本古代木簡選』岩波書店 : 1990年
 ○木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 : 2003年
- 長岡京跡左京三条二坊八町（旧左京二条二坊六町）（左京208次）**〔ながおきょう〕 向日市
 古代都城 89.1 - 89.2 7点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市教委・向日市埋 : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』28 : 1990年

文センター			
○向日市埋文センター	『長岡京木簡2』		1993年
向日市教委			
○中塚良・山中章・國下多美樹・清水みき	「京都・長岡宮・京跡」(『木簡研究』11)		1989年
長岡京跡左京三条二坊八町(旧左京二条二坊六町)(左京89137次)[ながおきょう] 向日市			
古代都城	90.1 1点	向日市埋蔵文化財センター	
○向日市埋文センター	『長岡京木簡2』		1993年
向日市教委			
○國下多美樹・秋山浩三・山中章・清水みき	「京都・長岡京跡(1)」(『木簡研究』12)		1990年
長岡京跡左京三条二坊八・九町(旧左京二条二坊六町)(左京51次)[ながおきょう]※ 向日市			
古代都城	80.5 - 80.7 174点	向日市教育委員会	
○向日市教委	『向日市埋蔵文化財調査報告書』7		1981年
○長岡京跡発掘調査研究所・向日市埋文センター	『長岡京跡発掘調査研究所調査報告書 長岡京跡・東土川西遺跡・修理式遺跡』		2003年
○向日市教委	『長岡京木簡1』		1984年
○木簡学会編	『日本古代木簡選』岩波書店		1990年
○沖森卓也・佐藤信編	『上代木簡資料集成』おうふう		1994年
長岡京跡左京三条二坊十・十一町(左京358次)[ながおきょう] 向日市			
古代都城	95.1 - 95.2 135点	向日市埋蔵文化財センター	
○向日市埋文センター	『都城』7		1996年
○向日市埋文センター	『向日市埋蔵文化財調査報告書』64(2004年刊行予定)		2004年
○梅本康広・中島信親・松崎俊郎・國下多美樹・清水みき	「京都・長岡京跡(1)」(『木簡研究』17)		1995年
○木簡学会編	『日本古代木簡集成』東京大学出版会		2003年
長岡京跡左京三条二坊十三・十四町・三坊三・四町(左京433次)[ながおきょう] 向日市			
古代都城	99.8 - 00.2 2点	向日市埋蔵文化財センター	
○向日市埋文センター	『都城』12		2000年
○向日市埋文センター	『向日市埋蔵文化財調査報告書』73(2006年刊行予定)		2006年
○山口均・中島信親・松崎俊郎・清水みき	「京都・長岡京跡」(『木簡研究』22)		2000年
長岡京跡左京三条二坊十四・十五町・三坊二・三町(旧左京二条三坊四町・三条三坊一町)(左京第196次)[ながおきょう] 向日市			
古代都城	88.5 - 88.8 1点	向日市埋蔵文化財センター	
○向日市教委・向日市埋文センター	『向日市埋蔵文化財調査報告書』34		1992年
○向日市埋文センター	『長岡京木簡2』		1993年
向日市教委			
○中塚良・山中章・國下多美樹・清水みき	「京都・長岡宮・京跡」(『木簡研究』11)		1989年
長岡京跡左京三条二坊十六町(旧左京二条二坊十四町)(左京7708次)[ながおきょう]※ 向日市			
古代都城	77.7 - 77.8 2点	向日市教育委員会	
○向日市教委	『向日市埋蔵文化財調査報告書』4		1978年
○向日市教委	『長岡京木簡1』		1984年
長岡京跡左京三条二坊十六町・三坊一町(旧二条大路・東二坊大路交差点)(左京291次)[ながおきょう] 向日市			
古代都城、中世集落	92.7 - 92.9 2点	向日市埋蔵文化財センター	
○向日市埋文センター	『向日市埋蔵文化財調査報告書』53		2001年
○山中章・松崎俊郎・秋山浩三・國下多美樹・清水みき	「京都・長岡京跡(1)」(『木簡研究』15)		1993年

- 長岡京跡左京三条二坊十六町・三坊一町 (左京301・312次) [ながおかきょう]** 向日市
 古代都城 93.4 - 93.7・8 2+35点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市埋文センター 『都城』6 1994年
 - 向日市埋文センター 『向日市埋蔵文化財調査報告書』69 (2005年刊行予定) 2005年
 - 松崎俊郎・國下多美樹・清水みき 「京都・長岡京跡 (1)」(『木簡研究』16) 1994年
- 長岡京跡左京三条三坊一町 (左京428次) [ながおかきょう]** 向日市
 古代都城 99.5 - 99.6 1点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市埋文センター 『都城』12 2000年
 - 向日市埋文センター 『向日市埋蔵文化財調査報告書』75 (2006年刊行予定) 2006年
 - 山口均・中島信親・松崎俊郎・清水みき 「京都・長岡京跡」(『木簡研究』22) 2000年
 - 木簡学会編 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 2003年
- 長岡京跡左京三条三坊四町 (旧左京三条三坊二町) (左京221次) [ながおかきょう]** 向日市
 古代都城 89.6 - 89.8 1点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市埋文センター・向日市教委 『長岡京木簡2』 1993年
 - 向日市埋文センター・向日市教委 『向日市埋蔵文化財調査報告書』41 1997年
 - 國下多美樹・秋山浩三・山中章・清水みき 「京都・長岡京跡 (1)」(『木簡研究』12) 1990年
- 長岡京跡左京三条三坊・四坊 (83NG - SDW) [ながおかきょう] ※** 京都市
 古代都城 83.11 - 84.2 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 『昭和58年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1985年
- 長岡京跡左京三条三坊四町・四条二坊十三・十四町・三坊一町・五条二坊九・十六町 (旧三条条間小路・四条第一小路・四条条間小路・四条第二小路・東二坊第二小路) (左京242次) [ながおかきょう]** 向日市
 古代都城 90.6 - 91.3 1点 京都府埋蔵文化財調査研究センター
- 京都府埋文調査研究センター 『京都府遺跡調査概報』47 1992年
 - 石尾政信 「京都・長岡京跡 (2)」(『木簡研究』14) 1992年
- 長岡京跡左京三条三坊二・三・四・六・七町 (旧左京三条三坊一・二・八町・二条三坊四・五町) (左京151次) [ながおかきょう]** 向日市
 古代都城 86.4 - 86.8 1点 京都府埋蔵文化財調査研究センター
- 京都府埋文調査研究センター 『京都府遺跡調査概報』22 1987年
 - 向日市埋文センター・向日市教委 『長岡京木簡2』 1993年
 - 辻本和美 「京都・長岡京跡 (2)」(『木簡研究』9) 1987年
- 長岡京跡左京三条三坊八町 (左京387次) [ながおかきょう]** 向日市
 古代都城 96.4 - 96.7 9点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市埋文センター 『都城』9 1998年
 - 向日市埋文センター 『向日市埋蔵文化財調査報告書』65 (2004年刊行予定) 2004年
 - 中島信親・國下多美樹・清水みき 「京都・長岡京跡」(『木簡研究』19) 1997年
- 長岡京跡左京四条一坊十・十一・十五町 (旧左京四条一坊十・十一・十四・十五町) (左京353次) (中福知遺跡) [ながおかきょう]** 向日市
 古代都城 94.11 - 95.2, 95.4 - 95.5 2点 京都府埋蔵文化財調査研究センター
- 京都府埋文調査研究センター 『京都府遺跡調査概報』69 1996年
 - 岸岡貴英・小池寛・土橋誠 「京都・長岡京跡 (2)」(『木簡研究』17) 1995年

長岡京跡左京四條一坊十五・十六町・二坊一・二町（旧左京三條一坊十三町・三條二坊四町）
（左京257次）〔ながおかきょう〕 向日市

古代都城	90.10 - 91.3	1点	向日市埋蔵文化財センター	
○向日市埋文センター			『向日市埋蔵文化財調査報告書』57	2002年
○向日市埋文センター			『長岡京木簡2』	1993年
向日市教委				
○國下多美樹・秋山浩三・清水みき			「京都・長岡京跡（2）」（『木簡研究』13）	1991年

長岡京跡左京四條二坊二・七町（旧左京三條二坊四町他）（左京2次）

古代都城	74.7 - 74.9	13点	京都府教育委員会	〔ながおかきょう〕※	向日市
○京都府教委			『埋蔵文化財発掘調査概報1975』		1975年
○向日市教委			『長岡京木簡1』		1984年
○木簡学会編			『日本古代木簡選』岩波書店		1990年
○沖森卓也・佐藤信編			『上代木簡資料集成』おうふう		1994年

長岡京跡左京四條二坊六・七町（旧左京四條二坊八町）（左京171次）

古代都城	87.4 - 87.5	2点	向日市教育委員会	〔ながおかきょう〕	向日市
○向日市埋文センター			『向日市埋蔵文化財調査報告書』27		1989年
向日市教委					
○向日市埋文センター			『長岡京木簡2』		1993年
向日市教委					
○秋山浩三・渡辺博・清水みき			「京都・長岡宮・京跡」（『木簡研究』10）		1988年

長岡京跡左京四條二坊七町（旧左京三條二坊五町）（左京119次）（中福知遺跡）〔ながおかきょう〕 向日市

古代都城	84.10 - 84.11	1点	京都府埋蔵文化財調査研究センター	
○京都府埋文センター			『京都府遺跡調査概報』15	1985年
○向日市埋文センター			『長岡京木簡2』	1993年
向日市教委				
○山口博			「京都・長岡京跡（2）」（『木簡研究』7）	1985年

長岡京跡左京四條二坊七町・四條条間小路（左京310次）〔ながおかきょう〕 向日市

古代都城	93.9 - 93.10	1点	向日市埋蔵文化財センター	
○向日市埋文センター			『向日市埋蔵文化財調査報告書』57	2002年
○松崎俊郎・國下多美樹・清水みき			「京都・長岡京跡（1）」（『木簡研究』16）	1994年

長岡京跡左京四條二坊十・十一町（旧左京四條二坊九町）（左京71次）（中福知遺跡）

古代都城	81.2 - 81.4	2点	向日市教育委員会	〔ながおかきょう〕	向日市
○向日市教委			『向日市埋蔵文化財調査報告書』8		1982年
○向日市埋文センター			『長岡京木簡2』		1993年
向日市教委					
○清水みき			「京都・長岡京跡」（『木簡研究』4）		1982年

長岡京跡左京四條二坊十一町（旧左京四條二坊九町）（左京27次）（中福知遺跡）

古代都城	79.5 - 79.7	1点	向日市教育委員会	〔ながおかきょう〕	向日市
○向日市教委			『長岡京木簡1』		1984年
○向日市教委			『向日市埋蔵文化財調査報告書』6		1980年
○山中章			「京都・長岡京跡」（『木簡研究』2）		1980年

長岡京跡左京五條二坊八町（旧左京四條二坊六町）（左京106次）〔ながおかきょう〕 向日市

古代都城	83.12 - 84.3	1点	向日市教育委員会	
○向日市教委			『向日市埋蔵文化財調査報告書』17	1985年
○向日市埋文センター			『長岡京木簡2』	1993年
向日市教委				
○清水みき			「京都・長岡宮・京跡」（『木簡研究』6）	1984年

- 長岡京跡左京五条二坊八・九町（左京289次）〔ながおかしょう〕 向日市
 古代都城、中世集落 92.5 - 92.7 1点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市埋文センター・『向日市埋蔵文化財調査報告書』38 1994年
 - 向日市教委
 - 山中章・松崎俊郎・秋山浩三・園下多美樹・清水みき 「京都・長岡京跡（1）」（『木簡研究』15） 1993年
- 長岡京跡左京五条二坊九町（旧左京四条二坊十一町）（左京170次）〔ながおかしょう〕 向日市
 古代都城 87.2 - 87.3 3点 向日市教育委員会
- 向日市教委 『向日市埋蔵文化財調査報告書』24 1988年
 - 向日市埋文センター・『長岡京木簡2』 1993年
 - 向日市教委
 - 清水みき・園下多美樹・渡辺博・山中章・松崎俊郎 「京都・長岡京跡（1）」（『木簡研究』9） 1987年
- 長岡京跡左京五条二坊十六町・三坊一町（旧左京四条二坊十四町・三坊三町）（左京140次）
 〔ながおかしょう〕 京都市
 古代都城 85.11 - 86.3 2点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 『長岡京左京出土木簡』1（京都市埋蔵文化財研究所調査報告16） 1997年
 - 京都市埋文研 『昭和60年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1988年
 - 沖森卓也・佐藤信編 『上代木簡資料集成』おうふう 1994年
 - 吉崎伸 「京都・長岡京跡（3）」（『木簡研究』8） 1986年
- 長岡京跡左京五条二坊十六町・三坊一町（左京四條二坊十四町・三坊三町）（左京164次）
 〔ながおかしょう〕 京都市
 古代都城 86.12 - 87.4 5点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 『長岡京左京出土木簡』1（京都市埋蔵文化財研究所調査報告16） 1997年
 - 京都市埋文研 『昭和61年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1989年
 - 鈴木広司 「京都・長岡京跡（3）」（『木簡研究』9） 1987年
 - 木簡学会編 『日本古代木簡選』岩波書店 1990年
- 長岡京跡左京五条三坊一・八町（左京四條三坊三・六町）（左京93次）〔ながおかしょう〕 京都市
 古代都城 82.10 - 83.4 4点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 『昭和57年度 京都市埋蔵文化財調査概要』 1985年
 - 京都市埋文研 『長岡京左京出土木簡』1（京都市埋蔵文化財研究所調査報告16） 1997年
 - 長宗繁一 「京都・長岡京跡（4）」（『木簡研究』5） 1983年
- 長岡京跡左京五条三坊九・十六町・四坊一町（左京四條三坊十一・十四町・四坊三町）
 （左京76次）〔ながおかしょう〕 京都市
 古代都城 81.7 - 81.12 2点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 『昭和56年度 京都市埋蔵文化財調査概要（発掘調査篇）』 1983年
 - 鈴木久男 「京都・長岡京跡」（『木簡研究』4） 1982年
- 長岡京跡左京五条四坊二町（左京四條三坊四町）（88年度No.12試掘）〔ながおかしょう〕 京都市
 古代都城 88.10 1点 京都市埋蔵文化財研究所
- 京都市埋文研 『長岡京左京出土木簡』1（京都市埋蔵文化財研究所調査報告16） 1997年
 - 京都市文化観光局 『長岡京跡・大藪遺跡発掘調査概報 昭和63年度』 1989年
 - 吉崎伸 「京都・長岡京跡」（『木簡研究』11） 1989年
- 長岡京跡左京六條一坊十二町・七條一坊九町（旧左京六條一坊十町）（左京269次）
 〔ながおかしょう〕 長岡京市
 古代都城 91.4 - 91.7 3点 長岡京市埋蔵文化財センター
- 長岡京市埋文センター 『長岡京市埋蔵文化財センター年報 平成3年度』 1993年
 - 岩崎誠・山本輝雄 「京都・長岡京跡（3）」（『木簡研究』14） 1992年
- 長岡京跡左京六條二坊二町（旧左京五条二坊四町）（左京212次）〔ながおかしょう〕 長岡京市
 古代都城 89.3 - 89.5 1点 長岡京市埋蔵文化財センター
- 長岡京市埋文センター 『長岡京市埋蔵文化財センター年報 昭和63年度』 1990年
 - 長岡京市史編さん委員 『長岡京市史 資料編2』 1992年

- 会
 ○山本輝雄・白川成明・中島皆夫・木村泰彦 「京都・長岡京跡(3)」(『木簡研究』13) 1991年
- 長岡京跡左京六条二坊三町(左京326次)** [ながおかきょう] 長岡京市
 古代都城 94.3 - 94.4 1点 長岡京市埋蔵文化財センター
 ○長岡京市埋蔵文化財センター 『長岡京市埋蔵文化財センター年報 平成5年度』 1995年
 ○原秀樹 「京都・長岡京跡(3)」(『木簡研究』17) 1995年
- 長岡京跡左京六条三坊四町(左京六条三坊二町)(左京288次)** [ながおかきょう] 京都市
 古代都城 92.4 - 93.3 1点 京都市埋蔵文化財研究所
 ○京都市埋蔵文化財研究所 『長岡京左京出土木簡』1(京都市埋蔵文化財研究所調査報告16) 1997年
 ○京都市埋蔵文化財研究所 『水垂遺跡 長岡京左京六・七条三坊』(京都市埋蔵文化財研究所調査報告17) 1998年
 ○長宗繁一 「京都・長岡京跡(2)」(『木簡研究』16) 1994年
- 長岡京跡左京七条一坊六町(旧左京七条一坊八町)(左京245次)** [ながおかきょう] 長岡京市
 古代都城 90.6 1点 長岡京市埋蔵文化財センター
 ○長岡京市埋蔵文化財センター 『長岡京市埋蔵文化財センター年報 平成2年度』 1992年
 ○長岡京市史編さん委員会 『長岡京市史 資料編2』 1992年
 会
 ○山本輝雄・白川成明・中島皆夫・木村泰彦 「京都・長岡京跡(3)」(『木簡研究』13) 1991年
 ○沖森卓也・佐藤信編 『上代木簡資料集成』おうふう 1994年
 ○木簡学会編 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 2003年
- 長岡京跡左京七条一坊九・十・十五・十六町(旧左京六条一坊十一・十四町)(左京204次)** [ながおかきょう] 長岡京市
 古代都城 88.9 - 89.4 1点 長岡京市埋蔵文化財センター
 ○長岡京市埋蔵文化財センター 『長岡京市埋蔵文化財センター年報 昭和63年度』 1990年
 ○長岡京市史編さん委員会 『長岡京市史 資料編1』 1991年
 会
 ○長岡京市史編さん委員会 『長岡京市史 資料編2』 1992年
 会
 ○山本輝雄・白川成明・中島皆夫・木村泰彦 「京都・長岡京跡(3)」(『木簡研究』13) 1991年
- 長岡京跡左京七条三坊一・二町(左京251次)** [ながおかきょう] 京都市
 古代都城 90.7 - 91.3 4点 京都市埋蔵文化財研究所
 ○京都市埋蔵文化財研究所 『長岡京左京出土木簡』1(京都市埋蔵文化財研究所調査報告16) 1997年
 ○京都市埋蔵文化財研究所 『水垂遺跡 長岡京左京六・七条三坊』(京都市埋蔵文化財研究所調査報告17) 1998年
 ○鈴木廣司・吉崎伸 「京都・長岡京跡(1)」(『木簡研究』13) 1991年
 ○沖森卓也・佐藤信編 『上代木簡資料集成』おうふう 1994年
- 長岡京跡右京二条二坊十三町・三坊四町・三條二坊十六町・三坊一町(旧右京二条二坊十四・十五町)(右京285・310・335次)** [ながおかきょう] 長岡京市
 古代都城、近世近代包含層 87.11 - 88.3、88.7 - 89.3、89.3 - 89.8 7点
 京都府埋蔵文化財調査研究センター
 ○京都府埋蔵文化財調査研究センター 『京都府遺跡調査概報』45 1991年
 ○長岡京市史編さん委員会 『長岡京市史 資料編2』 1992年
 会
 ○土橋誠 「京都・長岡京跡(2)」(『木簡研究』12) 1990年
- 長岡京跡右京三條二坊九町(旧右京二条二坊十一町)(右京386次)(今里遺跡)** [ながおかきょう] 長岡京市
 古代都城 92.1 - 92.4 6点 長岡京市埋蔵文化財センター
 ○長岡京市埋蔵文化財センター 『長岡京市埋蔵文化財センター年報 平成3年度』 1993年
 ○岩崎誠・山本輝雄 「京都・長岡京跡(3)」(『木簡研究』14) 1992年
- 長岡京跡右京三條二坊十六町(右京723次)** [ながおかきょう] ※ 長岡京市
 古代都城 01.11 - 01.12 1点 長岡京市埋蔵文化財センター

- 長岡京市埋文センター：『長岡京市埋蔵文化財センター年報 平成13年度』 2003年
- 長岡京跡右京三条三坊三・四町（旧右京三条三坊四町）（右京488次）**〔ながおきょう〕 長岡京市
古代都城 95.1 - 95.3 2点 長岡京市埋蔵文化財センター
- 長岡京市埋文センター：『長岡京市埋蔵文化財センター年報 平成6年度』 1996年
○原秀樹：「京都・長岡京跡（3）」（『木簡研究』17） 1995年
- 長岡京跡右京四條二坊十町（旧右京三条二坊十二町）（右京168次）**〔ながおきょう〕 長岡京市
古代都城 84.7 - 84.8 3点 長岡京市埋蔵文化財センター
- 長岡京市埋文センター：『長岡京市埋蔵文化財センター年報 昭和59年度』 1985年
○長岡京市史編さん委員：『長岡京市史 資料編2』 1992年
会
○木村泰彦：「京都・長岡京跡（3）」（『木簡研究』7） 1985年
- 長岡京跡右京四條二坊十六町（旧右京三条二坊十四町）（右京239次）**〔ながおきょう〕 長岡京市
古代都城 86.8 - 86.9 2点 長岡京市埋蔵文化財センター
- 長岡京市埋文センター：『長岡京市埋蔵文化財センター年報 昭和61年度』 1987年
○長岡京市史編さん委員：『長岡京市史 資料編2』 1992年
会
○岩崎誠：「京都・長岡京跡（4）」（『木簡研究』9） 1987年
- 長岡京跡右京六條二坊五町（右京410次）**〔ながおきょう〕 長岡京市
古代都城 92.8 - 92.10 4点 長岡京市埋蔵文化財センター
- 長岡京市教委：『長岡京市文化財調査報告書』31 1993年
○小田桐淳：「京都・長岡京跡（2）」（『木簡研究』15） 1993年
- 長岡京跡右京六條二坊五・六町（右京688次）**〔ながおきょう〕 長岡京市
古代都城 00.12 - 01.3 72点 長岡京市埋蔵文化財センター
- 長岡京市埋文センター：『長岡京市埋蔵文化財センター年報 平成12年度』 2002年
○中島皆夫・古尾谷知浩：「京都・長岡京跡（2）」（『木簡研究』23） 2001年
- 長岡京跡右京六條二坊五・十二町（旧右京六條二坊五・六・十一・十二町）（右京565次）**
〔ながおきょう〕 長岡京市
古代都城 97.4 - 97.5 2点 長岡京市埋蔵文化財センター
- 長岡京市埋文センター：『長岡京市埋蔵文化財センター年報 平成9年度』 1999年
○木村泰彦：「京都・長岡京跡右京六條二坊六町」（『木簡研究』20） 1998年
- 長岡京跡右京七條二坊二町（旧右京六條二坊四町）（右京102次）**〔ながおきょう〕 長岡京市
古代都城 82.6 - 82.7 2点 長岡京市埋蔵文化財センター
- 長岡京市教委：『長岡京市埋蔵文化財調査報告書』1 1984年
○長岡京市埋文センター：『長岡京市埋蔵文化財センター年報 昭和57年度』 1983年
○長岡京市史編さん委員：『長岡京市史 資料編2』 1992年
会
○岩崎誠：「京都・長岡京跡（2）」（『木簡研究』5） 1983年
- 長岡京跡右京七條二坊七町（右京713次）**〔ながおきょう〕 長岡京市
古代都城 01.8 - 01.9 5点 長岡京市埋蔵文化財センター
- 長岡京市埋文センター：『長岡京市埋蔵文化財センター年報 平成13年度』 2003年
○岩崎誠：「京都・長岡京跡」（『木簡研究』24） 2002年
- 長岡京跡右京八條一坊十一・十四町（旧右京八條一坊九・十六町）（右京94次）**〔ながおきょう〕 長岡京市
古代都城 82.4 - 82.5 1点 長岡京市教育委員会
- 長岡京市教委：『長岡京市埋蔵文化財調査報告書』11 1983年
○長岡京市埋文センター：『長岡京市埋蔵文化財センター年報 昭和57年度』 1983年
○長岡京市史編さん委員：『長岡京市史 資料編2』 1992年
会
○岩崎誠：「京都・長岡京跡（3）」（『木簡研究』5） 1983年
- 中海道遺跡（中海道21次）**〔なかかいどう〕 向日市
中世集落 92.6 - 92.7 1点 向日市埋蔵文化財センター

- 向日市埋文センター : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』60 : 2003年
- 秋山浩三・清水みき : 「京都・中海道遺跡」(『木簡研究』15) : 1993年

- 戌亥遺跡(左京435次)**〔いぬい〕※ 向日市
 中世集落 99.9 - 00.3 3点 向日市埋蔵文化財センター
- 向日市埋文センター : 『向日市埋蔵文化財調査報告書』55 : 2002年

- 今里遺跡(右京105次)**〔いまざと〕 長岡京市
 中世集落 82.7 - 83.1 1点 京都府埋蔵文化財センター
- 京都府埋文センター : 『京都府埋蔵文化財情報』7 : 1983年
- 京都府埋文センター : 『京都市遺跡調査概報』9 : 1984年
- 長岡京市史編さん委員会 : 『長岡京市史 資料編1』 : 1991年
- 会
- 山口博 : 「京都・今里遺跡」(『木簡研究』7) : 1985年

- 更ノ町遺跡(右京285・310・335次)**〔ふけのまち〕 長岡京市
 古代都城、近世近代包含層 87.11 - 88.3、88.7 - 89.3、89.3 - 89.8 7点
 京都府埋蔵文化財調査研究センター
- 京都府埋文調査研究センター : 『京都府遺跡調査概報』45 : 1991年
- 長岡京市史編さん委員会 : 『長岡京市史 資料編2』 : 1992年
- 会
- 土橋誠 : 「京都・長岡京跡(2)」(『木簡研究』12) : 1990年
- 木簡学会編 : 『日本古代木簡集成』東京大学出版会 : 2003年

- 勝龍寺城跡(右京207次)**〔しょうりゅうじじょう〕※ 長岡京市
 中世城郭 85.9 - 85.10 1点 長岡京市埋蔵文化財センター
- 長岡京市教委 : 『長岡京市文化財調査報告書』17 : 1991年

- 勝龍寺城跡(勝龍寺城公園整備に伴う調査)**〔しょうりゅうじじょう〕 長岡京市
 中世城郭 88.5 - 89.3 1点 長岡京市埋蔵文化財センター
- 長岡京市埋文センター : 『長岡京市埋蔵文化財調査報告書』6 : 1991年
- 岩崎誠 : 「京都・勝龍寺城跡」(『木簡研究』15) : 1993年

- 今里車塚古墳(右京352次)**〔いまざとくるまづかこふん〕 長岡京市
 古代都城 90.5 - 90.8 1点 長岡京市埋蔵文化財センター
- 長岡京市教委 : 『長岡京市文化財調査報告書』27 : 1991年
- 山本輝雄・白川成明・中島皆夫・木村泰彦 : 「京都・長岡京跡(3)」(『木簡研究』13) : 1991年

- 今里城跡**〔いまざとじょう〕 長岡京市
 中世城館 90.7 - 90.8 1点 長岡京市埋蔵文化財センター
- 長岡京市埋文センター : 『今里地区古文書調査報告書 解説篇』(長岡京市文化財調査報告書23) : 1990年
- 長岡京市埋文センター : 『長岡京市埋蔵文化財センター年報 平成2年度』 : 1992年
- 長岡京市史編さん委員会 : 『長岡京市史 資料編1』 : 1991年
- 会
- 原秀樹 : 「京都・今里城跡」(『木簡研究』13) : 1991年

- 木津川河床遺跡**〔きづがわかしょう〕 八幡市
 中世集落 87.3 1点 京都野尻湖友の会による表面採集
- 橋本清一 : 「京都・木津川河床遺跡」(『木簡研究』14) : 1992年

- 興戸宮ノ前遺跡(3次)**〔こうどみやのまえ〕 京田辺市
 中世集落 98.8 - 98.10 2点 京都府埋蔵文化財調査研究センター
- 京都府埋文調査研究センター : 『京都府遺跡調査概報』87 : 1999年
- 藤井整 : 「京都・興戸宮ノ前遺跡」(『木簡研究』21) : 1999年

- 百々遺跡(推定第三次山城国府跡)**〔どど〕 乙訓郡大山崎町
 古代国府跡・古道跡 84.6 1点 大山崎町教育委員会

○ 大山崎町教委	『大山崎町の歴史と文化』	1984年
○ 林亨	「京都・百々遺跡」(『木簡研究』7)	1985年
佐山遺跡 (3次・B2地区) [さやま] 乙訓郡久御山町		
中世集落・居館・条里 01.4 - 01.8 13点 京都府埋蔵文化財調査研究センター		
○ 京都府埋文調査研究センター	『京都府埋蔵文化財情報』82	2001年
○ 竹原一彦	「京都・佐山遺跡」(『木簡研究』24)	2002年
恭仁宮跡 (西面大路東側溝) [くにきゅう] 相楽郡加茂町		
古代宮殿・官衙 96.6 - 97.3 7点 京都府教育委員会		
○ 京都府教委	『埋蔵文化財発掘調査概報1997』	1997年
○ 京都府教委	『恭仁宮跡発掘調査報告Ⅱ』	2000年
○ 鍋田勇・和田萃	「京都・恭仁宮跡」(『木簡研究』19)	1997年
矢谷遺跡 [やだに] 天田郡夜久野町		
中世・性格不詳 73.4 2点 表面採集		
○ 衣川栄一	「夜久野町板生出土の中世遺物」(『京都考古』24)	1976年
○ 京都府立丹後郷土資料館	『経塚 丹後とその周辺』	1977年
○ 衣川栄一	「京都・矢谷遺跡」(『木簡研究』10)	1988年
末窯跡群 [すえかまあとぐん] 天田郡夜久野町		
近世窯跡 89.7 - 89.8 1点 夜久野町教育委員会		
○ 橋本俊介	「京都・末窯跡群」(『木簡研究』19)	1997年
河守遺跡 (3次) [こうもり] 加佐郡大江町		
古代条里遺構 97.11 - 98.3 1点 大江町教育委員会		
○ 大江町教委	『河守北遺跡・河守遺跡』(大江町文化財調査報告書5)	1998年
○ 松本学博	「京都・河守遺跡」(『木簡研究』21)	1999年
定山遺跡 (2次) [じょうやま] 与謝郡岩滝町		
中世集落 79.10 - 79.11 1点 岩滝町教育委員会		
○ 岩滝町教委	『定山遺跡第2次発掘調査報告書』(岩滝町文化財調査報告書4)	1980年
○ 堤圭三郎・大槻真純	「京都・定山遺跡」(『木簡研究』6)	1984年
遠所遺跡 (91年度調査) [えんじょ] 竹野郡弥栄町		
古代製鉄遺跡 91.4 - 92.3 2点 京都府埋蔵文化財調査研究センター		
○ 京都府埋文調査研究センター	『遠所遺跡』(京都府遺跡調査報告書21)	1997年
○ 土橋誠	「京都・遠所遺跡」(『木簡研究』14)	1992年
○ 土橋誠	「遠所遺跡 (京都府) 出土木簡 (補遺)」(『木簡研究』15)	1993年